

調 革 試 験 成

府 縣	出 品 人 名	試 験 番 號	印	品 名	特 徵	寸 法			
						厚 時	幅 時	切 口 面積 平方時	
三重	中 村 兵 助	29	特 製	皮 革 製	褐 茶 色 單	0.20	3.00	0.600	
		41	同 上	同 上	同 上	0.20	3.00	0.600	
		73	同 上	同 上	同 上	0.20	3.00	0.600	
		71		皮 革 製	リ ン ク	焦 茶 色 革	0.75	2.50	0.720
		72		同 上	同 上	濃 褐 色 革	0.75	2.31	0.670
大阪	大 坂 帶 皮 製 造 所 多 木 千 吉	3		帶 革	淡 褐 茶 色 單	.172	3.000	0.516	
		16		同 上	同 上	.187	1.938	0.362	
		49	三 角 アイ	同 上	同 上	0.21	3.00	0.630	
		51	同 上	同 上	同 上	0.21	3.00	0.630	
		69		革 製	リ ン ク	淡 褐 茶 色 革	0.72	2.56	0.720
		70		同 上	同 上	同 上	0.72	2.56	0.720
大阪	新 田 長 次 郎	31	防 水 用	調 革	焦 茶 色 單	0.21	2.00	0.420	
		33	同 上	同 上 織 手	同 上	0.27	2.00	0.540	
		32	地 球	調 革	褐 茶 色 單	0.21	3.00	0.630	
		44	同 上	同 上	同 上	0.21	3.00	0.630	

九百五十三

績 表 (其 一) \*ハ 標 點 外ニテ 切 断 シタルモノ

標 點 距 離 時	内 力 平 均 時 分 率	破 壞 總 荷 重 噸	破 壞 直 前 於 伸 長 百分率	破 壞 後 ノ 永 久 伸 長 百分率	引 張 強 度 平 方 時 噸	引 張 強 度 一 時 幅 一 時 噸	備 考
5	11.56	1.18	32.50	7.50	1.97	0.39	
8	12.50	1.15	27.15	4.69	1.92	0.38	*
8	11.93	1.07	26.18	5.08	1.78	0.36	*
平均	11.79		28.61	5.76	1.89	0.38	
8	10.55	0.53	18.75	7.03	0.740	0.210	ピンノ直徑五インチ、三リンク切斷ス
8	9.76	0.46	18.75	7.03	0.690	0.200	同上、三リンク切斷ス
平均	10.15		18.75	7.03	0.715	0.205	
5	4.36	1.21	21.87	10.00	2.345	0.400	
5	6.56	0.65	19.37	2.50	1.800	0.335	*
平均	5.46		20.62	6.25	2.070	0.370	
8	11.33	1.00	23.82	4.690	1.590	0.33	
8	9.96	1.17	25.00	3.120	1.860	0.39	
平均	10.64		24.41	3.905	1.725	0.36	
8	12.500	0.505	19.52	9.380	0.700	0.20	ピンノ直徑五インチノ五リンク切斷ス
8	11.330	0.450	15.62	7.030	0.625	0.18	同上、一リンク切斷ス
平均	11.915		17.57	8.155	.6625	0.19	
5	12.50	0.73	34.06	7.50	1.86	0.39	
平均	12.50		34.06	7.50	1.86	0.39	
8	9.77	0.65	21.87	7.05	1.20	0.325	
平均	9.77		21.87	7.05	1.20	0.325	
8	11.33	1.16	25.75	5.47	1.840	0.390	
8	11.33	0.71	19.92	4.69	1.130	0.240	
平均	11.33		22.83	5.08	1.485	0.315	

九百五十二

調 革 試 験 成

府 縣	出 品 人 名	試 験 番 號	印	品 名	特 徵	寸 法		
						厚 吋	幅 吋	切 口 面 積 平方吋
大阪	新田長次郎	4	地球	調革	褐色色單	0.25	1.94	0.485
		19	同上	同上	同上	0.19	2.00	0.380
		50	新田式	同上	褐色色革十七枚並べ	0.66	3.00	1.20
		52	同上	同上縫目	同上	0.56	3.00	1.20
		61	金色地球	調革	褐色色單	0.25	3.00	6.750
		62	同上	同上	同上	0.25	3.00	0.750
		66	同上	同上縫目	同挿接縫目	0.30	3.00	0.900
		74		革製リンク	褐色色革リンク七ツ並べ	0.75	2.59	0.75
		75		同上	同上	0.75	2.59	0.75
		大阪	井上元吉	5		タンニン製革	褐色色單	0.21
53				同上	褐色茶色二重	0.17	3.00	0.51
54				同上	同上	0.17	3.00	0.51
64				クロム製革	水浅黄色二重	0.22	3.00	0.66
65				同上	水浅黄色單	0.19	3.19	0.606
67		同上	同上	0.19	3.19	0.606		

九百五十五

績 表 (其 二) \*ハ標點外ニテ切斷シタルモノ

標點距離 吋	内力ラ一平方吋ニツキ伸長率	破 壞 總 荷 重 噸	破 壞 直 前 於 伸 長 率	破 壞 後 ノ 永 久 伸 張 率	引 キ リ 強 平 方 吋 ニ ツ キ 噸	引 キ リ 強 一 吋 幅 ニ ツ キ 噸	備 考
5	11.250	0.91	30.32	6.250	1.880	0.470	
5	11.860	0.61	28.12	7.500	1.610	0.305	
平均	11.555		29.22	6.875	1.745	0.390	
5	6.25	1.55	13.74	3.12	1.29	0.52	ピン直徑0.11インチ三枚切斷ス 何レモ銀孔ニ於テ
平均	6.25		13.74	3.12	1.29	0.52	
5	8.26	1.21	13.44	3.12	1.01	0.40	縫目銀孔ニテ三枚切斷ス
平均	8.26		13.44	3.12	1.01	0.40	
8	6.870	1.12	20.40	1.560	1.67	0.420	
8	9.000	1.40	22.66	2.730	1.87	0.470	
平均	7.935		21.53	2.145	1.77	0.445	
8	6.25	1.09	16.80	3.90	1.21	0.36	
平均	6.25		16.80	3.90	1.21	0.36	
8	15.62	0.425	18.75	3.120	0.570	0.164	ピンノ直徑計インチ三ツ切斷ス
8	14.85	0.405	21.87	9.370	0.540	0.156	同上、五リンク切斷ス
平均	12.25		20.31	6.245	0.555	0.160	
5	6.25	0.64	18.75	3.12	1.52	0.32	
平均	6.25		18.75	3.12	1.52	0.32	
5	3.20	1.42	21.88	5.00	2.78	0.47	
5	5.00	1.41	22.50	2.50	2.76	0.47	1.27噸迄荷重シ中止シ更ニ初メヨリ荷重シ切斷シタリ
平均	4.10		22.19	3.75	2.77	0.47	
3	9.33	1.33	40.60	8.30	2.02	0.44*	
平均	9.33		40.60	8.30	2.02	0.44	
3	11.43	1.31	44.80	10.40	2.160	0.410*	
3	11.45	1.22	37.50	7.80	2.010	0.380*	
平均	11.44		41.15	9.10	2.085	0.395	

九百五十四

木綿調帯試験

府 縣	出 品 人 名	試 驗 番 號	印	品 名	特 徵	寸	
						厚 時	幅 時
愛知	岡谷合資會社	26	トシ印	木綿調帯	濃 澁 色	0.19	2.00
		39	同 上	同 上	同 上	0.19	2.00
三重	三重調帯製造所 中村 兵助	8		化 革 調 帶	澁 色	0.25	3.00
		27		布 上	同 上	0.25	3.00
		40		同 上	同 上	0.23	3.00
		55		三 重 式 調 帶	同 上	0.225	3.00
		56		綿 布 上	同 上	0.225	3.00
		68		同 上	同 上	0.225	3.00
東京	オータ式調帯製 造株式會社 三 田 坂 信 三	2		オ 一 夕 式 調 帶	濃 澁 色	0.156	2.00
		1		波 同 上	同 上	0.156	2.00
		6		同 上	同 上	0.250	3.00
		76		同 上	同 上	0.156	2.00
兵庫	坂東調帯合資會社	10	普通用	阪 東 式 調 帶	濃 澁 色	0.29	2.56
		30	同 上	木 綿 調 帶	表 澁 色	0.29	2.56
		42	同 上	同 上	同 上	0.29	2.56
		43	同 上	同 上	同 上	0.29	2.56
		34	高速用	同 上	同 上	0.20	2.125
		45	同 上	同 上	同 上	0.20	2.125

九百五十七

成 績 表

\*ハ標點外切斷ノモノトス

法	切口 面積 平方時	標 點 距離 時	内力 フーニ 平方時ニ ツキ 0.5 噸 生セ シメク長 時ノ伸長 百分率	破 壞 總 荷 重 噸	破 壞 直 前 ニ 於 ケル 伸 長 百分率	破 壞 後 ノ 永 久 伸 長 百分率	引 張 リ 強 サ 一 平 方 吋 ニ 付 噸	引 張 リ 強 サ 一 平 方 吋 ニ 付 噸	備 考
	0.380	5	4.060	1.24	9.37	5.00	3.26	0.620*	
	0.380	5	3.750	0.98	7.81	5.00	2.58	0.490	
		平均	3.905		8.59	5.00	2.92	0.555	
	0.750	5	6.25	1.91	22.50	15.00	2.55	0.64	
	0.750	5	7.19	1.94	23.44	12.50	2.59	0.65	
	0.690	8	7.42	1.87	23.44	12.50	2.71	0.62	
		平均	6.95		23.12	13.33	2.62	0.64	
	0.675	8	9.37	1.96	26.56	13.33	2.90	0.65*	
	0.675	8	9.37	1.98	25.00	12.50	2.93	0.66*	
	0.675	8	10.15	1.99	25.78	17.20	2.95	0.66	
		平均	9.63		25.78	14.34	2.93	0.66	
	0.312	10	6.56	0.69	20.31	6.56	2.210	0.345*	
	0.312	8	6.25	0.79	18.00	6.25	2.530	0.395	
	0.750	5	5.62	1.32	12.50	2.50	1.760	0.440*	
	0.312	8	8.59	0.70	22.66	8.56	2.240	0.350	
		平均	6.75		18.37	5.97	2.185	0.380	
	0.742	5	1.25	2.32	7.19	2.50	3.13	0.910*	
	0.742	10	1.25	2.44	7.50	1.87	3.29	0.950*	
	0.742	8	1.95	2.60	10.94	2.73	3.50	1.020*	
	0.742	8	3.51	2.11	11.72	3.51	2.84	0.820*	
		平均	1.99		9.34	2.66	3.19	0.925	
	0.425	8	2.73	1.54	10.94	5.080	3.62	0.725*	
	0.425	8	2.93	1.65	12.50	7.810	3.88	0.780	
		平均	2.83		11.72	6.445	3.75	0.750	

九百五十六

木綿及ビマニラ網試験成績

府 縣	出 品 人 名	試 驗 番 號	印	品 名 特 徵	寸	
					直 徑 時ニテ	切 口 面 積 平方時テ
大 阪	大阪製網合資社 業務擔當社員 辻本藤三郎	35		マニラ	1.40	1.39
		58		同上	1.40	1.39
大 阪	芦森武兵衛	37	二等品	機械傳動 用木綿綱	1.25	1.10
		53	同上	同上	1.25	1.10
愛 知	竹内 與八	36		同上	0.875	0.54
		46		同上	0.875	0.54
愛 知	鈴木 彌作	38		同上	1.30	1.19
		60		同上	1.30	1.19

表 假定面積 =  $\frac{9}{10} \times \frac{\pi}{4} \times (\text{直徑})^2$  \*ハ標點外切斷ノモノトス 明治四十三年四月

法 標點 距離 時ニテ	ス ト ラ ン ド ノ 數	コ ー ア ノ 有 無	重 量 長 一 呎 ニ テ 封 度 ニ テ	内 力 平 方 時 ニ 付 0.5 噸 誘 生 セ シ メ タ ル 時 ノ 伸 長 百 分 率 ニ テ	破 壞 總 荷 重 噸 ニ テ	切 斷 シ タ ス ラ ン ド ノ 數	破 壞 荷 重 一 平 方 時 ニ 付 噸 ニ テ	破 壞 直 前 ニ 於 ケ ル 伸 長 百 分 率 ニ テ	備 考
5	3	無	0.49	10.62	4.53	1	3.26	25.310*	
5	3	無	0.49	10.62	3.78	1	2.72	25.310*	
				10.62				25.310	
5	4	有	0.965	11.88	2.99	1	2.72	28.120*	09噸迄荷重ヲ加エ タルニ故障アリ中 止シ更ニ始メヨリ 荷重ヲ加エタリ
5	4	有	0.965	7.50	3.55	1	3.23	26.870*	
				9.69				27.495	
8	3	無	0.21	14.46	1.37	1	2.54	37.890*	
8	3	無		12.89	1.32	1	2.44	30.080*	
				13.67				33.985	
5	3	無	0.50	13.45	2.365	1	1.99	35.00*	
5	4	有	0.45	14.37	2.620	2	2.20	30.00	
				13.91				32.50	

第八十類 試驗器械

審查官 名古屋高等工業學校教授 江口元太郎

講師 伊藤禮一

本類ニハ重ニ物理化學實驗諸器械ヲ包含セリ本邦ニ於ル理化學器械ノ製作ハ軌近二三十年間ノ發達ニシテ長足ノ進歩ヲナシタリト雖猶全國ニ於ケル製作業者其數寡ク加フルニ創業ノ日猶淺キモノ多ク從ツテ本會出品區域モ亦東京京都大阪ノ三府ニ限ラレ人員ニ於テモ三府ヲ合シテ十二名ニ過ギズ歐米斯業界ノ業況ニ比肩スベクモアラザルナリ幸ニシテ二三製作業者ノ比較的優秀ナルモノ及前途大ニ望ヲ囑スベキモノヲ見タルハ國運發展ノ上ニ於テ大ニ慶賀セザルベカラズ實驗器械製作業ノ發達ハ純正科學進步ノ一大要素ナリ大小凡テノ器械一々之ヲ海外ニ仰ギ其到來ヲ待ツテ學者ノ使用ニ供スル間ハ我理學界ノ進歩發達ヲシテ歐米ト軒輊ナカラシムルコトハ得テ期スベカラズ國民ノ普通教育ニ資スル理化學器械ノ如キ亦我國情ニ顧ミ多少ノ改變ナカルベカラズ當業者ハ宜シク少ナクトモ本邦小中學ノ器械室內海外品ノ痕跡ヲ斷タシメ進ンデ清韓其他ノ東洋諸國ニ於テ無限ノ販路ヲ廣メ確實ナル信用ヲ獲得センコトヲ期スベシ

出品諸器械ヲ通覽スルニ歐米品ノ模造其大部ヲ占ムト雖モ猶少數ナガラ邦人ノ新案創意ニ係ルモノヲ

見タルハ著シキ進歩ト稱スベシ邦人ノ新案ニ成レルモノニシテ本會出品ノ班ニ入ラザルモノ其數少カラズト雖之ヲ歐米ニ於ケル無限ノ品數ニ比セバ眞ニ曉天ノ星ノ如シ此點ニ關シテハ今後製作當業者ト理化學專門ノ學者ト益相接近シ互ニ扶掖ニ勉メテ其効果見ルベキモノアルベシ

出品ノ多クハ所謂定性的試驗器ニシテ定量的測定器ニ至リテハ僅ニ指ヲ屈スルニ過ギズ理化學器械ノ製作ハ後種ノモノニ於テ缺クル所ナキヲ得テ始メテ完タシト謂フベシ斯業界ノ前途猶甚ダ遠遠ナリ從來斯業者ガ單ニ輸入防止ヲ目的トセルニ比シ數年來海外輸出ノ路ヲ開キ殊ニ清韓ノ地ニ於テ前途益有望ナル供給ヲ期待スルハ喜ブベキナリ

以下項ヲ分チ審査品中ノ重ナルモノニ就キ概評ヲ舉グ

島津式排氣機

(京都府島津源藏出品)外形ハ全ク之ヲ歐洲ニ製造會社製作品ニ則リタルモ内部ノ構造殊ニ排氣機ノ

主要部タル辨ノ構造調節ニ工夫ヲ凝ラシ辨ノ上下ニ於ケル壓力ノ差ノ大小ニ應ジテ其働ヲ充分ナラ

シムルニ勉メタルハ甚ダ巧ナリ器械各部ノ構造仕上其缺點ヲ見ズ唯辨ノ壓力ノ調制ニ用ヒラレタル

撥條ハ永キ使用ニ適スルヤ否ヤ今少シク耐久ノ構造ヲ取り能ハザルカ

トムソン反射電流計

(京都府島津源藏出品)此種ノ測定器製作ハ所謂第一位ノ妙技ヲ要ス本器ハヨク輕量ノ電流測定使用

流線試驗器

ノ目的ヲ達シ得ベシ製作技術ノ進歩ハ本器ノ如キモノニ於テ大ニ見ルヲ得ベシ

(東京市龜井忠一出品)本會出品ノ試驗器械中邦人ノ設計ニ係ル最優秀ナルモノ、一ナルベシ原考案ハ之ヲ外國品ニ則リタリト雖モ構造甚ダ單純取扱亦甚簡便價從テ廉ナルモ猶明確正細ナル流線ヲ得ルコト歐米品ニ於テモ比類稀ナリ本器ハ其用途唯ニ流體力學ニ止マラズ物理學上廣ク他ノ範圍ニ之ヲ利用シ得ベク又河海工學等ニ於テモ利用ノ道多カルベシ唯製作上猶多少ノ缺點ヲ見ル例ヘバ同一列ニアル小孔ノ大サ及方向整ニテ缺キ試ニ空氣中ニ液ヲ噴出セシムルニ噴液ノ高サ及方向一様ナラズ今本器ニヨリテ得タル流線ヲ寫影セルモノヲ附載ス但シ普通ノ暗函ヲ以テ之ヲ撮影セシ爲メ水平面ヲ直寫スル仕掛容易ナラザルヲ以テ平面鏡ヲ借リテ其像ヲ「カメラ」ニ收メタリ故ニ平面鏡ノ前面ヨリ反射シ來ル光線ニヨリ微光像重複シ從テ像ノ鮮明ヲ缺クハ全ク撮影器ノ不完全ナル爲ナレバ見ル人之ヲ寛容セラレンコトヲ請フ

支田氏ブリズム偏光器、同反射偏光器、同光波干涉裝置及附屬投影裝置

(東京府龜井忠一出品)光ノ偏リ及干涉ノ二現象ハ之ヲ教示スルニ多ク不廉ノ試驗器械ト巧妙ナル實驗技術トヲ要ス其價額低廉ニシテ取扱亦甚ダ簡便ナルモノニ至リテハ歐米ニ於テモ其數多カラズ此四品ハ最廉價ニシテ使用法亦甚ダ簡易ナルモノ、一ナリ若シ廣ク使用セラル、ニ至ラバ中學程度ノ

諸學校ニ於テモヨク偏光及干涉ノ現象ヲ教示スルヲ得テ教育上其裨益著大ナルベシ

メルデ氏弦ノ振動試驗器、グーニツヒ氏躍炎波動器、ウキムシヤリスト發動機、直立電流計、プラマ水壓器、熱機關其他各種模型

(東京府龜井忠一出品)以上ノ諸品製作技術ノ優秀ナル點ニ於テ特ニ見ルベキモノアリ此ノ如キ技術優レル職工ノ養成ヲ怠ラズンバ多年ヲ出デズシテ斯界ニ新ヲ稱スルニ至ルベシ唯是等諸器械ノ内ニハ或ハ仕上後ノ實驗檢査ヲ經ザルモノアルベシ例ヘバ躍炎波動器ニ於テハ瓦斯ノ噴出孔過少ニシテ點火セズブラマ水壓器ハ臺ト圓筒ノ取付ニ於テ漏水ノ個所アルガ如キ以テ之ヲ窺フニ足ル製品ノ檢査ハ重要ナル職掌ノ一ナリ未檢査品ヲ販賣スル如キハ需用者ヲシテ不便ヲ感ゼシムル中ト大ニ從テ不快ノ念ヲ起サシムル基トナルモノナレバ深大ナル注意ヲ拂ハザルベカラズ又蒸汽機關車ハ素ヨリ模型ナリト雖運轉圓滑ヲ欠ク其火爐トシテ用ヒラレタル「アルコホルランプ」モ亦取扱不便ニ點滅ノ際手數ヲ要スルコト大ナルガ如シ多少改良ノ餘地アルベシ

田中式顯微鏡(複筒六百倍)及田中式顯微鏡(單筒六百倍)

(東京府田中空次郎出品)多年ノ苦心研究空シカラス本邦ニ於テ見ルニ足ルベキ光學器械ヲ製作シ得ルニ至リタルハ曠賞ニ價ス光學器械ノ製作ハ理化學器械中最巧妙ナル技術ヲ要スルモノ、一ナリ然ルニ今ヤ倍率低度ノ顯微鏡ナリト雖モ或程度ノ檢鏡マデハ之ヲ使用シ得ル良品ヲ製出シ得タリ其目

的目下一ニ輸入防止及安價ノ供給ニアルガ如キモ抑輸入防止ノ目的タル其製作品ノ技巧海外品ニ比シテ遜色ナキ程度ニ進ミ猶海外品トノ競争場裡ニ立チテ能ク多クノ輸出ヲナシ得ルニアラズンバ充分ニ之ヲ達セラレタリト言ヒ難シ製作者若シ専心研究勉メテ止マズンバ所期ヲ遂グルコト必ズシモ難キニアラザルベシ以下項ヲ逐フテ一ニノ批評ヲ試ミン

一、像ノ鮮明豫想外ニ可良ナリ然レドモ猶之ヲ歐洲斯業者中第二流乃至第三流ノ製作品中ノ同倍率ノモノニ比スルモ猶頗ル及バザルヲ見ルレンズ長クノ仕上等ニ就キ研究ヲ積マザルベカラザル點多カルベシ

二、種々ノ點ニ於テ製作仕上ノ整一ヲ缺クモノ多シ例令バ接物鏡ヲ彼是取り替ヘテ使用セントスルモ螺旋ノ仕上同一ナラザルヲ以テヨク適合セザルモノアリ又同一番號ノ接物鏡ニシテ著シク其倍率ヲ異ニス若シ甲乙二種ノ顯微鏡筒ノ長サ異ナルヲ以テ同倍率ヲ得ンガ爲故意ニ出デタリトセバ之ヲ知ラズ然ラズンバ觀過シ難キ缺點ノ一ナリ以上二點ノ如キハ器械各部個々ノ注文購買者ニ對シテ不便ヲ感ゼシムルコト大ナルベシ

解剖用顯微鏡

(東京府田中空次郎出品)前二者ニ比ゼバ製作甚簡易ナルヲ以テ其出來上リ頗ル可良ニ特ニ指摘スベキ缺點ヲ見ズ

經緯儀

(大阪府中川實太郎出品)營業者ハ多年測量器械ノ輸入販賣ヲ營ミ其輸入額ノ年々尠少ナラザルヲ概シ一ハ輸入防止ヲ目的トシ一ハ比較的廉價ノ供給ヲナサントノ目的ヲ以テ此種器械ノ製作ヲ企テタリト云フ多年ノ經營其効空シカラズ極メテ精巧ナル手腕ヲ要スル此種ノ器械トシテ見ルニ足ルベキ良品ヲ製出シ得ルニ至レルハ賞スベキ事ナリ憾ムラクハ其技未ダ堂ニ入ラズ多クノ缺點ヲ見ルルニ其重ナルモノヲ指摘スベシ

一、圓盤ノ度盛リ正確ナリト云ヒ難シ加フルニ其誤差不規則ナリ其正否如何ハ直ニ其器ノ良否ヲ上下スル一要素トナル精良ナル目盛器械ヲ使用シ加フルニ妙技ヲ有スル職工ヲ得ンコトヲ勉メザルベカラズ次ニ刻度検査ノ成績ヲ記スベシ但シ三十度毎ニ二副尺ノ讀ヲ取り圓盤ノ各部ニ於ル誤差ヲ表ハセルモノナリ

副尺ノ一	副尺ノ二	誤差
0°	180° 0' 0"	
30°	210° 1' 40"	+ 1' 4"
60°	240° 2' 0"	+ 2' 0"
90°	270°	

副尺ノ一	副尺ノ二	誤差
120°	300° 2' 40"	+ 2' 40"
150°	300°	
180°	360° 1' 0"	+ 1' 0"
210°	30° 0' 40"	+ 0' 40"
240°	59° 59' 40"	- 0' 20"
300°	150° 2' 20"	+ 2' 20"
360°	180° 1' 20"	+ 1' 20"

右ノ表ニヨリ判ズルニ副尺度盛ノ不正確ニ加フルニ上下二盤ノ内其中心點亦廻轉軸ト一致セザル所アルベシ

以上ノ如ク副尺ノ度盛不完全ナルヲ以テ原刻度五十九分劃ヲ六十等分セル副尺モ副尺ノ位置ニヨリテ或ハ原尺五十三分劃ガ副尺五十四分劃ノ長サニ等シキ所アリ或ハ副尺六十分劃ハ原尺五十分劃ヨリモ長キ所アリ

二、「タシセントスクリウ」ニ附帶セル「スプリング」弱キニ失シ取扱中屢不自然ナル變位ヲ生ズルコトアリ製作上注意ヲ要ス

三、望遠鏡ノ接物レンズ付ノ雄螺旋ト鏡筒ノ雌螺旋ト密合セザル爲メ接物レンズハ凡ソ二ミリメ

トル許リヲ殘シテ其正位ニ納マラズ從テ望遠鏡ハ副尺上ノ水準器ニ障ヘラレテ回轉セズ蓋シ最終ノ検査ヲ經ザルモノナルベシ

四、材料海外品ニ比シテ稍軟弱ニ塗上ケ未熟ナリ堪久性疑ハシ

之ヲ要スルニ猶多クノ缺點アリト雖モ職工ノ技術ニ於テハ進歩ノ形跡著シク殊ニ各種螺旋ノ如キ其最長ズル所又磁石ノ支點等ハ非常ニ可良ナリ或ハ疑フ海外品ヲ配セザルカラ

米國式トランシット(甲式及乙式)

(東京府成田幾次郎出品)價ハ廉ナリト雖一見餘リニ安物然タルハ蓋シ各部塗料ノ未熟及金屬部色合ノ不良其重ナル原因ナルベシ之ヲ詳細ニ觀察スル時ハ大ニ技ヲ鍊レル點多シ副尺度盛ノ如キ亦却テ前者ニ優ル今參考ノ爲之ヲ表記スレバ次ノ如シ

副尺ノ一	副尺ノ二	誤差
0°	180°	
30°	210°	
60°	240°	
90°	270°	
120°	299° 58'	- 2'
150°	329° 57'	- 3'



副 尺	一	副 尺	二	誤 差
180°		35.9°	5.9°	- 1'
210°		3.0°		
240°		6.0°		
270°		9.0°		
300°		12.0°	0.1'	+ 1'
330°		16.0°	0.2'	+ 2'
360°		18.0°		

要スルニ多少ノ誤差アリト雖其誤不規則ナラズ唯本器ハ其最小刻度一度之ニ其六十分ノ一即一分讀ノバニヤヲ附シタルモノニシテ前者ニ於テハ最小刻度一度ノ三分ノ一即二十分ニシテ之ニ六十分ノ一即二十秒讀ノ「バニヤ」ヲ附シタルヲ以テ表ニ現ハシタル外見ノミヲ以テ前者ヲ判評スルハ精ナリ

技巧ノ點ニ於テモ前者ト格別ノ軒輊ナシ此ノ妙技ニ配スルニ精巧ナル製作器械ヲ以テシ其練習ノ數ヲ積マバ多年ヲ出デズシテ市場ニ名ヲ成ヌヲ得ン

測量器械ノ如キハ需要者多ク價ノ安キモノヲ希ハズ相當ノ價ヲ拂ヒテ堪久正確ナルモノヲ得ント望メリ又例合其價ヲ半ニスルモノ十年ノ器命ヲ五年ニ縮メナバ畢竟半價ノ利金ヲ以テ不完全ナル器械ヲ

使用スル不便ヲ買ハザルベカラザルコト、ナル此種器械ノ製作者ハヨク之ヲ思ヒ相當ノ勞金ヲ投ジテ正確ナル良品ヲ製出シ相當ノ價額ヲ以テ顧客ニ應ズルヲ目的トセンコトヲ希望ス

ガイスレル管各種

(東京府川井金三郎同富山榮吉同森川惣助出品)從來甚ダ幼稚ナリシ硝子細工ハ概近五六年間顯著ナル進歩ヲナセリ硝子細工ハ變化多ク用途廣シ當業者宜シク益其技ヲ鍊リ大成ヲ期センコトヲ望ムガイスレル管トシテハ製品頗ル可良ニ此種物品ノ輸入ヲ抑減シ得ルコト明ナリ唯之等三名ノ出品中或ハ同一識工ノ手ニ成レルモノ多數ヲ占メザルカ

化學用玻璃製試驗機械各種

(東京府川村録太郎同田中空次郎同外山義達同森川惣助同川井金三郎同富山榮吉同齋藏熊三郎京都府柳本富五郎出品)化學用玻璃製試驗機械モ硝子細工ノ發達トトモニ近年長途ノ進歩ヲナセリ就中川村録太郎ノ出品最モ精巧ニシテ「トウイベル」氏式瓦斯乾燥裝置、加里球、瓦斯「ビベット」何レモ舶來品ニ比シテ殆ンド遜色ナシコレ出品者ガ多年専門ノ理化學者ニ就キテ熱心ニ研究シタルノ結果ニシテ大ニ賞スベキコトナリ

田中空次郎ノ出品ニ係ル「ソクシレット」脂肪定量器「オルザット」瓦斯分析裝置及分液漏斗亦何等指摘スベキ缺點ヲ見ズ、外山義達出品ノ瓦斯燈、酒精燈、分液漏斗並ニ柳本富五郎出品ノ分析用器械

ハ實用上大ナル不便ヲ感ゼズト雖其技術ニ至リテハ未ダ熟セザル點多シ  
 森川惣助、川井金三郎、富山榮吉ノ出品ニ至リテハ單ニ技術ニ於テ劣レルノミナラズ實用ニ堪ヘザ  
 ルモノ多シ宜シク斯道專門家ニ就キテ之ガ改良ノ進歩ヲ圖ラザルベカラズ

第九部

第八十一類 醫療機械

審査官 愛知縣立醫學專門學校教諭 小川 三之助

本類ハ醫療及ビ調劑ニ要スル器具器械ノ外總テ醫學ノ研究ニ資スル器具ヲ包含シ之ガ審査ヲ遂ゲタリ  
 出品人總數ハ十四名ニシテ之ヲ府縣ニ區別セバ東京府四人京都府三人大阪府二人愛知縣四人山口縣一  
 人ニシテ出品點數百三十二ナリ此ノ點數ハ一番號ヲ以テ一點ニ算ス故ニ一個ノ器械ニ一番號ヲ附スル  
 アレバ又タ一番號ノ下ニ數百個ノ器械ヲ網羅シ之ニ數百圓ノ價ヲ附セルモノアリ故ニ點檢セル各個數  
 ヲ舉グルトキハ二千六百八十六個ノ多キニ達ス之ヲ各部門ニ分テバ大要左ノ如シ

科	目	點數	個數
外科	器械	二二	二七六
内科	器械	一八	一五四

眼科	婦人科	衛生科	耳鼻喉科	解剖科	皮膚科	齒科	調劑及雜器	病劑	計
器械	器械	器械	器械	器械	器械	器械	器械	器械	器械
一五	八	二	二	二	四	二	一〇	一	一三二
八八〇	二七三	一一二	九二四	四七	四	六九	四一	一	二、六八六

出品人及點數ニ於テ之ヲ往年ノ博覽會ニ比スレバ過カニ尠ナシト雖モ府縣聯合共進會ニ於テ此ノ種ノ  
 器械品ヲ出陳セシメタルハ恐ラク今回ヲ以ツテ嚆矢トスルナル可シ只ダ之ヲ東京博覽會ノ出品人總數  
 八十五人出品總點數八百八十一ニ比較スレバ數ニ於テ甚ダシキ差違アルハ斯業ノ爲メ遺憾ナシトセズ  
 審査ノ方針ハ其ノ品質製作堅牢耐久實驗實用等ニ重キヲ置キ兼テ新案意匠外觀價額產額事業ノ効果  
 及其將來ノ豫想等ヲ參酌シテ評點ヲ加フルコトトナセリ而シテ實地ノ使用ヲ試ミ得ラル、モノニハ皆  
 之ヲ行ヒタリ

審査ノ結果擬賞セルモノノ左ノ如シ

第壹號表 (参照 本會規則第三十一條。一人ニシテ同一類中數個ノ褒狀ヲ受クベキ片ハ賞牌ハ最

高等ノモノ一個ヲ授與シ其他ハ證狀ノミヲ授與ス)

第部第類擬賞一覽表

府縣	出品				擬賞等級				出品人員ニ對スル擬賞割合
	點數	人員	一等	二等	三等	四等	計		
東京	三〇	四					三	七五・〇%	
京都	一一	三					二	六六・六%	
大阪	三二	二					二	一〇〇・〇%	
神奈川									
大津									
兵庫									
新加									
群馬									
茨城									
栃木									
三重									

計	靜山滋岐長福石富鳥島岡廣山和歌香愛高愛										
	知	知	媛	川	島	山	口	島	山	根	取
點數											
人員											
一等											
二等											
三等											
四等											
計											
割合											

審査成績ニ就テ概括批評ヲ試ムレバ當業者ノ進歩大ニ見ルベキモノアリ近年精細ナル器械ヲ巧ミニ製作シ得ルニ至レルコトニツケル鍍金ノ上達セルコト、外觀ノ美トナレル刀刃ノ鍛鍊宜シキヲ得タルコト等ハ正ニ進歩ヲ認ムルニ足ル

今ヤ實地醫家ノ治療ニ要スル普通器械ノ如キハ之ヲ外國ニ仰ガザルモ優ニ内國製品ヲ以テ之ガ需要ヲ充タシ得ルニ至レルハ國家ノ爲メ慶スベキノ現象ナリト雖刃器ハ勿論其ノ他ノ器械ニ至ルマデ其ノ種類及ビ使用ノ目的ニ從ツテ金屬ノ鍛鍊宜シキヲ得ル鞏固硬軟其ノ度ニ適ヒ以テ久シキニ耐ユルト云フ點ニ至リテハ未ダ外國製品ニ及バザルヲ遺憾トス概シテ新案意匠ヲ見ルベキモノ無ク其ノ新型ト稱スルモノモ殆下外國既製品ヲ模造スルカ若シクハ之ニ僅カノ變更ヲ加フルニ過ギズ畢竟當業者ノ用意足ラザルニ由ルモノニシテ是レ當業者殊ニ製作者或ハ職工ノ醫家ニ近接シテ直接其ノ指導ヲ乞フコト稀ニシテ專門醫ノ要求ニ從ヒ其ノ嗜好ニ適スル器用品ヲ製出スルノ道ヲ講ゼザルニアルモノ、如シ此ノ點ニ向ツテ特ニ當業者ノ注意セラレンコトヲ冀望ス

醫學ノ研究上ニ要スル器械類ニ至リテハ今回ノ出品中ニ見ルモ其數甚ダ僅少ニシテ製作單簡ノモノノミナリ適々ミクロトームノ如キモノヲ出セルモ製作未熟ニシテ實用ニ適セズ高等ノ研究ニ資スル器械類ハ總テ精緻ノ構造ヲ要シ價モ亦從テ高價ノモノヲ多シトス夫レ既ニ製作困難ニシテ而シテ需用多カラズ是レ其ノ進歩ヲ見ル能ハザル所以ナラン平然レドモ這般ノ器械總テ之ヲ歐米ニ仰ガザルヲ得ザル

ニ至リテハ長嘆セザルヲ得ズ當業者ノ前途猶遠ナリト云フ可シ切ニ奮勵ヲ希望ス

耳鼻咽喉科器械ノ出品點數及ビ個數ニ於テ外科器械ヲ凌駕スルハ近時該專門大ニ發達シ專門家日ニ増加シ器械ノ需用多キニ由ル又タ以テ醫界ノ流行ヲ察スルニ足ル

各店ノ出品ニ涉リテ評論ヲ試ミンニ京都府堂阪出品ノ諸器械ハ何レモ精巧ヲ極メ佳品ナラザルハ無シ其ノ製作ニ意匠ヲ凝セル跡見ル可キモノアリ同人ノ出セル解説書ニ專門ノ醫師ニ就キ指導ヲ仰グ云々ノ言ノ虚ナラザルヲ察スルニ足ル中ニ就キ最モ優良ナルヲ眼科器械トス之ヲ 店製造ノ眼科器械ニ比スレバ一頭地ヲ抜キテ精巧ナリ器械ハ一ノ硝子製棚中ニ藏シ該棚ノ製作其ノ戸扉ノ工合等最モ巧妙ニシテ棚ノ上一段ニハ剪刀類ヲ懸垂シ得ル如ク小鉤數多ヲ具ヘ中段ハ刀架ヲ用ヒ刀類並ニ鑷子類ノ撰擇等總テ皆專門醫ノ要求ニ適ヘリ殊ニエツケル氏剪刀ノ三種ヲ具シタルガ如キ刀柄總テ金屬トナシ粗キ線狀ノ溝ヲ附シテ其ノ重量ヲ減シ同時ニ把持ニ便セシメタルガ如キハ製作者ノ意ヲ用ヒタルト云フコトナリ

同人出品婦人科手術臺ハ又佳良ナリ全體鐵製ニシテニツケル鍍金ヲ施シ脚ニハエナメルヲ塗り上板ハ三個ニ區分セラレ各關節ニ依リテ連續ス全型ハスターク氏型ニシテ幾分之ヲ改良セルモノナリ其ノ特點ヲ舉グレバ(一)受脚器ノ直立伸縮自在ナルコト又自由ニ傾斜ス位置ヲ取リ得ルコト及ビ受脚器ノ位置變換ノ至便ナルコト(二)骨盤高位ノ際把輪螺旋ニヨリテ二重ニ伸縮セシメ得ルガ故ニ二倍ノ速度ヲ

以テ極メテ靜ニ容易ニ傾斜シ得ルコト(三)骨盤高位ノ際肩胛部ヲ適宜ノ位置ニ固定シ患者ヲ滑脱セシメザルコト(四)麻醉器用消毒器ヲ上端部ニ附セルコト等ニシテ而シテ價格金百圓ハ廉ト云フテ可ナリ之ヲ他店出品ノ平凡ナル外科手術臺ニシテ價ノ廉ナラザルモノ等ニ比スレバ正ニ優レルモノナルヲ認ム

同人出品ノ食道及氣管支手術器ハ專門醫家ノ示導ニ依リ製作セルモノニシテ極メテ精巧ナリ依テ之ヲ三等賞ニ擬セリ又同人出品ノ耳鼻咽喉科器械ハ硝子棚ニ納メ品種二百四十九個ノ多キヲ藏シ價格四百〇五圓ナリ孰レモ佳品ト稱スベシ

同人出品シヤレツエ型ミクロトームニ就テハ之ヲ實地ニ使用シ特ニ精密ノ検査ヲ施シタリ之ヲ前陳ノ如ク醫學研究ニ屬スル器械中精緻ノモノトシテハ唯一ノ出品ナレバナリ然ルニ審査ノ結果ハ遺憾ノ點多キヲ如何セン抑モ本邦ニ於テミクロトームヲ製造セルハ東京後藤節藏ヲ以テ創トス然レドモ其製品ノ劣等ナル只歐洲製ノ外型模造ニ過ギズシテ實用ニ適スベクモアラズ本品モ亦タ此ノ範ヲ脱セズ軌道ノ軟弱ナル軌道ト刀臺トノ摩擦ヲ減ズルノ装置ナキ追進齒車ノ正確ナラザル噴霧水結裝置ニ不備ノ點アル等ハ缺點ノ主ナルモノナリ要スルニ本品ハ賞スルニ足ラズ

山口縣柏木幸助出品醫療用驗溫器ハ既往並ニ將來ニ於テ効果ノ著シキモノアルヲ以テ特ニ精密ノ検査ヲ遂ゲタリ柏木ハ二十年來慘憺タル經營ト苦心研究トヲ重テ近時漸ク盛大ニ向ヒ明治四十二年度ノ如

キハ八千六百有餘ダース價額金九萬圓餘ヲ製産シ今ヤ優良ノ品ヲ製出シ管ニ外國品ヲ壓スルノミナラズ漸次販路ヲ海外ニ擴メツ、アリ審査ニ提供セシ留點檢溫器ハ一打入十一函半打入壹函ニシテ種類十七型アリ器ハ孔徑五十分ノ一乃至四十分ノ一ミリメートルノ毛管即チ内管ト孔徑一センチメートル計リノ平形丸形等各種ノ外管トヨリ成リ毛細管内ノ微細ナル水銀柱ヲ視易カラシメンガ爲メ毛細管ヲブリスマ形(三角柱)トナシ以テ或方向ニ於テ擴大視セシム而シテ留點ヲ作ルニハ毛細管ノ下部ニ於テ一部分特ニ管腔ノ狹窄セル部ヲ作リ以テ水銀分子間ノ引力ヲ斷絶セシム猶亦視線ノ適度ヲ示ス爲ニ外管ニ黑點ヲ付シ柱管ノ赤點ト相重ナルヲ以テ適度ノ目標トナセル等ハ新案ノ意匠ニシテ至大ノ便アルモノナリ又出品中ニ水銀球ヲ變形シテハ◎字形環狀ノ管ヲナセルモノアリ之レ普通ノ球ニ比シ水銀層ヲ薄クシ温ノ傳達ヲ容易ナラシメ以テ早感ヲ欲スルニアリ之レ理想的最モ巧妙ナリト雖モ惜哉此種ノ現品ニ一モ正確ノモノナシ將來研究ヲ積マバ大ニ有望ナルベキヲ信ズ總出品ヲ種々ノ溫度ニ於テ標準檢溫器ニ照合シ檢スルニ正確優良ノ品ハ約十七分ノ二ニ過ギス即チ過半數ハ不正確ナリ然ラバ之ヲ以テ不成績ト云フベキ乎決シテ然ラズ外國製品ト雖モ嚴密ナル検査ヲ行フトキハ合格スルモノ普通十中一二ニ過ギズ甚シキハ一打中用ユベキモノ皆無ナルモノアリ以テ本品製造ノ如何ニ困難ナルカヲ察スルニ足ル今柏木製品ヲ見ルニ外觀モ美ニシテ毫モ外國品ニ比シ遜色ナク而シテ其ノ出品中ウエーベル形(扁平楕圓形)ノ外管ヲ有スルモノ)記號天印ハ孰レモ優等正確ニシテ前記ノ標準器對照試驗ニ合格セリ

京都府島津源藏出品紙製人體解剖模型ハ大體ニ於テ精巧ニシテ其進歩ヲ賞スルニ足ル之ヲ分雖シ又組合セ得ベク精密ニ作製セルノ技ハ嘆賞スベキモ其離合ハ猶解剖學的知ヲ應用シテ改善スベキモノアリ又其構造専門學者ノ眼ヲ以テ視ルトキハ缺點ナキニアラス要スルニ本品ハ醫學初歩ノ輩若シクハ中等學校程度ノ授業用參考品トシテハ可良ナリ

大阪府白井松之助出品外科器械及產科器械ハ八神幸助、馬場重太郎等ノ出品ト等シク外觀ノ美ナル刀刃ノ銳利ナル價格ノ低廉ナル各進歩ノ賞スベキモノアルハ猶概括評論ニ於テ陳ベタルガ如シ只鑿類ニ至リテハ刃ノ容易ニ屈曲破折ヲ來タスヲ恨ム進歩ハ普通ノ進歩ニシテ特ニ稱スベキモノナシ

同人出品ノ眼科器械解剖器械外三點皆何レモ佳品ナリト雖モ馬場、八神等出品ノモノト大同小異ナリ愛知縣馬場重太郎出品卵形器ハ內腔ヲ硝子ノ隔障ニヨリテ二分シ一半ヲ開クモ一半ハ溫度ノ影響ヲ被ラズ溫度調節ノ爲メニハ須藤氏テルモレグラトリルヲ用ヒ瓦斯安全燈ヲ具備ス而シテ外觀製作原料共ニ佳良ニシテ亦實用ニ適ス故ニ之ヲ貳等賞トセリ同人出品切断除器械ハ七種ノ刀類ヲ刀架ニ裝置シタルモノニシテ其製作硬軟ヤ、理想ニ近ク甚ダ精銳ニシテ嚴密ナル諸種ノ試驗ヲ施スモ良ク其銳ヲ保持ス外觀亦美ニシテ價格モ廉ナリト云ハザルベカラズ

同人出品噴霧器ハ極メテ輕便ニシテ價格ヲ廉ニシ器械ヲ收容スル木箱ハ直チニ消毒液ヲ入ル、ノ便アリ家屋家具殊ニ養蠶室ノ如キ消毒ニハ極メテ適當ノ器械ナリ

同人出品外科手術臺ハステツテル型ニシテ全部鐵製ニシテ上板ハ鋼鐵板ニ銅衣ヲ着セ之ニニツケル鍍金ヲ施シタルハヤ、賞スルニ足レリ只其固定ノ不完全ナル價ノヤ、高キ未ダ以テ高賞ヲ擬スルニ足ラズ故ニ之ヲ四等賞トセリ其他手洗臺裝置大消毒裝置等ヲ出品セルモ其製作殊ニ光輝爛々タルニツケル鍍金巨大ナル金屬代理石等ノ技工共ニ外觀壯麗ニシテ人目ヲ引クニ足ルト雖モ實用ノ點ニ於テ完全ナル克ハズ故ニ各之ヲ四等賞トセリ耳鼻咽喉科器械ハ他ノ同種ノ物ト殆ンド同様ノモノナリ

愛知縣八神幸助出品產科器械ハ五十三個ノ器械ヲ一個ノ消毒ニ至便ナル金屬箱中ニ納メ極メテ携帶ニ便ナラシメタルモノナリ其器械ハ何レモ精巧堅牢ニシテ產科ニ要スル各品ヲ網羅シ價亦廉ナリ同種ノ出品中特ニ優秀ナルヲ認メタリ

同人出品滅菌水製造裝置ハ馬場出品ノ手洗臺裝置ニ於ケルガ如ク結構壯大ニシテ人ノ注意ヲ引クト雖モ亦實用ニ於テハ猶不備ノ點ナシトセズ尙一段ノ改良ヲ加フレバ精良ノ域ニ達スルコトヲ得ベシ

同人出品眼科手術器械共ニ多數ノ器械ヲ網羅シテ各手術ニ必要ナル器械ヲ集メタルモノナリ其鉗子類ノ撥條ニ小滑車ヲ附セルハヤ、意匠ヲ加ヘタルモノナリ其製作執レモ佳良美麗ニシテ實用ニ適ス

東京府富山榮吉出品硝子製唧筒類即チグリスリン洗滌器注射器類ハ至難ナル吸子唧筒ノ摩リ合セヲ巧ニ製作シ實ニ賞賛スルニ足ルモノニシテ良ク熱氣消毒ニ耐ラ吸子ニ內空硝子棒ヲ使用シ重量ヲ減ジ且ツ堅牢ナラシメタルモ亦一進歩ト云ハザルベカラズ

同人出品硝子製糸卷ハ特ニ記スベキ點ナキモ價格極メテ低廉ニシテ實用ニ適セリ  
東京府岩崎宗之助出品輕便携帶用レンズハ學校醫用ニ適スル携帶至便ノ器械ナリ  
大阪府坂越朝次郎出品眼科器械ハ白井、八神等ノ出品ト毫モ徑庭アルヲ見ズ故ニ四等賞ヲ擬ス  
モ亦堅牢ニシテ實用ニ適セリ

愛知縣尾崎德二郎出品小西式聽診器ハ雲母板ヲ共鳴裝置ニ應用シタル新案ナリ其價廉ニシテ携帶ニ便  
ナリ

同縣久松龍吉出品鼓膜按摩器ハ齒科用旋盤ヲ應用シ其構造稍見ルベキアリ又下鼻道穿開器ハ價廉ニシ  
テ實用ニ堪ユ故ニ各四等賞ニ擬セリ

東京府中澤寅吉出品齒科用鐵製椅子ハ外國製品ヲ參照シテ自家ノ考案ヲ加ヘ上行下行回轉屈曲ノ運動  
ヲ自由ナラシメ且油質ノ壓力ヲ應用スルヲ以テ不快ノ雜音ヲ發スルコトナク輕ク運動セシメ得ルハ大  
ニ快トスル所ナリ且ツ價廉ニシテ堅牢ナル外國製品ニ劣ラズ且ツ内國ニ於テハ此ノ種ノ器械ヲ製作シ  
得タルハ實ニ之ヲ嚆矢トナス故ニ二等賞ヲ與フ同人出品齒科用旋盤モ亦價廉ニシテ實用ニ適シ外國製  
品ニ比シ毫モ遜色アルヲ見ズ故ニ三等賞ヲ擬ス又齒科用蒸和罐ハ其ノ上蓋ニ強キ橫杆ヲ置キ其爆發ヲ  
防ギタルモノニシテ新案意匠ノ見ルベキモノアリ凡テ同人出品ノモノハ皆ナ佳品ニシテ堅牢實用ニ適  
シ價廉ニシテ外國製品ニ劣ラズ以テ海外輸入ヲ防止シ得ルハ實ニ賞賛ニ價ス然レドモ尙小康ニ安セズ

斯學ノ進歩ニ伴ヒ益々精緻ノ器ヲ作り將來ノ大成ヲ期センコトヲ希望スルモノナリ

第九部

第八十二類 電氣機械

審査官 大阪高等工業學校教授 藤 澤 茂 樹

近時本邦ニ於ル電氣事業ノ進歩發達ハ當共進會ノ如キ其區域重要ナル地方ヲ包含スルヲ以テ當業者ハ  
此好機ヲ利用シ競フテ出品ヲ爲シ斯業ノ實況ヲ世人ノ觀覽ニ供シ之ガ發展ヲ計畫スベシト屬望セシニ  
事實ハ之ニ反シ聯合府縣内ニ在リテ多少世間ニ其名ヲ知ラレタルモノハ出品稀ナルハ甚ダ遺憾トスル  
所ナリ其出品人員モ僅ニ十四名出品點數四十八ニ止マリ擬賞ニ與リシモノ總數十五ニシテ一等賞三、  
二等賞五、三等賞四、四等賞三ニ過ギザリキ

今左ニ出品ノ重要ナルモノニ就キ之ガ概評ヲ下サムトス

神戸三菱造船所出品ノ諸機械器具ハ其大體ニ於テ優等ナルモ製作仕上ノ微細ナル所ニ尙改良ス可キ諸  
點アリ職工ヲシテ機械器具各部ノ作用及其目的ヲ熟知セシメ且其地位ヲ安定ニシテ業務ニ忠實ナラシ  
ムルヲ急務トスベシ

島津製作所出品ノ排氣機感應コイル等ハ殆ンド缺點ト認ム可キ個所ナシ然レドモ無線電信機ハ其「リ

レ」調整容易ナル如ク改良スルヲ要ス  
 松風嘉定出品碍子類ニハ二三ノ焼裂アルヲ認メシモ實際之ヲ使用セル諸電氣電軌會社ニ於ケル成績ニ  
 徴スルニ「トーマス」「ロツク」會社其他ノ外國製碍子ニ優レル絶縁力ヲ有シ且其價格遙ニ低廉ナリ只其  
 器械的強力幾分少キ恐レアルヲ以テ之ヲ増加シ得ベキ如ク其形ヲ改良スルコト必要ナリ  
 桑原政出品電車用具ハ絶縁力ハ充分ナルモ其器械的強力不十分ニシテ曲線軌道ニ用ヒタル際破壊ス  
 ル恐アルヲ以テ其強力ヲ増加スルコト必要ナリ大阪電燈株式會社堺出張所出品ノ木綿銅線ハ其絶縁力  
 電導率強力十分ナルヲ以テ更ニ二歩ヲ進メ護護銅線及鏡ヲ製作センコトヲ望ム  
 野口助作出品「テープ」ハ同一ノ厚サニ比シ其絶縁力小ナルヲ以テ之ヲ増加シ且時日ヲ經過スルモ變質  
 セザル如ク改良ス可キナリ

第九部

第八十三類 瓦斯機械

審査官 名古屋高等工業學校講師 伊藤禮一

本類ニハ瓦斯發生器、瓦斯「バーナー」、瓦斯燈、瓦斯「マントル」「ゴム」管、「ツケット」等ノ瓦斯用機械  
 ヲ包含セリ、其出品點數出品人員並ニ擬賞ノ府縣別ヲ左表ニ掲グ

府縣名	出品		擬賞等級			
	點數	人員	一等賞	二等賞	三等賞	四等賞
京都府	四	一				
大阪府	七	二				
愛知縣	七	一				
合計	一八	四				

本邦ニ於ケル瓦斯用機械ノ製作ハ比較的軌近ノコトニ屬シ其製造者甚ダ少ク從テ本會ノ出品者モ京都  
 大阪及愛知ノ二府一縣ニ止リ出品人員僅ニ四名ニ過ギズ何レモ創業ノ日尙甚ダ淺ク大阪府阿部金次郎  
 出品ノ「ゴム」製品最モ古キモノナリト雖尙ホ明治三十九年ノ創立ニ係リ同稻畑勝太郎出品ノ瓦斯「マ  
 シトル」ノ如キハ本年一月ナリトス從ツテ一般ノ需要ニ應ズルニ至ラズ其實用上ノ價值ハ未來ニ於テ  
 決スベキモノナリ

然レドモ其考案製作ノ比較的佳良ニシテ前途望ヲ囑スベキモノナシトセズ就中京都府島津源藏出品ノ  
 島津式「エーア」瓦斯發生裝置ハ簡單ナル裝置ニヨリ廉價ノ「ガソリン」ヲ盛ニ發生セシメテ之ヲ「エー  
 ア」瓦斯トナスモノニシテ善ク熱用硝子細工用燈火用ノ實用ニ堪ヘ之ヲ瓦斯ノ供給ナキ地方ノ學校  
 ニ備ヘ化學分析用其他ノ理化學實驗用トシテ適切ナルト同時ニ瓦斯ノ概念ヲ與フル上ニ於テ頗ル有功  
 ナルモノト認ム大阪府阿部金次郎出品ノ「ゴム」管ハ口徑ノ小ナルモノハ「チュービング」稍完全ナレド



モ大ナルモノハ不均一ニシテ其質弱ク製作上尙改良ヲ要スベキ點多シ  
 又瓦斯「マントル」ノ如キ從來和製品ト稱シタルモノモ製造工程ノ大部ヲ經了シタル既成品ヲ輸入シ我  
 國ニ於テハ單ニ一小部分ノ最後工程ヲ施シ完成品トナシタルモノニ過ギザリシガ今回ノ大阪府稻畑勝  
 太郎出品ノ瓦斯「マントル」ハ原料ヲ獨逸ヨリ輸入シ専門家ノ研究的指導ノ下ニ之ヲ製造シ其成品モ同  
 價ノ舶來品ニ比シ大ナル遜色ナク將來有望ナルモノト認ム、其他名古屋瓦斯會社出品ノ上向瓦斯「ラ  
 ンプ」鈞伸縮自在裝置飯焚「ブンゼン」燈ノ如キハ其考案ニ於テ稍見ルベキ點ナキニアラザレドモ實用  
 上價值アルモノトナスニハ猶幾多ノ改良ヲ要ス  
 要スルニ瓦斯機械ノ製作ハ僅ニ其端緒ヲ開キシニ過ギザルヲ以テ將來斯業者ノ努力ヲ要スルコト勿論  
 トス

第九部

第八十四類 唧筒(土工用器具一部)

審査官 大阪高等工業學校教授 平野 豪

唧筒ノ出品トシテハ消防用ノモノ最多ク其製作亦稍進歩ノ狀況ヲ認ム元來消防唧筒ハ不測ノ災害ニ備  
 フルヲ目的トスルモノナルヲ以テ必要ニ際シ急速ノ使用ニ耐エ運轉輕滑ニ其重量ノ如キモ輕量ニシテ

取扱フニ便ナルヲ要スルヤ明カナリ非常ニ際シテ使用ニ耐エザル原因種々アリト雖主トシテ給水排水  
 兩辨ノ不完全ナルト「ピストン」並ニ各接合部ノ「パッキング」ノ不完全ニ基因スルモノナリ

河野利兵衛山口幸七ノ出品ニ係ルモノハ給水排水ノ兩辨ヲ並座ト共ニ容易ニ解體シ得ルノ構造ナルヲ  
 以テ辨ノ故障ハ急速ニ點檢又ハ修理シ得ルノ便アルハ新案ト云フベキカ然レドモ製造方一般ニ幼稚ニ  
 シテ接合部ノ「パッキング」ノ取替ヲ爲スニ當リ容易ナラザル手數ヲ要スルモノアリ磨損部ノ材料ニ對  
 シ毫モ注意ヲ拂ハザルモノアリ徒ラニ虛飾ニ流レ不必要ノ個所ヲ堅牢ニシテ緊要部ノ強力反ツテ薄弱  
 ナルアリ

之ヲ要スルニ概シテ幼稚ニシテ著シク進歩ノ形跡ヲ認メザルハ顧客多クハ機械ノ智識ニ乏シク構造製  
 作ノ注意ヨリハ美麗ニシテ廉價ノモノヲ撰擇スル者多キニ外ナラズ

小澤半助出品ノ蒸氣唧筒ハ燃料ニ石油ヲ應用セシ爲メ石炭ヲ使用スルモノニ比スレバ容積重量共ニ著  
 シク減少シ大ニ便利ナリト雖製作ノ經驗日淺キヲ以テ改善スベキ點尠カラズ松田式唧筒ト稱スルモノ  
 ハ外國ノ「ダイアフラムポンプ」ヲ模造セルモノニシテ「ダイアフラム」麻布ニ用キタル爲メ價格著シク  
 低廉ニシテ販路亦擴シト雖麻布耐久性ナラザルヲ以テ機械思想乏シキ者ノ使用スルニ當リテハ如何ナ  
 ランカ疑ナキニ非ズ

土工用具トシテハ出品極テ僅少ニシテ特ニ報告スルニ足ルモノナク只堺市淺香久平出品「シヨベル」

「スコップ」類ノ製作佳良價格低廉ニシテ實用ニ適スルアルニ過ギズ惜ムラクハ我國製鐵事業未ダ發達セズ「シヨベル」「スコップ」用トシテ特種ノ地金ヲ供給スルコト能ハザルヲ以テ製作ニ徒ラニ手數ヲ要シ輸入品ト競争スルニ困難ナル已ムヲ得ザルナリ

第九部

第八十五類 乾燥機冷却機

審査官 特許局 審査官 小野喜惣治

同 名古屋高等工業學校教授 大久保忠敬

本類ニ屬スル出品ハ僅カニ二點ニシテ孰レモ乾燥裝置ナリ冷却機ノ出品ナシ

林庫次郎出品乾燥裝置ハ火管ニ傳熱板ヲ設ケ空氣ヘノ傳熱ヲ一層有効ナラシメ且ツ扇風車ニ依リ熱氣ヲ乾燥室ノ上部又ハ下部ニ運動セシメ克ク攪拌シ室内ノ溫度ヲ一定ニ保ツベクナシタルモノニシテ殊ニ賞揚スベキ點ナシト雖モ注意シテ設ケタル各部分ハ相俟ツテ作用シ經濟的ニ乾燥ノ目的ヲ達スルヲ得ベシ

今村品太郎出品乾燥機ハ爐ノ周圍羽狀板及ビ遮熱板ヲ經テ空氣ヲ通シ熱度ヲ生ゼシメ乾燥室内ニ入ラシム而シテ此室内ニハ鹵ヲ周圍ニ併列裝付シタル圓形金網ヲ廻轉セシメ乾燥溫度ヲ一定ニシ上流又

ハ中央ニ設ケタル排氣管ヨリ排氣ヲ吸收セシムベクナシタルモノニシテ其構造理論上甚ダ可ナリト雖モ熱ノ方向常ニ一定ニシテ熱ノ損失稍多キヤノ感アリ又金網ノ周圍ニ鹵ノ出入レヲナスハ手數稍繁雜ナルガ如シ

第八十六類 各種工業用機械

特許局 審査官 小野喜惣治

名古屋高等工業學校教授 岩岡保作

審査官 名古屋高等工業學校教授 大久保忠敬

特許局 審査官 廣瀬基

大阪高等工業學校教授 平野豪

一 織機 縫織機及ビ織機ニ關スル機械

一 編細機

一 製絲機械

一 製綿機

一 印刷機械

- 一金工機械
- 一足袋縫製機械
- 一妻揚子簀篋製造機
- 一蠟燭製造機
- 一精米機
- 一製茶機械
- 一製麵機
- 一雜機械

織機縫織機及織機ニ關スル機械

織物業ハ我邦ニ於ケル最モ重要ナル産業ニシテ織機製作ノ研究者追年増加シ其特許ヲ出願スルモノ甚ダ多ク登録ヲ受ケシモノ五百ニ垂ントシ其ノ數ニ於テハ本邦特許品中ノ最高位ヲ占メリ然レドモ數年前マデハ從來ヨリ踏襲セル手織機ニ多少ノ改良考案ヲ加ヘシニ止マリシモ最近ニ至リテハ手織機ノ時代ハ漸ク去リ今ヤ動力ヲ用ユル所謂力織機ノ全盛時代トナレリ即チ今回ノ共進會ニ出品セシ織機中足踏ニヨルモノハ僅ニ數品ニシテ出品ノ大部分ハ盡ク動力織機ナルヲ見ルモ明ニ機業界ノ趨勢ヲト知シ得ベキナリ然レドモ歐米ニ於ケル織機ハ電氣ヲ應用シ又ハ其應用研究ニ苦心スルモノ多キニ係ラズ我

邦ニ於テ此種ノ考案ナキハ聊カ遺憾トスル所ナリ今回出品中織機縫織機及之ニ關スル機械ノ出品人員及點數ヲ列舉スレバ左ノ如シ

出品點數五十八

出品人員三十六名

織機	三十點
タオル織機	五點
内 綵網織機	二點
縫織機	七點
織機ニ關係セル特殊ノ機械	十四點

上記ノ機械中考案製作兩ツナガラ完備セルモノハ甚ダ尠ク考案ノ妙ナルモノアルモ其製作不完全ニシテ永久ノ使用ニ堪ヘザルモノ又ハ良好ナル機械トシテ見ルコト能ハザルモノアルハ最モ遺憾ニ堪ヘザル所ナリ諸製造機ニ於テ必要ナル條件ハ機械ノ堅牢、動力ノ節減、製産力ノ増加及製品ノ均一ナルト良好ナルトニアリ之ヲ満足セシムルニハ考案ト製作トノ完全ニ待タザル可カラズ

豊田式力織機ノ如キハ稍々其域ニ達セシモノト云フベク其業況ニ於テモ大阪本鐵工株式會社ト相並デ我邦ニ於ケル斯界ノ重鎮ナリトス豊田織機ハ諸種ノ要部ニ就キ各特許ヲ得之ヲ基礎トシテ各種ノ織機ヲ組立テタルモノニシテ假令バ出品織機中鐵製自働織機ニ就テ特許サレタル裝置ヲ舉グレバ左ノ如

- 特許第五二四一 經系解舒緊張裝置
- 特許第六七八七 換杼經系止メ裝置
- 特許第七四三三 換杼裝置
- 特許第七六七六 經系止メ裝置
- 特許第一一〇五六 投杼桿受
- 特許第一二〇九四 經系解舒緊張裝置
- 特許第一二〇五九 換杼裝置
- 特許第一二二二五 銅綜統
- 特許第一六八七〇 ハンドル及動部裝置
- 特許第一七〇二八 自働換杼裝置
- 特許第一七一七四 經系停止裝置

就中巧妙ナルハ經系解舒緊張裝置ニシテ其構造ハ第一圖及第二圖ニ示ス如クBDナル二本ノ「ローラ」ヲ織機ノ後方ニ裝置シDハ固定スルコトナクGナル軸受上ニ載セラル且GハCナル「ローラ」ヲ貫ケル圓軸ニ取り付ケラレ圓軸ノ一方ニハ偏心圓版ニ連ナルO槓杆ヲ裝置シ此ノ槓杆ハ丁ナル曲柄軸

ニ固着サレタルPナル側心圓版ニヨリ支配セラルBハAナル「シャフト」ニ取り付ケラレEナル槓杆ヲ一方ニ有シ其先端ニIナル重錘ヲ吊下ス織機ノ開口運動ヲナストキハ偏心圓版ハ回轉シ開口スルニ從ヒOハ漸次降下シ從テG及Dナル「ローラ」モ下リテ經系ヲ弛緩セシム即チDハE軸ヲ中心トシテ運動スルコト矢ニ示スガ如シ、而シテ先端ニ扇形ヲ有スル槓杆ハ「シャフト」Aニ取り付ケラル、ヲ以テB、Cノ運動ニヨリ槓杆Kハ矢ノ如キ運動ヲナシ「メタル」Mハ扇形ノ面ヨリ離シ居リテ扇形ハ自由ニ上下シ得ベシ何トナレバMハ槓杆Nニ「ピン」ニテ取り付ケラレ下端ニ於ケルQナル「アンチフリクシヨン、ローラー」ハ曲柄軸ニ固定サレタル「カム」Sト接觸シ開口セントスル時Nハ漸次前方ニヨセラレMハKノ扇形ト離ル、ヲ以テナリKガ昇ルニ從ヒ「ハ引キ上ゲラレ小刀狀」レ「バー」NハOヲ中心トシ漸次ニ持上ゲラル、此時Vナル「レバー」及「アングル」Wハ彈機spニヨリ一體トナリOナル支點ヲNニ與フルコトトナル然ルニTノ回轉ニヨリSト反對ニアル轉シRハ廻リ來リNヲ衝クヲ以テ此時ハ乙ノ下端Oガ支點トナリ彈機ノ力ニ打テ勝テテVヲ上昇セシム、即チ「アングル」WハWヲ中心トシテ引キ上ゲラレ「ラッチエツト、ホイール」Yト分離シ從テ經系ノ解舒ヲ營マシム、次ニ成功シタルモノハ自働換杼裝置ニシテ其構造ハ第三、第四第五圖ニ就テ見ルヲ得ベシ、換杼裝置ヲ有スル外國織機ノ内我邦ニ輸入シタルモノハ「ノースロープ」及「デッキンソン」自働織機等二三種ニ過ギザル本機ハ比較的簡單ナル裝置ヲ以テ其ノ目的ヲ達スルコトヲ得タルモノニシテ最モ喜ブベキコトナリトス就中換杼ノ

際「ピツカイ」ヲ一方ニ寄スル装置ノ如キ頗ル巧妙ナル考案ト稱ス可シ豊田式織機ハ我邦ニ於ケル力織機トシテ最モ良好ナルモノナリ同社ハ將來益々研究ニ歩ヲ進メ世界ニ於ケル屈指ノ織機製作家タラシコトヲ期セザル可カラズ

木本鐵工株式會社出品ノ織機ハ二臺ニシテ其内優秀ナルモノヲ鐵製縞子大巾織機トナス本機モ特許品ニシテ其ノ考案ノ要部ハ杆箱裝置ニアリ即チ杆箱ノ一側壁ニ細長キ導孔ヲ穿チ之ニ壓迫版ヲ裝設シ杆箱及乙字形版ノ一端ニ極着セル二個ノ板狀彈機ノ先端ヲ以テ該壓迫版ヲ押壓セシムベクナシ乙字形版ハ其ノ中部一點ヲ箴台ノ一部ニ緩着シ其他端ハ主軸ニ設ケタル曲柄ト箴台トヲ之ニ連結スル聯繫杆ノ一點ニ接觸セシメタルモノニシテ杆ノ打出ヲ容易ナラシムルト共ニ杆ヲシテ適當ナル位置ニ靜止セシムルヲ以テ目的トナシタルモノナリ即チ發明ノ點ハ一小局部ニ限ラレタレドモ製作頗ル良好ニシテ優ニ織機界ノ重鎮タルニ耻ヂズ、然レドモ尙製作ニ注意シ考案ニ於テモ益々研究ヲ費サザル可カラズ、尙同會社出品ノ二十錘管捲機械及二十錘系繰機ハ此種ノ機械トシテハ最モ進歩シタルモノニシテ共ニ特許出願中ニ屬シ製作考案兩ツナガラ見ルベキモノアリ尙今後ノ經驗ト工夫トニヨリ此種ノ機械中ノ最良品タルニ至ランコトヲ希望ス

井桁商會出品ノ織機ハ鐵製及木鐵混製ノモノ合計四臺アリ此機ノ特徴ハ構造ノ簡單堅牢ヲ主トナシタルニアリ機構トシテ特異ナル點ハ捲取裝置及投杆裝置ナリ捲取裝置ハ誘導「ロール」ノ軸端ニ調帯ヲ取

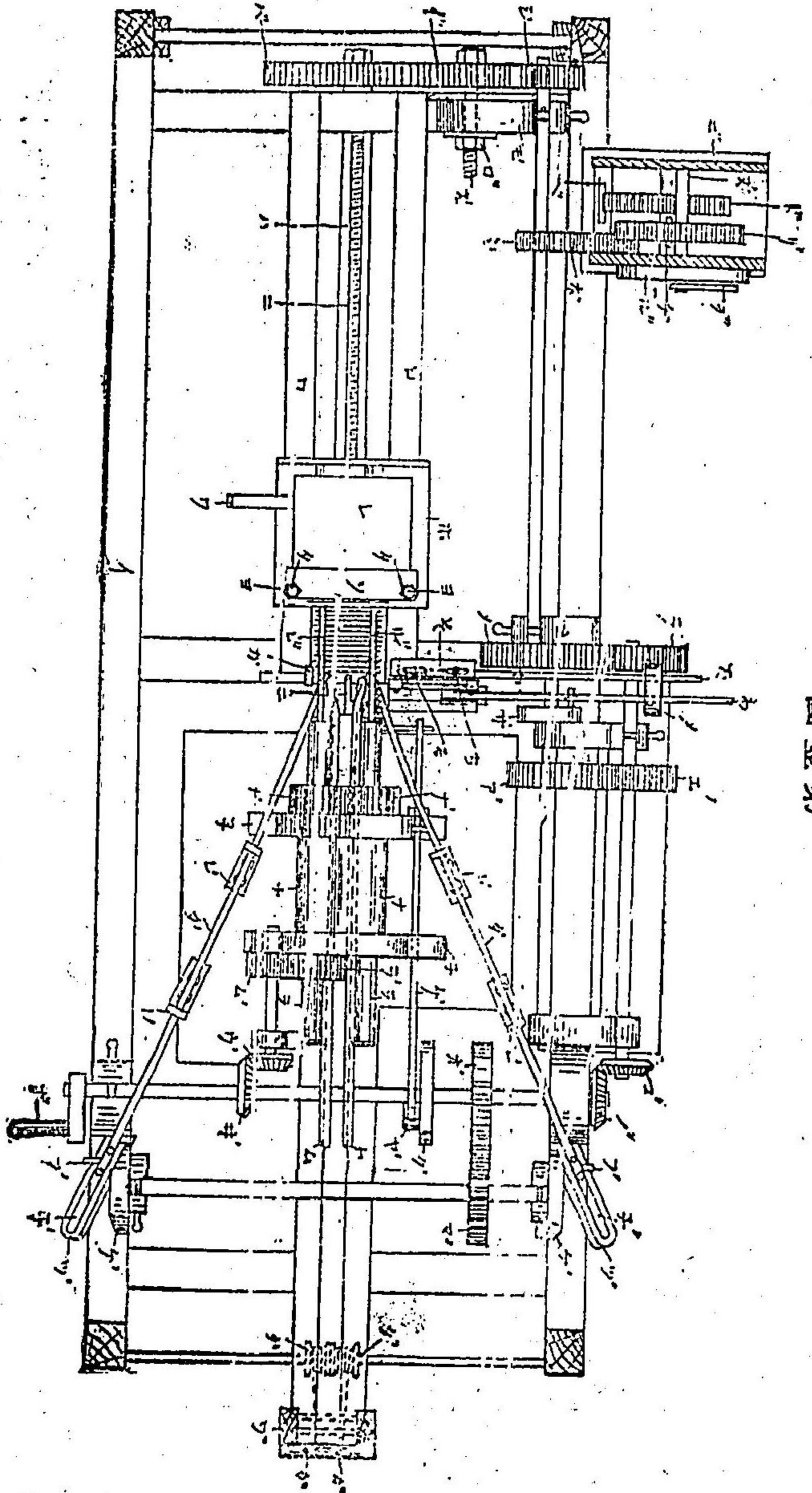
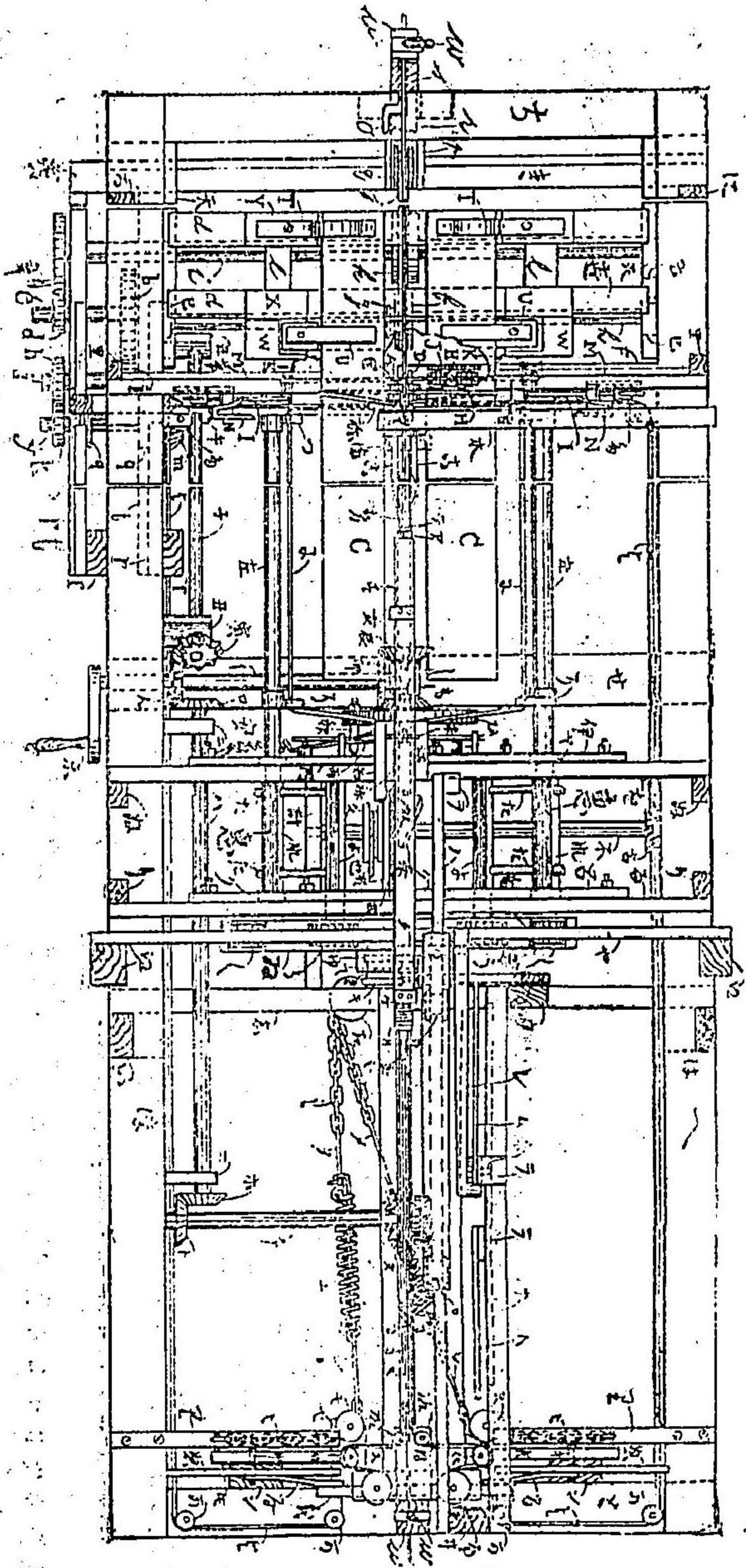
リ着ケ捲附「ロール」ノ心軸ノ一端ニ附シタル調車トノ間ニ調帯ヲ掛ケ誘導「ロール」ト同一ノ表面速度ヲ保チテ捲附「ロール」ヲ回轉セシム可クナシ傾杆ノ先端ニ附シタル「ロール」ヲ調帯ノ一部ニ接セシメ其他端ニハ重錘ヲ懸ケテ調帯ニ一定ノ張力ヲ保タシメ織布ヲ捲取ルニ從ヒ調帯ト調車トノ間ニ滑リヲ生セシメ常ニ適當ノ緊張度ヲ保チテ織布ヲ「ロール」ニ捲キ取ラシメタルモノナリ投杆裝置ハ「タツベツト」誘導裝置ト打杆緩衝裝置ト押杆ノ根部ニ設ケタル彈機ノ裝置トヨリ成リ「タベツトロール」ノ作用ヲ圓滑ニシテ打杆ノ衝撃ヲ緩和スベクナシタルモノニシテ織機トシテ頗ル優秀ナルモノナリ故ニ其ノ經營宜シキヲ得バ業況ノ振フベキコト疑ヒナキニ係ラズ漸次其ノ製産高ノ減スルハ怪訝ニ堪ヘザレ所ニシテ其經營者ニ向テ經營ニ對スル努力ト機械ノ改良トニ全力ヲ注ガンコトヲ特ニ勸告セントスルモノナリ

丹羽安吉出品ノ平綾兩用織機ハ足踏織機トシテ良好ナルモノナレドモ從來ノ出品ニ比シ進歩ノ跡ヲ認ムルコト能ハザルハ惜ムベキコトニシテ特ニ捲取裝置ノ如キハ完全ナリト云フ能ハズ、研究ノ餘地アルヲ以テ益々研究的態度ニ出テンコトヲ望ム荒井勇二郎出品ノ「ジャカード」機及「ビヤノマシン」ハ我邦ニ於ケル此ノ種ノ機械ノ製造業者中最モ有望ナルモノト稱ス可シ

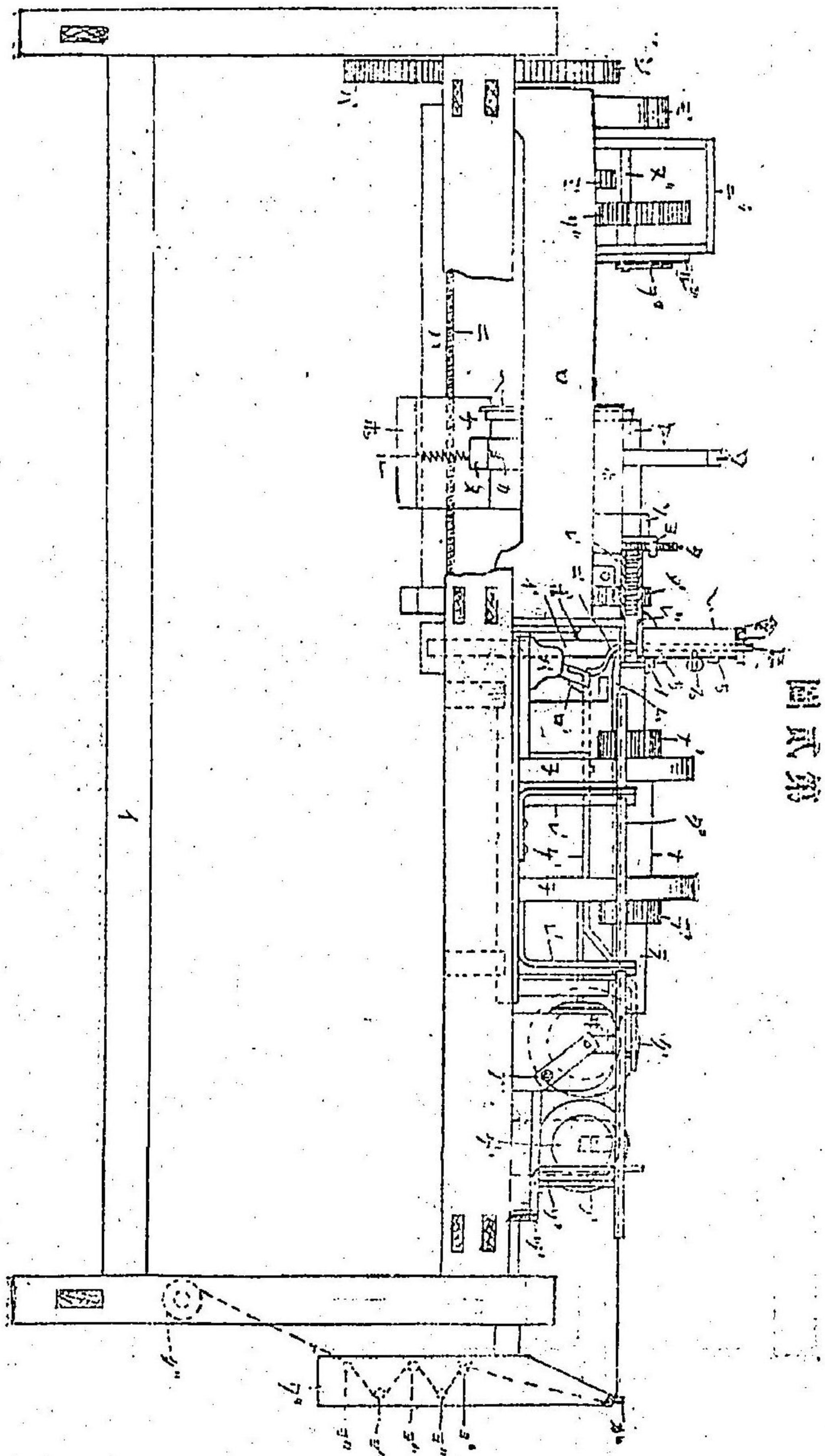
「タオル」織機ノ製作ハ我邦ニ於テハ近ク起リタル事業ニシテ完全ナルモノ甚ダ少ナク經毛系解舒裝置ノ如キ箴打裝置ノ如キ尙研究スベキ部分頗ル多シ今回ノ出品ハ動力ニヨルモノニ二臺、足踏ニ依ルモノ

三臺、就中優レタルモノハ藤田龍太郎出品ノ動力ニヨレル「タオル」織機ナリ「タオル」織機ナリ「タオル」ノ環狀分形成ノ原理トシテハ卷取ヲ一定ニナシテ打込ミノ距離ヲ不定ナラシムルカ又ハ打込ヲ一定シテ織布ノ位置ヲ移動セシムルカノ二種アリ藤田式「タオル」織機ハ後者ニ屬スベキモノニシテ比較的良品ナリト云フニ過ギズ未ダ以テ理想的ノモノナリト云フ可カラズ、今後ノ苦辛ニヨリ大ニ發展スベキモノ一ナランカ原田元治郎出品ノ鐵製「タオル」織機モ前者ニ次グベキ機械ニシテ切ニ今後ノ進歩ヲ望ム所ナリ特種ノ織機トシテ綏綱織機ノ出品ニ臺アルモ製作不完全ニシテ構造ニ缺點アリ將來此ノ種ノ織機ハ尙幾多ノ經驗ト考案トヲ要ス可シ織機以外ノ機械中最モ優秀ナルモノハ淺野治兵衛、淺野隅三郎出品ノ篋編成機ト野田新三出品ノ綜統調製機械ナリ前者ハ機械ノ上部ニ露出シタル貯齒函（篋ノ齒ヲ貯ヘタル函）ノ一面ヲ開放セシメ之ニ齒片ヲ重積シ機ノ一側ニ於ケル把手ヲ回轉スレバ送齒杆ハ其一端ナル有溝脚ト圓版ニ於ケル凸杆トノ嵌合ニヨリ前進シ重積齒片ノ最底ノモノヲ前送シ同齒片ハ篋ノ橫杆ノ間隙ニ介入シ曲杆ノ上端ノ仰起ニヨリ齒片ヲ打撃的ニ押壓ス此時機ノ前部ニアル糸捲ヨリ二條ノ糸ヲ供給シ糸管ノ回動作用ニヨリ前記ノ齒片ヲ編着セシム本機ハ比較的簡單ナル構造ヲ有シ製作考案共ニ良好ニシテ其操作容易ニ本邦特許品中異彩ヲ放テルモノナリ綜統調製機モ其考案ニ勞力ヲ費セシヲ認メ得ベク唯把手ヲ回轉スルノミニシテ綜系ノ緊弛疎密ヲ生ズルコトナクシテ小間入綜統ヲ完全ニ編成シ得ベシ、然レトモ該機ハ構造稍複雜ニ過グルノ感アリ故ニ之が簡潔ヲ期スルト共ニ益々改良ニ歩ヲ

進メ完全無缺ノ良機タラシメンコトヲ希望シテ止マザルモノナリ杉浦仁平出品ノ經緯系穿捲機械ハ普通ノ穿捲機械ト大差ナキモ各部分ニ多少ノ改良ヲ加エ着々結果ヲ顯ハセルハ喜ブベキコトニシテ小規模ノ工場又ハ個人經營ノ當業者ニ對シテハ最モ適切ナル機械ナリト稱スベシ  
 筵織機ニ至リテハ出品點數七ニシテ各裝置中最モ考案ヲ費セルハ縱系ノ綾取裝置ニアリ其原理ハ何レモ山形綾取具ヲ衝擊シテ綾取兼用篋（通稱コテ）ヲ交互ニ半回轉セシメテ緯葉ヲ其間隙ニ挿入スルニアリ唯機構ニ多少ノ變換ヲ加ヘシノミナリ然レドモ其交互ノ回轉不確實ナルヲ免レザルハ惜ムベシ筵織業ハ我國農家ノ副業トシテ最モ重要ナルモノノ一ニシテ且花筵ハ我邦重要物産ノ一タルニ係ラズ優秀ナル機具ノ出品ヲ見ザルハ實ニ遺憾トスル所ニシテ當業者ノ發憤ヲ望ム  
 要スルニ纖維ニ關スル機械ハ之ヲ前回ノ共進會ニ比シテ遙ニ其進歩ヲ認メ得ベク次回ニ於テモ益々好成績ヲ舉ケンコトヲ切望シテ止マザルナリ

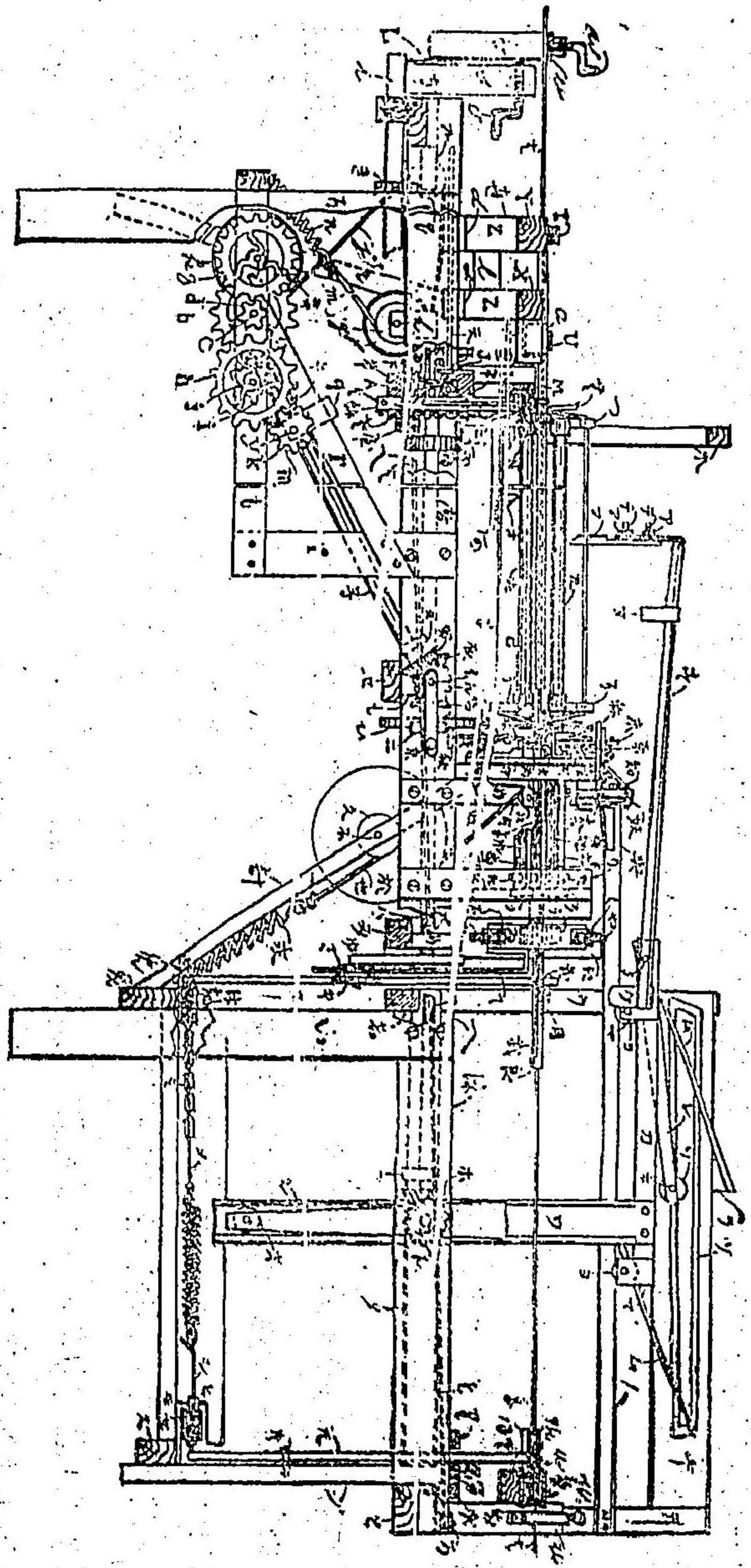


第一五二八九號 篾編成機



圖式第

九百九十八



九百九十九



編網機

三重製網合資會社出品ノ編網機ハ特許第四二七一號ヲ基礎トシタルモノニシテ、明治四十年乃至四十二年ノ三ヶ年間に内外國ニ販賣セシ數ハ二千八百餘臺ニ上リシト云フ鐵製一臺ノ代價約百圓ニシテ製網機ヲ廣ク販賣セル功ハ沒スベカラズ、然レドモ此種ノモノハ折返式ト稱シ到底細小ノ網目ヲ製スルニ適セズ、現時小目編ハ未ダ手工ニ藉ラザルベカラザル事實ニ徴セバ適々本機ノ完全ナラザルヲ反證スルモノトイフベシ、近來我國ニ輸入セル「本目スキ」ノ外國製編網機ハ、價格數千圓ヲ下ラズ一般ノ使用ニ適セザルベキモ、網目ノ大小自由ニシテ製出ノ迅速ナル動作ハ、斯業者ノ深ク參酌シテ採長補短ノ資トナスベキニアラザルカ

三重縣中村兄弟商會ハ三重製網會社ニ次ク編網機ノ供給者ナリ要部ヲ除ケル他ノ部分ハ木製ニシテ價格從テ廉ナリ、絲掛爪ノ交換ニ依リ木目網ヲモ編成シ得ル點ニ特許ヲ有スレドモ大部分前掲編網機ヲ模倣セル傾アリテ斬新ナル構成ナキヲ遺憾トス

愛知縣岩本廣助出品ノ編網機ハ最近ノ特許ニ係リ専ラ小目編ニ適セシメントスルニアリ、網絲押針即チ立金ヲ一條ツ、彈性板ノ溝ヲ通シテ取着自在ニ支柱上ニ架シ破損ノ際別々ニ拔出シテ取換ニ便ナラシメ、細小ノ絲通シ針ヲ特殊ノ誘導溝ニ藏メテ曲折ノ虞ナカラシメ、止針即チ絲押針ノ頭部ヲ小形トナシ小目編ニ適スベクナセルヲ以テ絲押針ノ頭部ノ折頭セザル如ク注意シテ製造セバ在來品ニ比シ優

ニ小目ヲ編成スルニ適スヘキナリ然レドモ以上ハ何レモ小局部ノ改造ニシテ舊套ヲ打破スルニ足ルベキ改良ニアラザルハ何人モ首肯スルトコロナルハ一段ノ改良ヲ望ム

岡山縣上林五郎出品ハ出品ノ爲メ新ニ製造シタルモノニアラズト認ム何トナレバ汚損甚タシク要部亦赤錆ヲ生ジ使用ニ適セザルヲ以テナリ將來深ク注意ヲ要ス

製絲機

神奈川縣鈴木丑輔出品ニ係ル自動停止器ハ着眼稍新ナレドモ製作粗ニシテ働作亦重ク到底生絲ノ織力ニ對シテ完全ナル結果ヲ奏シ難キモノト認ム一層改善ヲ要ス又同人出品ノ繭煮器ハ數層ノ容棚ヲ應用シ熱力ノ徒消ヲ減スル考按ニ成リ實用ニ適セザルニアラザレドモ廣ク行ハルルニハ前途甚ダ遼遠ナラシカ

長野縣增澤龜之助出品四口取製絲機及揚返機ハ未ダ舊式ヲ脱セサル感アリ唯揚篋ノ伸縮裝置ハ機械口鏝ノ理ヲ應用シ操作簡易ナル割合ニハ伸縮確實ナルヲ以テ斯業者間ノ稱贊ヲ得ヘキハ疑ナシ此外足踏、坐繰器ノ出品數種アレドモ何等特筆スヘキモノナシ

製綿機

製綿機ノ出品四點アリ皆綿絲製造用「カード」機械ノ模造ニシテ特ニ稱スベキ點ナシ獨リ三陽特許打綿機會社ノ出品ハ異ナリタル「カード」針ヲ使用セルヲ見ル何レモ本邦衣服中入綿ヲ製スルヲ以テ目的ト

千二  
スルモノナルガ故ニ一定ノ厚サ及ヒ長サニ於テ之ヲ切斷スルノ要アリ辰巳利助ノ切斷器簡單ニシテ實用ニ適スベシ伸縮壓迫器ハ伸縮ヲ重ヌル際其密着ヲ防グノ効アリ便利ナリトス

### 印刷機

印刷機械ノ出品者ハ僅ニ二名出品三點ナリ中ニ就キ大阪中島幾三郎出品ノ「アルミ」版輪轉式印刷機ハ從來ノ石版ニ代フルニ「アルミニウム」版ヲ以テシタルモノニシテ之ヲ從來ノ石版ニ比シ其重量及容積ヲ減スルコト多ク且石版印刷機ニ比シ其價格ノ低廉ナルノ點ニ於テ將來有望ノ機械ナリトス加テラニ構造堅牢ニシテ齒車ニハ凡テ機械切リヲ用キ摩擦部ニハ特ニ硬質金屬ヲ用フル等其運轉ノ精確ナルト構造ノ耐久性ナルトニ於テ之ヲ外國ニ於ケル優良ナル製品ニ比シ毫モ遜色ナキモノト云フベシ惜ムラクハ需要者ノ進歩製造者ノ進歩ニ伴フ能ハズ較モスレバ需要者ノ側ヨリシテ勢ヒ製造者ヲシテ粗製品ヲ作ラザルヲ得ザルニ至ラシムル場合ナキニ非ズ是レ畢竟我國一般ニ於ル富ノ程度低キニ基因スヘシト雖又一ハ需要者ニ於テ機械ノ良否ヲ鑑別スルノ眼識少ナク徒ラニ廉價ノ製品ノミヲ撰擇スルニ外ナラズ印刷機製造家タル者精巧ニシテ優良ナルモノヲ製造スルニ努ムベキハ勿論ナリト雖常ニ使用者ノ位置ニ立テ出來得ル限り無益ノ製作費ヲ減殺シ一般使用者ノ富ヲ程度ニ適應シタル優良品ヲ製作シ廣ク顧客ヲ得ルニ勉ムヘキナリ

### 金工機械

金工具ノ出品者ハ只三名アリシノミ内東京府池貝鐵工所ハ旋盤、シカリ盤、シモーバー、穿孔機、手働ミリングマシン等ノ多數ヲ出品シ皆舶來新式機械ノ如キ便利ナル點ヲ具備シ且製造ノ上ニ於テ注意セルノミナラズ正確ナル多クノ基礎工具ヲ其工場ニ使用シツ、アルコトヲ表現セリ只遺憾ナルハ旋盤ノ「ベッド」シカリ盤ノ臺等ノ仕上ゲノ眞直ナラザリシコトナリ是レ其仕上ニ要スル所ノ基礎工具タル「シカリ」盤ノ善ナラザルカ或ハ「シカリ」盤ノ使用法ニ於テ不正アリシカニ由ラザルベカラズ

### 足袋裁機械

大阪府和泉幾次郎ノ發明ニ係リ九州樋屋足袋其他大規模工場ニ廣ク使用セラル其構造ハ甲片又ハ底片ニ相當スル枠形ノ型刃ニ彈機ヲ有スル浮底ヲ具エタルモノヲ移動盤上ニ載セ壓搾切斷機ニテ地布ヲ截斷スルモノニシテ近來ノ考按ニ成ル大巾用ノモノハ地布ヲ剩片ナク切斷シ得ル便アリトイフ又切斷機用「クラッチ」ノ摩擦シ易キ突子ヲ取替ヘ得ヘクナシタル點ハ緊要ナル改良ナルベシ然レドモ本器ノ型刃ハ製作容易ナラズ又刃先ノ缺損等ニ際シテハ修理亦困難ナルヲ以テ型刃ヲ改良スルカ又ハ全然型刃ヲ使用セザル新考按ノ出テシコトヲ望ム大阪府鍛冶壽美藏出品ハ前記和泉式ヲ襲用シタルモノニシテ唯切斷機用クラッチヲ異ニシ型刃ノ彈機ニ代フルニ護謨ヲ以テシタルノ差アルノミ然レドモ製作佳良ニシテ價廉ナルハ取ルニ足ルベシ

兵庫縣神谷熊市ノ出品ニ係リ一臺ノ價四百五十圓大ナル木製枠上ニ板齒、材料、狹嘴、勢輪ヲ架設シ  
狹嘴ハ前進ニ際シテハ開口シ後退ノ際ハ材料ヲ緊狹シテ滑脱スルコトナカラシメタルモノナリ要ハ普  
通ノ「ヒゴ」扱ヲ大形ノ機械装置ニ變造シタルニ過ギスシテ各部改良ノ餘地甚ダ多シ

蠟燭製造機

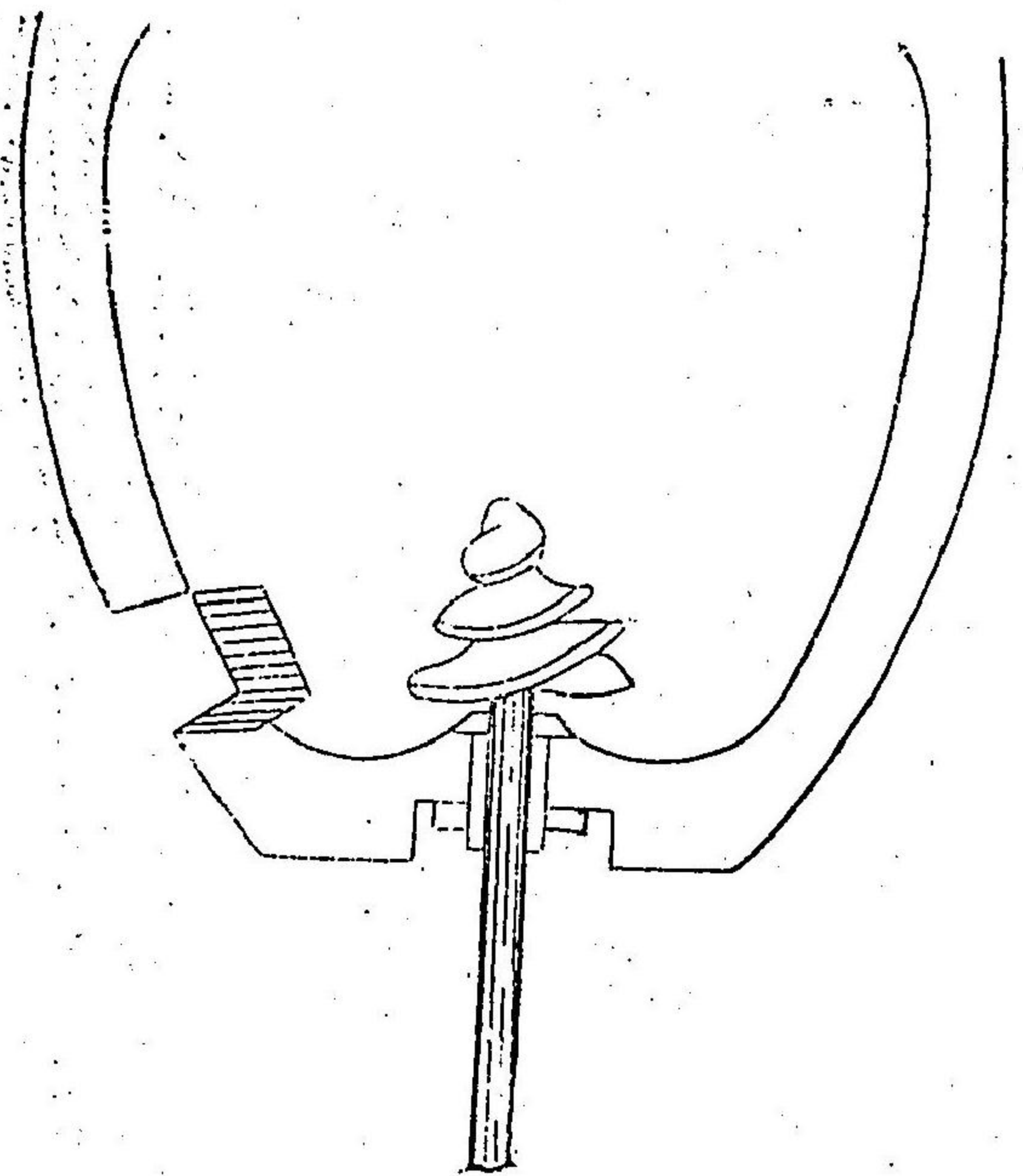
東京府大村留吉ノ出品ハ小型ノ浴鑄式ニシテ和洋ノ二種アリ考按製作實用ニ適シ價格亦貴カラズ汎ク  
使用セラル、所以ナリ愛知縣安藤清次郎出品ノモノハ數多ノ絲卷ヲ架構上ニ架シ絲ノ存スル限り連續  
シテ製出スルモノニシテ實用セラレザルニアラザルモ各部ノ構造未ダ幼稚ナルヲ免レズ

精米機

精米機械ハ人力ヨリ機械力ニ移リツ、アル所謂過渡時代ニ屬スルモノナルヲ以テ機械トシテハ頗ル異  
様ノ觀アルヲ免レズト雖社會進步ノ趨勢ハ時々刻々本機械ノ需要ヲ増進シ來リ今日ニ在テハ到底機械  
力ニ依ラザレバ競争場裡ニ立ツ能ハザルノ境遇ニ到達シ從テ本機械ノ製造ニ從事スル者極メテ多ク其  
種類亦尠ナカラズ

今回出品サレタルモノ總數十二種内試験ニ供シタルモノヲ左ノ九種トス他ノ三種ハ出品者ニ於テ試験  
ニ出席セサルヲ以テ省キタルナリ

從來精米機ニ關スル比較試験ニ就テハ未ダ充分信據スベキ成績ヲ得ルニ苦シメシモ今回ハ幸ニ試験用  
トシテ機械館ノ一隅ニ專用ノ堅固ナル回轉軸ヲ使用スルヲ得名古屋高等工業學校ヨリ鑄鐵製試驗運轉  
臺及電動機其他試驗器ヲ借用シ得ルノ便宜アリタルヲ以テ愛ニ比較的根據アル試驗成績ヲ得タルハ甚  
須藤式精米機



ダ幸福トスル所ナリ只幾分カ遺憾トスル所ハ  
試験ニ供セシ玄米比較の優良ノモノナリシヲ  
以テ劣等米ニ對シテノ成績如何ナルベキカヲ  
知ル能ハザリシコトニテ次回試験ノ際ニハ異  
種ノ玄米ニ就テ執行セバ斯業者ニ取リ尙一層  
信據スヘキ良參考タルベキヲ信ズ  
今試験ニ供セシ各機械ノ構造ヲ畧記スレバ  
粟辻某出品ノモノハ彼ノ須藤式トシテ始テ世  
上ニ發表セラレタルモノニシテ石製「ハート」  
型白ノ中心ニ陶製螺旋ヲ裝置シタルモノニシ  
テ螺旋ノ回轉ニヨリテ米ヲ白底ニ壓迫シツ、  
摩擦シ白ハ「ハート」型ナルヲ以テ米ハ循環的

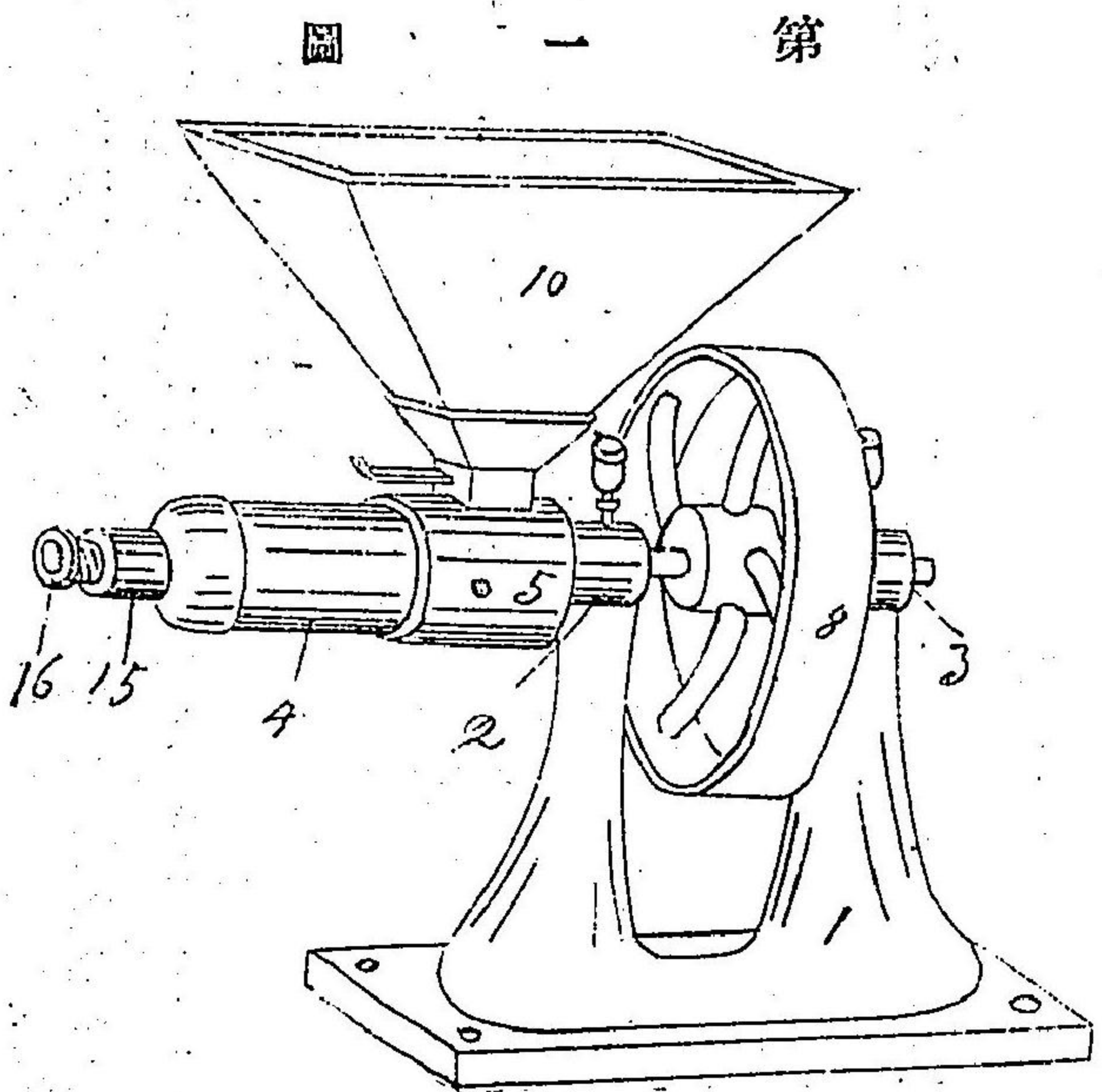
交流作用ヲナシ考案トシテ面白キモノナレド曰ハ只底部ノミ摩擦ニ供セラレ他ハ只循環用ニ供サルノミナルヲ以テ石ノ如キ重量ノモノヲ用ヒザルモ可ナルカ如シ

清水精米機ハ彼ノ「エンゲルバルク」式ヨリ漢骨奪胎セルモノ

河合機ハ本年ノ新案ニシテ箱打機械ニ似タルモノニテ未ダ長キ經驗ヲ重キタルニ非ルヲ以テ彈機耐久度及其調整法等如何ナルヘキヤ疑ナキニ非ズ

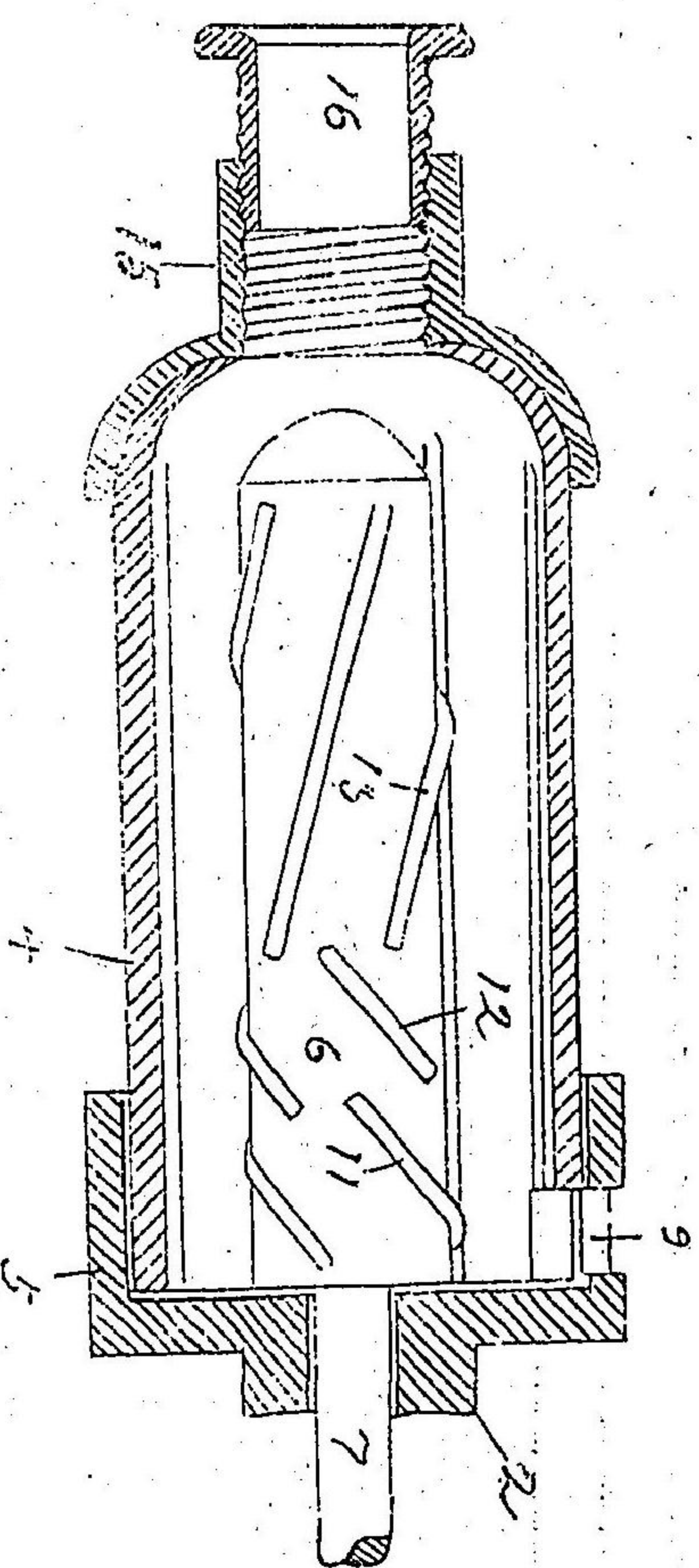
伏田機ハ「クランク」ヲ曰ノ下部ニ設ケタルヲ以テ取扱ニ便利ナレトモ別ニ「スプリング」ヲ裝置セサルヲ以テ米ノ循環ヲ容易ナラシムル如ク注意セザレバ徒ラニ粉米ヲ多カラシムルノ恐レアリ

泉機ハ「スプリング」式トシテ始テ世上ニ發表セラレタルモノニテ斯業上功勞尠ナカラズト

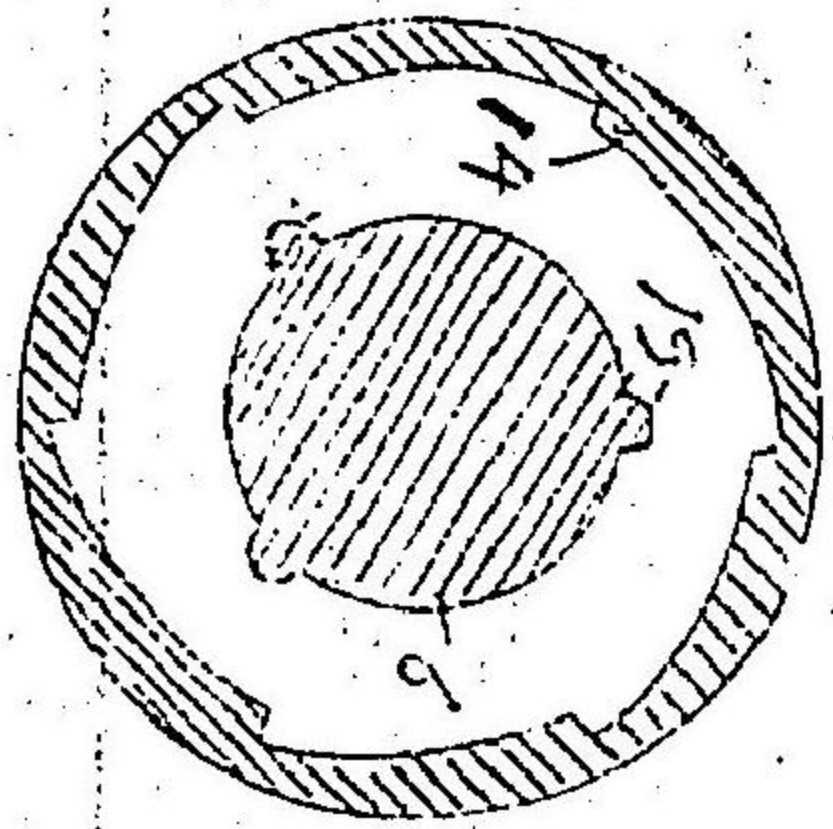


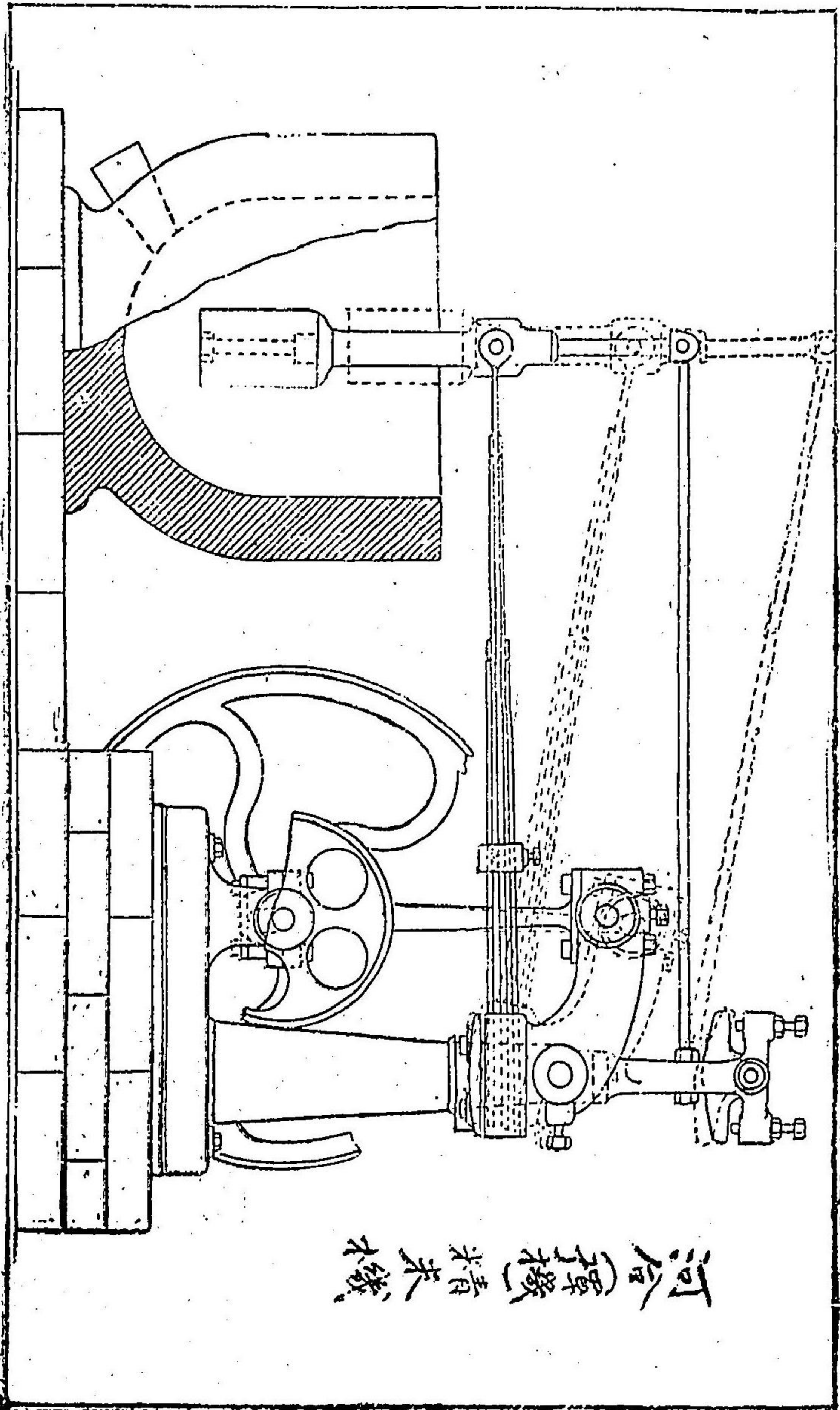
第一圖

第二圖

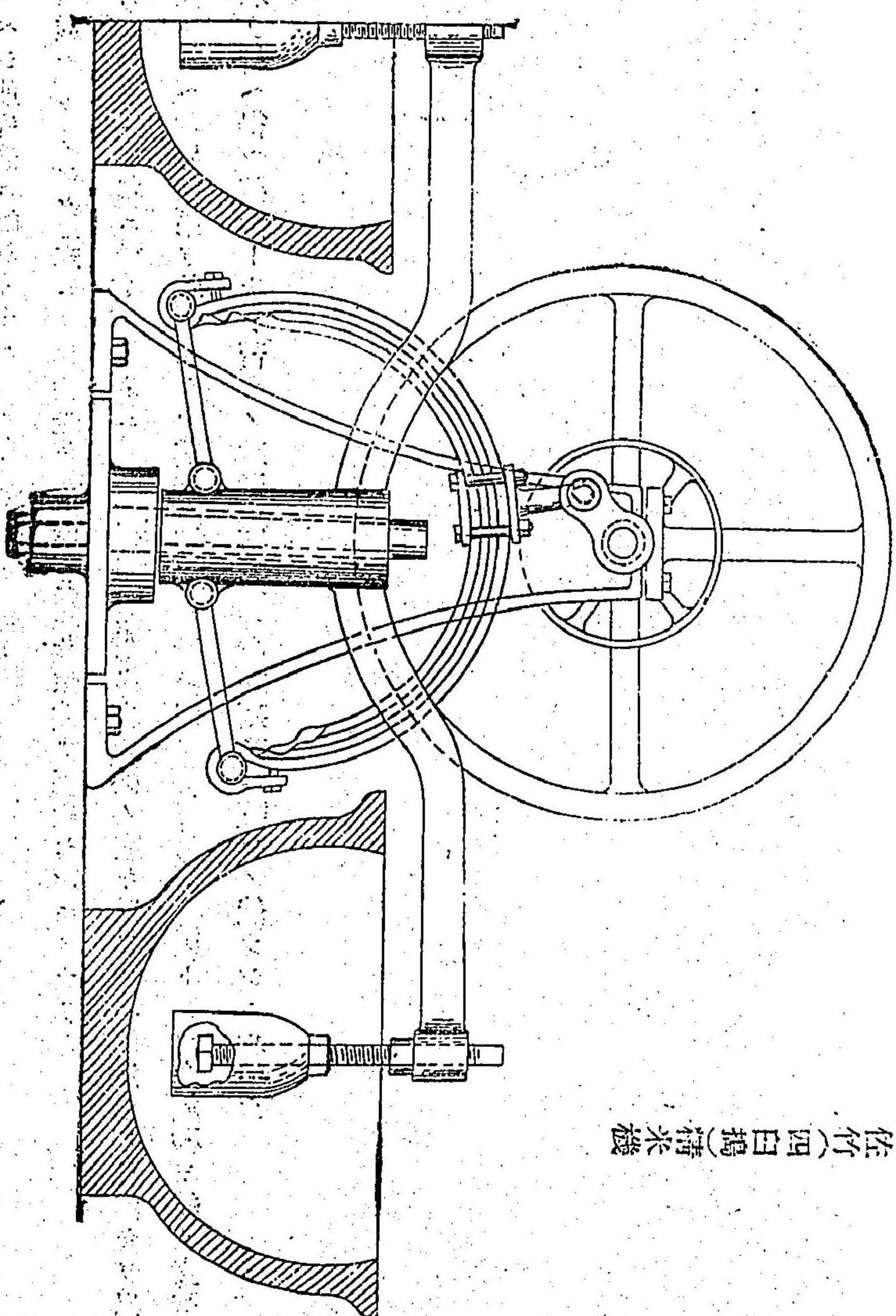


第三圖





河合(彈機)精米機



佐竹(四白搗)精米機

云フベシ連桿部ニ螺旋ヲ用キタル「クランク」式ナリ  
 柴田機ハ「クランク」式ニシテ杵先キニ直接ニ螺狀彈機ヲ裝置セルモノナリ  
 佐竹機是レ亦本年ニ於ケル新案ニシテ（挿圖參照）多少機械ノ重キ感アルハ製造以來日淺キヲ以テ今後  
 改良ヲ加ヘバ好結果ヲ收ムベキカ其特色トスル所ハ白ヲ「セメント」製トシテ金鋼砂ヲ練リ交ゼ且底部  
 ハ取り替へ得ル裝置トナリ苦心ノ跡歴然タルハ年來斯業ニ熱心ノ然ラシムル所ナリ

精米機（混砂）試験成績

出品者	栗辻	清水	河合	伏田	泉	柴田	佐竹	福井	福井
機械種類	摩擦式	ルエン式	扇平式	ククラ式	ンスグ式	ククラ式	リ状スグ	足四踏	足一踏
一分間回轉數	100	360	170	210	335	188	170	65	100
玄米重量	784.0	1567.3	833.4	784.0	1646.8	805.0	1568.0	784.0	784.0
混砂重量	90.0	163.0	55.0	77.0	160.0	73.0	108.0	98.0	84.0
精米重量	744.0	1479.0	788.0	733.0	1555.0	762.0	1466.0	743.0	744.0
粉米重量	30.0	37.0	18.0	43.5	79.0	27.5	41.0	72.0	40.0
糖重量	480.0	998.0	420.5	537.0	960.0	459.0	940.0	433.0	460.0
糖重量	100.0	90.0	30.5	8.5	39.0	36.5	27.0	30.0	21.0
消耗重量	100.0	90.0	30.5	8.5	39.0	36.5	27.0	30.0	21.0
糖通回数	34.3	6	2	3	3	1	3	3	2
搗上時間	34.3	16.00	30.00	28.00	34.00	39.00	34.00	43.00	13.3
所要電力	ワオルト アムペア 120 16.6	163.5	120.0	112.0	123.0	107.0	110.0	110.0	110.0
發熱量	最初 最高 190 240	190 270	200 240	190 250	200 270	190 245	190 240	190 240	190 240
空運轉電力	無	砂	試験	ノ	場	合	ニ	同	ジ

本試験ニ使用シタル玄米ハ總テ同一種ニテ滋賀縣蒲生郡、甲賀郡、東淺井郡、等ノ産ヲ混合シテ試験

ニ供セリ米質比較的粘氣強ク粉米量割合ニ少キハ米質優良ナルヲ以テナリ  
 發熱量ハ攝氏寒暖計ニ依ル  
 消耗重量ハ作業中飛散シ又ハ器物等ニ附着シテ計量スルヲ能ハザリシ者ノ重量ナリ  
 佐竹氏出品機ノ所要電力ハ四日全部作業ニ要シタル電力ニシテ試験用ノ二日分ニ要シタル電力ハ不明ナリ

精米機(無砂)試験成績

出品者	粟辻	清水	河合	伏田	泉	柴田	佐竹	福井	福井
機械種類	摩擦式	ルエン式	扇平スブリング	ククラ式	ククラ式	ククラ式	弓狀スブリング	足踏	足踏
一分間回轉數	100	360	170	210	235		200		
玄米重量	7840	15680	8340	7840	16468		15680		
精米重量	7450	14880	7810	7430	15560		14750		
粉米重量	1000	3600	2400	3350	6000		6300		
糖重量	3540	8030	3645	3790	8000		8200		
糖通回轉	160	210	355	275	440		130		
糖通回轉	160	210	355	275	440		130		
搗上ケ時間	1時48分	2時27分	1時06分	1時30分	1時41分		58分		

發熱量	最初	最高	最低	平均
空運電力	190	335	110	164
所要電力	190	270	110	164
電空運	190	270	110	164
力轉	190	270	110	164

空運轉電力トハ傳動軸及機械ヲ空廻シタル際ニ要セシ電力ナリ  
 表中粟辻、伏田、柴田ノ三機械ハ各二日搗ノ機械ナレトモ其一日ノミニ就キ試験シタルヲ以テ若シ  
 二日同時ニ使用スル時ハ所要電力幾分カ減少スキベハ論ヲ俟タズ  
 試験ヲ中止セルハ搗上ゲニ長時間ヲ要スルヲ以テ出品者ノ希望ニヨリ中止セルナリ

製茶機

製茶機ハ静岡縣ノ出品ニ係リ主ニ粗採用ノモノニシテ高林式ト稱スル熱風送込装置ナリ製作佳良ニシ  
 テ實用ニ適シ本邦創造ノ機械トシテハ完全ニ近キハ喜ブベシ然レドモ之ヲ先發明者高林式ニ比シ何等  
 改良ヲ認ムベキ點ナキハ工業道德上遺憾少ナカラザルヲ覺ユ唯日本製茶會社ノ出品ハ燃料ノ直火熱ヲ  
 茶葉ニ觸レシメザランガ爲メ火爐上ニ迂曲セル傳熱面ヲ有スル天井ヲ設ケ外界ノ空氣ヲ熱シテ吸込ム  
 ベクナシタル者按ハ斯界ノ一進歩ニシテ熱力ガニ充分ニ得ラルハナラバ甚ダ有利ノ改良タルヲ失ハズ

一層ノ改善ヲ要ス

製麵機

愛知縣大隈榮一ノ出品ハ特許第一二五八八號及第一六三二三號麵線製造機ト特許第六五五三號麵帶製造機實用新案第一四四四三號懸機ヲ主ナルモノトス麵線製造機ハ兩者共切斷ロール銳利ニシテ短切り長切り共ニ自在ニシテ作用確實ナリ特ニ特許第一六三二三號ノ如キハ稍機械ヲ弄ベルヤノ感ナキニアラザルモ三様ノ目的ヲ奏スルニ差支ナク且製作佳良ニシテ懸杆ヲ狭ミ出ス働キ比較的巧妙ヲ極メ製作上ノ進歩著シキヲ認ム實用新案第一四四四三號懸機ノ懸杆ヲ狹持セシムル壓迫子ノ如キハ簡單ナレドモ奏効正確ナルハ喜ブベシ唯遺憾トスベキハ麵帶製造機ニ於ケル調節裝置ノ蛇足ナル裝置ニアリ出品ニアリテハ製作ノ粗畧ナルハ勿論作用モ殆ンド用ヲナサズ且考按モ有功ナラザル點アリ何トナレバ卷取軸ノ卷始メ卷終メ牽引力ニ對シ一ハ摩擦輪ニ依リ卷進ニ從ヒ回轉ヲ減ゼシメ他ハ卷進ニ從ヒ回轉ヲ増サシメントノ企畫ヲナシタルガ矛盾ノ構造ナレバナリ斯ル蛇足ノ構成ハ徒ニ機械ノ價格ヲ増加スルノミナラズ機械製作上ノ欠點ヲ曝露スルニ止マルヲ以テ深ク注意スベキコトナリトス

愛知縣麵機會社ノ出品ハ比較的古キ特許ナリ價格ヲ低廉ニシテ農家又ハ小規模ノ製麵家ニ供給スルヲ會社ノ方針トナスモノ、如シ特ニ記ヘベキ點ナシト雖懸杆ヲ供給スル裝置ノ簡ニシテ要ヲ得タルハ寧ロ稱揚スルニ足ランカ

其他ノ機械

山口縣濱邊吉之助出品酒糟切機、愛知縣青山新左衛門出品蒸豆玉壓出機、同縣竹内仁右衛門味噌生引壓搾裝置、京都府小笹末次郎出品製粉機同府ブロック商會出品「コンクリートブロック」製造機ハ何レモ一種ノ新考按ヲ有セリ就中實用ニ適シ考按ノ見ルベキモノハ「コンクリートブロック」製造機ナリ本機ハ有孔「ブロック」ヲ製スルニ當リ搗堅メノ際ハ型枠ヲ水平ニ保チ心型ヲ引去ル際ハ垂直ニ轉位シ製品ノ龜裂崩潰ノ患ナカラシメタルモノナリ附屬品一切ヲ含有スル一臺ノ代價三百三十圓ハ稍不廉ノ嫌ナキニアラズ

第八十六類ノ内 鋸機

名古屋ノ地タル附近木材ニ富ミ製材料ノ需要亦尠カラズ今回本機ノ出品者トシテハ九名ニシテ總計拾貳臺ヲ算ス之ヲ他機ニ比シ比較的多數ノ出品ヲ見タル亦故ナシトセズ中ニ就キ大阪川崎直右衛門、愛知縣崎鐵工場、大湊菊川鐵工所ノ三者最經驗ニ富ミ實用ニ適スルノ製品ヲ出スト雖モ多クハ舊式ノ外國品ヲ模シ之ヲ廉價ニ製造シタルニ過ギズ



第八十七類 車輛及其附屬具

審査官 名古屋高等工業學校教授 岩崎保作  
同 大久保忠敬

此類ニ屬スルモノハ人力車、自轉車、自働車、乳母車、荷車及ビ是等各種ノ附屬品トス  
人力車ノ出品人員十七名出品點數二十輛ナリ今ヤ内地ニ於テハ電車其他ノ交通、機關著シルシキ發達  
ヲナシ人力車ノ需用ハ稍ヤ衰ヘタルガ如キ、歐アレドモ尙交通機關ノ利器タルヲ失ハズ況ンヤ清韓其  
他海外ニ盛ニ輸出セラル、ニ於テオヤ其構造製作ニ一層ノ注意ヲ要スルヤ勿論ナリ且ツ是等地方ノ多  
クハ道路未ダ不良ナルヲ以テ車輛彈機、母衣ノ取付方等ニ就テ充分留意セザルベカラズ然ルニ出品物  
ニ就テ見ルトキハ磨擦部ヲ圓滑ニナス爲メ、球入軸受ヲ使用シタルガ如キ或ハ護謨輪ヲ裝付シタルガ  
如キ進歩改良ノ點ヲ認メタルハ大ニ喜ブベキ處ナレドモ外觀ノ美ヲ競フノ餘リ折角ノ新意匠モ其應用  
ヲ誤リ甚シキハ外部ノ體裁裝飾ニ腐心シ各部強弱ノ權衡ヲ失シタルモノアリ例之バ彈機ヲ二重ニ裝付  
シタルモ其一ハ全ク無用ノ長物タルガ如キ又母衣ノ取付不完全ニシテ左右ノ動搖甚シキモノ多シ  
徳島縣大西友三郎出品ノ普通車輪ノ周圍ニ丸鐵ノ輪ヲ嵌メタルハ唯異形ヲ用ヒタルノミニシテ車輪ハ  
却ツテ土中ニ埋レ易シ東京市秋葉大助出品ノ車輪ニ空氣入護謨ヲ使用シタルハ頗ル可ナリト雖モ之ニ

裝付シタル特別彈機ハ其構造宜シカラズ就レモ大ニ其改良ヲ望マザルヲ得ズ

自轉車ノ製作ハ近時一大進歩ヲナシ「スポーツ」「ポール」ノ如キ之ヲ自家ニテ製作スルモ却テ不利  
益ナルモノヲ除キ他ハ總テ各自工場ニ於テ之ヲ製作シ其工場モ規模大ニ製品モ亦精巧毫モ外國製品ニ  
劣ルコトナキモノヲ出スニ至レルハ大ニ喜ブベキ處ニシテ輸入防遏ノ効大ナルベシ總テ製品各部ノ製  
作均一ナラシムルコトハ頗ル重要ナル事項ニシテ破損ノ爲メ一部分ノ取換ヲ要スル場合ニ於テ同一形  
式ノモノニアリテハ其各部ノ製作均一ナラザルハ甚シク不便ヲ感ズルモノナレバ一層ノ注意ヲ要ス東  
京市宮田榮助ノ審査參考品トシテ呈出スル各部製作順序方法ヲ見ルニ「ブレッツ」ノ應用巧ニシテ中  
央曲柄軸受部並ニ「フオーク」挿入金物ノ如キ全部板金トシ巧ニ之ヲ屈曲シ臘付シタル手際ハ賞賛ノ  
價値アリトス、然レドモ「チェイン、ホイール」ノ如キ薄クシテ大ナルモノニアリテハ燒入後幾分力歪  
ヲ起シ一平面ヲナササルモノアリ此歪ハ「チェイン」ノ損傷若クハ脱落ヲ生ジ易キガ故ニ燒入後充分  
修正セシムト望ム

自働車ハ東京市宮田榮助ノ出品一點アルノミ材料外觀共ニ佳良ニシテ一部分材料ノ外國品タルヲ除キ凡  
テ自家ノ製作ニ係ハルモノナレドモ横置機關ヲ採用シタル爲メ各部ノ取付不便ニシテ些細ノ破損修繕  
ニモ其取外ニ時間ヲ要スルハ遺憾トスルトコロナリ  
乳母車ノ出品人員十名ニシテ出品點數二十三點ナリトス其構造製作ハ大體ニ於テ稍進歩ノ形蹟ヲ認ム

車體車輪彈機等適當ノ強サトナシ兒童ニ劇震動ヲ與ヘザル様注意シタルモノアルハ可ナリ然レドモ構造不完全ナルモノ又少カラズ虚飾的ニ幾重ニモ曲ゲタル彈機ヲ用キタルガ如キ又ハ帶鐵ヲ重ネタル彈機ノ兩端ヲ銜留シタルガ如キ彈機ノ使用法ヲ知ラザルモノアリ或ハ前後ノ車輛並行セズ直行ノ進路ヲ取ルコト能ハザルモノアリ大ニ改良ヲ要ス籐細工ハ進歩ノ跡見ルベシト雖モ華奢ニ流レ虚弱ナルモノアルハ遺憾ナリ

荷車ノ出品人員七名出品七點ニシテ製作上著シキ進歩ノ跡ヲ認ムルコトナシ唯舊慣ヲ墨守スルノミ

第九部

第八十八類 (船舶船具) 報告書

船舶船具

審査官 大阪高等工業學校教授 山 本 長 治

本類ニ屬スル出品ハ點數合計六十九、出品人員十一即チ點數人員共ニ少數ニシテ爲メニ本邦造船船具工業全般ノ狀況ヲ詳知スルコトヲ得ザリシハ遺憾トスル處ナリ

本類ヲ大別シテ船舶船具及ビ船具ノ二トナス

一 船舶模型

出品點數 二

浚渫船模型

大阪鐵工所出品

改良鯉漁船模型

上野麻藏出品

右大阪鐵工所出品ニ係ル浚渫船ハ長百四十四呎幅二十九呎深十二呎ノ鋼鐵「バケツトドレツジヤ」ト「ボムブドレツヂヤ」トヲ併用シタル浚渫船ニシテ別紙圖面ニ示スガ如ク「バケツトラツラツダ」及ビ「サクシヨンパイプ」四十五度ノ角度ニテ能ク水深三十八呎ノ土砂ヲ一時間五百噸ノ割合ヲ以テ浚渫シ其浚渫シタル土砂バ排水管ヲ通シテ二千呎ノ遠距離ニ送り猶ホ之ヲ水面上十八呎ノ高サニ排出シ得ル計畫ニシテ船體ノ構造モ亦之ニ適ス汽罐二、聯成汽機二臺ヲ据ヘ「バケツト」ト「ボムブ」トハ夫々別々ノ汽機ニ依リテ運轉シ其他ノ設備完備セリ本船ノ如キハ本邦造船ノ浚渫船中最モ完備セルモノ、一ト稱スルヲ得ベシ而シテ同鐵工所ハ明治初年以來船舶ノ新造並ニ修理ニ從事スルノ外輕吃水船ト浚渫船ノ建造ニ特ニ意ヲ用ヒ銳意改良ニ努メ爲メニ前記二特種ノ建造ニ關シテハ斯界ノ信用最モ厚ク創業以來既ニ浚渫船舶ノ新造百隻を超ヘ從テ最モ多ク經驗ト功勞トヲ有スル者ト云フベシ

二 船 具

出品點數六十七

船 燈

點數 六

船燈ハ船舶ヲ夜間航行ニ當リ衝突豫防ノ爲メ必要缺クベカラザル船具ニシテ構造堅牢ニシテ暴風雨ノ爲メ消火ノ憂ナキノミナラズ光達距離遠クシテ光線ノ屈折率ノ精確ナルコトヲ要ス即チ本品ノ善惡精

粗ハ生命財産ノ安危ニ直接關係スル所大ナルヲ以テ船燈信號器救命具取締規則並ニ全試驗檢定規則  
 (明治三十三年十二月遞信省令九十二號及九十三號)アリテ濫リニ製造ヲ許サズ本出品人衣笠幸七  
 ハ全規則ニ據リ船燈製造免許ヲ受ケシ者ニシテ明治八年創業以來孜孜トシテ斯業ノ發達ニ勤メ中頃ヨ  
 リハ自ラ船燈用硝子ノ製造ヲ始メ銳意改良ヲ加ヘ以テ今日ニ至リ販路ノ如キハ海軍工廠大阪神戸ノ各  
 商船各造船所ヲ始メトシテ殆ンド全國ニ亘リ近來清韓、シヤム、印度、南洋諸島へ輸出スルニ至リ功  
 勞顯著ナリ唯審査ノ設備上出品船燈ノ光力其他ヲ試驗スルコトヲ得ザリシハ遺憾トスル所ナリ

錨

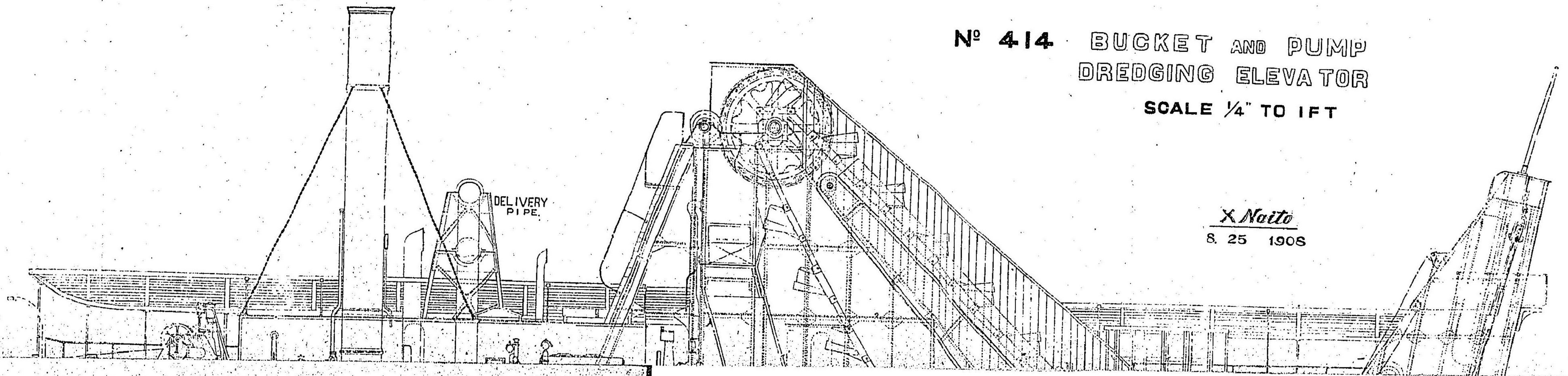
點數

十七

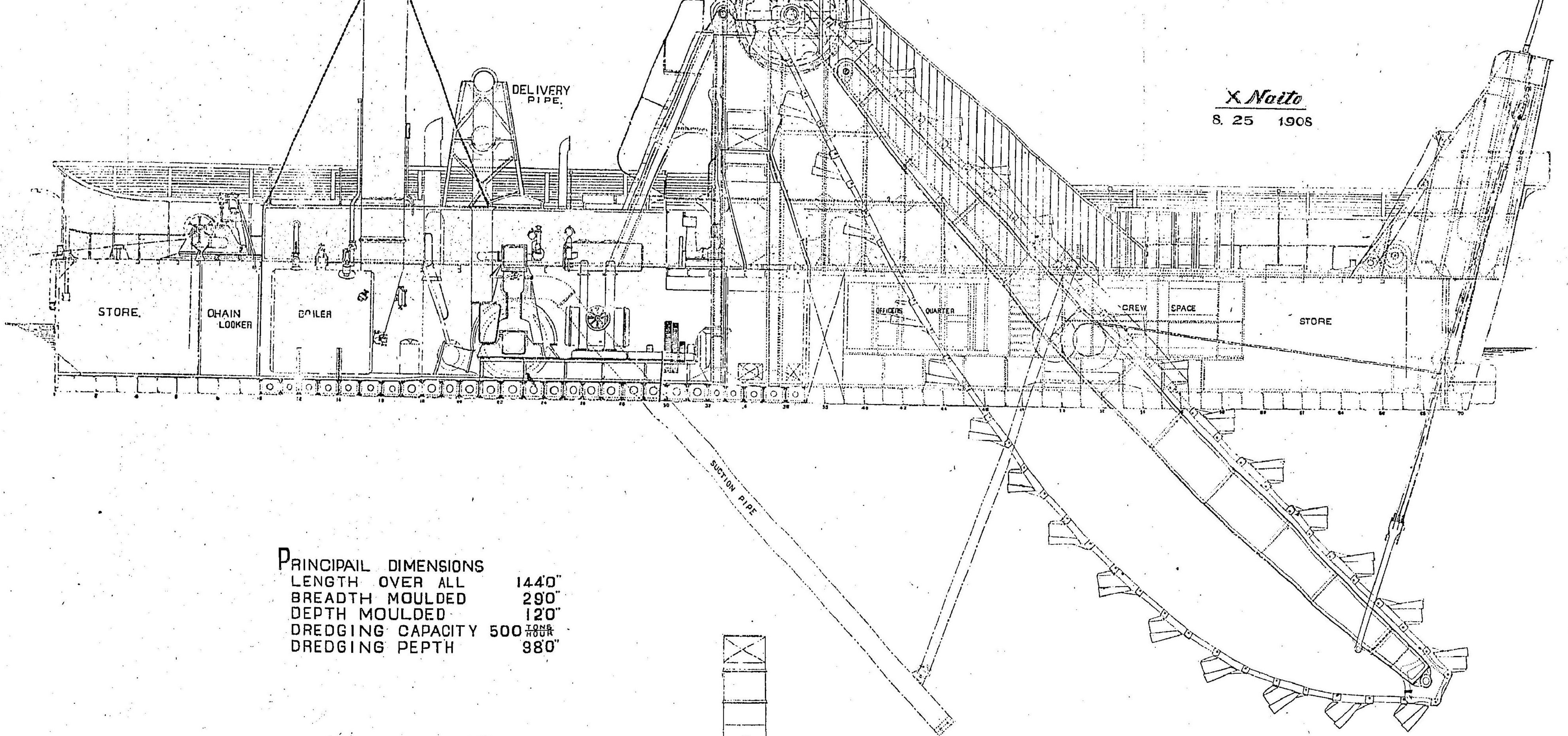
廣島縣尾ノ道及ビ其附近ノ出品ナリ同地方ハ夙ニ日本形四爪錨ノ製造盛ンニシテ古キ歴史ヲ有ス原料  
 ノ多クハ屑鉄ニシテ且同地方ハ工賃低廉ニシテ而モ皆錨製造専門ナルヲ以テ價格ノ低キコトモ亦同地  
 ヲ以テ最トス出品四爪錨拾貫目ノ價格平均三圓ニ充タザルハ少シク低廉ニ過ギルヲ疑フ四爪錨ニ於テ  
 見ルニ重量七十貫目以上ノモノヲ機械力ヲ借ラズシテ手際能ク製造シタルハ多年熟練ノ結果トシテ稱  
 贊ヲ價スベシト雖モ西洋形錨リノ概シテ其大體ノ比例及ビ工作上ノ技術四爪錨ニ比シテ劣レルハ遺憾  
 トスル處ナリ四爪錨ヨリハ西洋形ノ錨方ハ取扱並ニ効力ノ點ニ於テ優レル所アルハ明白ナル事實ニシ  
 テ西洋形ノ者ノ需用ハ次第ニ増大スル傾向ヲ有ス本出品人ノ西洋形ノ者ヲ混ジテ出品シタルハ此ノ傾  
 向ヲ適切ニ證明スルモノト云フベシ故ヲ以テ將來ハ單ニ四爪錨ノ製造ニ止マラズ西洋型錨ノ工作改良

**Nº 414 BUCKET AND PUMP  
DREDGING ELEVATOR  
SCALE 1/4" TO 1 FT**

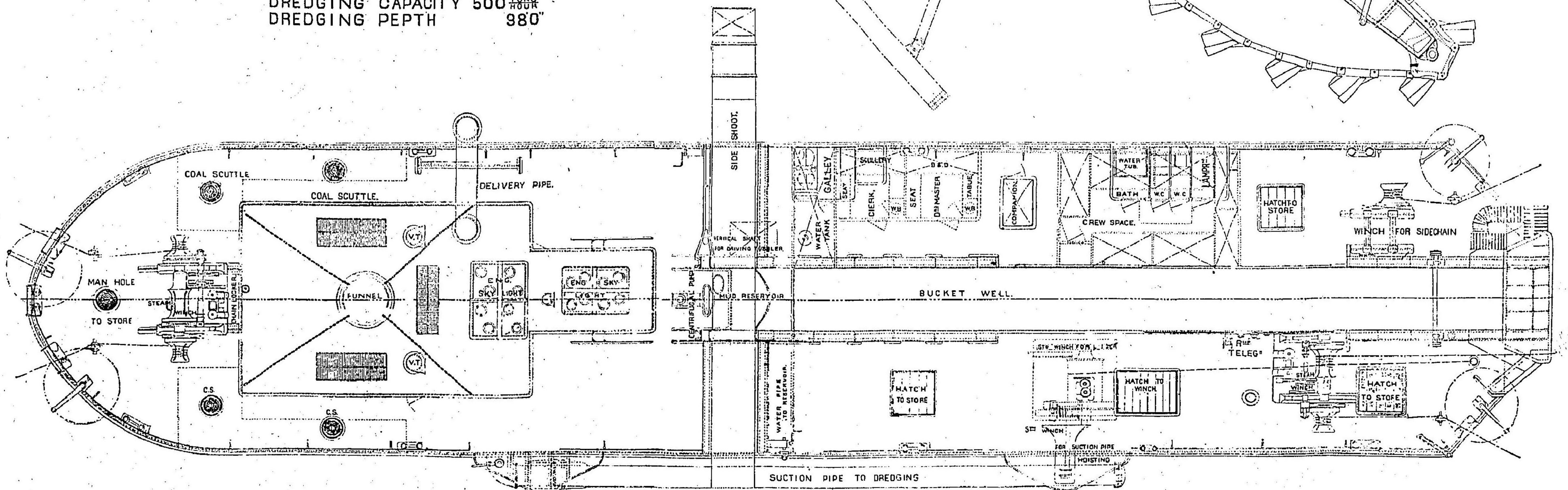
*X. Netto*  
8. 25 1908



*X. Netto*  
 8. 25 1908



**PRINCIPAL DIMENSIONS**  
 LENGTH OVER ALL 1440"  
 BREADTH MOULDED 290"  
 DEPTH MOULDED 120"  
 DREDGING CAPACITY 500 TONS PER HOUR  
 DREDGING PEPTH 380"



ニ全カヲ注ガンコト希望ニ堪ヘズニ爪錨ニ付キテハ多少改良ト稱スルモノナキニアラザレドモ稱賛ヲ  
値スルモノナキハ遺憾ナリ

汽船用號令器其他

點數 五點

汽船用號令器舷窓等眞鍮製屬具ハ船舶必備ノ船具ニシテ特ニ艦船旅客船ニ於テ然リトス本品製造工業  
モ亦有望ナル工業タルコトヲ失ハズ然ルニ外國製中ニハ專賣品ニシテ品質並ニ工夫何レモ優秀ノモ  
ノ多キヲ以テ自然外國製品ヲ輸入スルノ現狀ナリ本出品人ハ多年銳意以上ノ船舶用眞鍮製屬具ノ製造  
ニ從事シ近年大ニ見ルベキモノアリト雖モ未ダ重キヲナスニ至ラザルハ遺憾トスル所ナリ

「ブ ロ ッ ク」

點數 三十九

「ブ ロ ッ ク」ハ船具トシテ必要缺クベカラザルノミナラズ凡テノ工場並ニ礦山等ニモ亦等シク缺クベ  
カラザルモノナリ桃木庄太郎出品中鍍製「スナッチブロック」ノ如キハ稍ヤ見ルベキモノアリ木製  
「ブロック」ノ「ジーブ」ノ磨擦ヲ防ガンガ爲メニ眞鍮製圓筒「ベアリング」ヲ用ヒタルハ本製造工  
業上近來ノ一進歩ト見ルヲ得ベシ

第十部審査報告

第八十九類

特

許

品

第九十類

意匠登録品

第九十二類

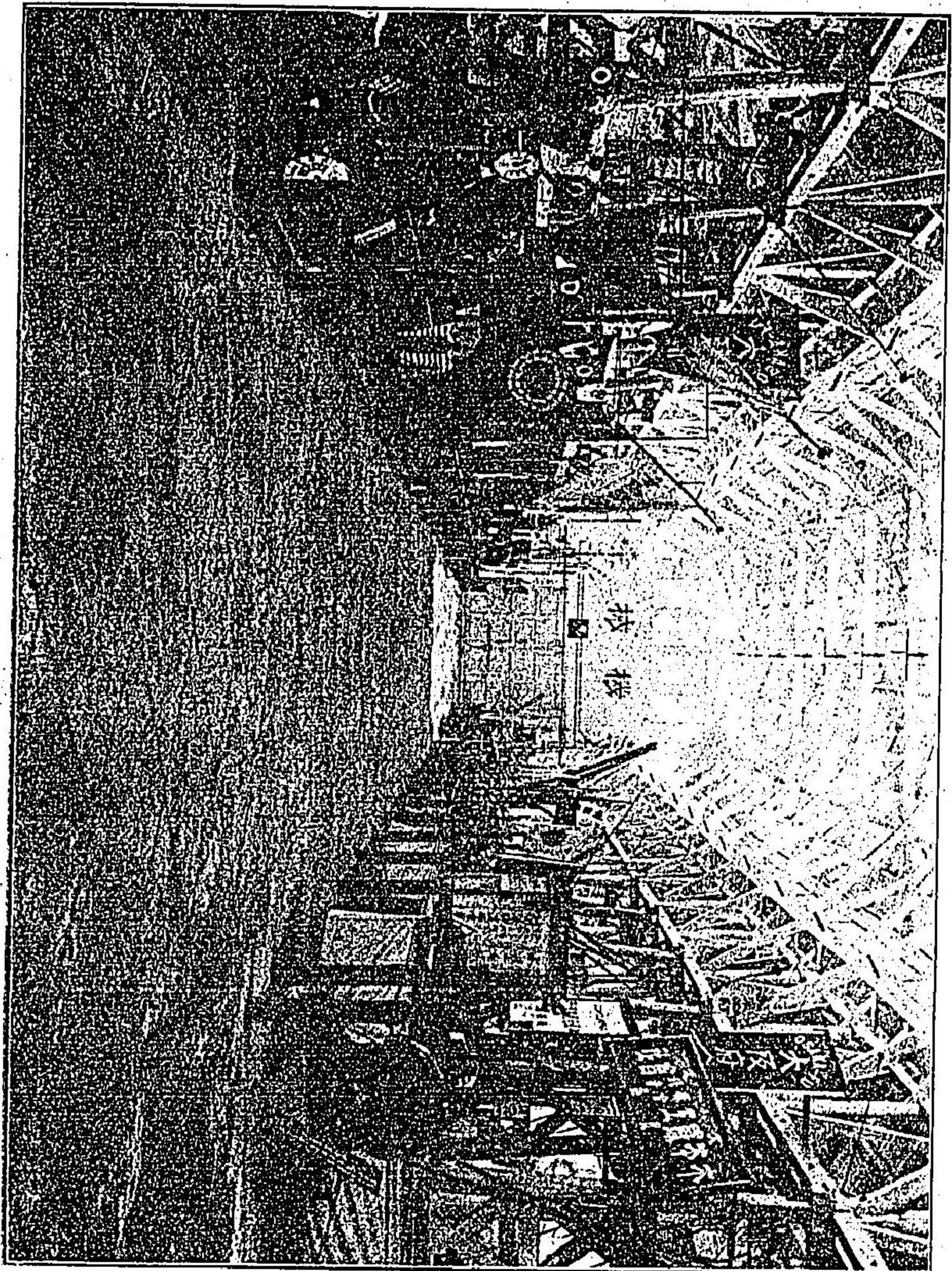
實用新案登録品

審査官	特許局技師	湯淺藤市郎
全	全	平山英三
全	全	小野喜惣次
全	全	増島文次郎
全	全	石川貞一
全	全	山越八郎
全	全	廣瀬基

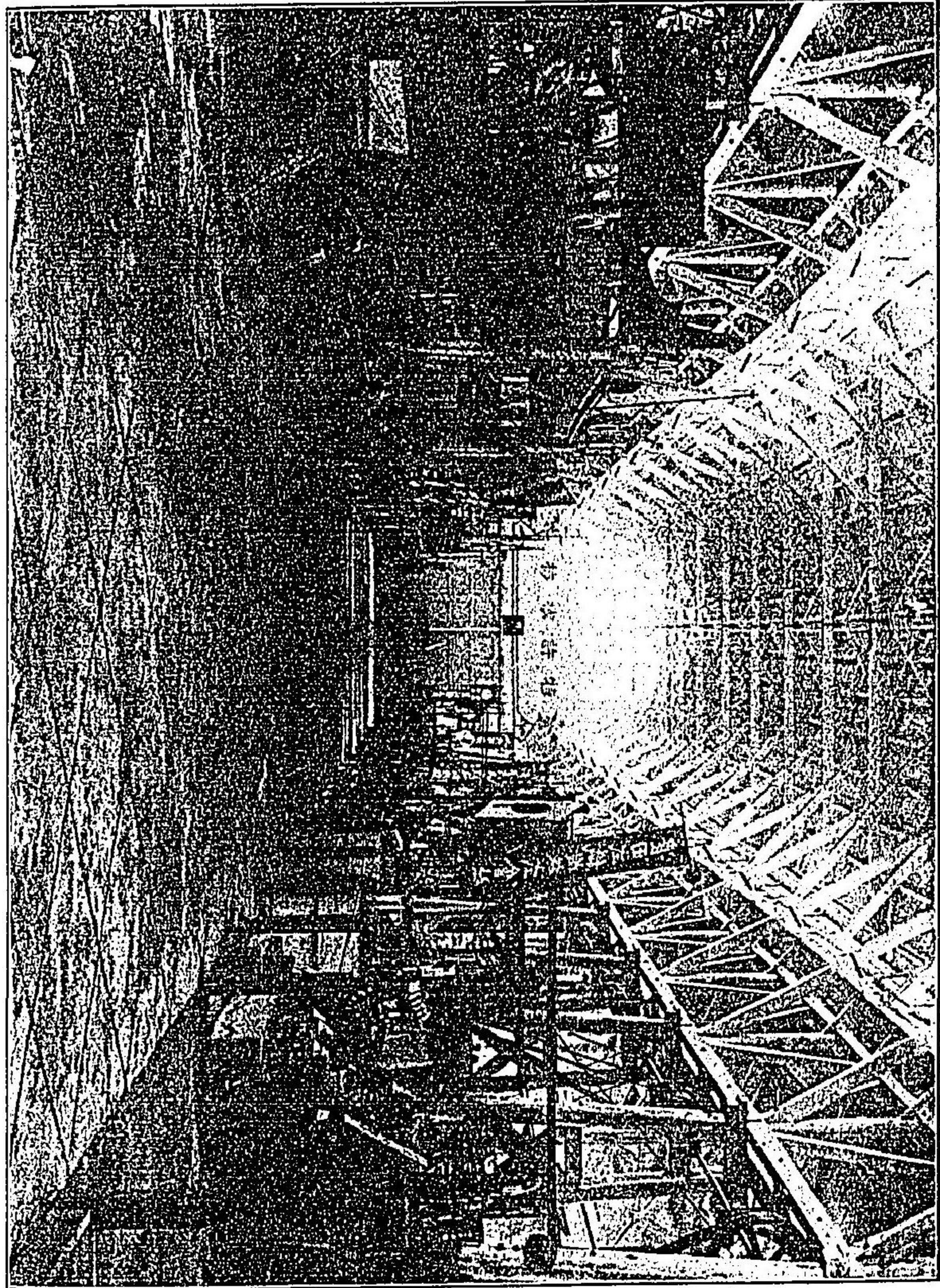
總評

本部三類ニ屬スル品目ハ其範圍極メテ廣ク就中機械類ヲ以テ特ニ見ルベキモノ多シトス然レドモ動力ノ關係及陳列ノ都合ニ因リ本部ニ屬スル機械類ハ總テ第九部機械類ト共ニ之ヲ機械館ニ陳列シタルヲ以テ其審査モ兩部審査官ノ合同ニヨルヲ便宜トセリ從テ之ガ報告モ亦第九部ノ審査報告ト併合スルコト、ナシ茲ニハ本部中機械類ヲ除キタル殘餘ノ品目ニ付テノミ記述スル事トナセリ

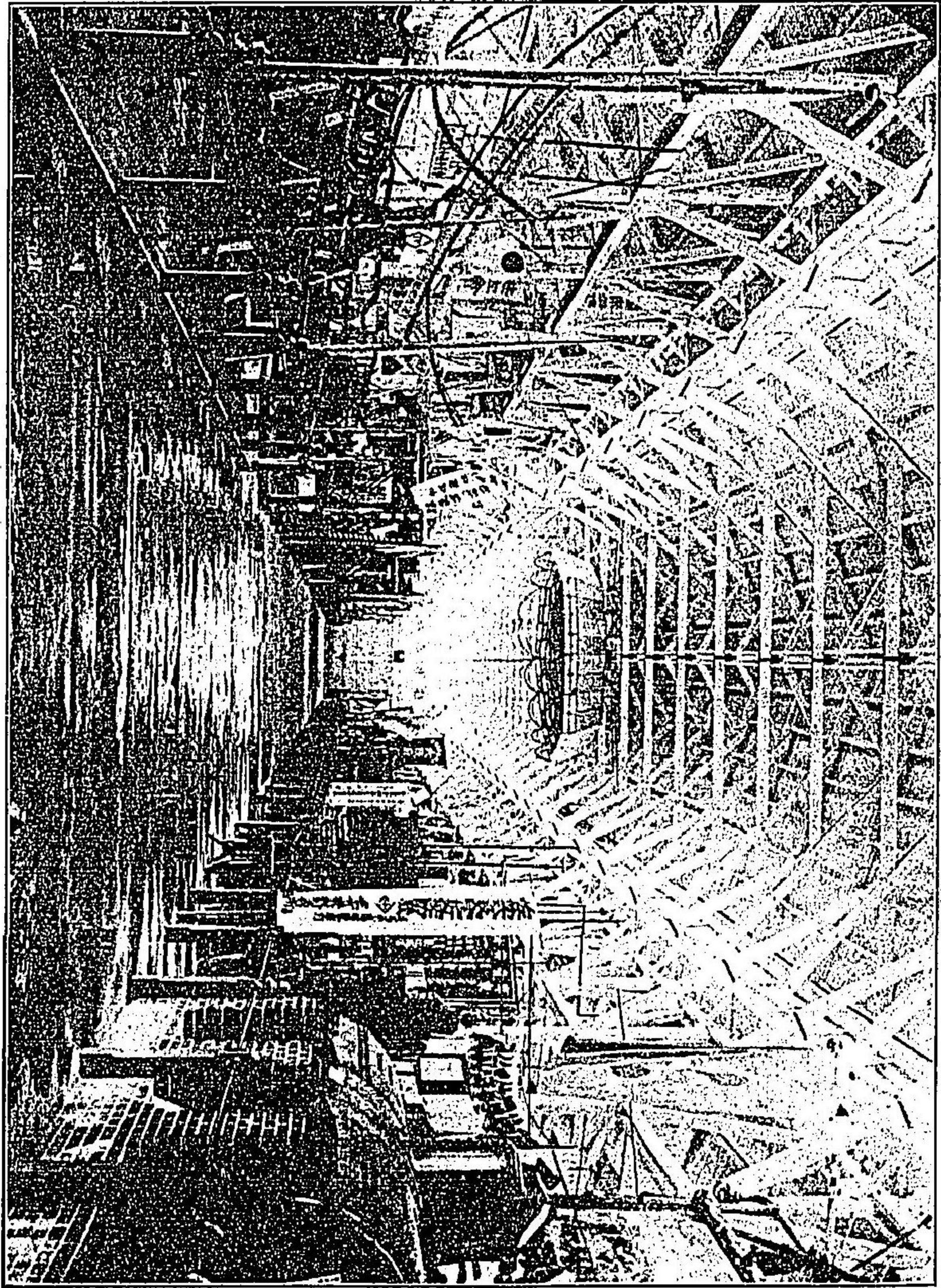
今回ノ共進會ニハ其聯合府縣中埼玉、群馬、茨城、栃木、山梨ノ五縣ノ他ハ悉ク本部ニ屬スル多少ノ



機械館陳列品



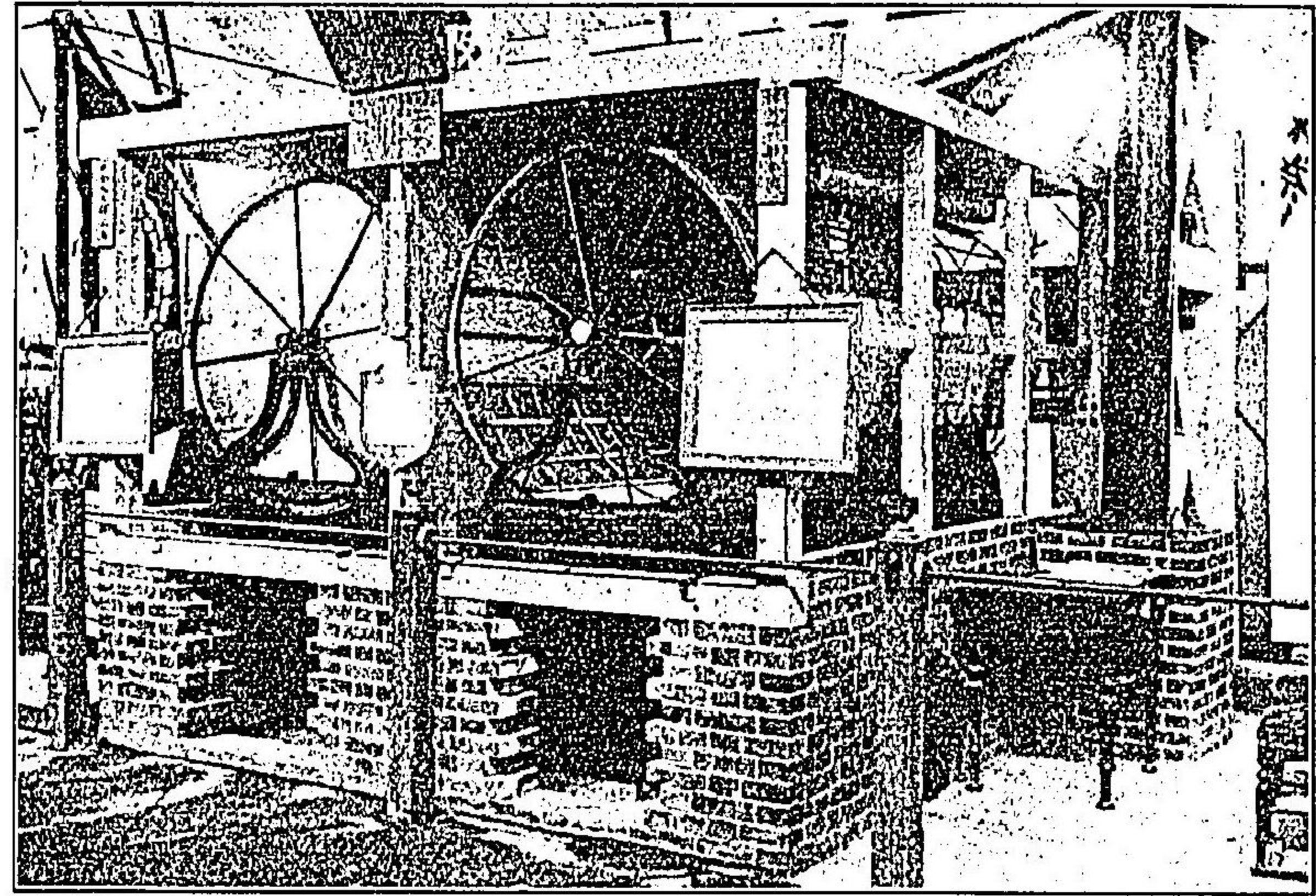
機械館列品



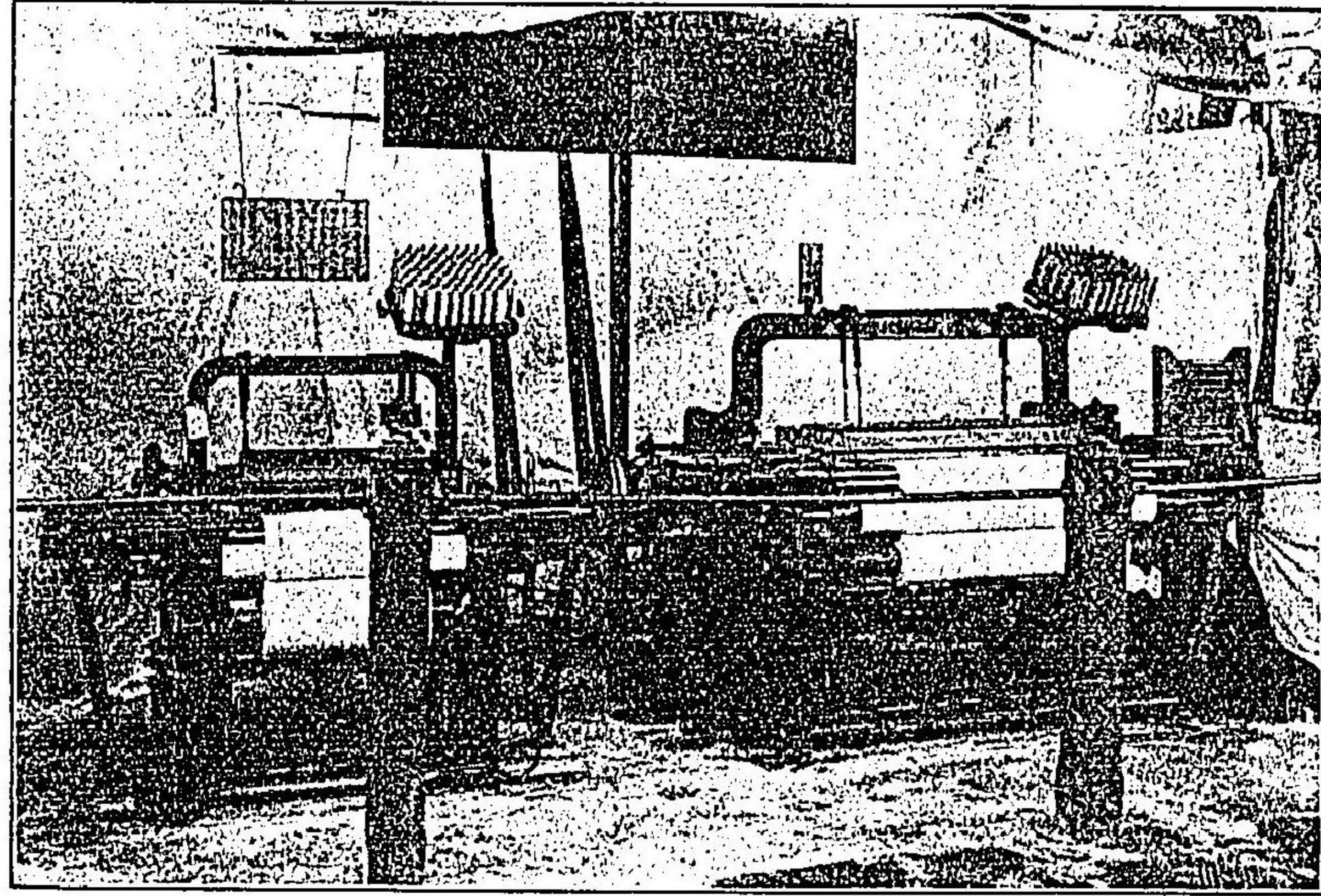
機械館列品



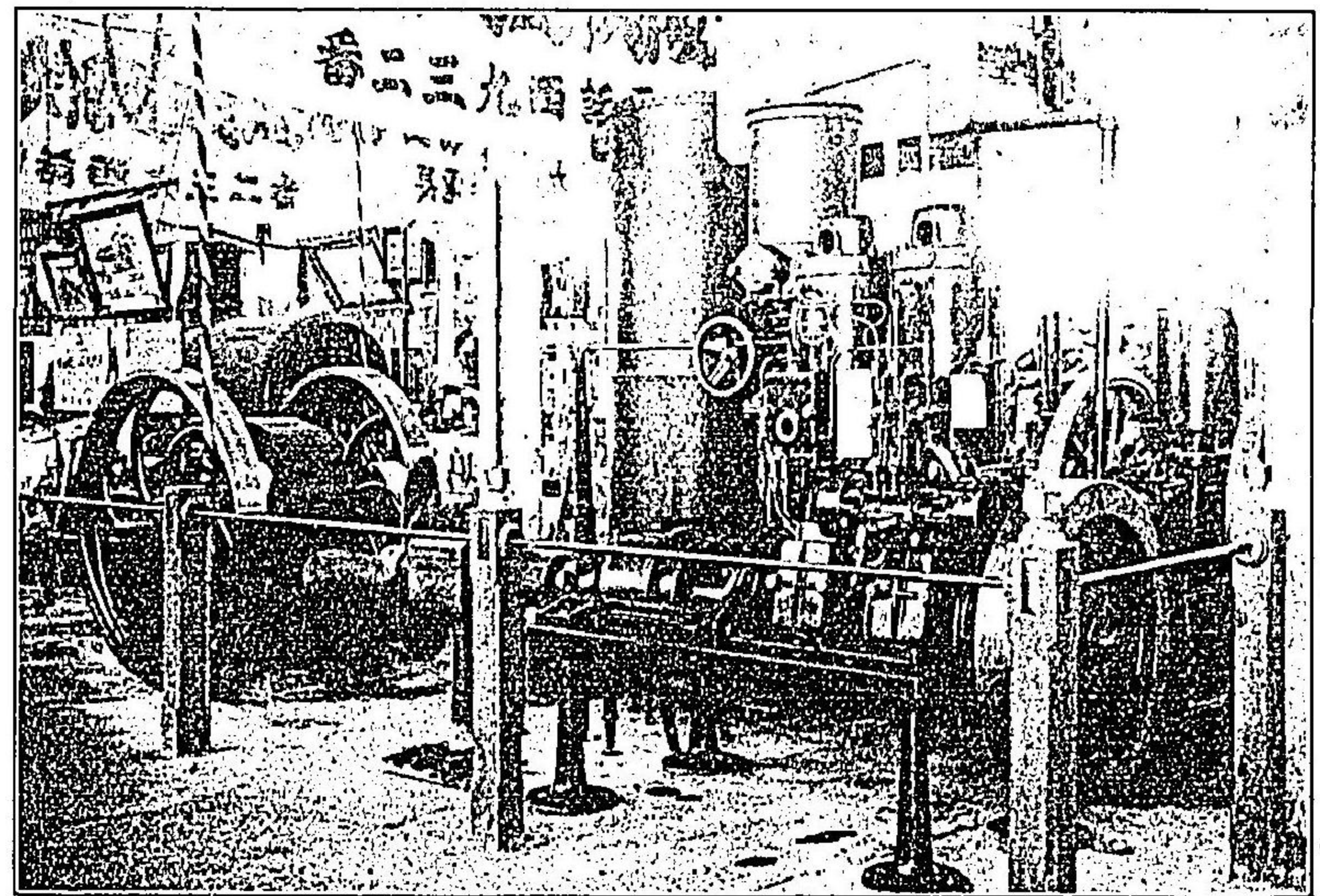
置裝燥乾 郎太品村今 府都京



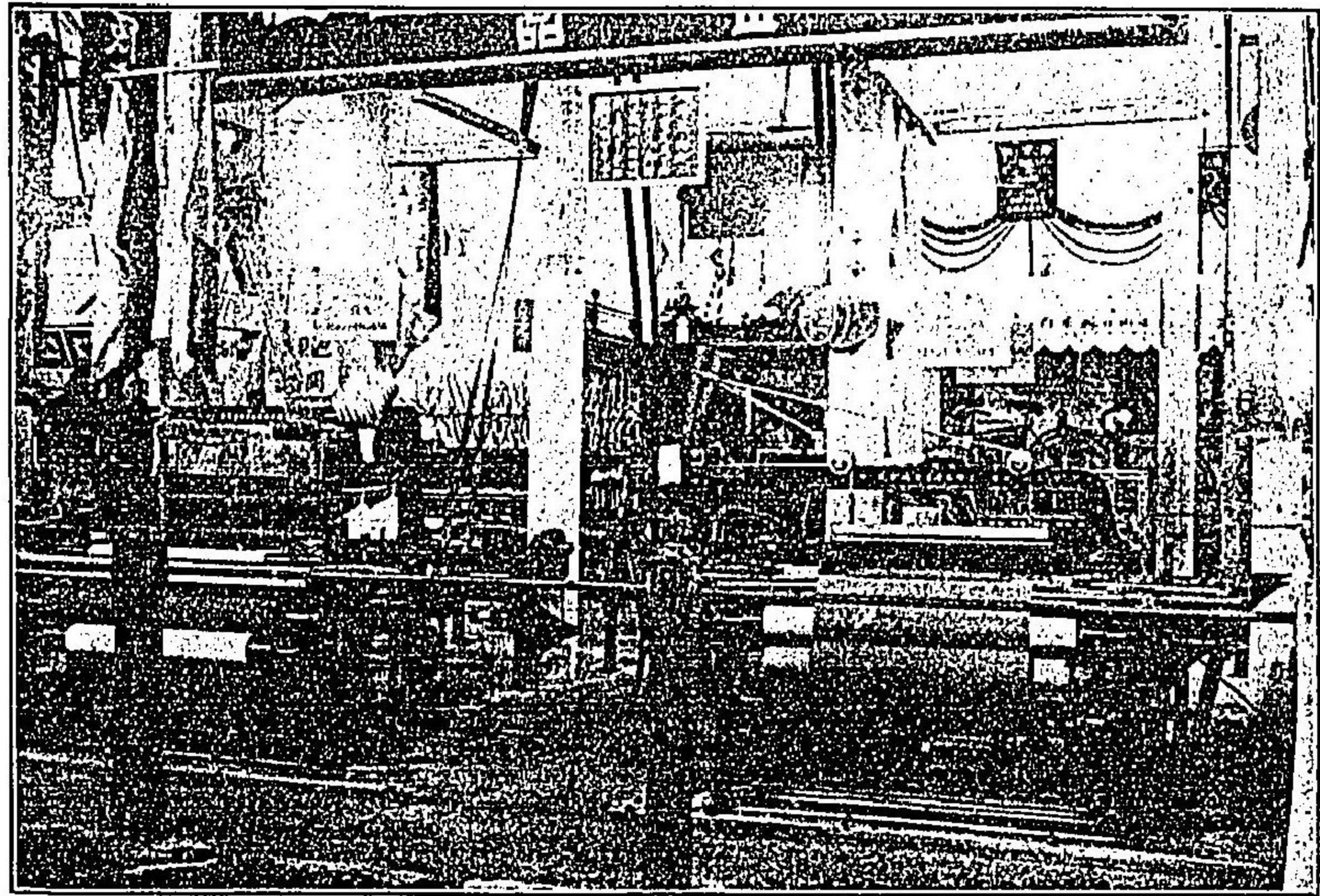
機織動自 吉佐田豐 縣知愛



關機油石郎三清田伏府阪大左 關機油石用船所工鐵貝池府京東右



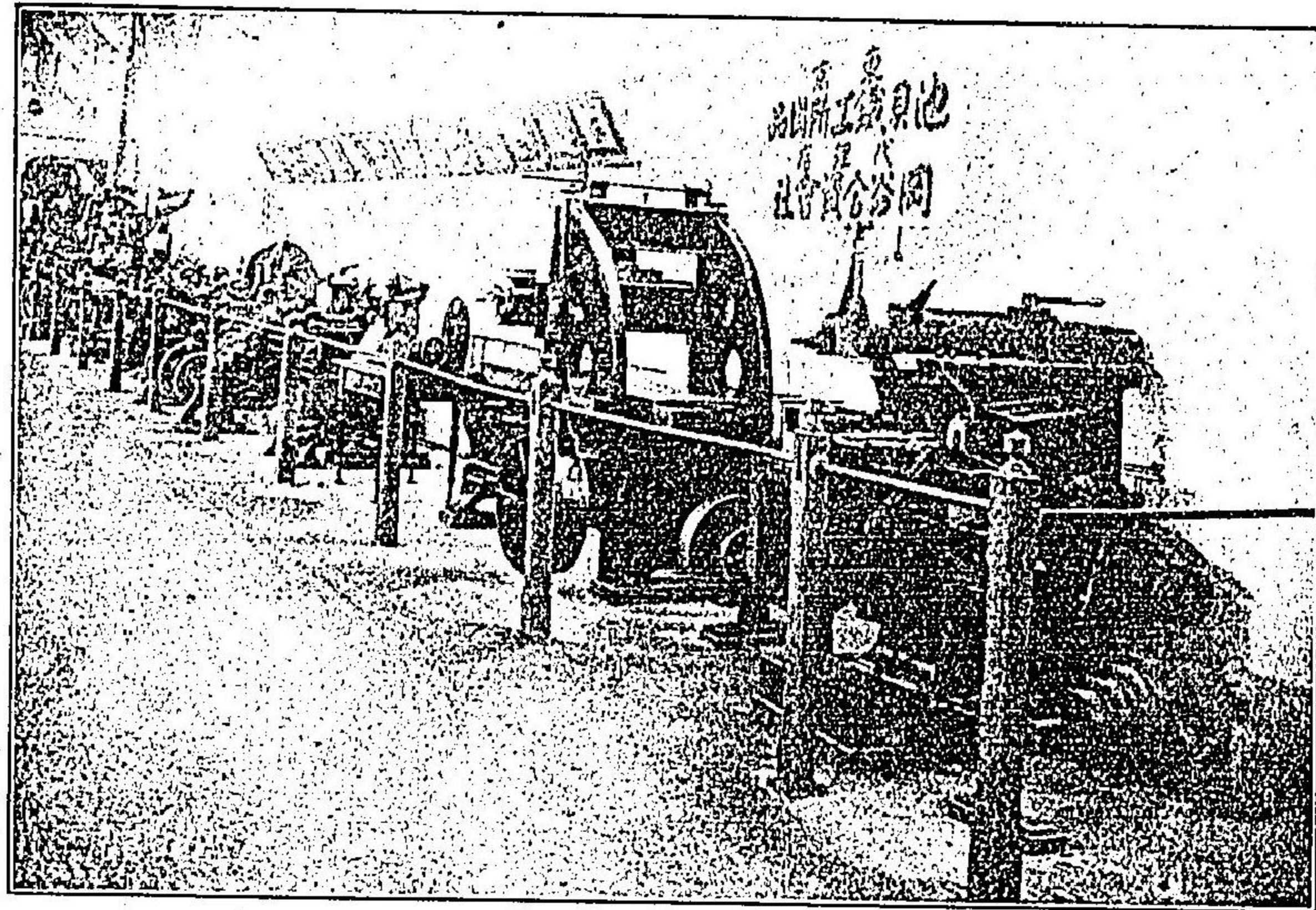
機織巾大絹 作久本木 府阪大



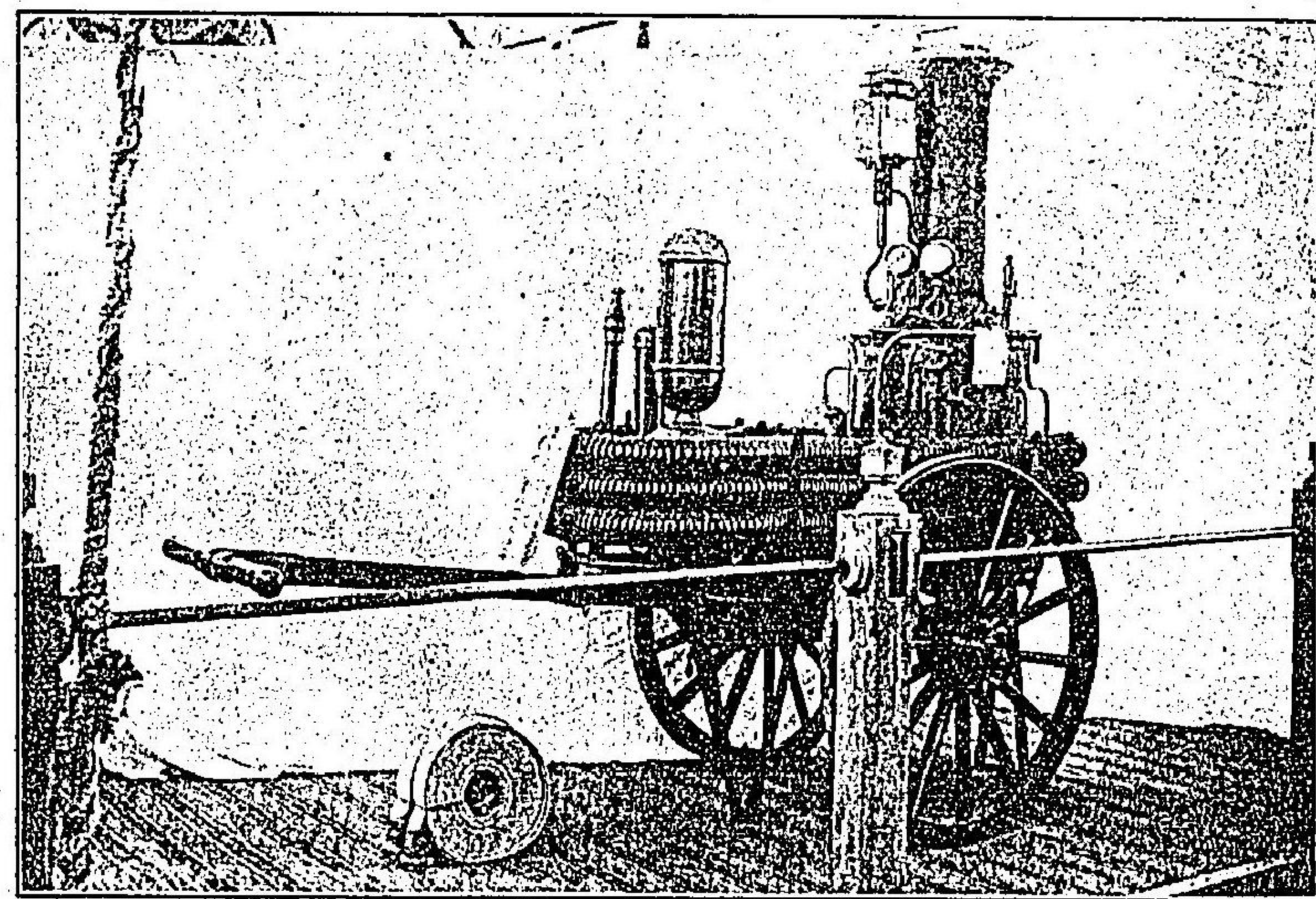


兵庫縣 神戸三菱造船所 電氣機械

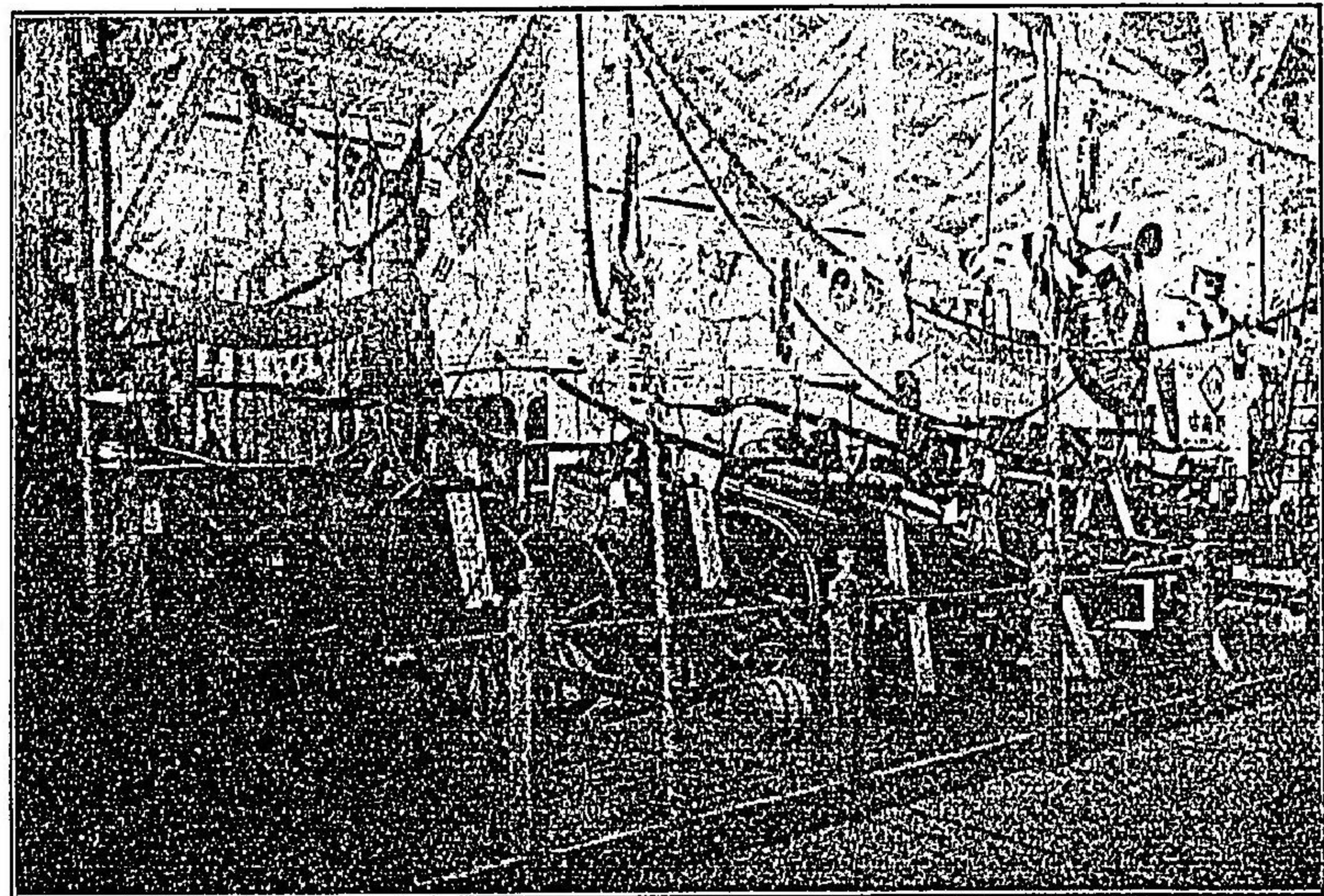
東京府 池貝鐵工所 金工機械



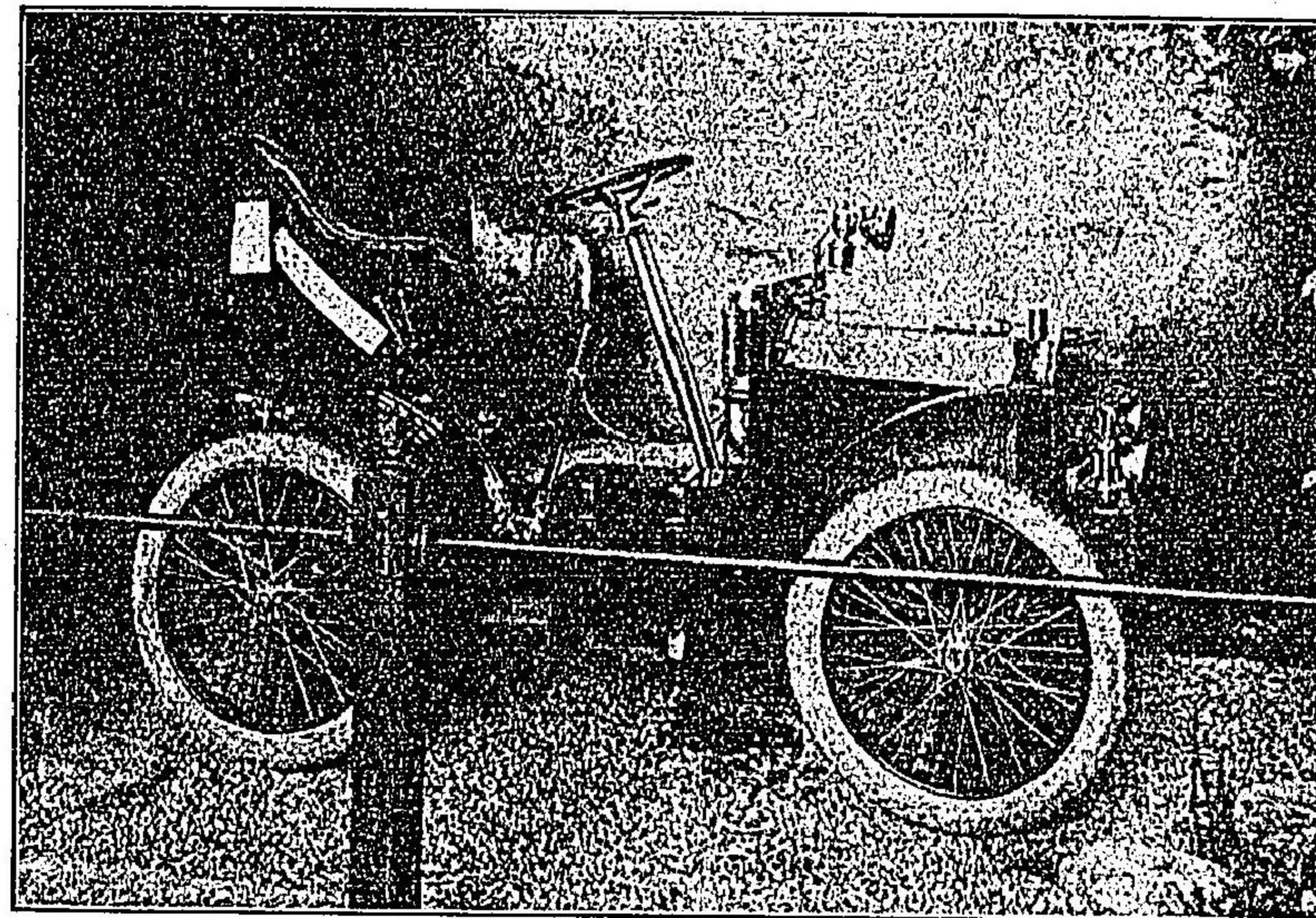
愛知縣 小澤半助 石油用蒸汽唧筒



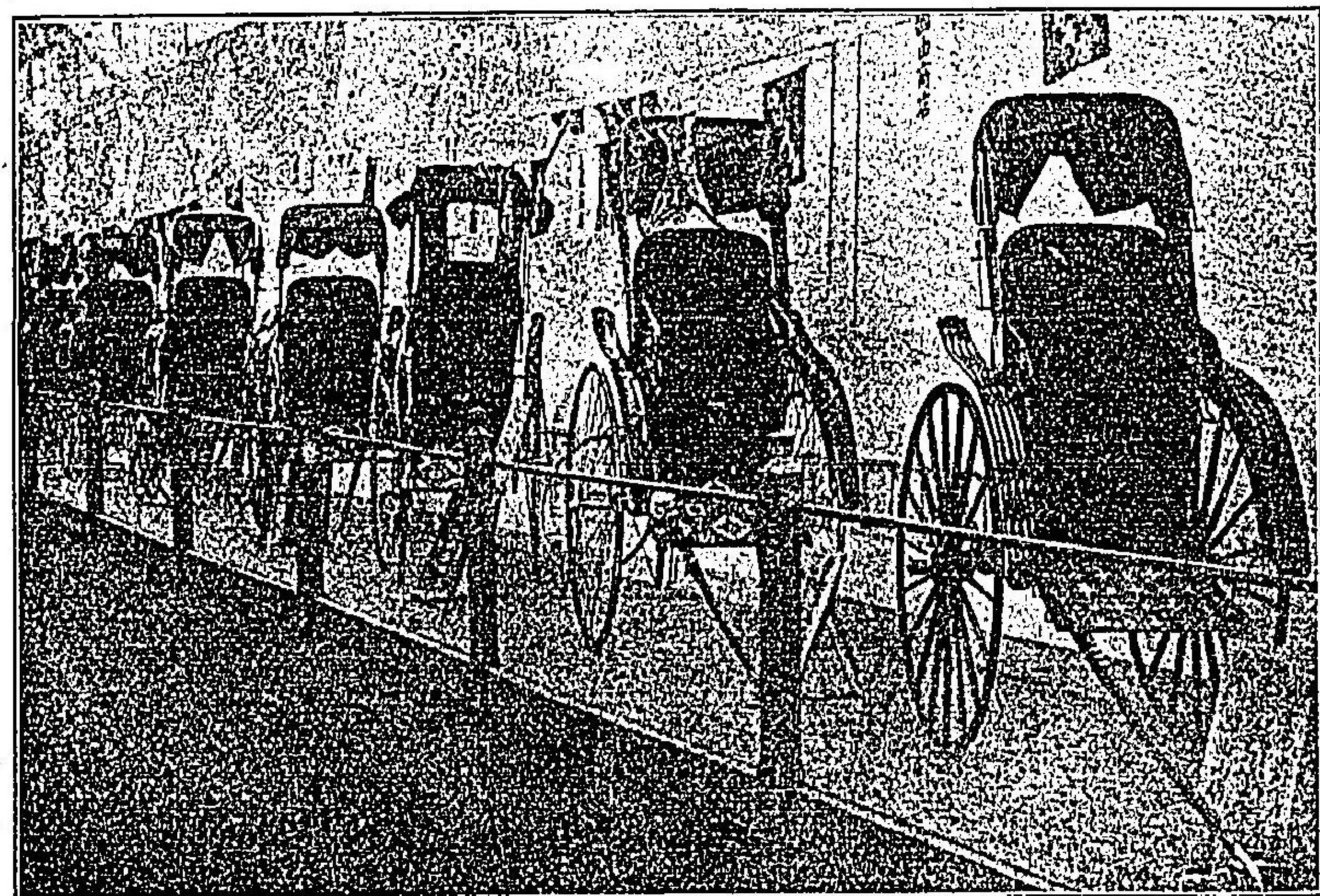
筒 唧 防 消 品 出 縣 知 愛



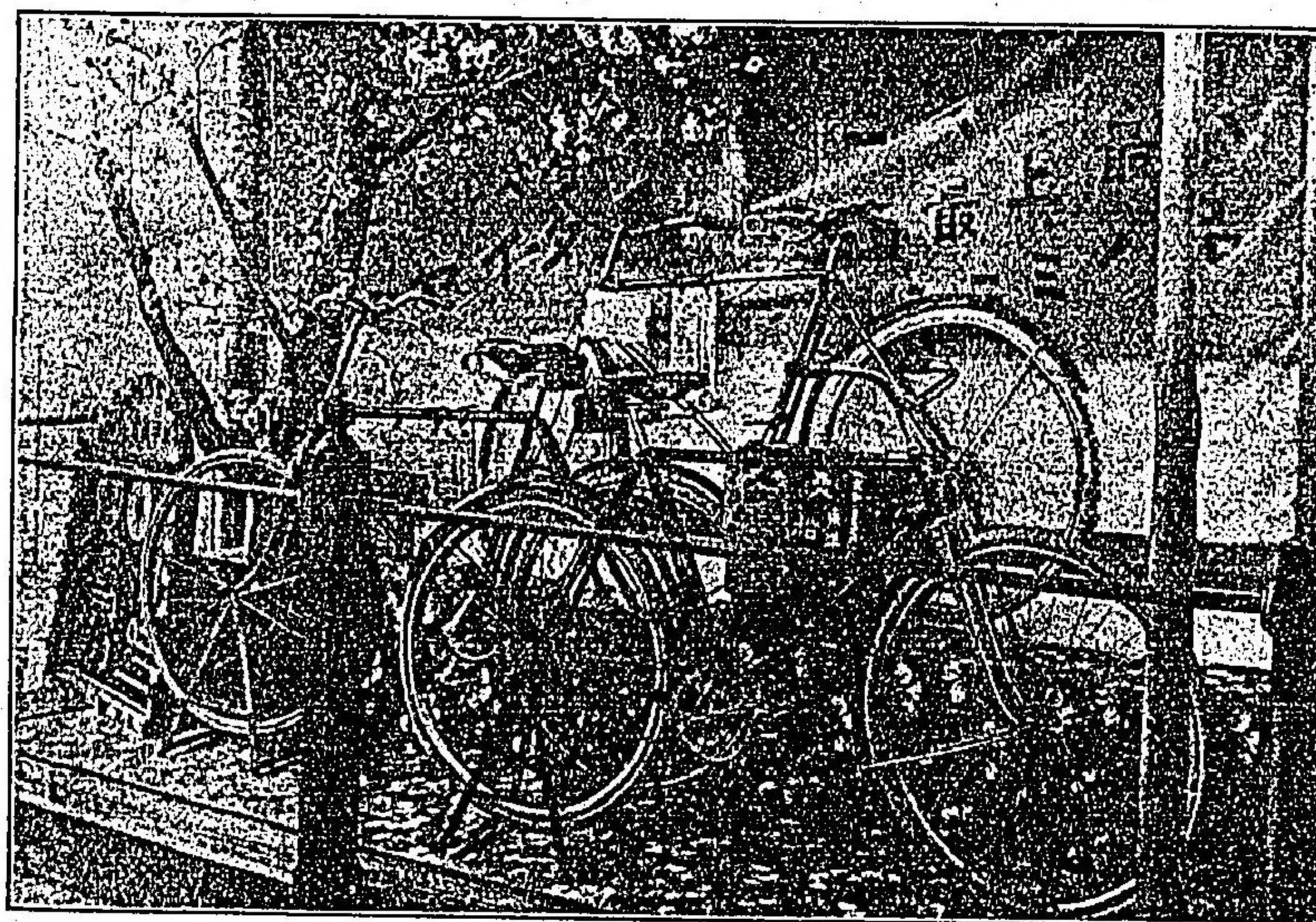
車 動 自 助 榮 田 宮 府 京 東



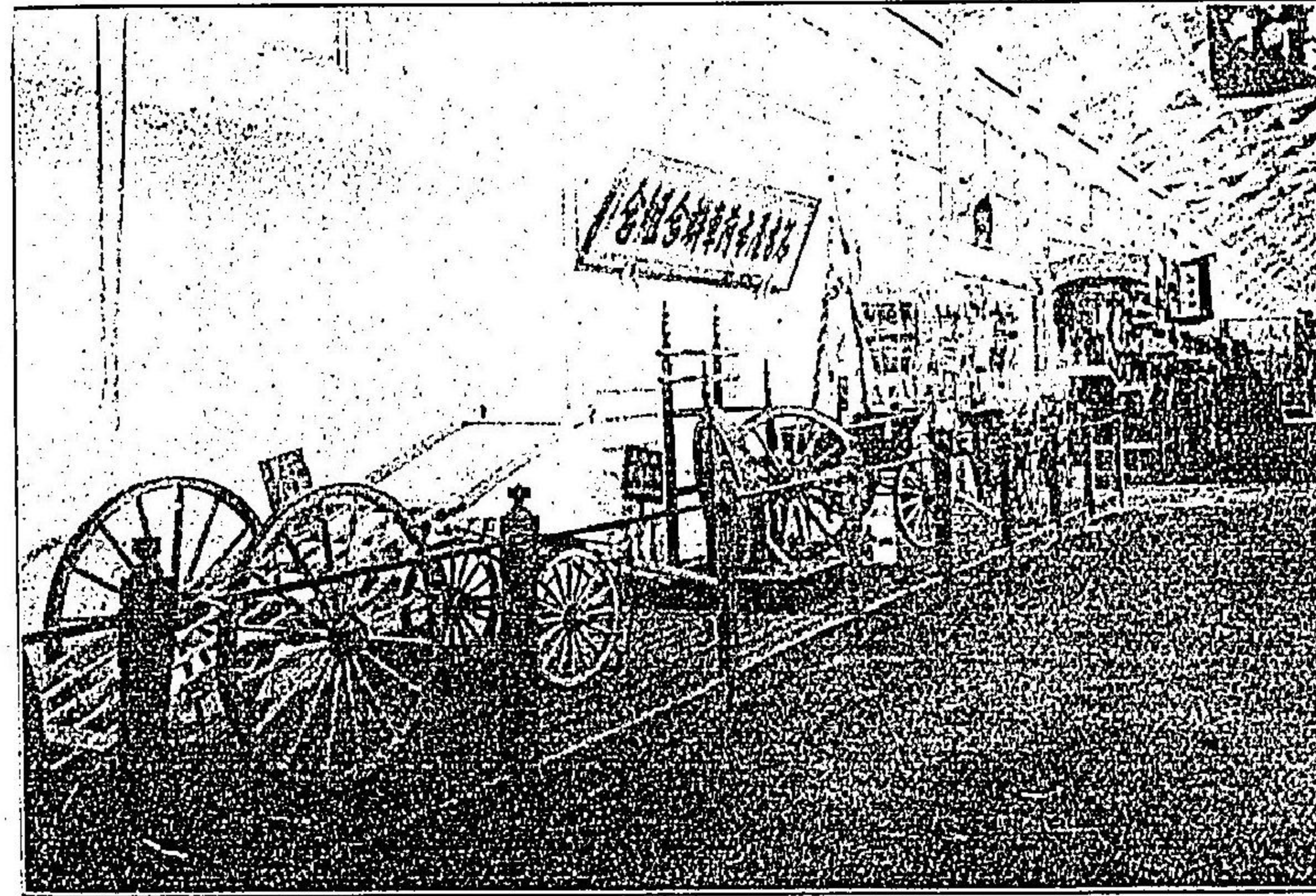
車 力 人 品 出 縣 知 愛



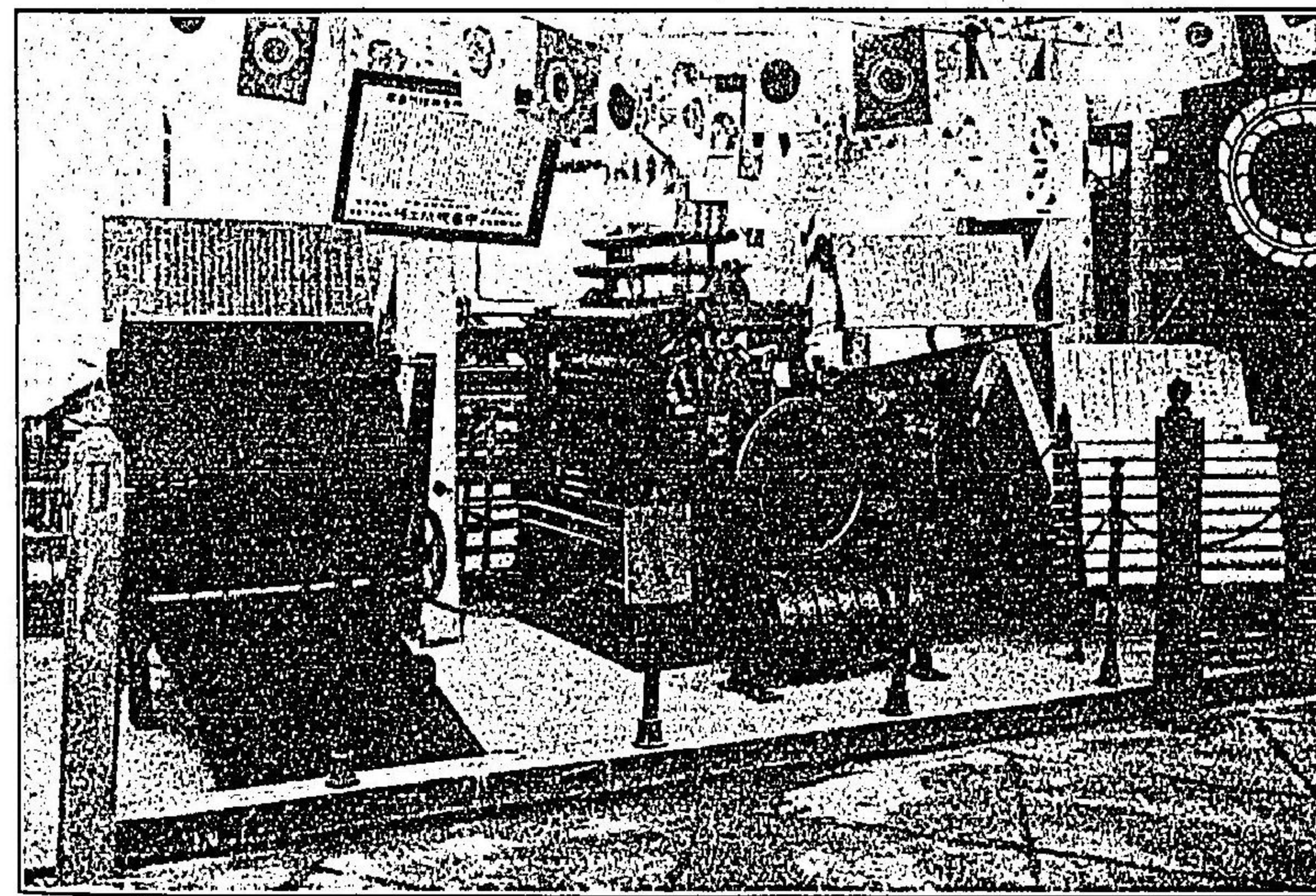
車 轉 自 作 幸 下 松 府 京 東



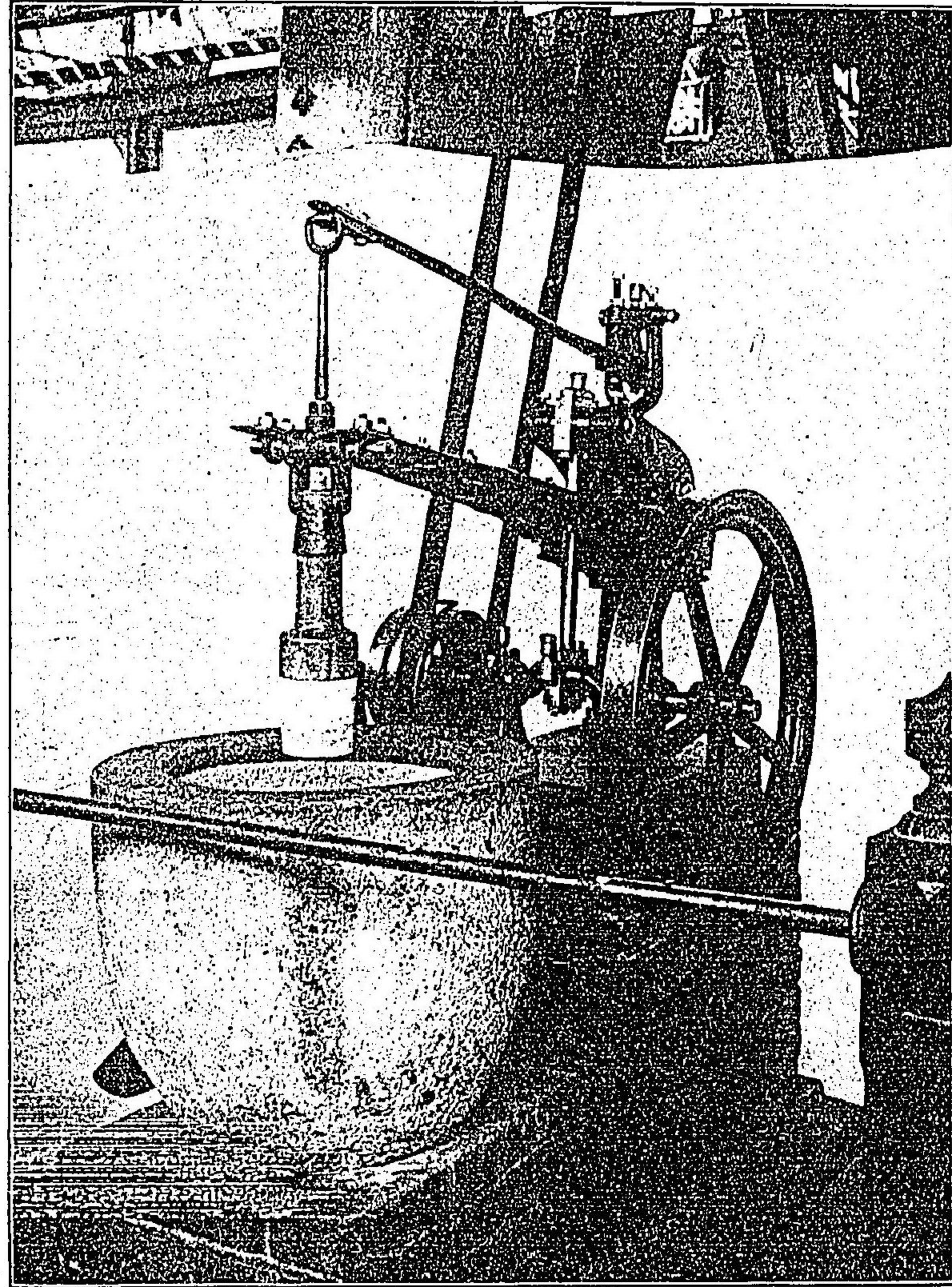
愛知縣出品荷車



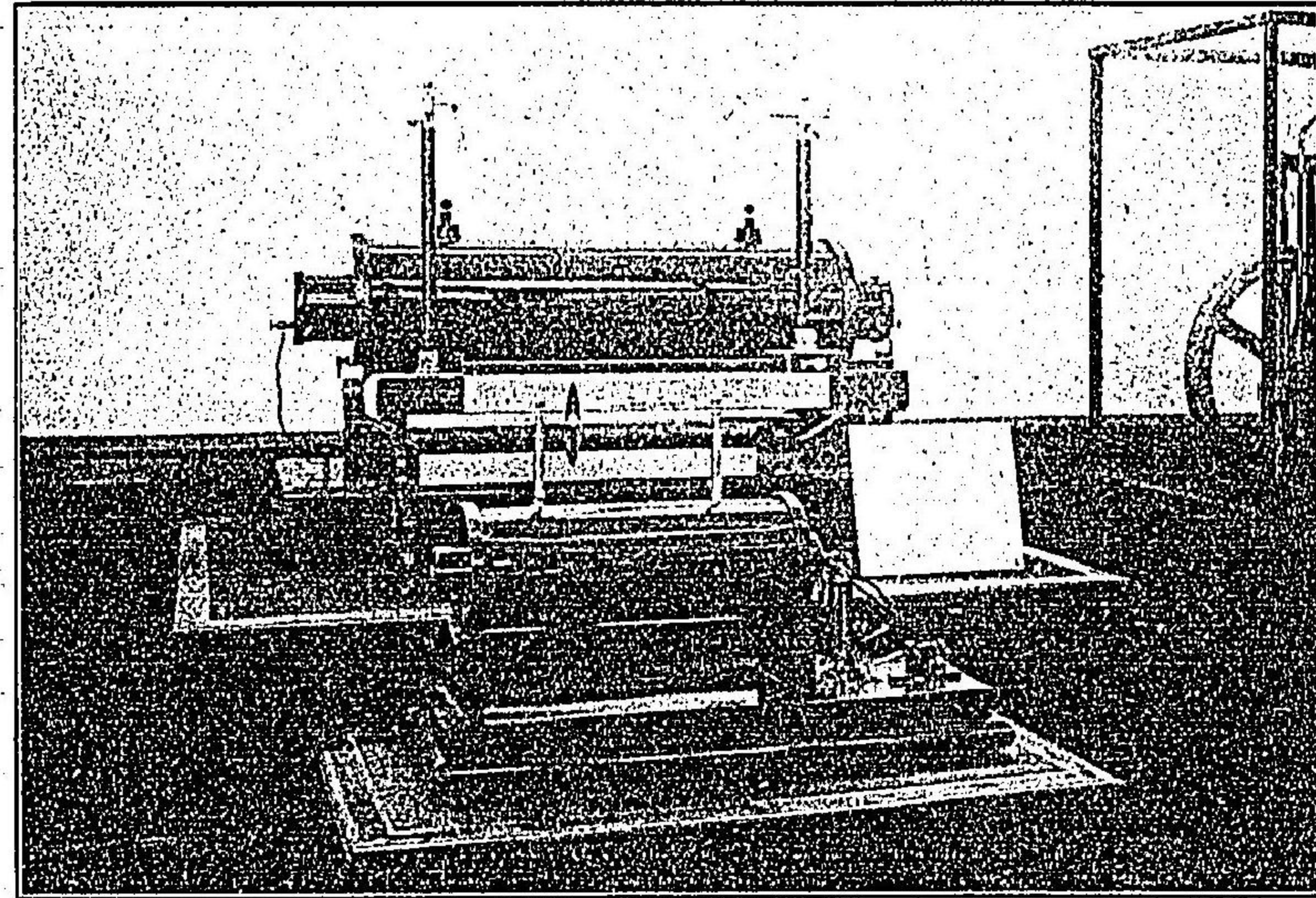
大阪府中島幾三郎印刷機



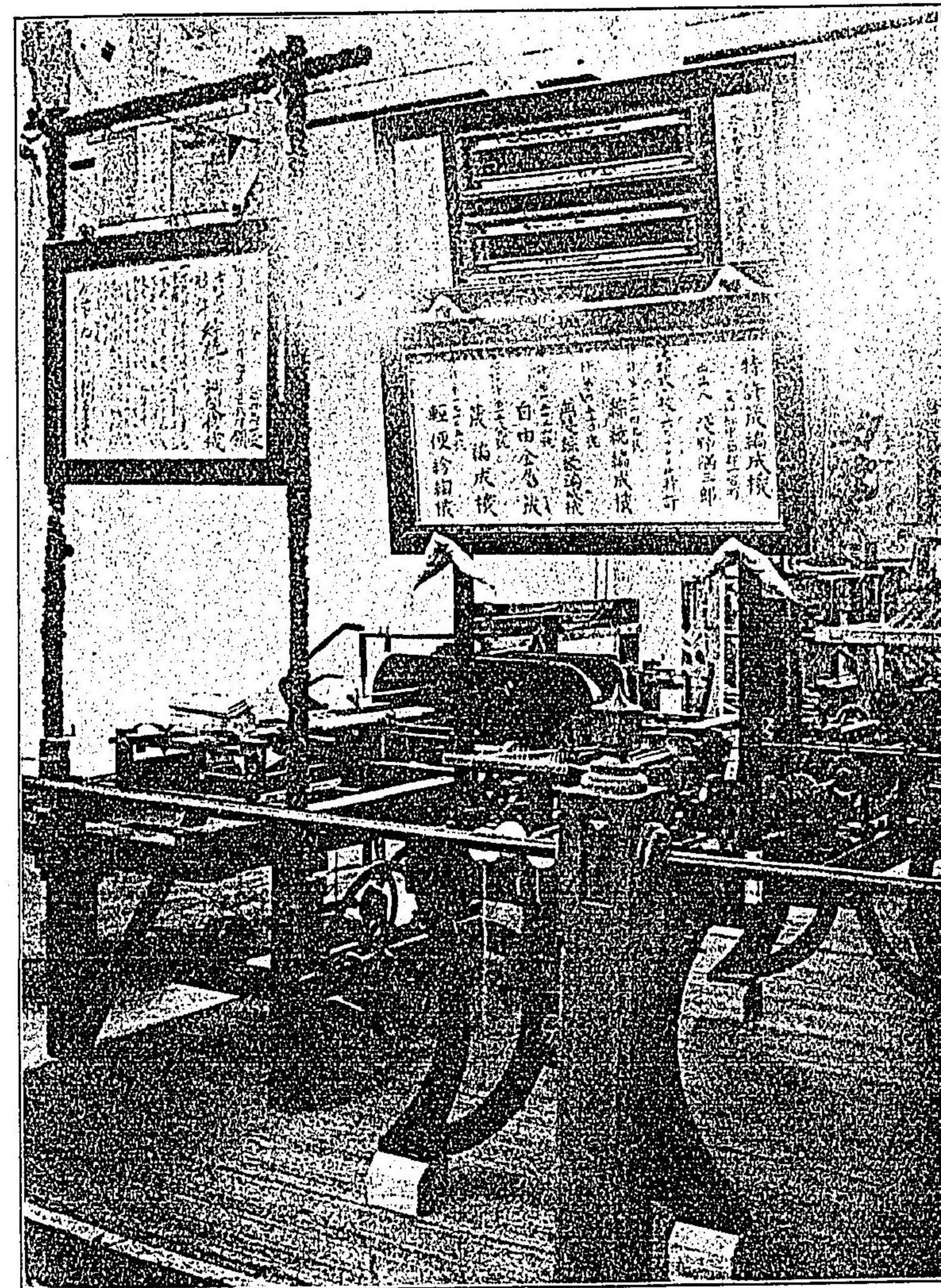
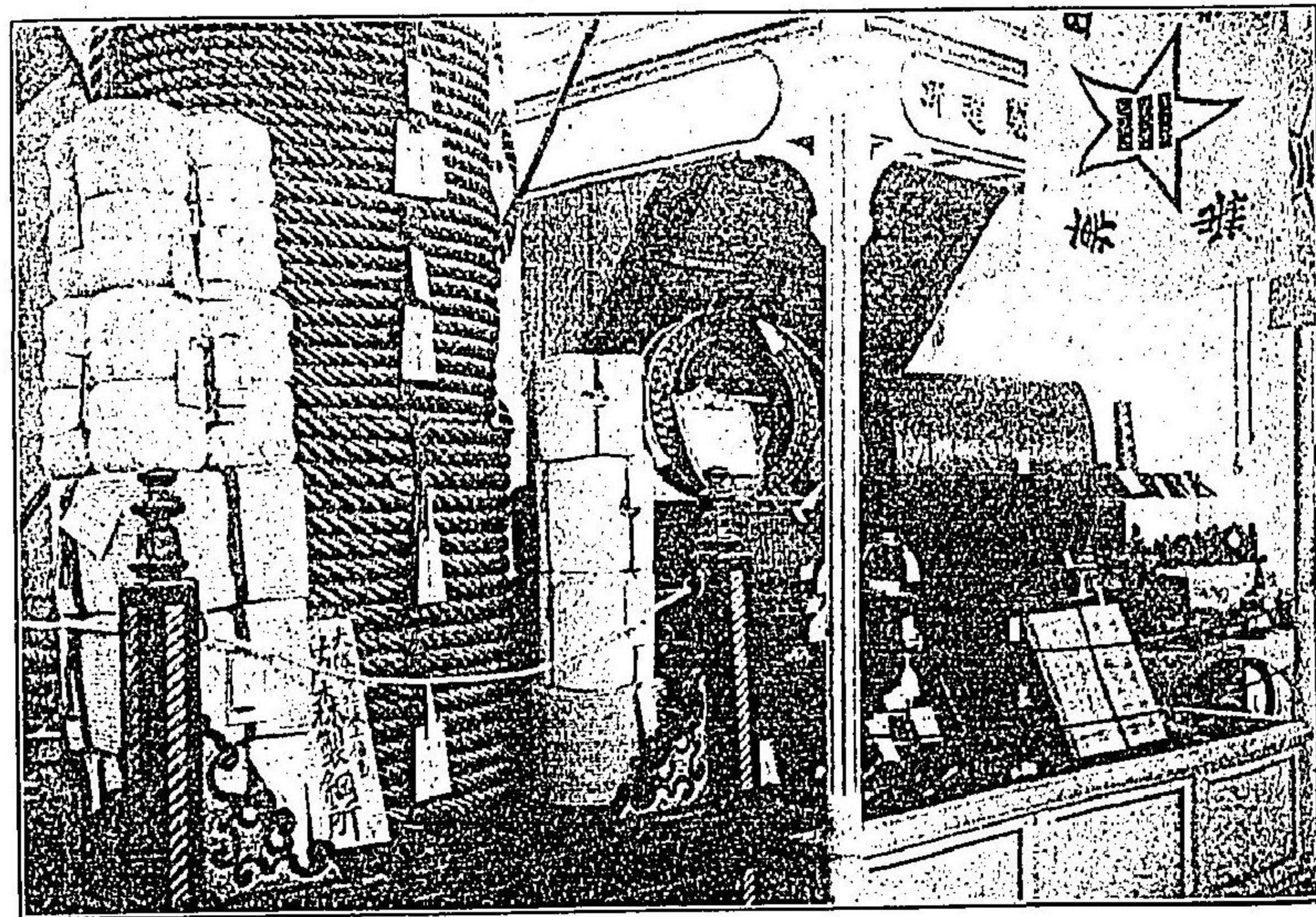
愛知縣 山田鐵二郎 精米機



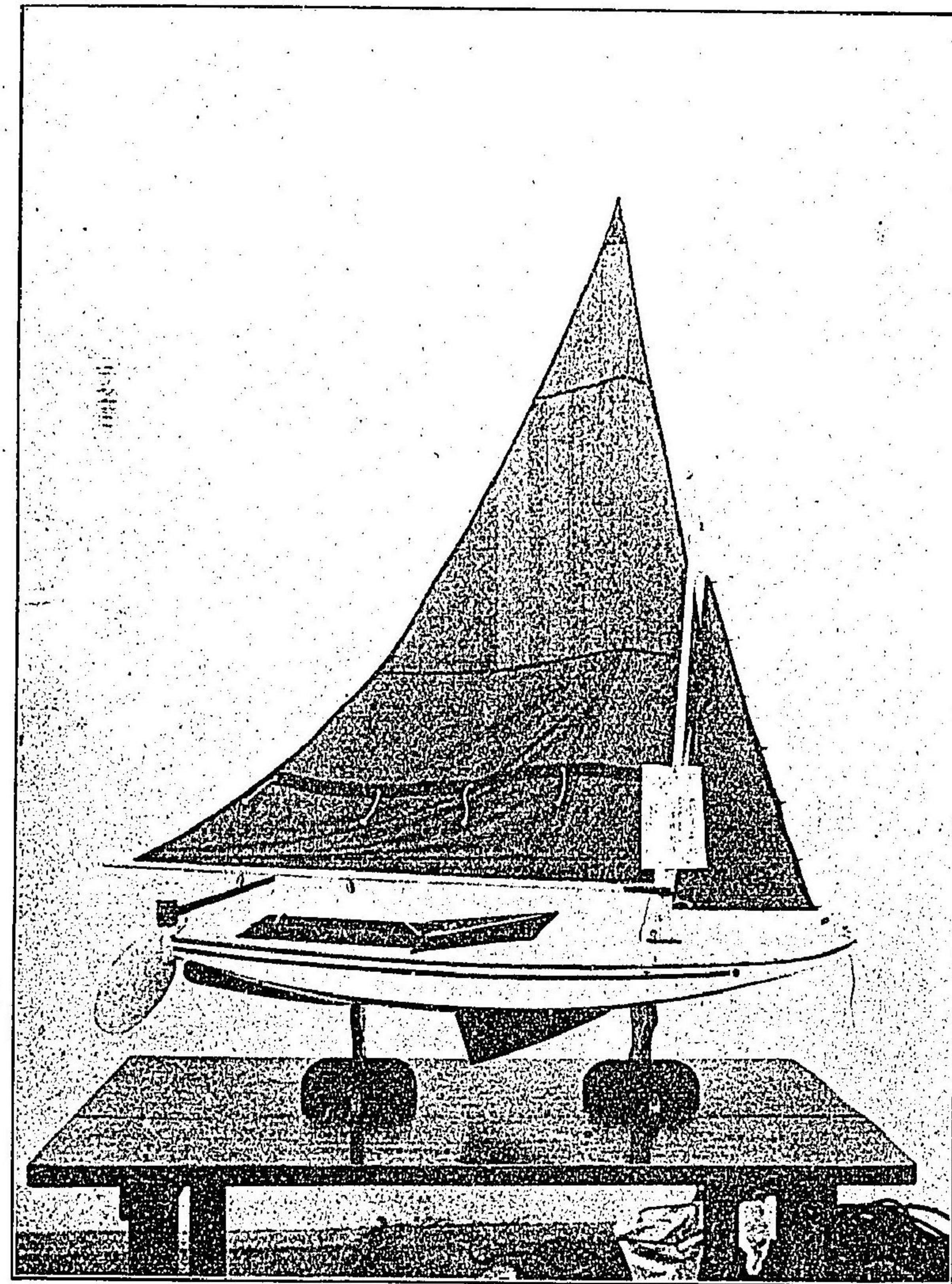
ルイコ應感 藏源津島 府都京



綱綿木衛兵武森芦 府阪大 革調郎次長田新 府阪大

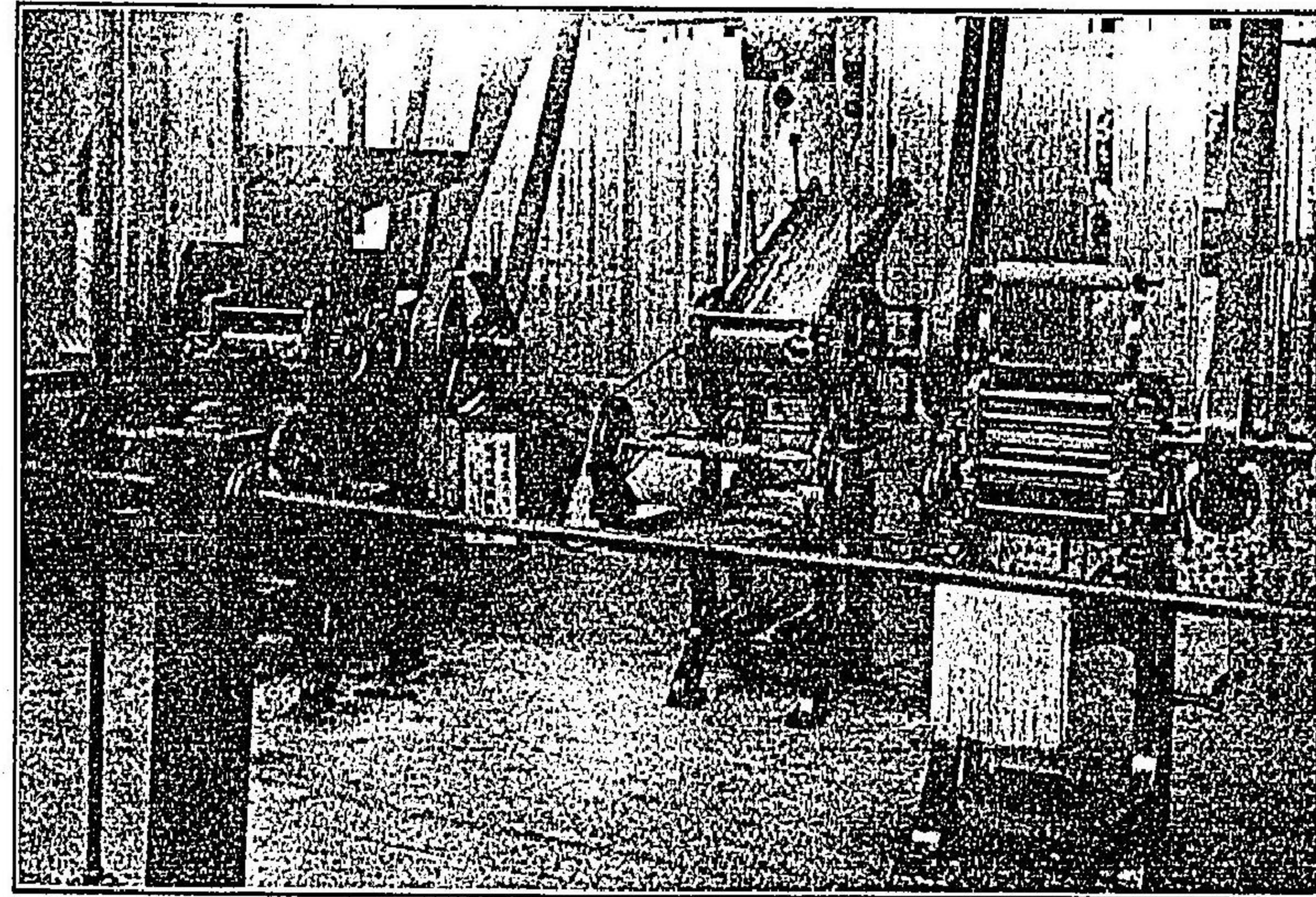


愛知縣 淺野隅三郎 箆編成機



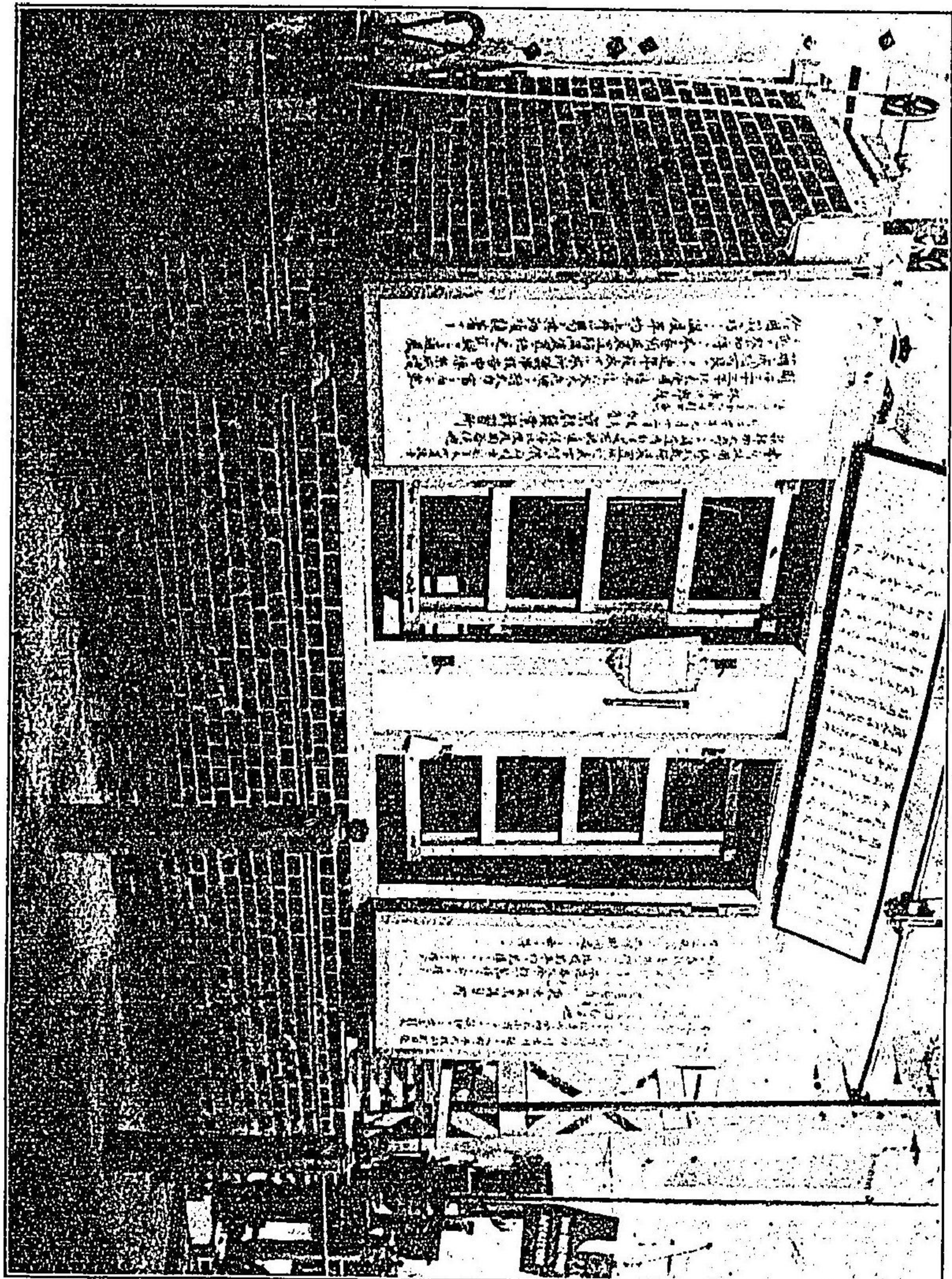
東京府 高橋新作 勝郎型 ヨット

機 麵 製 一 榮 隈 大 縣 知 愛

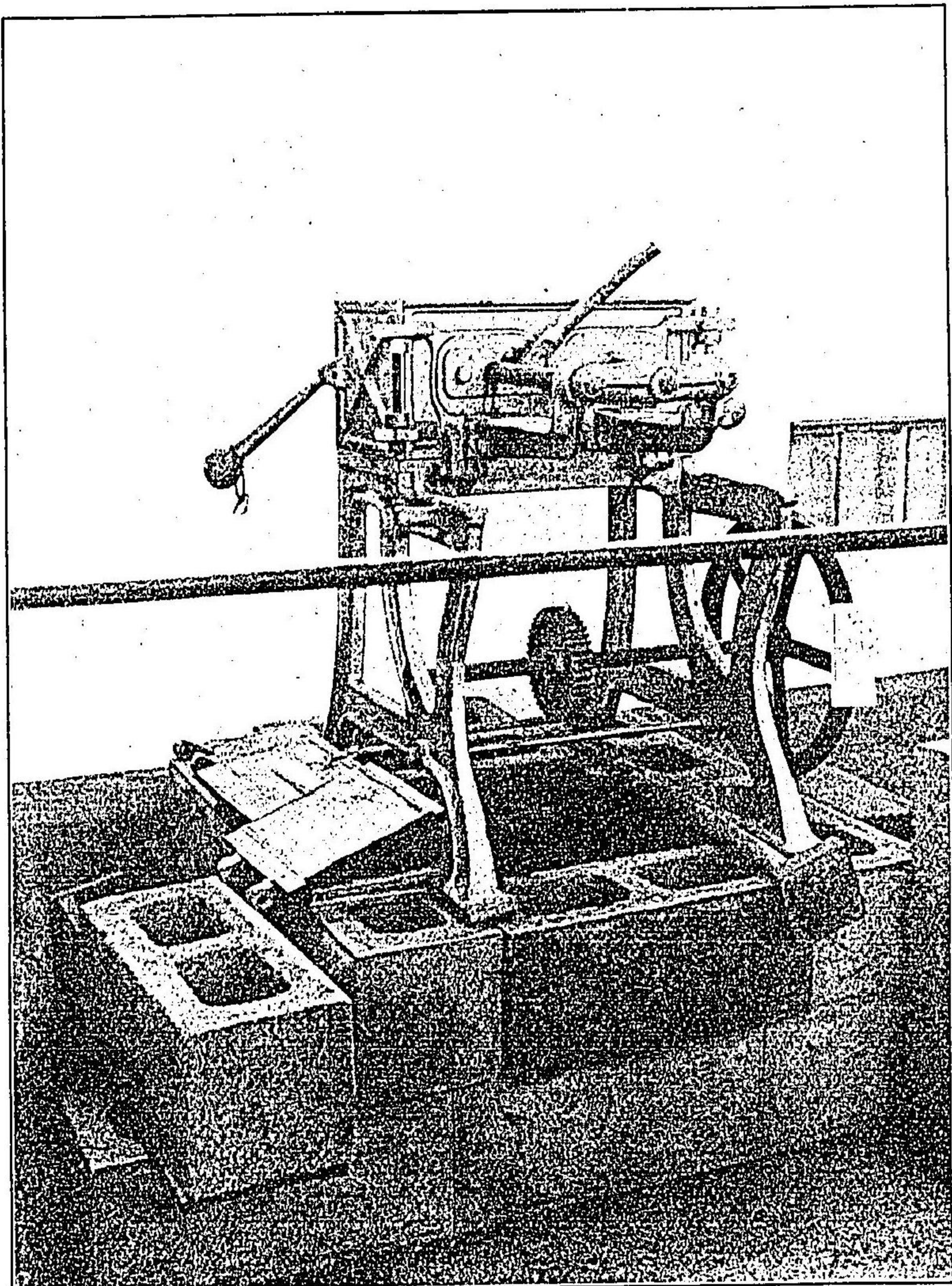


械機學化製璃玻 鏡 微 顯 郎次奎中田 府京東  
械機學化理 一 忠 井 龜 府京東



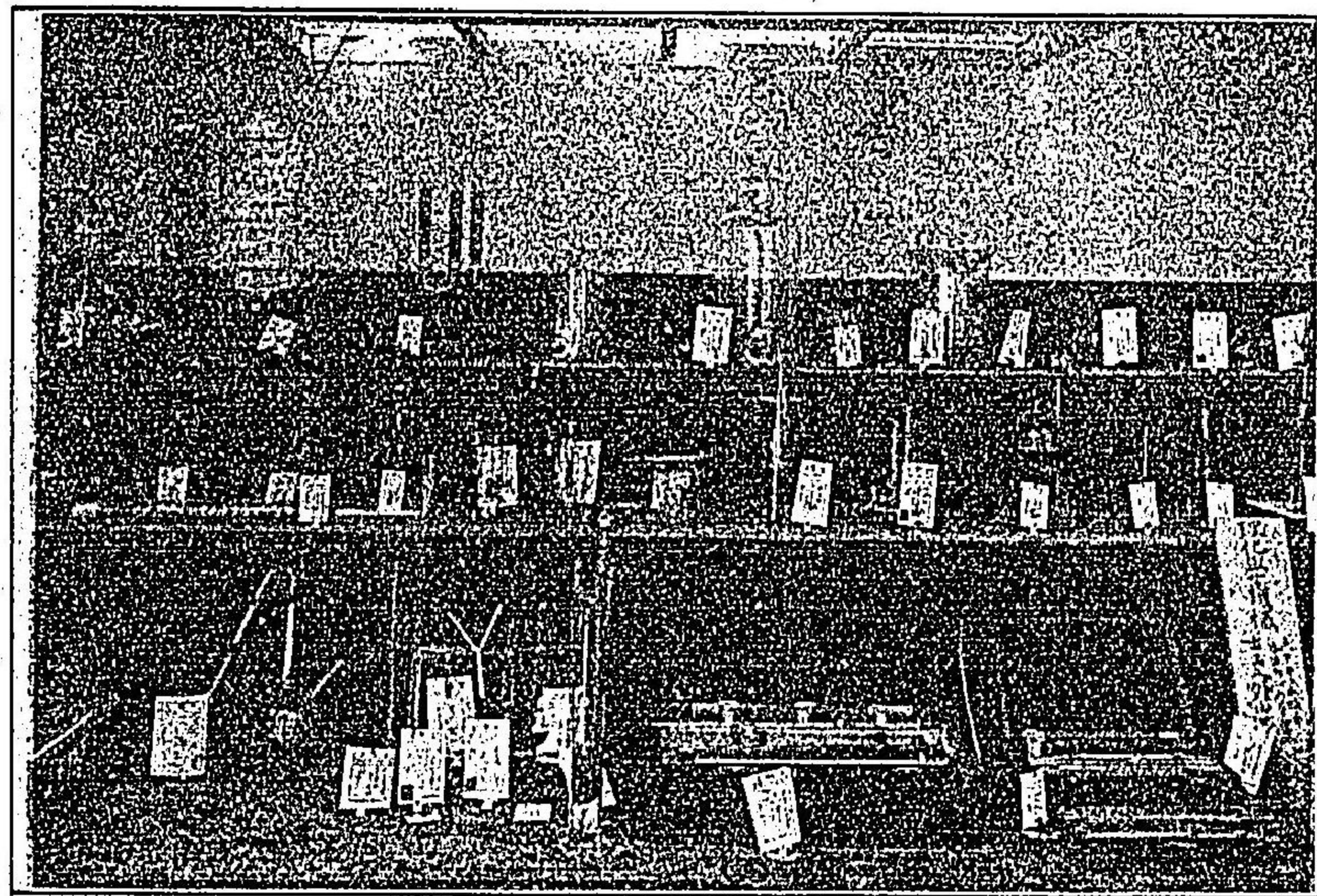


置 裝 燥 乾 郎 次 庫 林 府 京 東

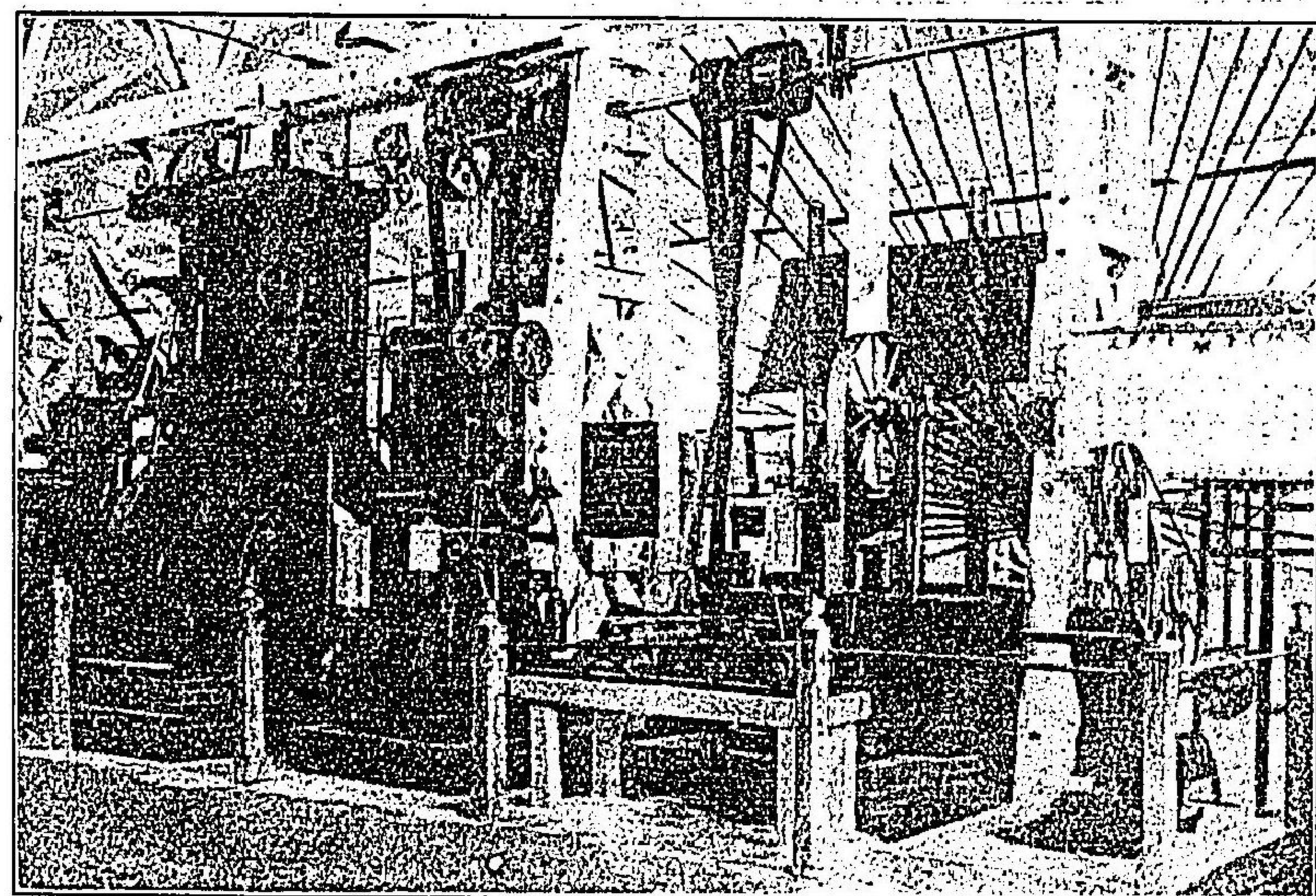


京 都 府 京 都 プ ロ ッ ク 商 會 コ ン ク リ ー ト 、 プ ロ ッ ク 製 造 機 械

東 京 府 外 山 義 達 理 化 學 器 械

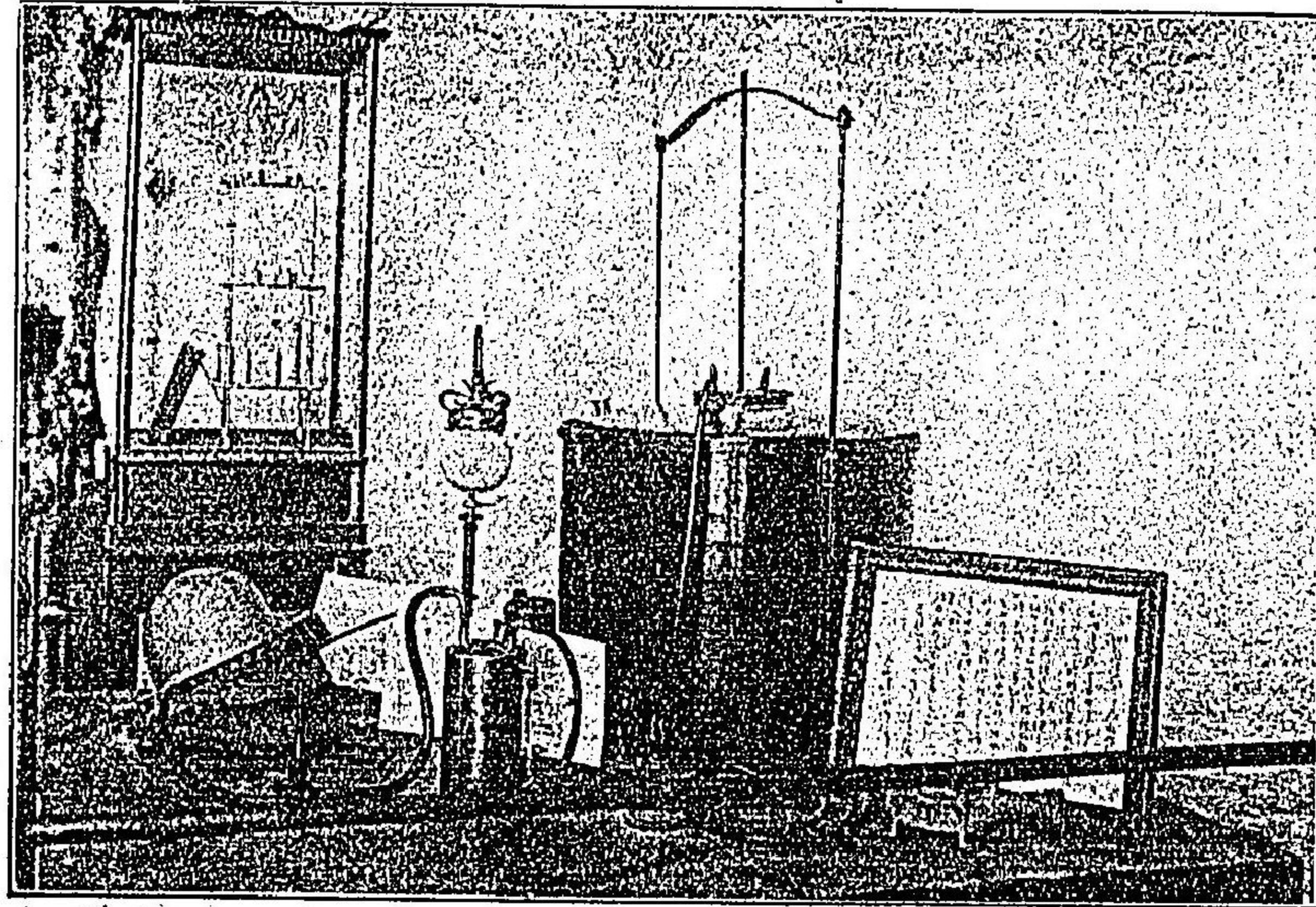


鋸 機 械 各 種

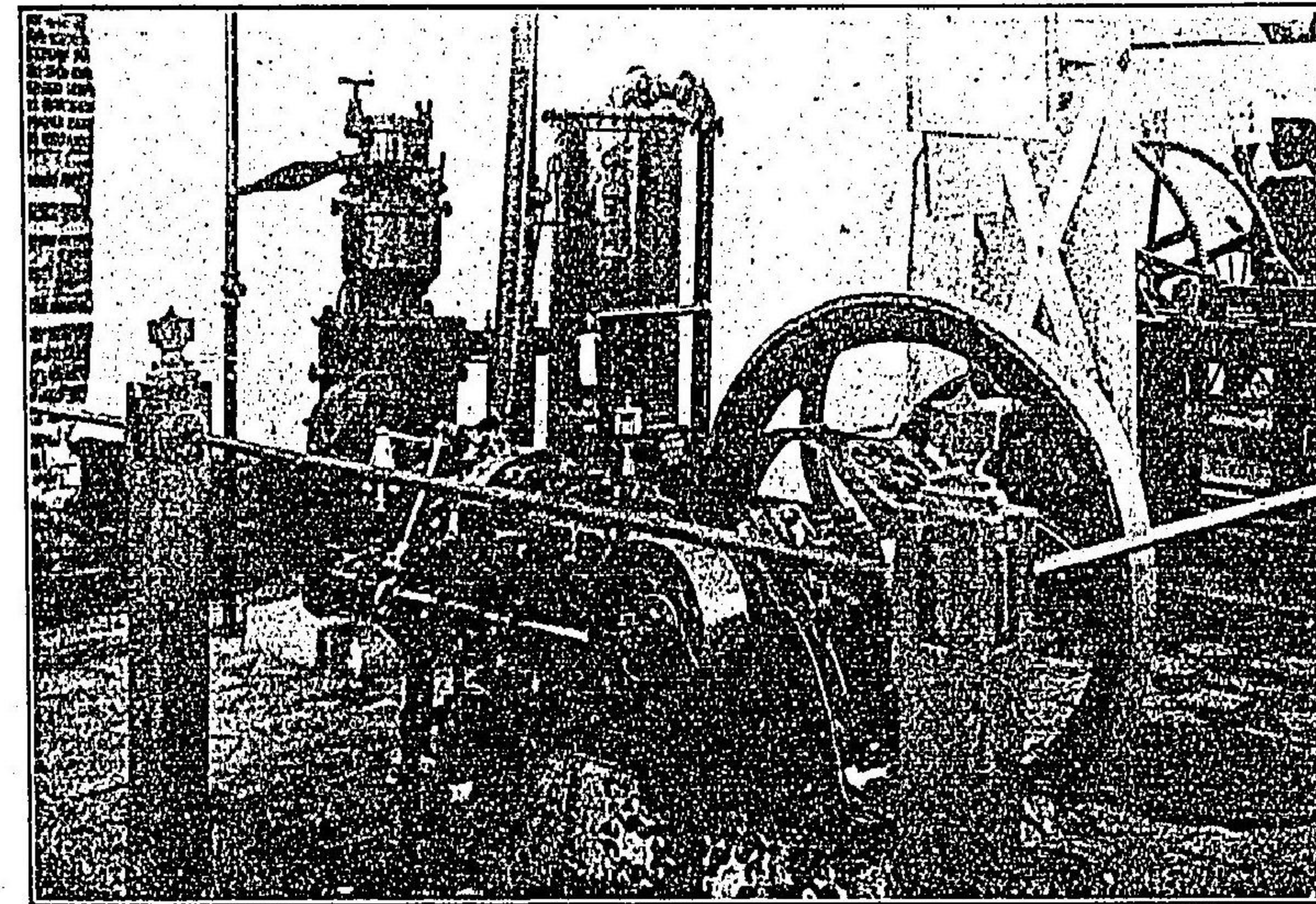




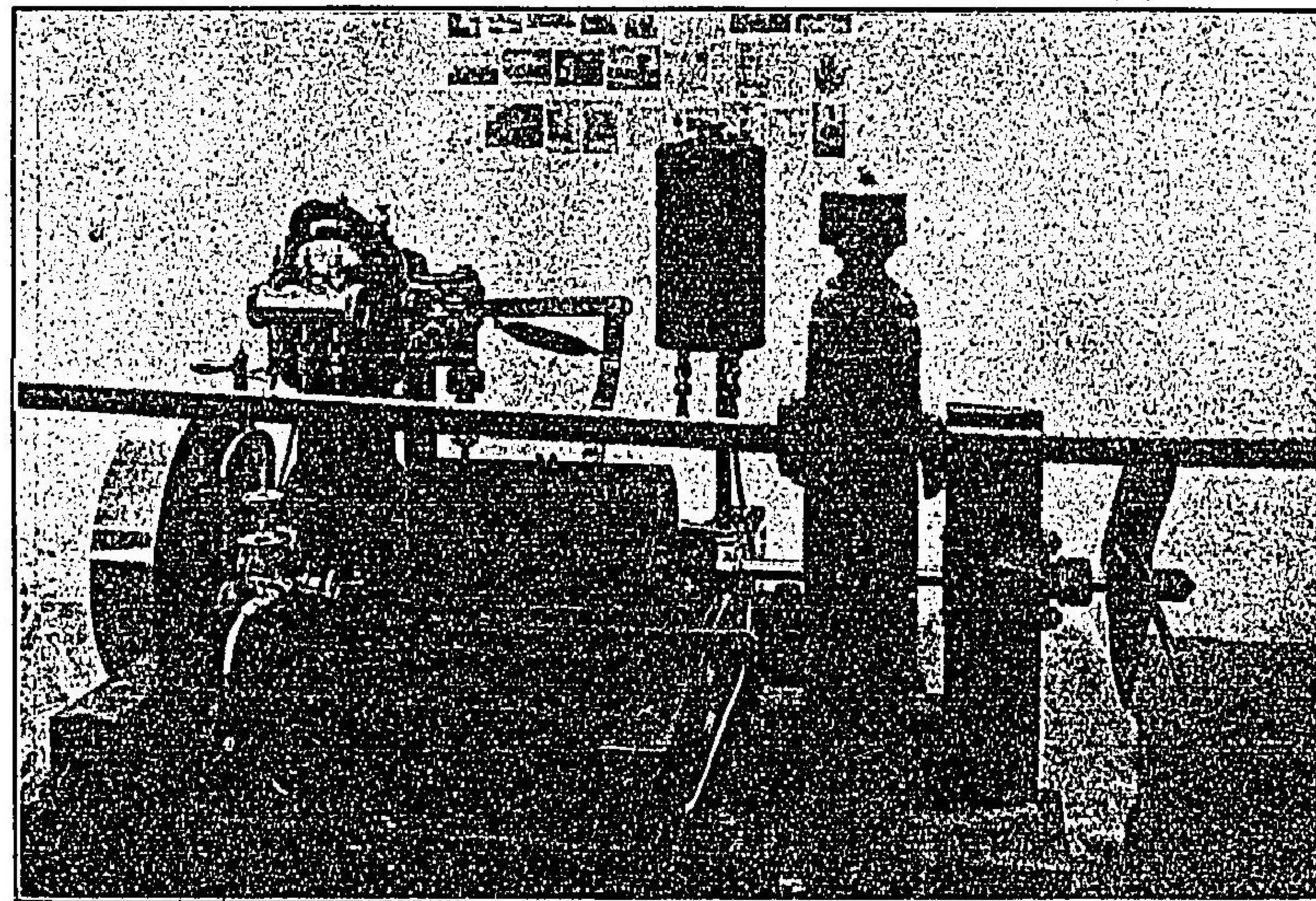
機生發スガヤエ 藏源津島 府都京



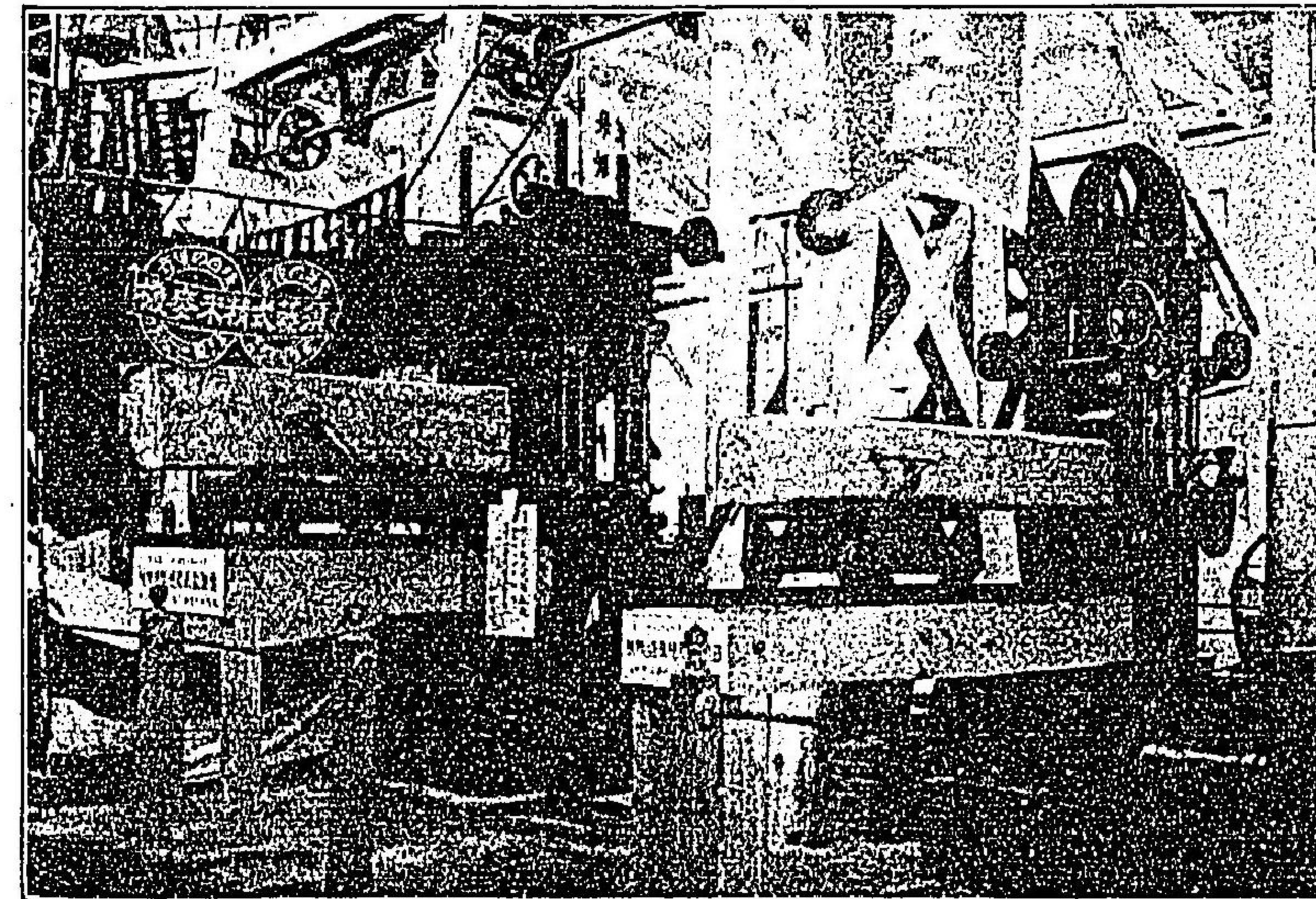
關機動發斯瓦入吸社會式株造製機動發府阪大



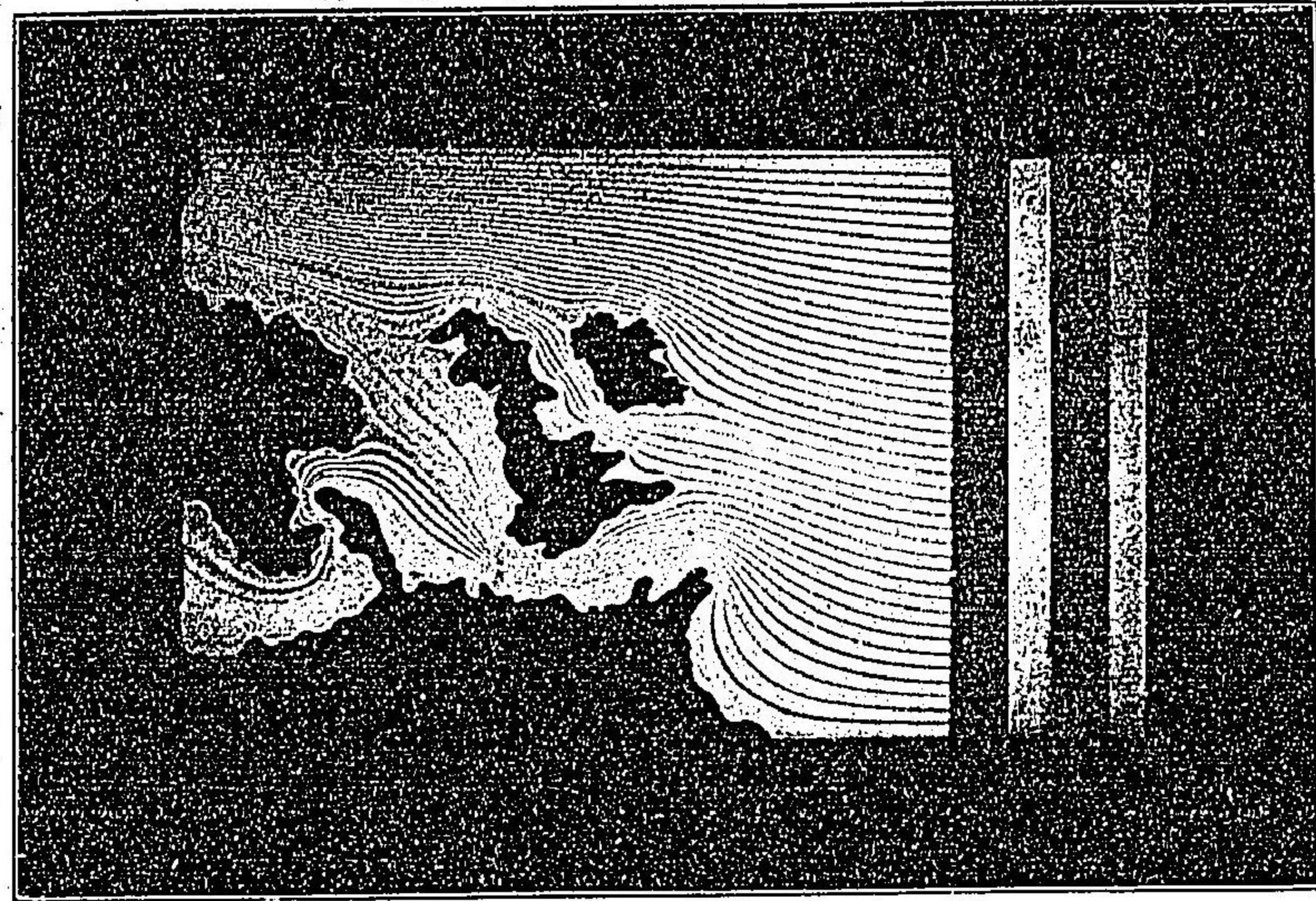
機動發ンリツガ 康實岡 府阪大



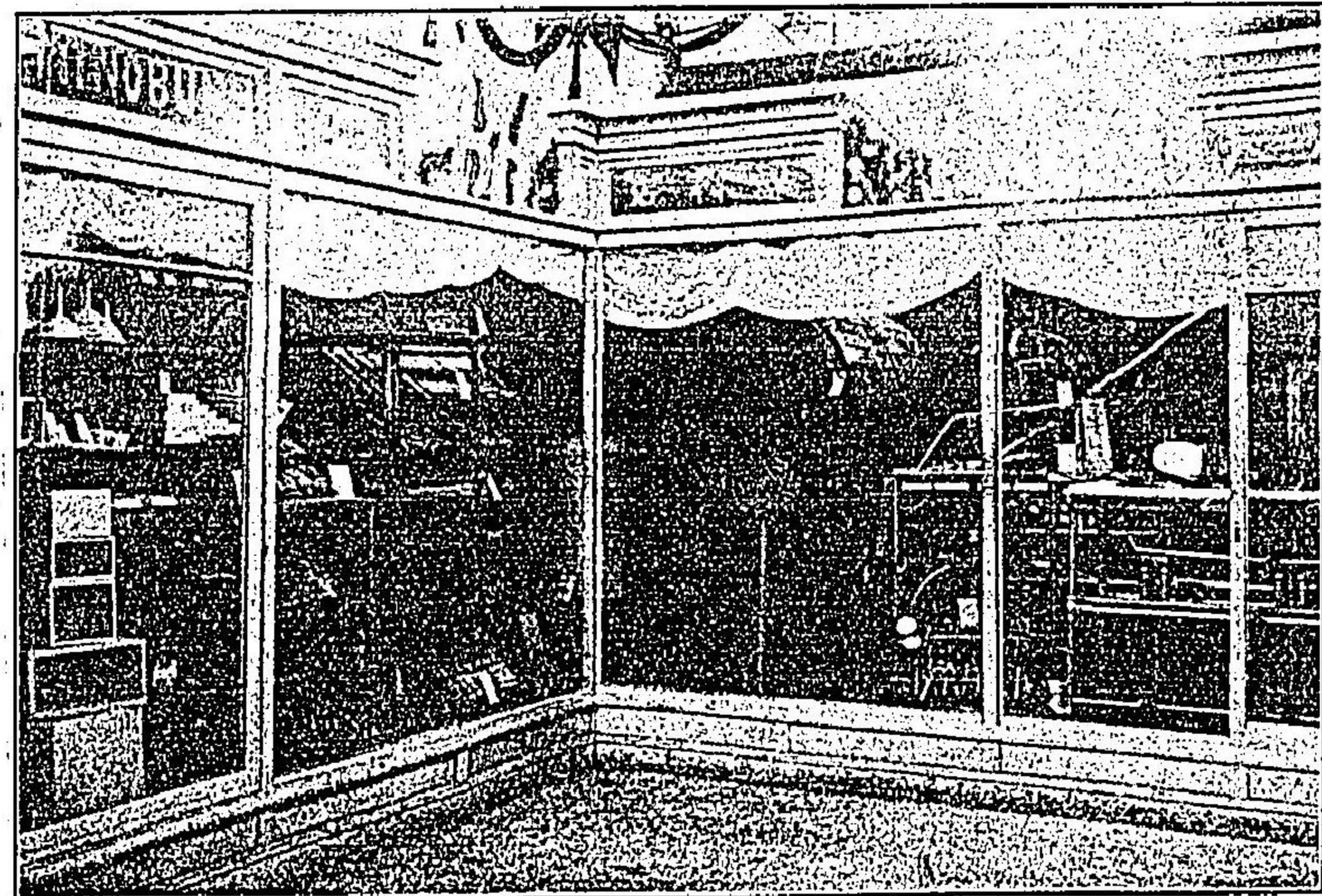
械機鋸門衛右直崎川 府阪大



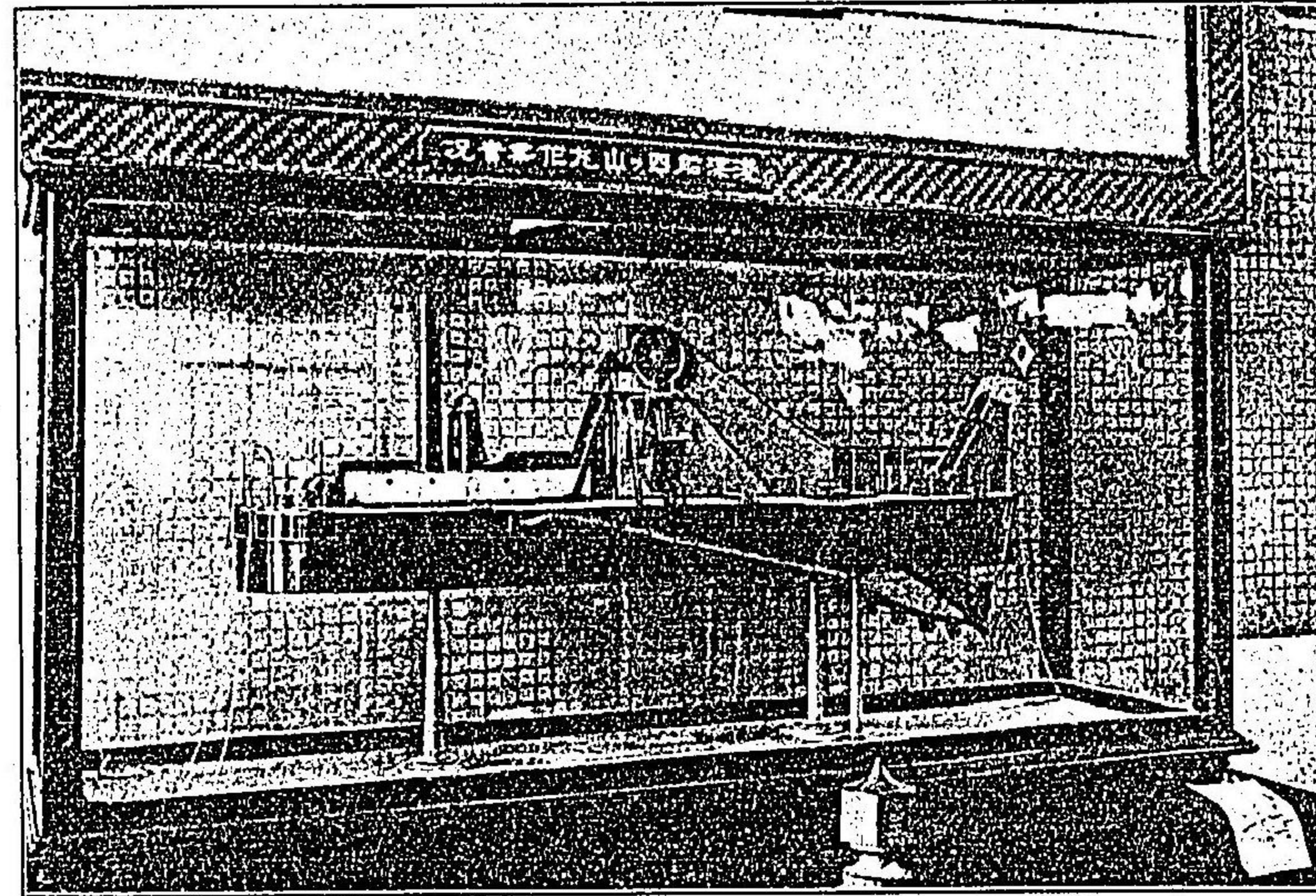
前 同



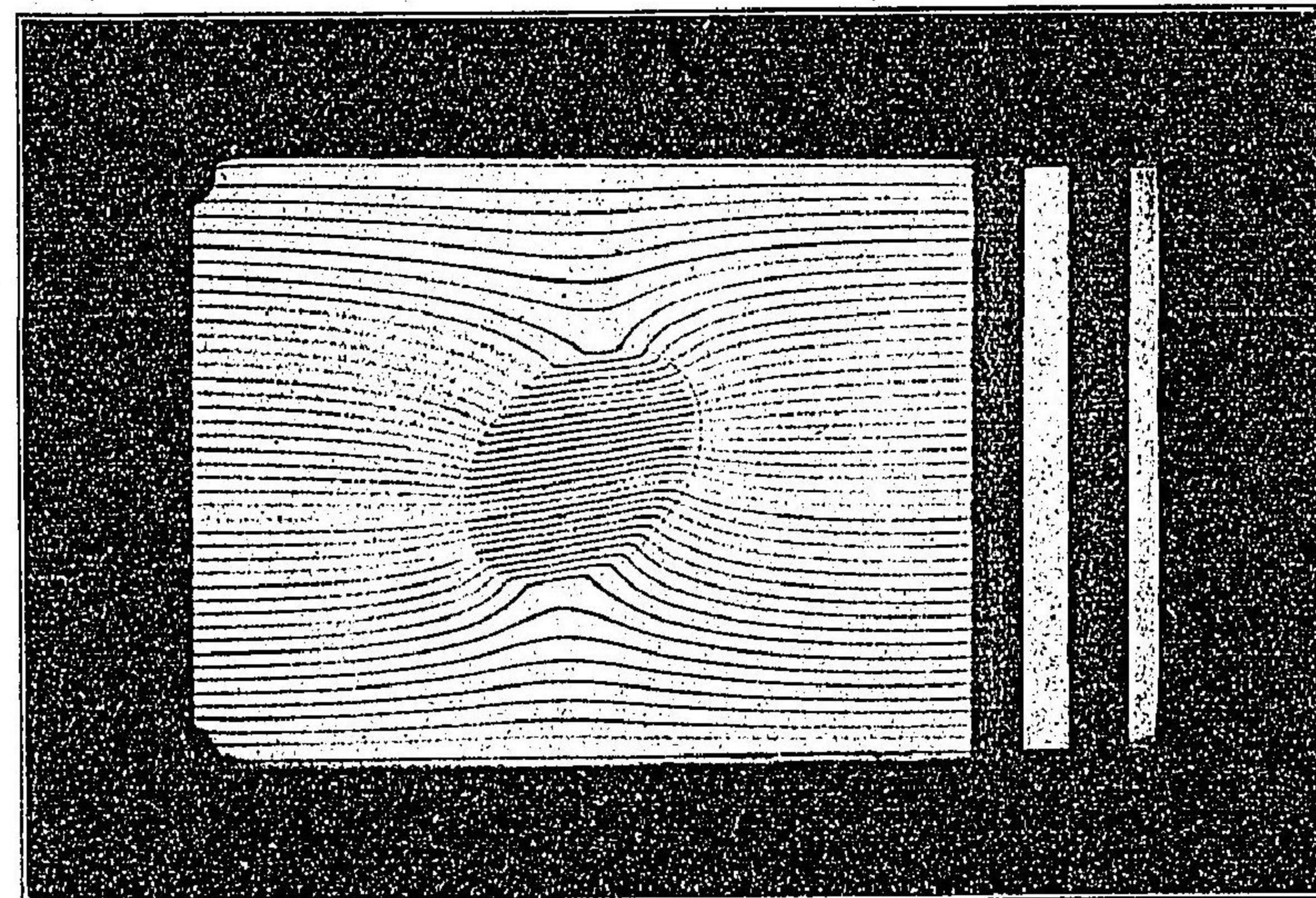
愛知縣馬場重太郎醫療器械



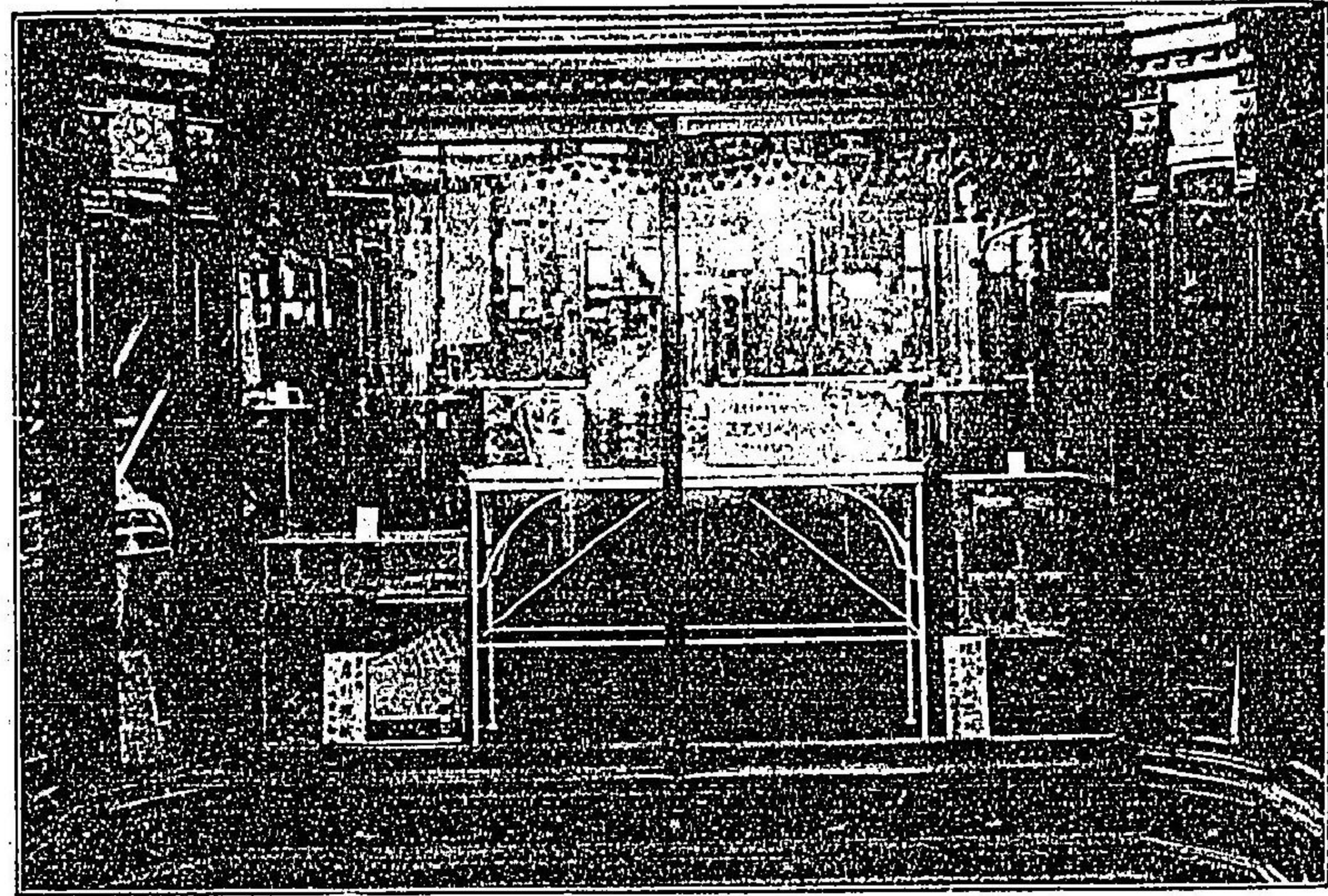
大阪府大阪鐵工所、淡路船模型



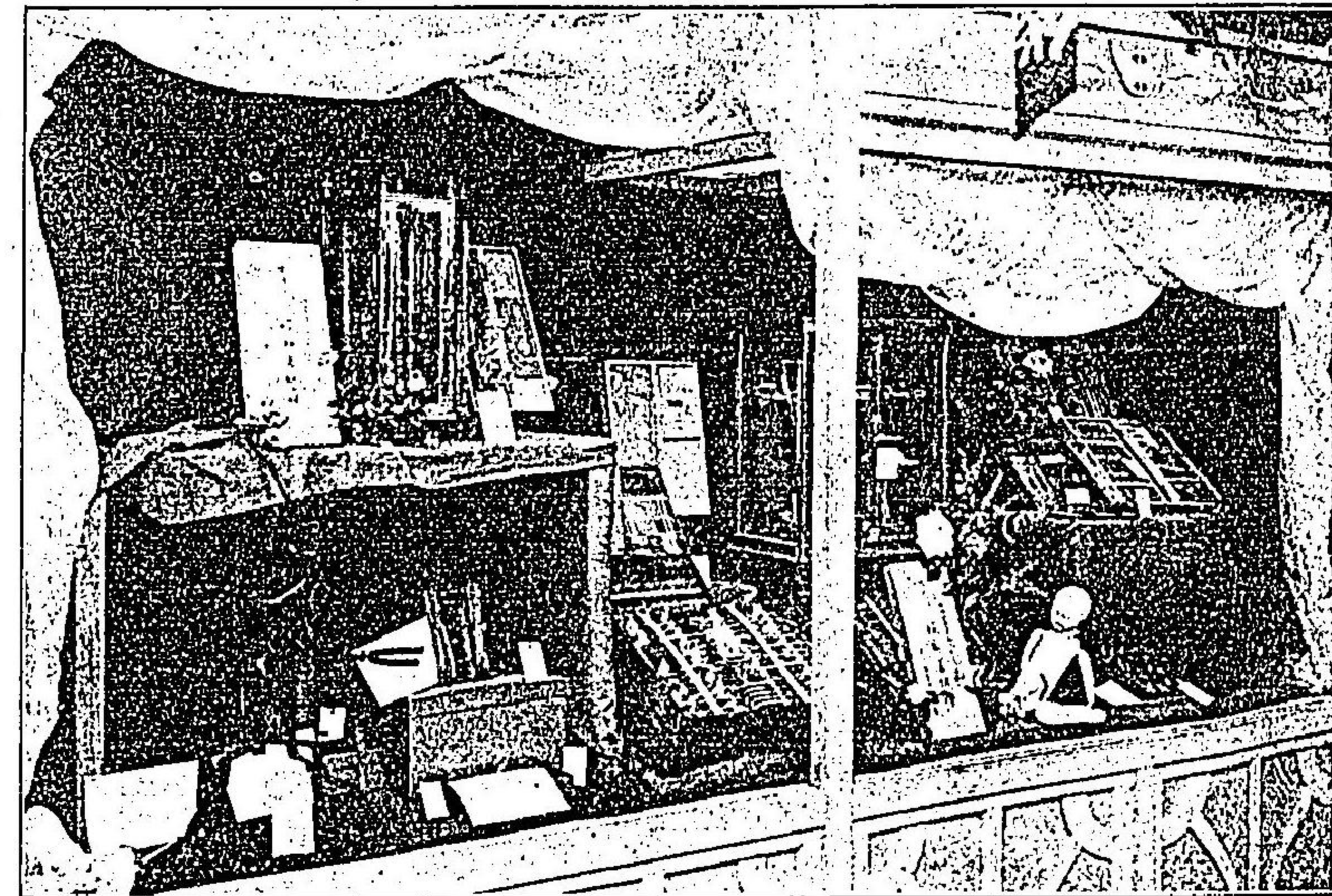
東京府龜井忠一、流體試驗器之現線圖



愛知縣 八神幸助 醫療器械



大阪府 阪越朝次郎 醫療器械



出品ヲ見ザルハナシテ其概況ハ

類別	品名	總權利數	出品點數	出品人員
第八十九類	特許品	二九三	五三九	二二一
第九十類	意匠品	六九	八六	三五
第九十一類	實用新案品	六三四	一、一五五	四七二

ニシテ從來ノ府縣聯合共進會ニ比シ遙ニ多數ノ出品アリ今各類ニ就テ府縣別ニ比較スルトキハ特許ニ  
 アリテハ愛知ノ出品人員四十六名ナルヲ最多トシ東京大阪之ニ次ギ其他兵庫、岐阜、静岡ノ順序ニシ  
 テ奈良、長野、石川、及高知ノ二名若クハ一名ナルヲ最少トス意匠ニアリテハ愛知ノ十五名ヲ最多ト  
 シ大阪ノ六名之ニ次ギ京都、東京、三重、滋賀、岐阜、福井、徳島、香川ノ諸府縣ニ各一二名アルヲ  
 最少トス實用新案ニアリテハ愛知ノ百十一名ヲ最多トシ大阪ノ六十四名、東京ノ四十五名之ニ次ギ富  
 山ノ三名ヲ最少トス  
 各府縣ニ於ケル出品ノ多寡、優劣及擬賞歩合ヲ示セバ左ノ如シ

第十部 第八十九類 特許品 擬賞一覽表  
 第九十一類 實用新案品

府縣	出品				擬賞等級				計	出品人員ニ對スル擬賞割合
	點數	人員	一等	二等	三等	四等	計			
東京	二八九	一〇六	—	—	—	—	—	三九	●三六八	
京都	七四	五〇	—	—	—	—	—	一四	●二八〇	
大阪	三〇七	一六一	—	—	—	—	—	四五	●二八〇	
神奈川	五九	三四	—	—	—	—	—	八	●二三五	
兵庫	七六	四五	—	—	—	—	—	八	●一八〇	
新潟	一八	一八	—	—	—	—	—	四	●二二二	
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	●—	
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	●—	
栃木	—	—	—	—	—	—	—	—	●—	
奈良	二	一〇	—	—	—	—	—	—	●四〇〇	
三重	六〇	四二	—	—	—	—	—	—	●二一四	
靜岡	六九	二八	—	—	—	—	—	—	●三九三	
山梨	—	—	—	—	—	—	—	—	●—	
滋賀	—	—	—	—	—	—	—	—	●—	
岐阜	—	—	—	—	—	—	—	—	●—	
長野	一〇	五〇	—	—	—	—	—	—	●二〇〇	
計	—	—	—	—	—	—	—	—	●—	

千二十四

府縣	出品				擬賞等級				計	出品人員ニ對スル擬賞割合
	點數	人員	一等	二等	三等	四等	計			
東京	二三五	二〇	—	—	—	—	—	二二	●二五〇	
京都	一四五	九	—	—	—	—	—	—	●—	
大阪	二二八	二〇	—	—	—	—	—	—	●—	
神奈川	二二五	一四	—	—	—	—	—	—	●—	
兵庫	二八	七	—	—	—	—	—	—	●—	
新潟	—	—	—	—	—	—	—	—	●—	
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	●—	
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	●—	
栃木	—	—	—	—	—	—	—	—	●—	
奈良	—	—	—	—	—	—	—	—	●—	
三重	—	—	—	—	—	—	—	—	●—	
靜岡	—	—	—	—	—	—	—	—	●—	
山梨	—	—	—	—	—	—	—	—	●—	
滋賀	—	—	—	—	—	—	—	—	●—	
岐阜	—	—	—	—	—	—	—	—	●—	
長野	—	—	—	—	—	—	—	—	●—	
計	—	—	—	—	—	—	—	—	●—	

備考 本表ニ示ス出品人員ハ延人員ナリ

本部出品ノ重ナルモノハ農具、養蠶具ニシテ化學工業品家具、染織物、被服、容飾具、文具、携帶品、履機等之ニ次グリ農具中脱穀器ハ考案製作共ニ見ルベキモノアリト雖耕耘、除草ニ關スルモノハ多ク

千二十五

實用ニ遠キノ感アリ肥料粉砕器ハ出品夥多ナレドモ大同小異ニシテ特ニ卓越セル者按ヲ有スルモノナシ養蠶製絲器具ハ徒ニ様式ノ變化ヲ見ルノミニシテ實用上完全ナルモノヲ認メズ噴霧器ハ廣島縣出品ノモノ稍完全ノ域ニ達シ消火器ハ愛知縣ノ出品ニ考按ノ稱スベキモノアリ染織物ハ囑望ニ値スベキ新規ノ考按ニ係ル出品少カラザルモ其實施ノ日尙淺ク成蹟ヲ知ルニ由ナキヲ憾ム概シテ整理ト柄行トハ稍見ルニ足ルモノアリト雖一般ニ進歩ノ跡ヲ認メ難シ化學工業品ハ概テ佳良ニシテ就中、味ノ素、印刷原紙、漆器等特ニ新規ノ考案ヲ有シ前途亦有望ナリ被服容飾具、文具等ハ製作稍良好ノ域ニ進ミツ、アルヲ認ムレドモ特筆スベキモノナシ織機附屬具ハ刻下有望ナル力織機ニ關スルモノ少シト雖「ジヤカトド」及杆ニ稍見ルベキモノアリ箱鞆等ニ在リテハ岡山縣ノ柳織「トランク」等最モ矚目スベキモノナラン鎖鑰及利器ノ出品ハ製作佳良ノ域ニ達シタレドモ家具庖厨具ハ改善ヲ要スル餘地極メテ大ナリ之ヲ要スルニ本部出品ノ如キハ新規ノ考按ヲ具ヘテ前人未發ノ便益ヲ起サントスルモノニ在ルモノナルモ其製作ニ於テ亦從來熟練ヲ積マザル所ニ係ルガ故ニ特ニ顯著ナル出品ノ簇出スルヲ見ルヲ得ザルハ己ムラ得ズト雖唯是等出品ノ面目一回ヨリ整頓シ進歩ノ跡ヲ認ムベクシテ前回ニ比シテ著シキ徑庭アルハ大ニ喜ブベキ所ナリトス

以上ハ本部三類ヲ一括シテ概評ヲ試ミタルニ止マルト雖以下便宜ノ種類ニ分類シテ少シク細評ヲ下サントス

一、農具

農具ハ本部出品中ノ主ナルモノニシテ大別スレバ左ノ如シ

種	類	人	員	權	利	數	點	數
(イ)	除草器		二二			二六		二七
(ロ)	耕耘器		二二			二七		三一
(ハ)	脱稈器		二二			二五		二九
(ニ)	肥料粉砕器		一六			一八		一八
(ホ)	撰穀撰種器		六			七		七
(ヘ)	其他農用器具		二六			二九		四二
	計		一一四			一一三		一五四

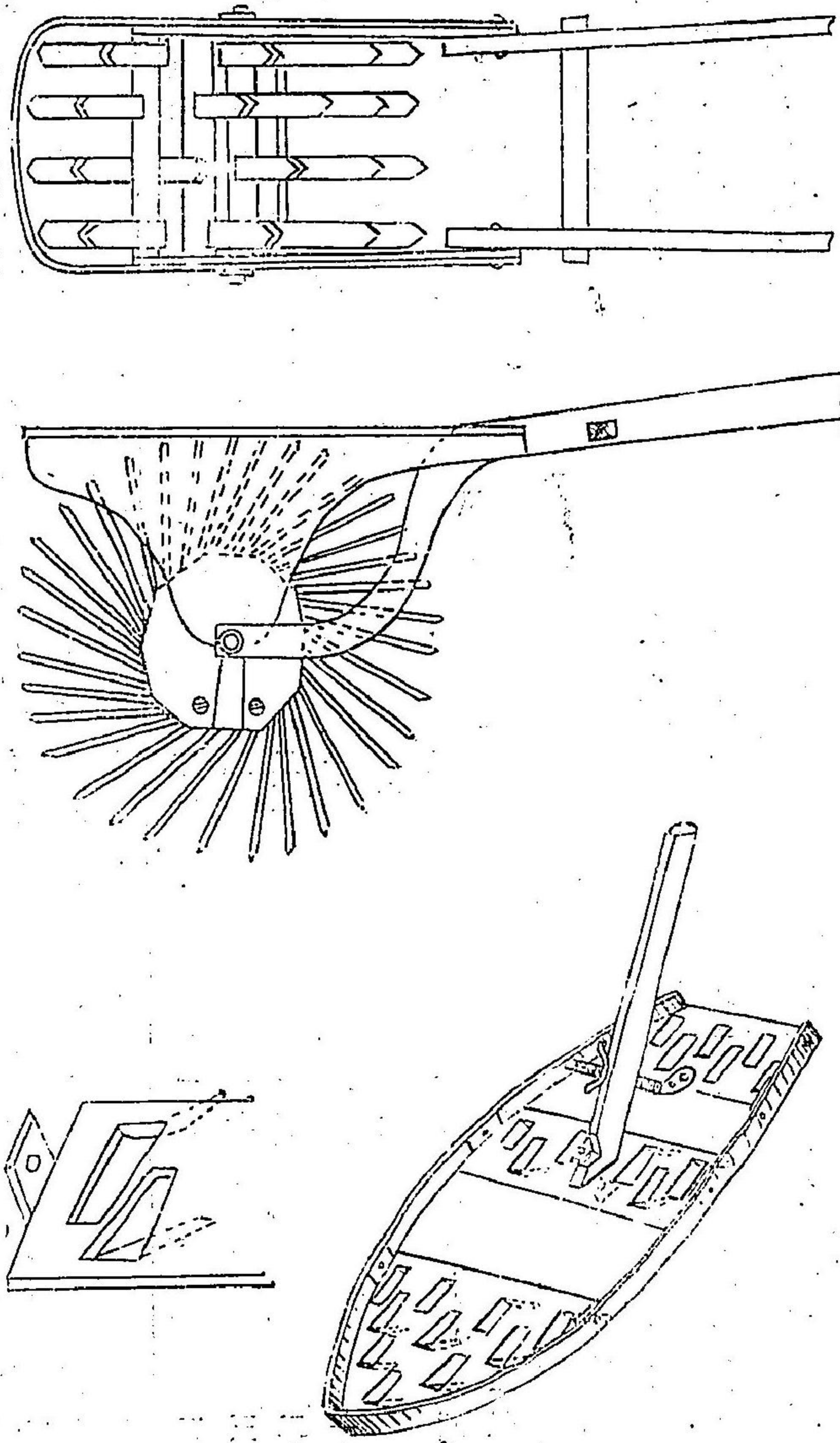
(イ) 除草器

除草器ノ構造ハ概テ二種ニ別ツコトヲ得即チ一ハ雁爪ノ進化セルモノニシテ深ク土塊ヲ搔起シ土塊ノ轉換ヲ行フト同時ニ除草ノ目的ヲ達スルモノ他ハ手指ノ進化セルモノニシテ土塊面ヲ搔扁ラシ草ヲ土中ニ埋没セシムルモノ是レナリ前者ハ十餘年前鳥取縣中井太一ノ創按ニ係リ長爪ヲ列植セル回轉胴ヲ推進シ爪ニテ土塊ヲ搔起シ雜草ヲ浮出サシムル考按ニ成リ其器ノ價格約一圓前後、重ニ山陰山陽及關東ニ行ハレ後者ハ泥鍬狀ノ棒ノ下面ニ數列ノ短爪ヲ有シ前後ニ推進シテ土塊ヲ攪拌シ雜草ヲ浮出サシ

特許第一三四五三號 除草器 中井 益藏

除草器 中田 傳

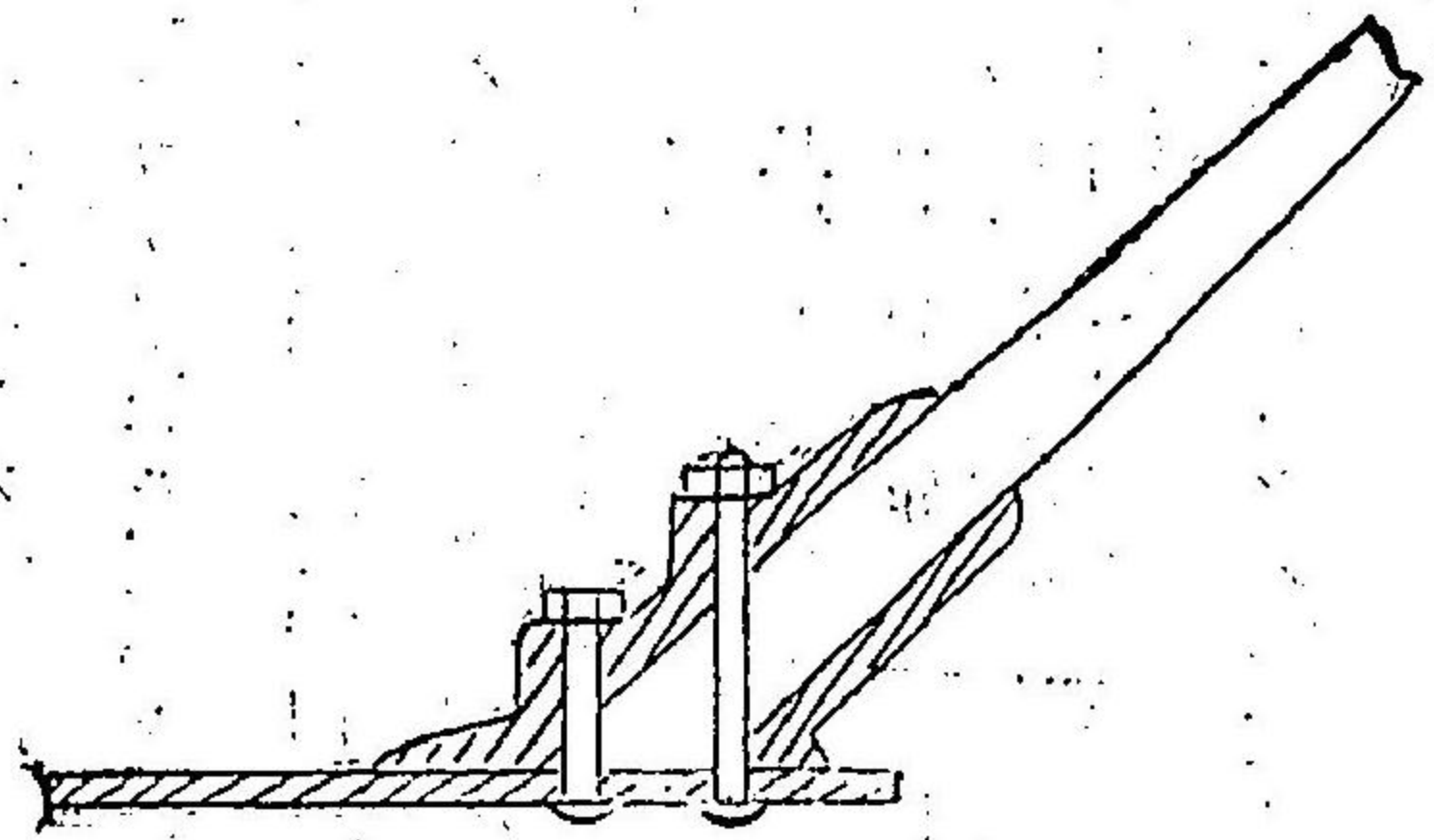
千二十八



ムル輕易ノ構造ニシテ價四五拾錢專ラ近畿四國地方ニ用ヒラル此二種ニ關シ稻稈ヲ跨ギ二行同時ニ除

草セントスルモノ又ハ後部ノ短爪ヲシテ圓狀ニ廻轉セシムルモノ又ハ柄ノ取付角度ヲ變更シ得ルモノ  
 又ハ爪ヲ種々ノ形狀ニ彎曲セルモノ又ハ甚シキハ爪ヲ上下ニ伸縮シ得ベカラシメタルモノ等其考按多  
 岐ニ亘ルト雖實用上殆ンド奏効ノ荷無ヲ疑ハル、モノ多キハ主トシテ回轉部ノ圓滑ヲ等閑ニシ或ハ取  
 着ケノ脆弱ヲ顧ミズ考按ト製作ト相背馳スルニ歸因セズンバアラズ由來、我邦ノ農家ハ使用器具ノ程  
 度低ク購買力亦豊カナラザルガ故ニ農具供給者モ從テ價ノ低廉ヲ本位トシ脆弱ナル器具ヲ造リテ意ニ

特許第六三〇四號  
 鋤 鋤



中 田 傳

介セザル傾向ナキニアラズ然レドモ世運ノ進歩ハ到底器具ノ増  
 進ヲ拒ムベキニアラザルヲ以テ農具供給者ハ宜シク價格ノ高騰  
 ヲ顧ミズ堅牢ニシテ奏効確實ナルモノヲ供給スルヲ務ムベキナ  
 リ試ニ既往ニ徴スルニ農具ノ購買力ハ年々其程度ヲ高メツ、ア  
 ルノ事實枚擧ニ違アラザルニ於テオヤ岡山縣三宅要造、鳥取縣  
 中井益藏、三重縣古市喜助、岡山縣中田傳、高知縣高野清幸、愛知  
 縣蟹江福次郎、石原平左衛門ノ出品ハ概シテ製作堅牢構造亦簡  
 便ナリ

(ロ) 耕 耘 器

鋤、鋤ハ兵庫縣改良農具製造株式會社、岡山縣中田傳ノ出品ハ

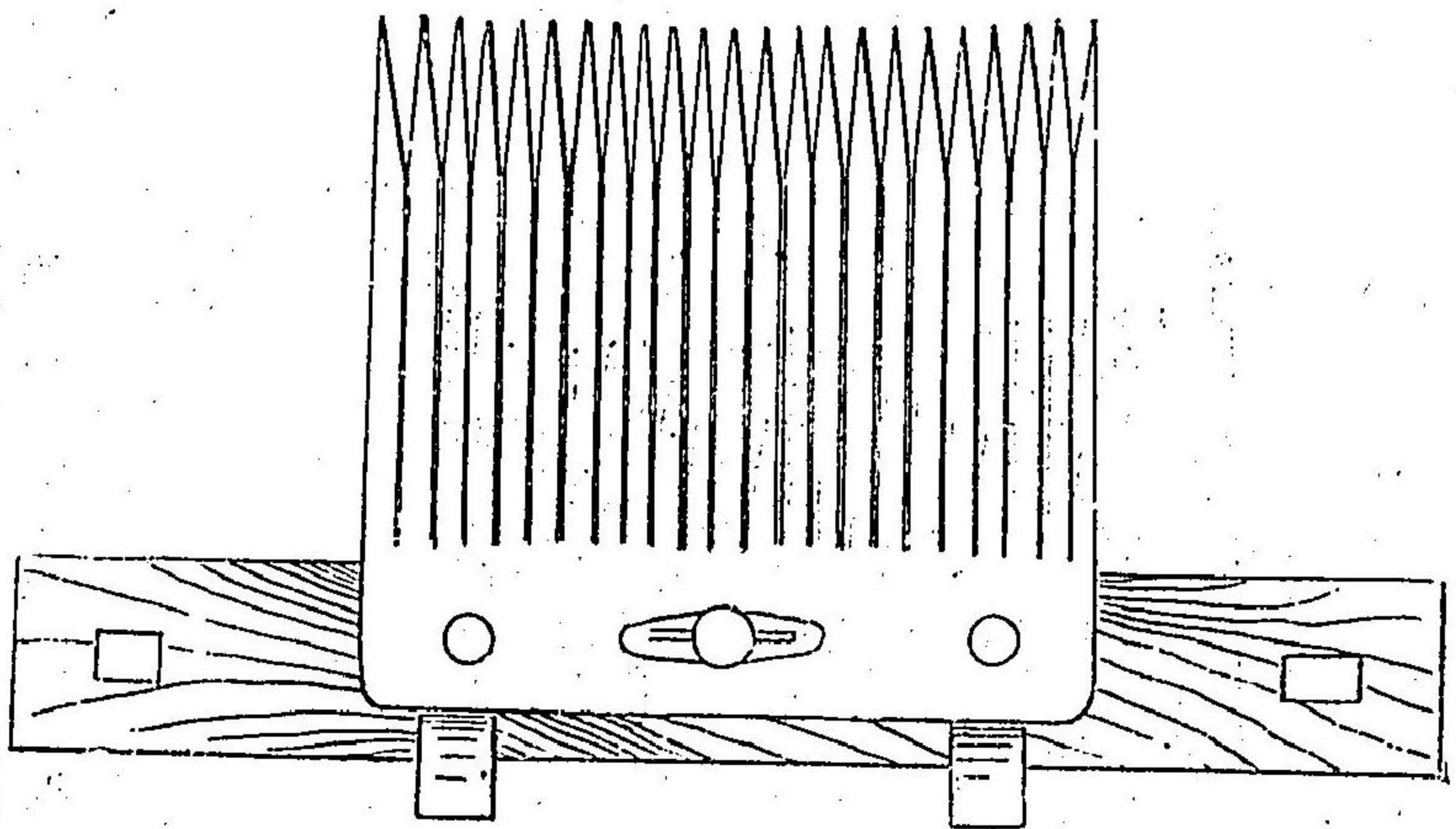
千二十九

考按製作共ニ佳良ニシテ價亦廉ナリ福井縣定永明桂出品ノ自在犁ハ搔土版ノ上下ニ各一個ノ犁鑿ヲ具  
ヘ背部ノ軸ニヨリ自在ニ回轉シ得テ左右兩犁用ニ使用セラル、モノニシテ形態小ナレドモ能ク變換ヲ  
確實ニ保持シ製作堅固優ニ實用ニ適スベシ唯搔土版ノ傾斜角小ニシテ土壤ノ反轉作用十分ナラザルノ  
憾アリ一層ノ改良工夫ヲ望マザルヲ得ズ

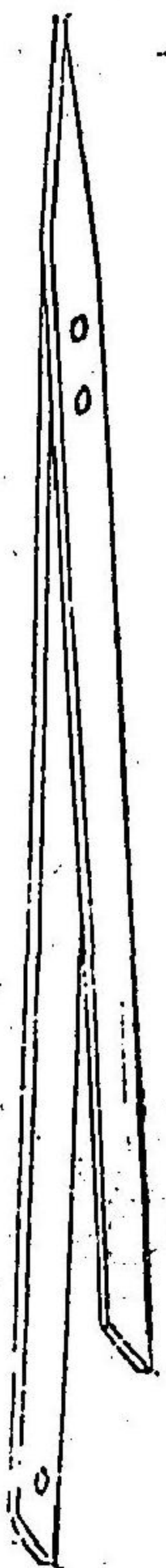
(ハ) 脱稈脱穀器

岡山縣山陽農具製作所及兵庫縣日本農具製造會社出品ノ稻扱ハ在來ノ一枚製ニ改良ヲ施シタルモノニ  
シテ製作頗佳産額亦少カラズ韓國ノ如ク乾濕ノ烈シキ地方ニハ特ニ有効ナルヲ認ム又鳥取縣赤島定次  
郎出品ノ彈搔稻扱ハ扱齒ヲ脚杆ノ一部ニ取付ケ彈性ヲ帶バン齒間ノ填塞芥ヲ自然ニ脱逸セシムルヲ  
以テ故ラニ之ヲ除却スルノ手數ヲ要セズ扱齒ノ彈力モ亦作用著シキノ功アリ同縣片山賢造出品ノ巧稻  
扱ハ兩側ノ匕部ヲ支點トシ適度ノ傾マデ擺搖スベクシ以テ兩面ヨリ交互扱キ得ル如クナシタルモノニ  
シテ塵芥ノ齒間ニ填塞セルモノハ交互前後ニ除去セラル、ノミナラズ作業迅速ニシテ二基ノ稻扱ヲ使  
用スルニ優レルヲ認ム是ノ如キハ稻扱ニ於テ新生面ヲ開キタルモノトシテ特ニ稱揚スベキモノナラン  
カ  
粃磨器及摺ニハ特筆スベキ出品ヲ見ズ僅ニ山口縣井川岩太郎出品ノ粃磨臼用漏斗ハ臼ノ回轉ニ伴ヒ適  
量ノ原料ヲ臼ニ供給スベクナシタルモノニシテ稍實用ニ適スルヲ認ム

特許第一五五七五號 一枚式自在稻扱



山陽農具製作所

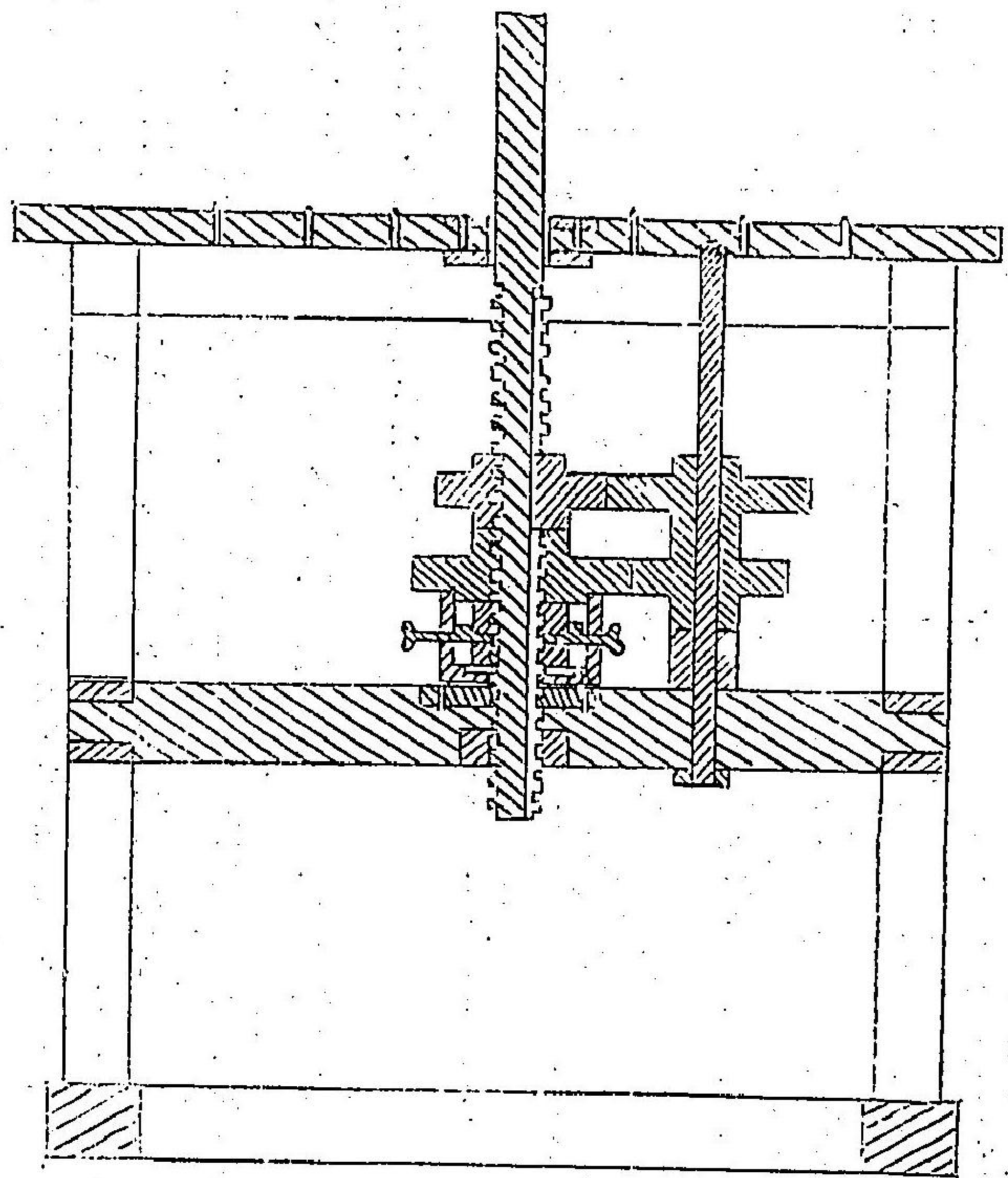


特許第一〇三三四號 彈撥稻扱

赤島定次郎



實用新案登錄第一三五〇〇號  
豆 粕 粉 碎 器



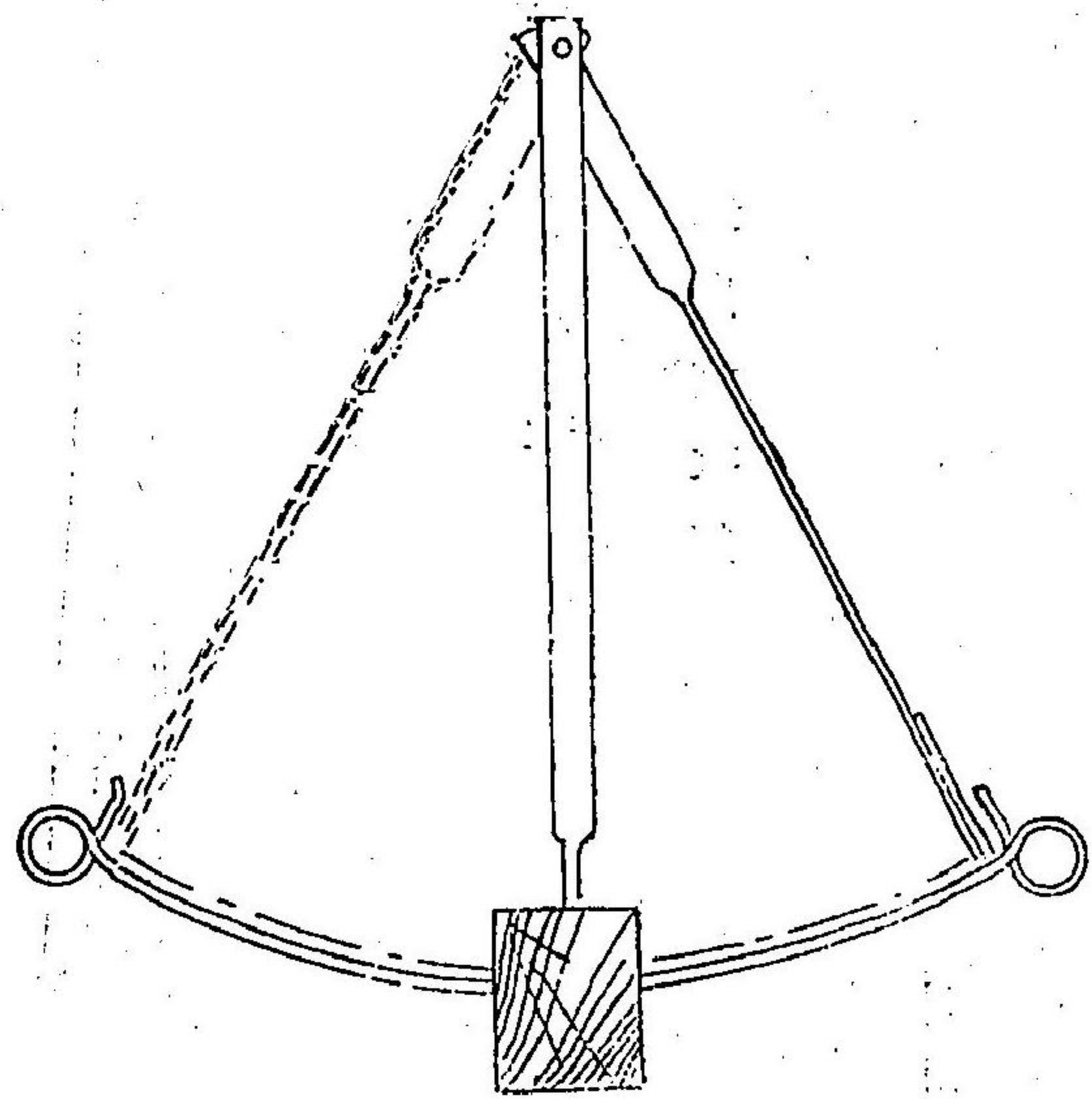
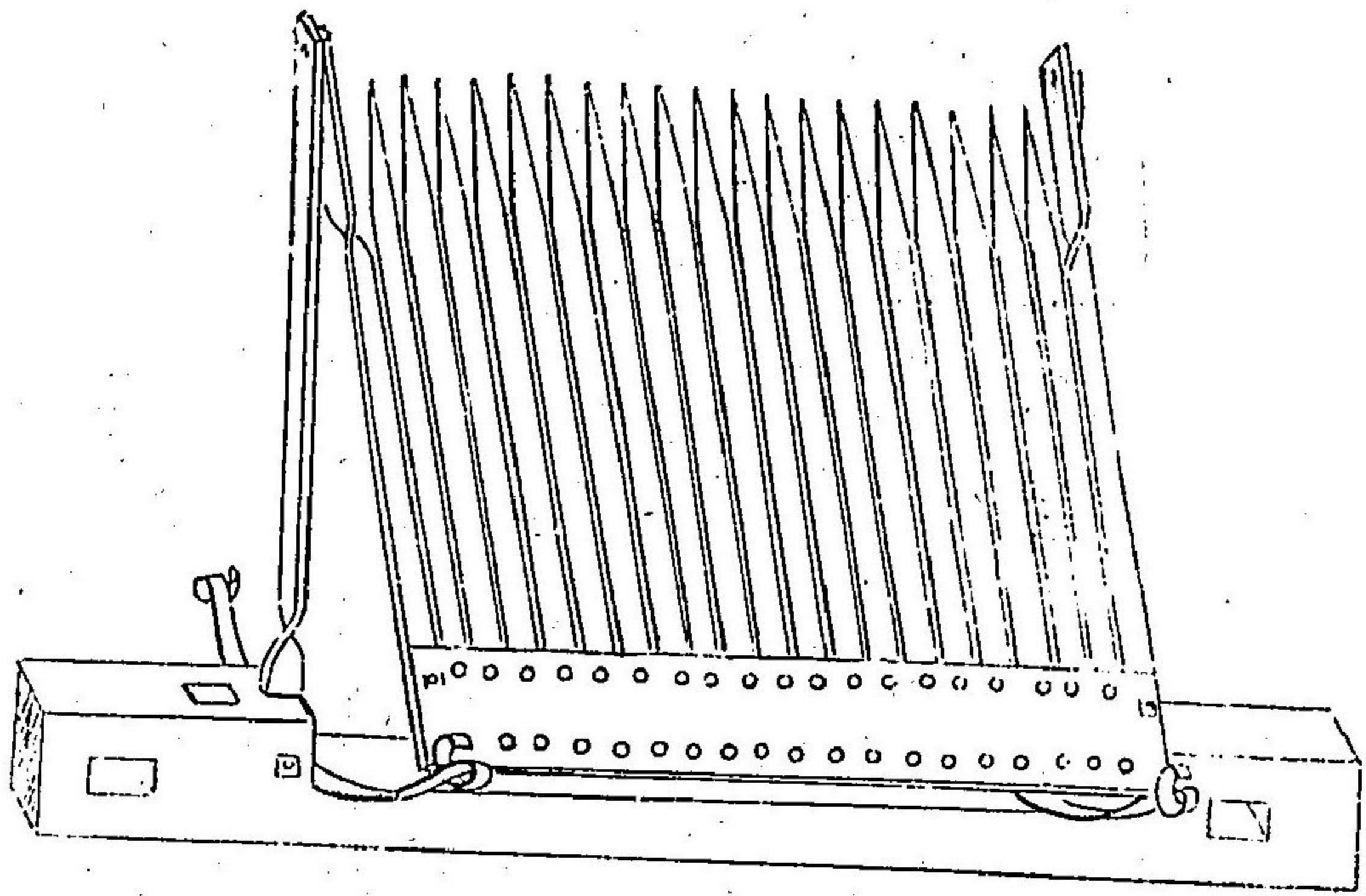
丹 羽 幸 吉

(一) 肥料粉碎器  
本器ハ横杆式ト鉋式トノ  
二種アリ豆粕肥料ノ擴布  
ニ伴ヒ此種ノ考案擴出ス  
レドモ未ダ完全ナルモノ  
ヲ見ズ僅ニ鉋式ニ於テ愛  
知縣寺田梅吉、石原平左  
衛門ノ出品稍出色ヲ帶ビ  
横杆式ニ於テハ愛知縣杉  
田庄作ノ出品ニ係ル鑿形  
連續刃物ヲ螺旋狀ニ稔リタ

千三十三

麥摺機ハ奈良縣澤田増吉、三重縣古市吉助、東京府内外農器商會、愛知縣淺井松治郎ノ出品アリ何  
レモ佳良使用ニ耐ユベキナリ就中農器商會ノ出品ハ弧狀ヲナセル下摺臺ニ搖動性ノ摺杵ヲ摺合フ如  
ク備ヘタルヲ以テ麥穗ノタメニ浮揚セラル、患ナカルベシ唯下摺臺ノ摺齒ヲ鑄鐵製トナシタルハ缺損  
ノ虞ナキヲ保スベカラズ

特許第一五六二〇號 五功稻扱 片山賢造



千三十二



ルモノヲ水平軸ニ取着ケ齒輪ノ作用ニ依リ刃物ト豆粕載臺トヲ同時ニ運轉スルモノハ此種中最モ運轉ノ輕快ナルヲ覺ユ又三重縣丹羽幸吉ノ出品ニシテ垂直眞棒ヲ微動裝置ヲ用ヒテ降下ヲ緩和ナラシメタルモノハ眞棒ノ螺絲ヲ荒クシ劣等ノ鐵ヲ用フルモ尙永ク磨損スルコト大カラシムル上ニ於テ有利ナル考按ト云フベシ愛知縣三浦一教ノ出品ハ回轉刃ヲ垂直軸ニ取着ケ螺旋ヲ軸ニ刻ミテ漸次降下セシムル考按ノ嚆矢タルノ點ヲ稱揚スベキナリ

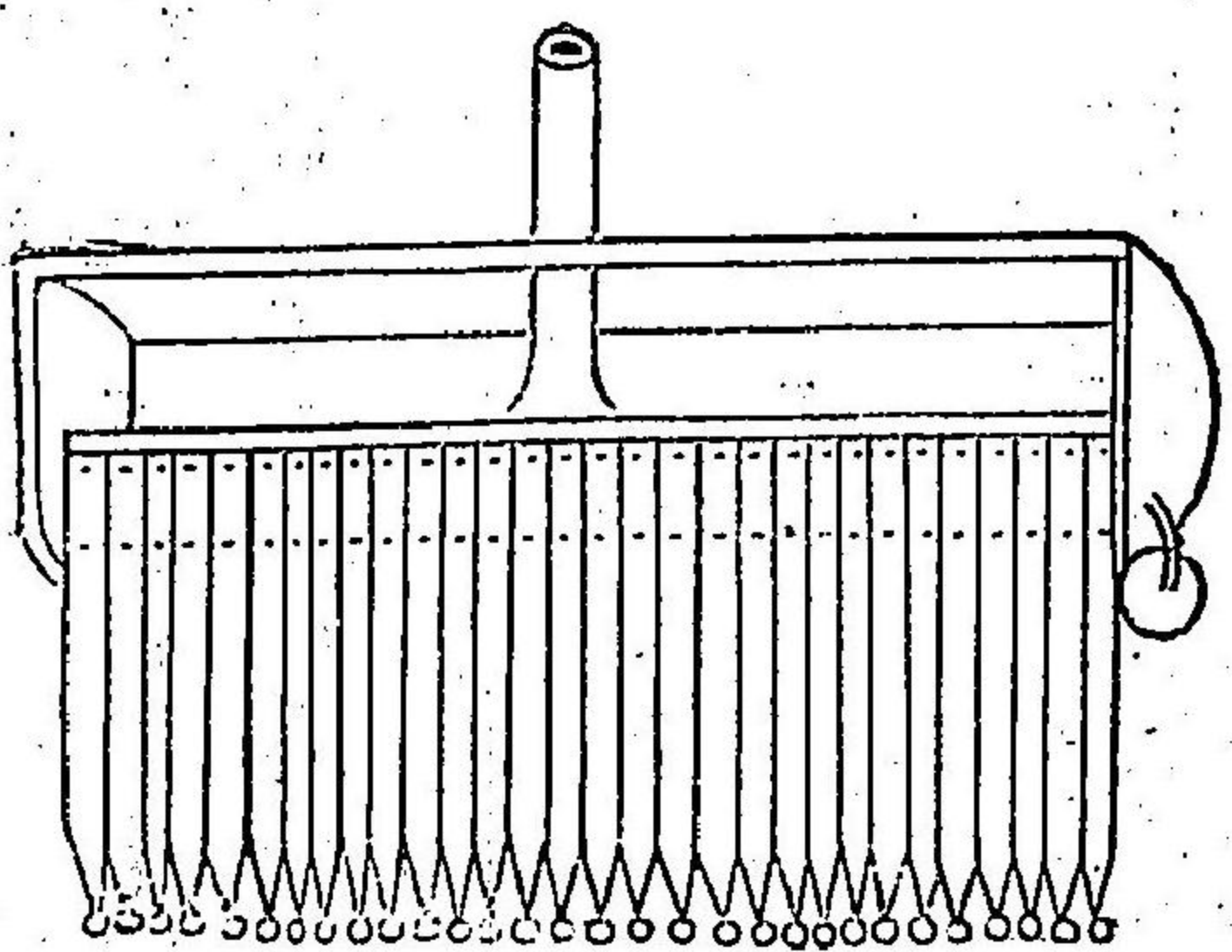
(ホ) 撰穀撰種器

岐阜縣岡田左中出品鹽水撰種器ハ上下二個ノ箱ヨリ成リ中斷實ト量標トニ依リ簡易正確ニ撰種シ得ル如クナシタルモノニシテ鹽水撰ノ獎勵上斯ル簡便ナル新案ヲ見ルハ喜ブベキナリ撰穀器ノ出品ニハ見ルベキモノナシ

(ハ) 其他農用器具

尋常草刈、紫雲英刈等何レモ製作不良ニシテ實用ニ適セズ金屬落葉搔、土龍捕獲器ニハ稍々見ルベキモノアリ捕蟲器ハ福井縣武曾小太郎、滋賀縣木村末治郎ノ出品形態適當ニシテ製作亦宜シク使用ニ適スルヲ認ム捕蟲燈ハ京

實用新案第九二八二號  
害蟲捕獲器

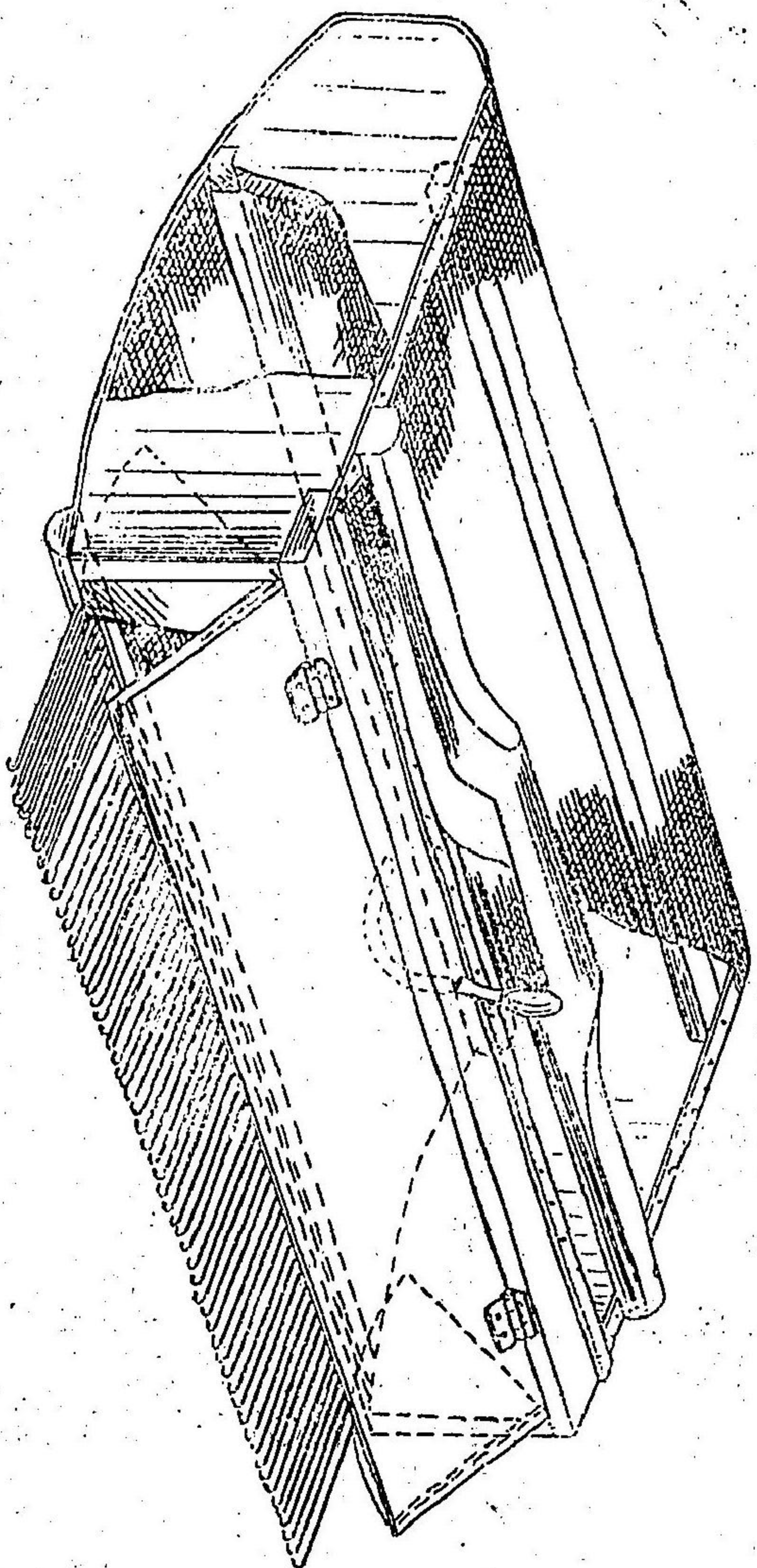


都府芝田久義ノ出品僅ニ目的ヲ達シ得ルニ近シ

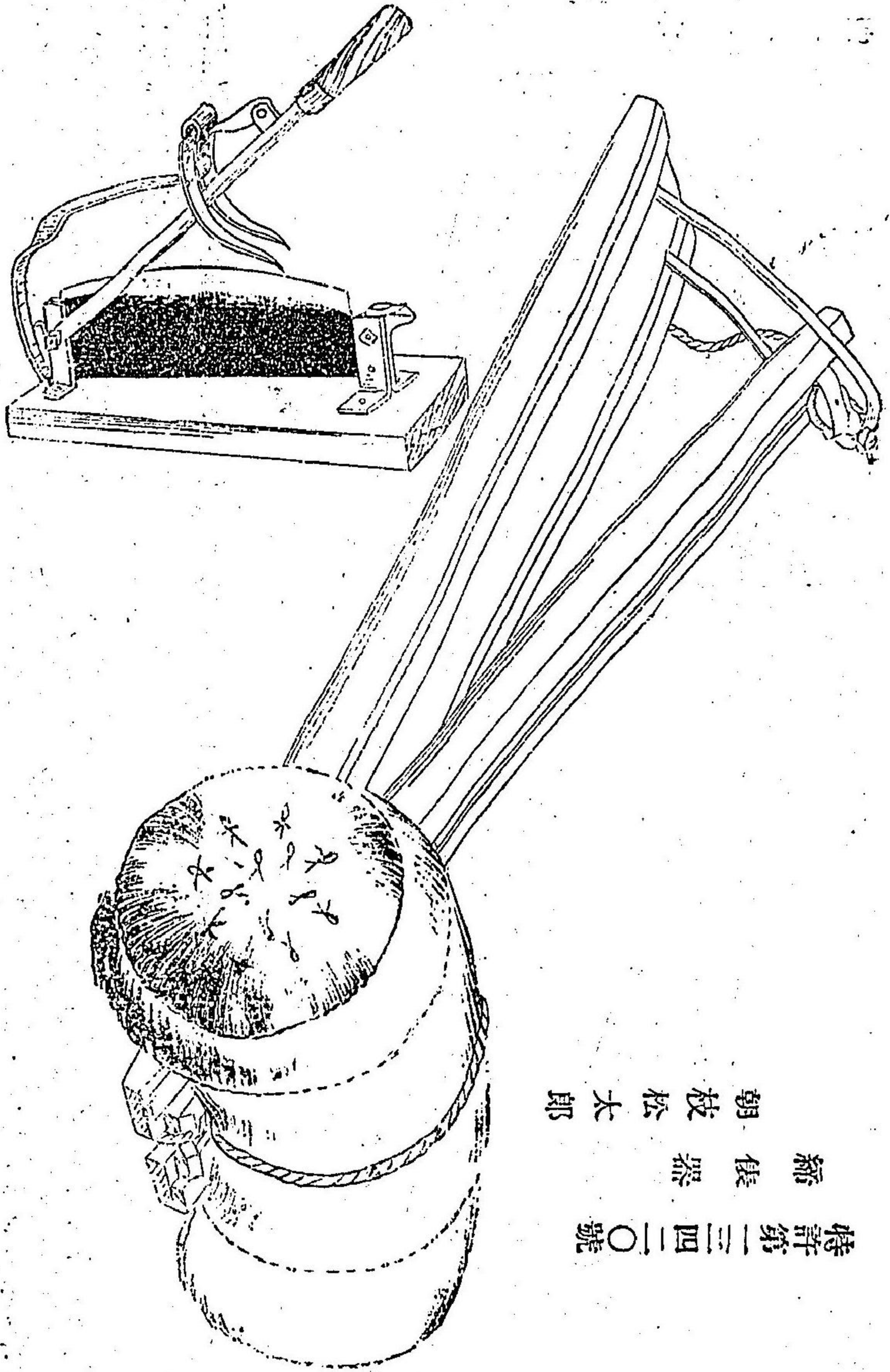
葉切器ハ出品多カラズ廣島縣正木利吉ノ出品ニ係ル彈條ノ作用ニ依リ押杆ノ下降ニ先チ抱杆ヲ下降セシメテ葉ノ逸脱ヲ防止スベカラシメタルモノ、滋賀縣福井平吉出品ノ刃部ヲ取放スベクナシタルモノハ一種ノ良考按タルヲ認ム

山口縣朝枝松太郎ノ考按ニ成ル俵締付具ハ構造簡單ニシテ遙ニ手締メニ優レルヲ認ム

木村末治郎



實用新案第一三三三號 木村式捕蟲器



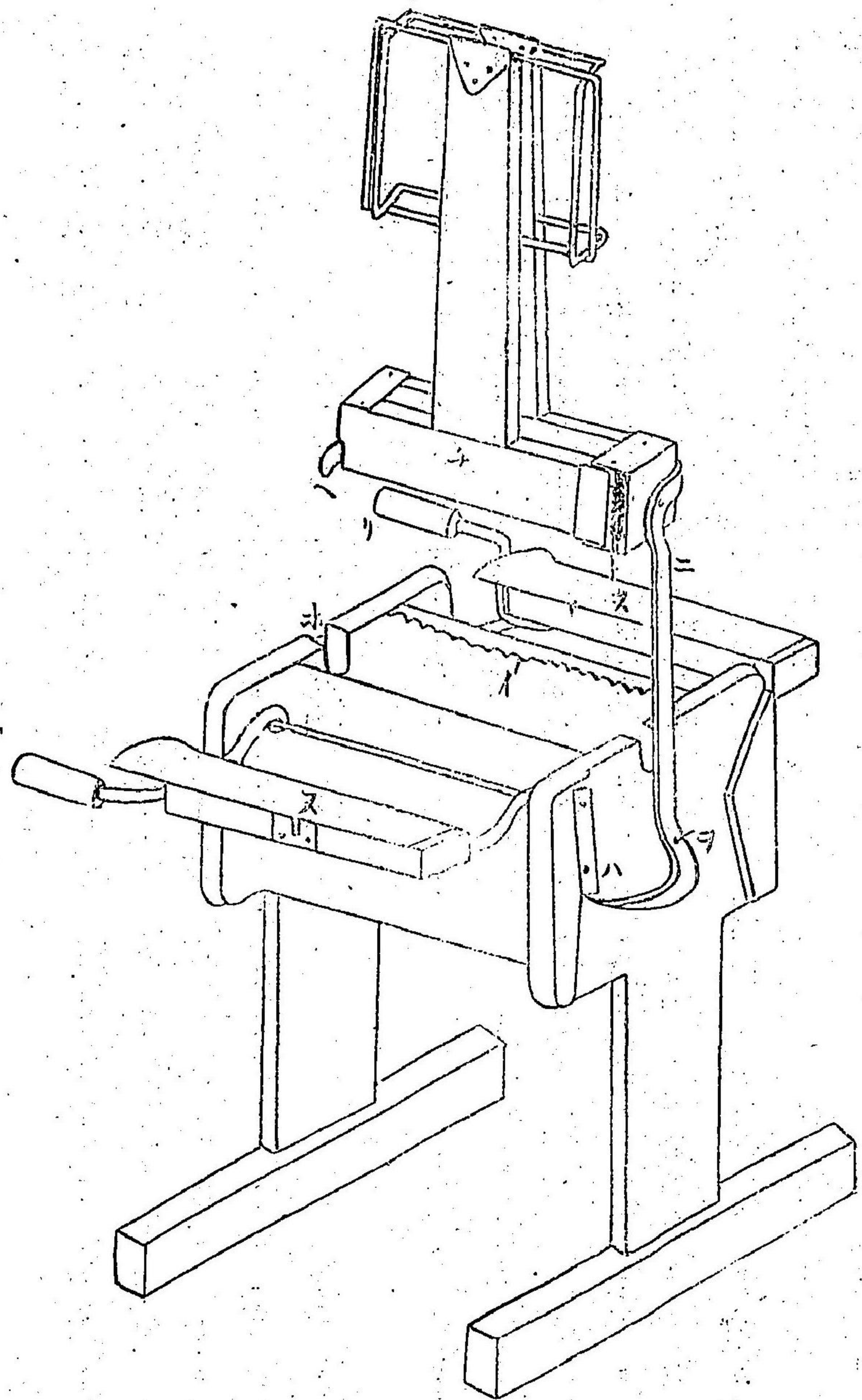
特許第三二五三號 押切 正木利吉

二、養蠶器具

出品ノ重ナル種類ハ約左ノ八種ニシテ出品人員六〇、權利數七三アリ之ニ對シ擬賞セシハ六名トス

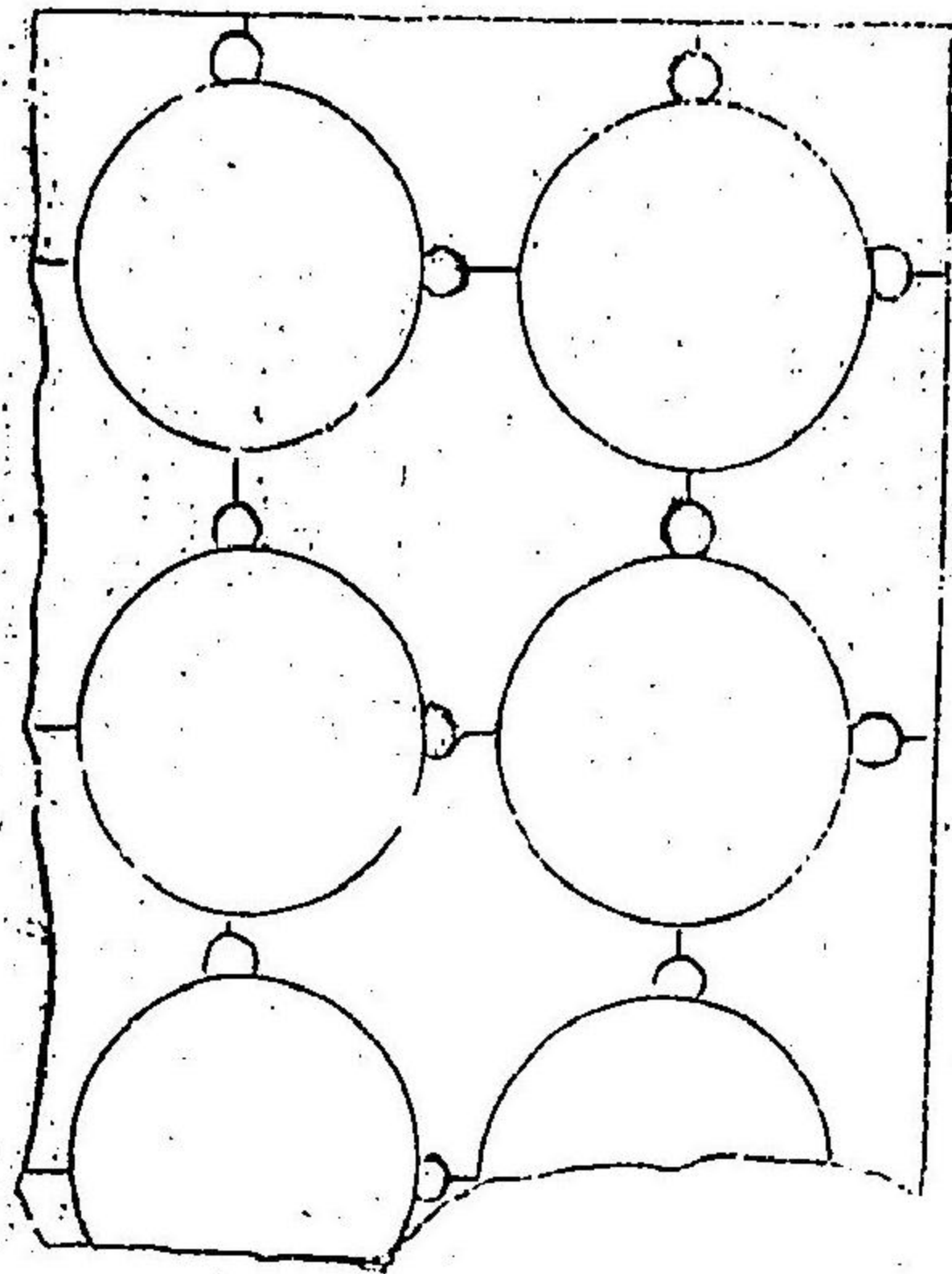
- 一、上簇製造紙
- 二、蠶座、蠶網
- 三、桑摘、桑扱、桑刻具
- 四、給桑篩
- 五、蠶卵器
- 六、蠶蟻貯藏器
- 七、蠶種貯藏器
- 八、蠶室暖爐

本邦養蠶ハ農家ノ副業タルコト由來深ク其養蠶法ニハ各自家ノ習慣ヲ有シ器具モ多クハ手工ヲ墨守シ往々之ガ改良ヲ唱フルモノアルモ自己ノ淺キ所信ニ基クテ以テ從テ出ズレバ從テ之ヲ排斥スルモノヲ生ジ徒ニ千種萬様ノ變態ヲ羅列スルニ過ギスシテ眞個ノ改良トシテ一般ニ普及セラル、モノ少キハ今日斯界ノ現状ナリ彼ノ蠶種ノ多岐ニ亘リ其弊底止スル所ヲ知ラズ遂ニ識者ヲシテ蠶種統一説ヲ叫バシムルニ至リシ如キ偶這裡ノ消息ヲ窺フニ足ルモノトス統一ノ必要豈獨リ蠶種ノミニ止マランヤ養蠶法

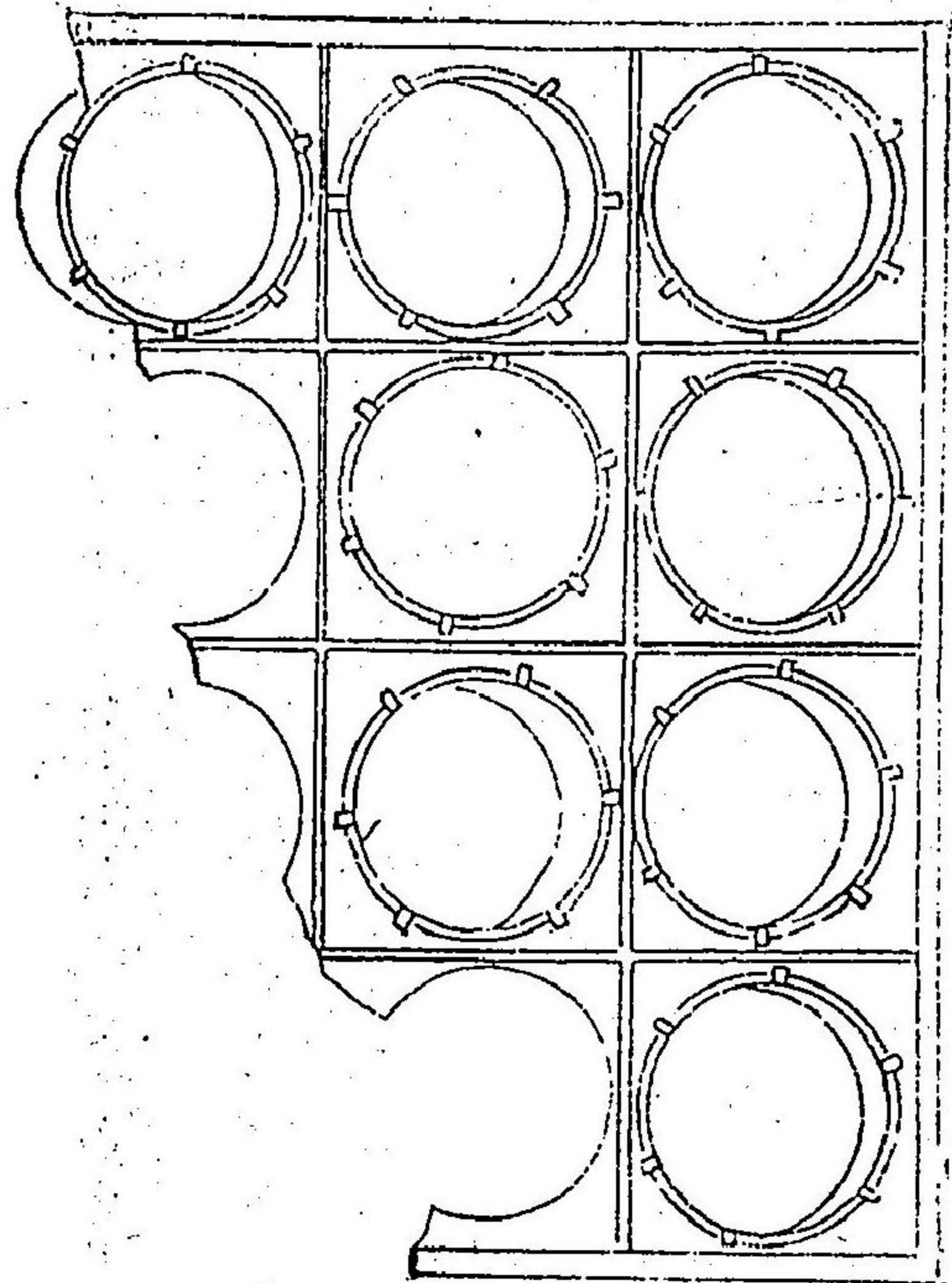


特許第一〇六〇五號 上簇葉早折製機 共榮社

千三十九



蠶卵器 大脇勇吉



蠶卵器 側島佐兵衛

ニシテ一適ノ曙光ヲ認ムルヲ得バ之ニ要スル器具モ今日ノ如ク亂雜ニ陥ラズ分業的ニ供給者ヲ生ジ縱令購求ニ多額ヲ要スルモ産額多大ニシテ製品佳良ナル機械ヲ要スベキハ理ノ當然ナルヲ以テ驛々タル進歩ヲ促スベキコト疑ヲ容レザルナリ  
農家ノ智能已ニ昔日ノ觀アラズ識者宜シク濃雲ヲ排除シ斯界ヲ率ユル發明ヲ按出センコトヲ望ムヤ切

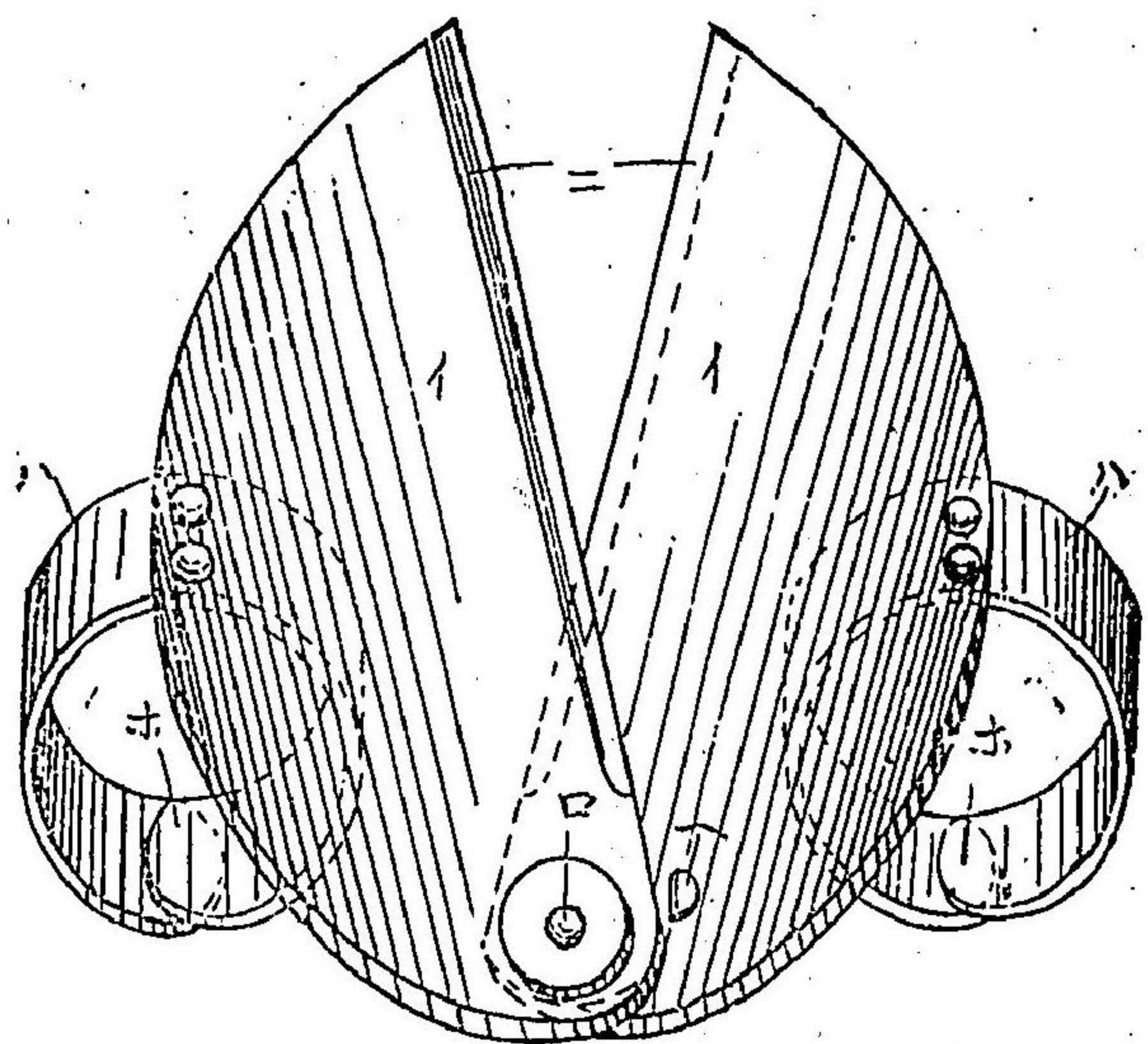
千三十八

ナリ

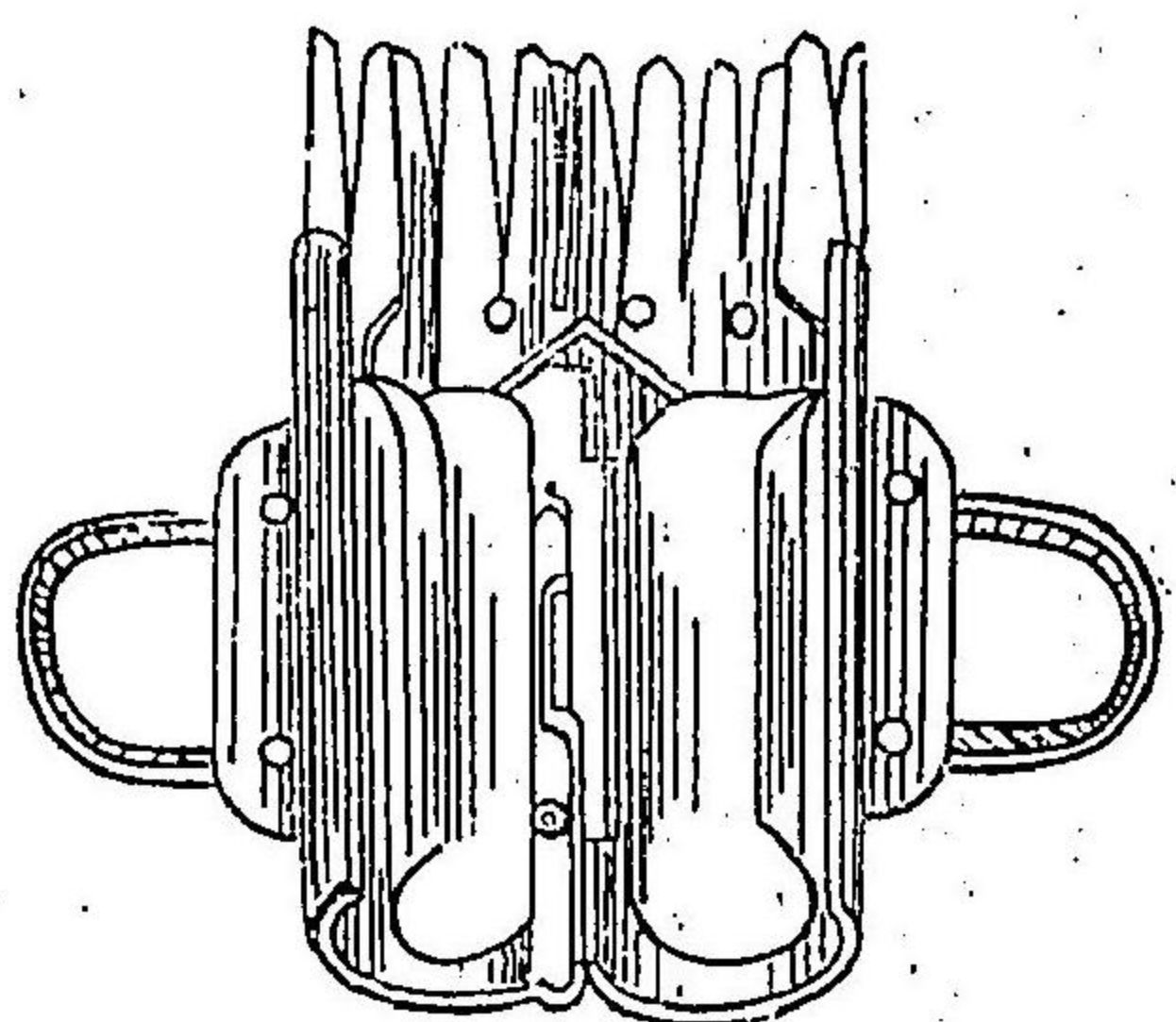
養蠶具ニ於テ漸ク手工ヲ脱シ廣ク器具ヲ使用スルニ至リシモノハ上簇製造機、桑扱器、産卵器、蠶貯  
藏器等ノ四五種ニ過ギズ而シテ其趨勢ヲ按ズルニ上簇製造機ハ次第ニ折葉簇ニ傾キ手工ヨリ器具ニ進  
ミ更ニ機械ニ近カントシ往年一時盛ニ考按セラレシ撚簇製造機ヲ壓スルモノ、如ク桑扱器ハ扱取式ヨ  
リモ寧ロ摘取式ニ傾キ産卵具ハ金屬製ノ連續蠶輪ヲ使用スルニ至リ蠶貯藏器モ亦連續袋又ハ框ヲ迎フ  
ルモノ少ナカザルモノ、如シ之等ハ數年ノ群疑ヲ排シ大勢ノ向フトコロヲ示スモノニシテ將來ヲトス  
ルニ足ルベキモノトス

今回ノ出品中撚簇ニ關スルモノハ京都府徳島縣ノ出品二點ヲ見ルノミニシテ敢テ改善ノ痕ナキモ折葉  
ニ關スルモノハ愛知、愛媛、靜岡、廣島、岐阜等ニ跨リ擴布ノ大ナルヲ想見スルニ足ル孰中未ダ手工  
ニ近キ譏ヲ免レザルモ廣島縣秋利行ノ出品ハ何レモ適切ニシテ家内工業ニ供セラルベク又手工ヲ去  
ルコト遠ク割合ニ運用ノ輕妙ナルハ岐阜縣其榮社ノ出品ナリトス桑摘器ハ主トシテ愛知、長野、岐阜  
ノ出品ニシテ長野縣木村豐太郎岐阜縣新田鎌助ノ出品ハ價廉ニシテ産額亦大ナリ桑刻器ハ東京農蠶器  
商會ノ出品稍可ナレドモ未ダ廣ク行ハル、ニ至ラズ産卵器ハ愛知縣側島佐兵衛出品ニ係ル連續金屬蠶  
輪ノ取着ケヲ輪縁ニ起セシ小舌片ニテ臺板ニ懸合セシメタルモノ考按簡ニシテ要ヲ得タリ之ニ次グハ  
愛知縣大脇勇吉出品ノ鎖ヲ以テ蠶輪ヲ連結シタルモノナルベシ蠶産蠶網ハ一長一短ニシテ優劣ヲ判ジ

桑摘器  
新田鎌介



桑扱器  
木村豐太郎



難ク蛾袋及暖爐ハ小局部ノ變造ニ腐心シタル平凡ノ考按多ク特ニ評スルニ足ルモノナシ其他岐阜縣出  
品高橋千賀ノ蠶種母蛾検査用注射液器ハ實用ニ供シ便益多カルヘキモ金屬部ノ製作粗ニシテ注意ヲ要ス  
ヘキ點少ナカラズ

三、製絲器

之ニ屬スル出品ノ主ナルモノハ第九部ニ入リシヲ以テ本部ニ於テハ出品人員一四、權利數一八ニ過ギス而シテ其種類六種ニ分ツコトヲ得

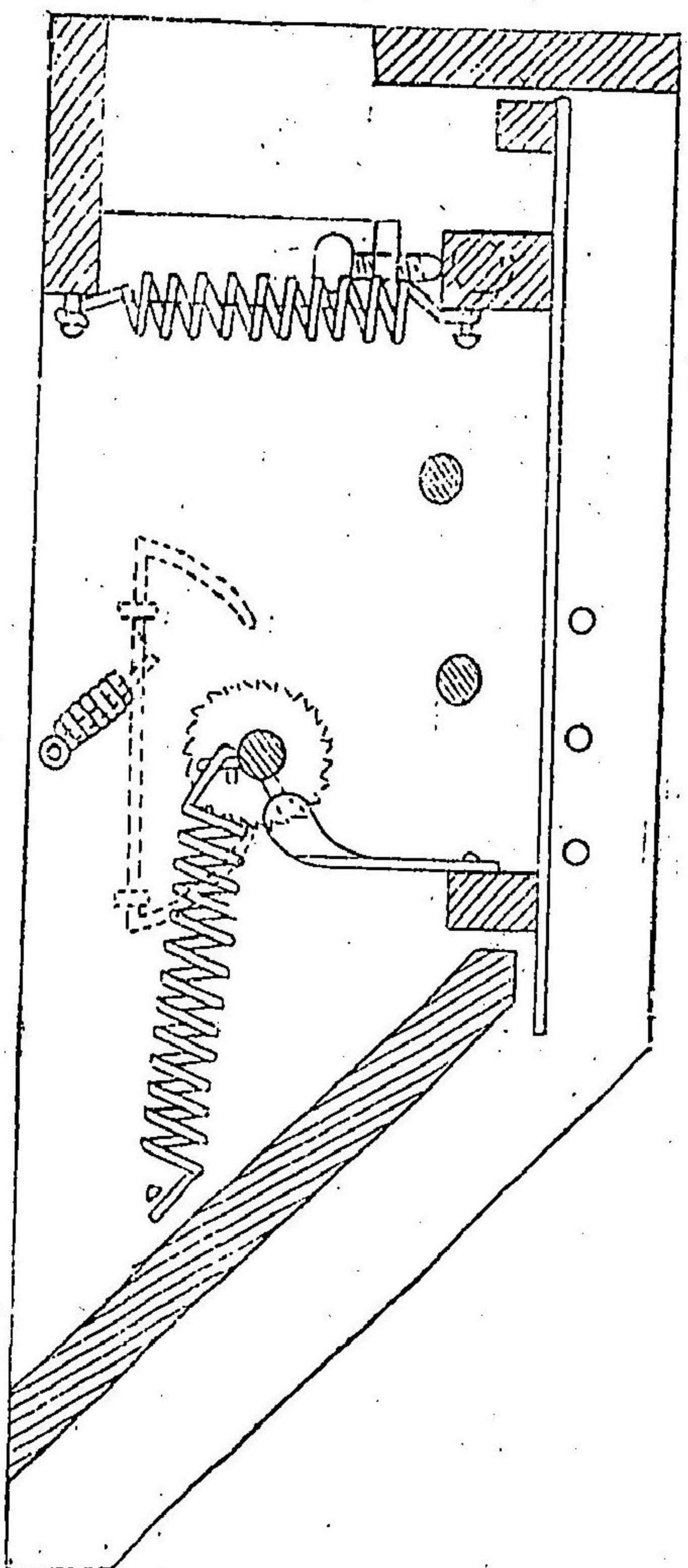
- 一、乾燥器模型
- 二、煮繭器
- 三、口立筥
- 四、繰絲機
- 五、檢絲、檢尺器
- 六、繭繰器

繭繰器ハ何レモ大同小異ニシテ特ニ傑出シタルモノヲ見ヅ獨リ愛知縣矢田傳三郎出品ハ受版ヲ二個ノ昇降装置ニ依リ前後端ヲ同時又ハ別個ニ昇降シテ隨處ニ固定セシムヘクナシタルヲ以テ數條ノ卷軸ヲシテ卷取量ヲ均一ナラシムル便益アリ繭煮器ハ東京府中原合資會社出品ニシテ其規模大ニ製作亦優良ナルヲ以テ價格ノ一千圓ハ敢テ高價ナルニアザルモ煮熱ノ均一未ダ完全ナラザルハ擴布上遺憾ナキ能ハザルヲ認ム口立筥ハ愛知縣生駒彥吉志智昇ノ出品實用ニ適スベシ然レドモ考按ノ卑近ニシテ奏効著シカラズ繰絲機ハ東京府鈴木宗兵衛長野縣增澤龜之助ノ出品稍進歩セルヲ見ル前者ハ接絡器ノ作用

第一四二五九號

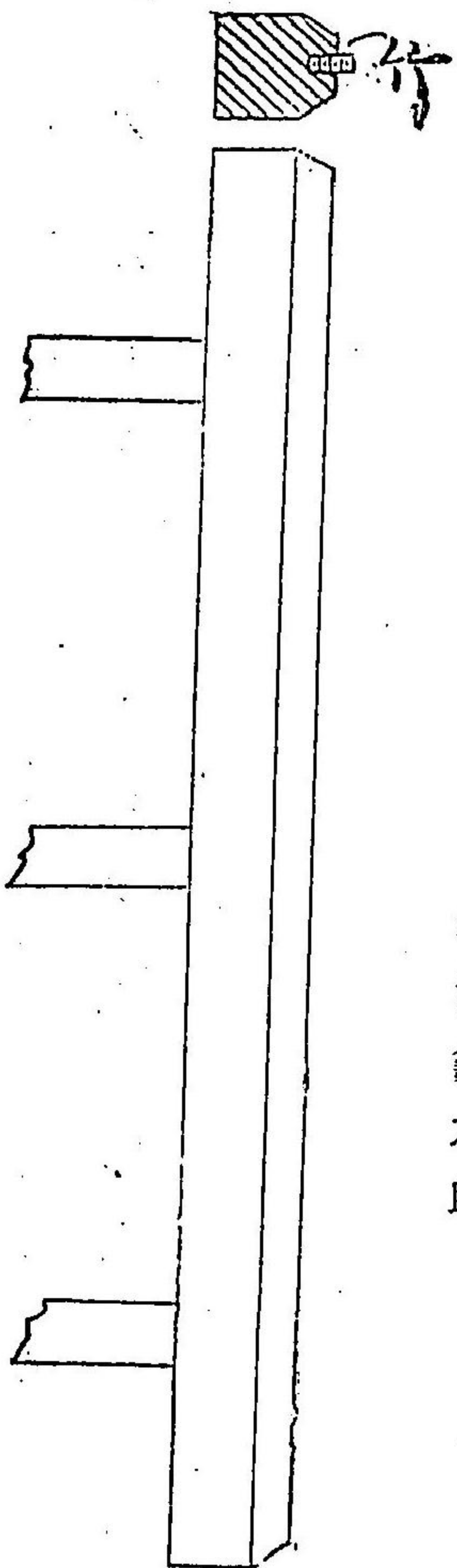
繭繰器

矢田傳三郎



大 筥 (一部分圖)

增澤龜之助



佳良ニシテ後者ハ小枠ヲ輕易ニ停止セシムル便アリ然レトモ其停止装置ハ堅牢ナラズ増澤龜之助ノ出品中大篋ハ竹條ヲ縁邊ニ填メ込ミ又篋止金具ヲ機械堀ノ如キ偏心線金製トナシタルモノハ在來ノ缺陷ヲ補フコト大ニシテ日尙淺キモ産額大ナルハ喜ブヘシ之等ハ價格ニ影響スルコト少ナキヲ以テ尙廣ク廣布センコトヲ望ム

四、織物

世間ノ嗜好ニ投ゼムト欲セバ凡俗ニ流レ斬新ナランコトヲ勉ムレバ珍奇ニ陥リ淡白ヲ求メバ無味ニ傾キ巧妙ヲ望メバ實用ニ隔リ易キハ是レ自然ノ勢ニシテ達識ノ士モ之ヲ避クルハ難シトスル所ナリ織物織方ニ關スル特許實用新案ノ數極メテ多シト雖其實施ニ於テ振ハザルモノ少カラザルハ蓋所以アリト謂フベシ但今回ノ出品ニ於テ特許二十件實用新案四十九件ノ少數ヲ見ルハ大ニ遺憾トスル所ニシテ共進會ノ規模ノ宏大ナルニ比シ一層寂漠ノ感ナクンバアラズ

今右出品中ノ主ナルモノヲ舉グレバ大阪府岡島千代造ノ出品ニ係ル縞モスリンハ最モ成効セル古キ經歷ヲ有スルモノ、一ニシテ年額四十萬圓内外ノ産額ヲ有シ滿韓地方ヘモ多少ノ輸出ヲ見ルニ至レリ之ヲ本年ノ出品ニ見ルニ用糸品質佳良、組織染色亦共ニ非難スベキ點ヲ認メズ柄行洒落ニシテ清楚棄ツベカラザルモノアリ以テ觀者ノ注意ヲ惹クニ足ルベシト雖惜ムラクハ價格高キニ失スルノ評ヲ免レズ殊ニ絹綿織物ノ低落セル今日ニ於テ此價ヲ維持センハ蓋シ困難ナルモノアラン京都府龍村平藏出品ハ

綾浪織、ゴブラン織、ゴブラン縮緬、高浪織、無線等ニシテ就中綾浪織ハ雄松ノ模様ニシテ斬新トスルニ足ラザレドモ組織奇抜、二重紗ノ部分ハ意匠ト相待チテ一様ノ波紋ヲ隱見セシメ見ルニ從ツテ波紋變形シ云フベカラザル光彩ヲ放テルハ蓋シ場中第一ノモノナラン、ゴブラン織、ゴブラノ縮緬等ハゴブラン組織ヲ以テセル結果平ラカナル組織ガ多種多様ノ色彩ヲ發揮シ組織ニ對シ施サレタル模様ハ遺憾ナク其本領ヲ發現シ着實溫雅ノ風拂スベシ高浪織ハ笹ノ雪ノ模様ニシテ單調ニ過グル嫌ナシトセズト雖組織堅實ニシテ佳良ノ製作ナリ唯織精大ニ過ギ現下流行ノ趨勢ニ背クナキカヲ疑フ無線織ノ組織斬新巧妙ナルハ案者ノ着眼稱揚スルニ耐ヘタリト雖地合ト模様トノ調和其當ヲ失シ觀ル者ヲシテ單調ノ歎ヲ發セシメタルヲ惜ム是レ蓋起毛部分ニ甚シキ手數ト熟練トヲ要スルタメ遂ニ茲ニ到リシモノナラント雖製作者ノ考慮ヲ要スベキ所ニアラザルナキカ要スルニ高浪織、ゴブラン織ゴブラン縮緬ハ佳ハ即チ佳ナリト雖前回ニ比シテ何等進歩ノ跡ヲ見ズ無線織あや浪織ハ新規ノ出品ニシテ組織ノ斬新奇抜ナル注目ニ價セリ愛知縣石川久次郎ノ出品ニ係ル絞類ハ生地ヲ岡木綿及之ニ類スル白木綿ニ取リ染色ハ藍ヲ主トシ往々硫化染料ヲ用ヒタリ是等絞染ニ關シテハ何等批評スベキ點ナシト雖特許方法ニ依リタル結果工費ヲ省キ得タルノ事實ハ自ラ其製品ニ於テ之ヲ認ムルヲ得ベク且柄行模様等多種多様ニシテ能ク絞趣味ニ富メル邦人ノ嗜好ヲ満足セシメタルハ喜ブベシ其出品ノ種類ヲ舉グレバ金蜘蛛絞、美針小柳絞形掛絞、布卷絞、紙當東雲絞、紙當漣絞、竹輪、清風絞、金蜘蛛白柳絞、美針大柄絞

等ナリ新潟縣渡邊ハルノ出品ニ係ル文明緋ハ染緋トシテ本邦最初ノモノニ屬シ本特許ノ實施セラレタル以來此種ノ方法ニ依リタル染緋ノ現ハレタルモノ數個アリ何レモ相當ノ實施ヲ見ルニ至レリト雖未ダ本特許ノ如キ成績ノ著大ナルモアラズ蓋發明ノ着眼宜シキヲ得工費ヲ省クコト大ナルニ因ルモノナラン本特許品ノ産額ハ今ヤ同人ノ分ノミニテモ十萬圓ノ巨額ニ上リ新潟縣三條町附近ノ一大物産タルニ至レリ但今回ノ出品ハ組織良好ト稱スルヲ得ズ染色ハ堅牢ナルガ如シト雖柄行皆殆ンド同一轍ニシテ變化ニ乏シク需用者ノ嗜好ヲ満足セシムルニ足ラズ折角ノ發明モ其本領ヲ發揮スルニ由ナカリシハ大ニ遺憾トスル所ナリ由來此種染緋ノ一種タル臘月緋ノ如キハ濃艶清淡多種多樣ノ配色其當ヲ得テ豐富ナル色彩ヲ放ツアリ本特許品ノ如キモ範ヲ彼ニ取り柄行意匠ノ變化改善ヲ務ムルハ刻下ノ急ナルベシ唯本特許品ノ價格低廉ナル善ク意匠ノ單調ヲ價ヒ優ニ下層一般ノ社會ニ歡迎セラレアルハ現時ノ狀況ニヨリ疑ヲ容レザル所ナリトスやまとモスリンハ京都府眞木幸之助ノ出品ニシテ「モスリン」ニ擬スル如ク金巾ニ適當ノ工程ヲ施シタルモノナリ色澤佳良觸感亦甚ダ宜シ若シ價格ト耐久力ニシテ相當ナルヲ得バ優ニ一個ノ商品トシテ成功スベキハ蓋シ近キ將來ニ在ラン兵庫縣由多加織合資會社ノ出品ニ係ル常盤友禪ハ色澤鮮明ニシテ界線確然一見ビロード友禪ナルヤヲ疑ハシム「クツシヨル」鼻緒地等ニ適スルモノト云フベシ

大坂府岩田松之助出品ノ絲ハ綿絲ニ適當ノ手段ニ依リ綿ヲ包被セシメタルモノニシテ眞絲ノ爲メ堅牢

ニシテ底強キ感アルモ外部ハ柔軟ニシテ觸感甚ダ快シ起毛スベキ織物保温ニ用フルモノ或ハ柔軟ヲ欲スルモノ等ヲ編織スルニハ好個ノ材料ナラン岡山縣磯崎音三郎出品ノ色彩花莖ハ何等評スベキ程ノモノニアラズ京都府島村善助出品ノ千代田縮緬ハ柞蠶絲ヲ巧ニ利用セルモノニシテ何等奇抜ノ點ナキモ之ガタメ却テ一般需用者ノ嗜好ニ適シ需要ノ範圍甚ダ廣シ同人ハ他ニ尙幾多有望ナル特許實用新案等ヲ多ク有スルニ拘ハラズ其出品ヲ見ザリシハ遺憾トスル所ナリ愛知縣下宮篤之ノ出品ニ係ル特許緋絲ハ製品佳良ニシテ整然括ラレアルヲ認ムト雖出品僅少ニシテ全豹ヲ窺フニ由ナカリシヲ憾ム大島スワイレンニハ福井縣北陸製織合資會社ノ出品ニシテ適當ナル方法ニヨリ、モスリン絲ニ染色ヲ施シタル絲ニテ織成セルモノニシテ特殊ノ外觀ト觸感トヲ具備スレドモ組織稱スルニ足ラズ染色亦堅牢ナラザルガ如シ滋賀縣青木八右衛門出品ノ刺繡ハ先ニ長野縣ニ於ケル聯合共進會ニ於ケル出品ト大差ナク唯勞費ト時間トヲ節約シ得ルコト多大ナレバ下等品製造ニ向ツテハ便利ナルモノト評スルノ他ナシ愛知縣中村嘉兵衛出品ノ華麗絲ハ台灣ニ産スル「スヤ」ト稱スル樹ノ纖維ヨリ製出シタルモノニシテ絲質佳良ニハアラザルモ産額ニシテ多量ナルヲ得バ一廉ノ商品トナルニ至ランカ光錦織ナル鶯絨友禪ハ京都府北村秀太郎ノ出品ニシテ金銀絲ヲ地ニ織込ミタルガ故ニ一種ノ光輝アリテ美觀甚シ本品ノ如キハ案者ノ着想其所ヲ得タルモノニシテ艶麗ナル鶯絨友禪ニ一段ノ光彩ヲ添ヘタルモノト謂フベシ愛知縣光田主馬次郎出品ノ馬布富山縣宮島本太郎出品ノ光輝麻布ハ共ニ交織ニシテ低廉ナル材料ヲ交ヘ而シテ

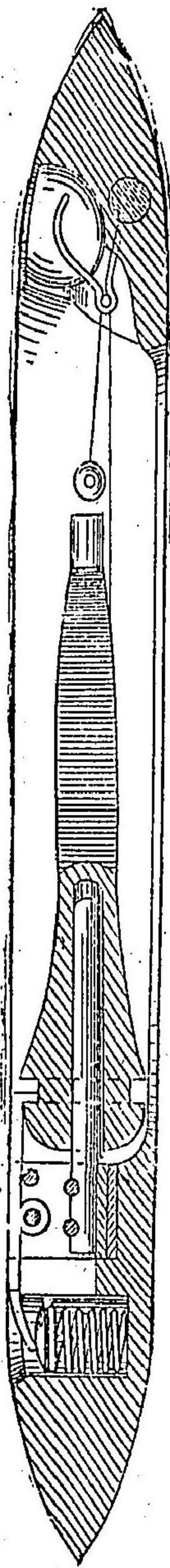
主體ノ本質ヲ著シク失ハザルヲ認ム愛知縣片岡毛織物合名會社出品ノ毛紡「セル」ハ何等特出セル點ヲ見ズ

五、織機附屬具

前既ニ述ベタル如ク今回ノ共進會ニ於テ此種ニ屬スル織機モ悉ク機械館ニ陳列セラレ其審査報告モ亦第九部ト共ニ爲シタルヲ以テ茲ニハ唯特許館ニ陳列セラレタル織機附屬具ノミニニ關シテ記載スル所アラムトス而シテ織機附屬具ノ出品ハ人員十五名點數三十二滿タザルナリ機業地トシテ知ラレタル各府

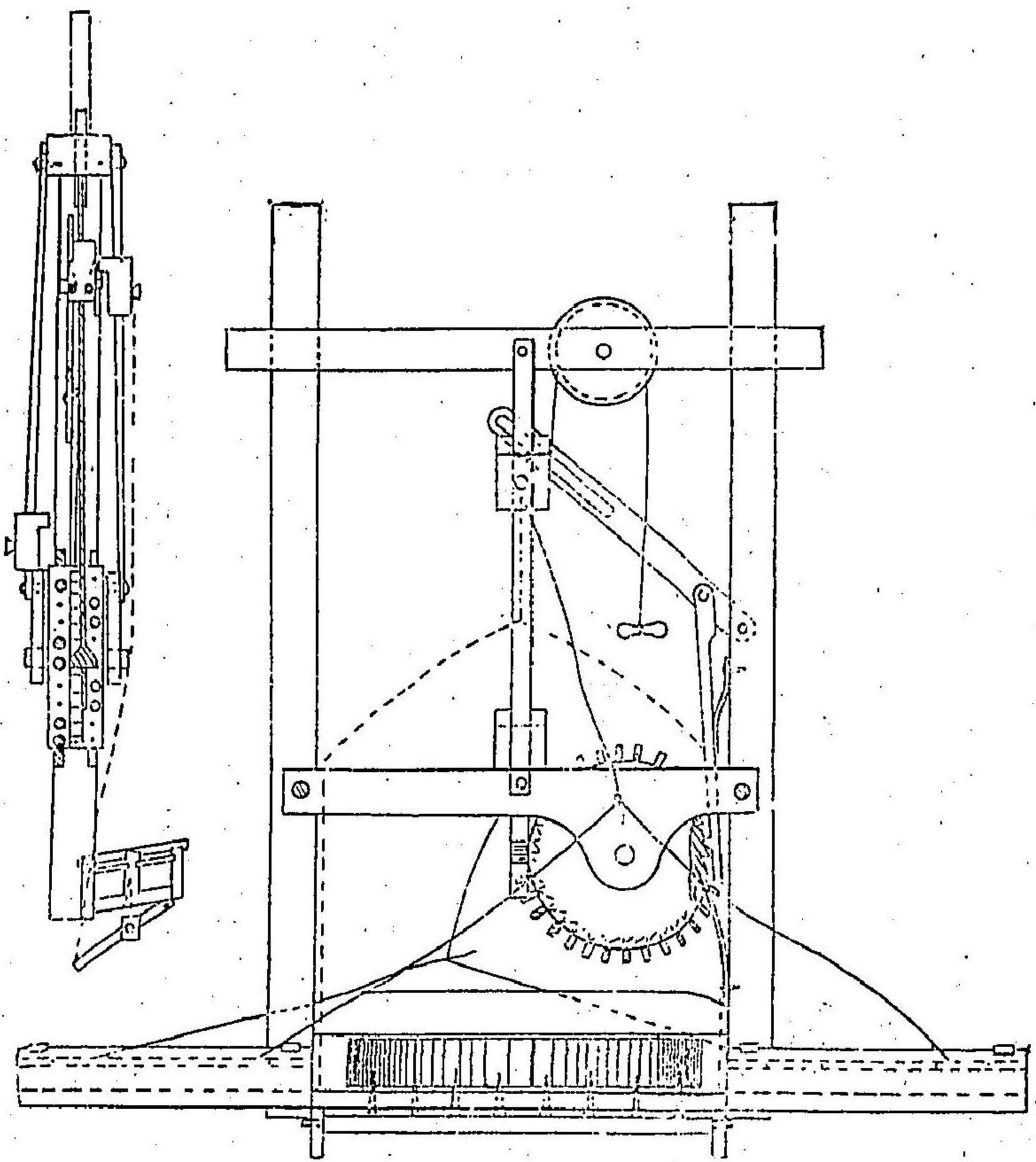
杆

太田辰藏



縣ヲ包含セル聯合共進會ニ於テ斯クノ如ク其出品ノ振ハザルハ寧ロ驚クニ堪ヘタリ思フニ手織機ノ時代ハ既ニ去リテ動力使用ノ力織機又ハ電氣應用織機ノ時代タラントスルニ當リ改良發明ノ先鋒トモ稱スベキ本館ニ於テ唯僅少ナル手織機附屬具ノ出品ヲ見ルノミナルハ更ニ驚クベシトナス今回ノ出品中太田辰藏ノ杆ハ構造簡單ニシテ其一端ニ近キ凹陥部ニ螺環ヲ備ヘ他端ニハ鉤子ヲ常ニサシコムベキ傾向ヲ有スル螺旋發條ニ依レル鉤子板ヲ具ヘ專ラ堅牢ヲ旨トシタルハ喜ブベク出品セル他ノ杆ニ比シテ

「横取輕便二挺」  
木 德 次 郎  
「ツバタ」



一層卓絶シタルヲ認ム而シテ他ノ杆ヲ見ルニ構造ノ理論ニ至リテハ甲乙ナキモ製作粗雜ニシテ親切ナラザルモノアルハ最モ忌ムベク一般製造者ノ留意ヲ要ス京都府北織萬助出品ノ立針安全「ジャカード」ハ力織用鐵製及木製共ニ良好ノ製



作ト稱シ得ベシト雖尙材料ヲ精選シ機械ノ生命ヲ長久ナラシムルコトヲ講ゼザル可ラズ同人出品ノ輕便緯卷器ハ構造簡單ナルモ能ク其目的ニ適セルハ喜ブベシ愛知縣鈴木德次郎出品ノ橫取輕便二挺杼「バツタン」ハ最近ノ發明ニ係リ未ダ其業況ノ見ルベキモノナシト雖構造製作良好ニシテ微弱ナル力ヲ以テ輕快ニ任意ノ縞柄ヲ織出シ得ベク其構造ノ概要ハ箆框ノ中央ニ任意ニ齒ヲ挿脱シ得ル如クナセル齒輪ヲ取付ケ其齒輪ノ廻轉ニ依リ「ピツカート」ニ連續セル索條ヲ任意ニ引キ得ベキヲ以テ齒ノ植エ方ニ依リ欲スル所ノ緯絲ヲ打込ミ得ベシ然レドモ此種ノ箆框ハ堅牢ニ製作スルコト最モ必要ナルヲ以テ倍其點ニ注意ヲ拂フヲ要ス愛知縣野田直三郎野田治平ノ出品ニ係ル換杼「バツタン」機ニ至リテハ其製作ニ苦心ノ跡ヲ認メ得ベキモ構造複雜ニ過ギ傳導滑車ヲ使用スルコト多キヲ以テ此種ノ機械ニ對シテハ寧ロ不適當ノ構造タルヲ免レズ一層簡便ニ改ムルノ要アルベシ

六、裁縫用具及莫大小製造機

裁縫用具ハ出品人員九名其點數十九ニシテ最モ着目スベキハ千歲商會出品ノ蒸氣鋸ト横田收出品ノ自由瓦斯熨斗ノ如キ一二ニ過ギズ本邦特有ノ湯熨斗法ハ布帛ヲ毀損セザル點ニ於テ甚ダ良好ノ方法ナリト雖之ヲ行フニハ特殊ノ設備ト器具トヲ要シ且技術ノ熟練ヲ要スベシ然ルニ前記蒸氣鋸ハ構造簡易ニ蒸氣ノ發生ニ依リ凡テノ布帛ニ對シ比較的完全ナル湯熨斗ヲ施シ得ベシト雖製作尙脆弱タルヲ免レズ是レ留意スベキ點ナラン但大體ノ意匠モ良ク各部「ニツケル」鍍金ヲ施シ裝飾の仕上ヲナシタルヲ以テ

體裁優美ナル家庭用具ナリト云フヲ得ベシ瓦斯熨斗モ其體裁ニ於テ及熱ヲ平等ニ與フル點ニ於テ家庭的良用品ナリト雖火焰ハ直接外界ニ接觸スル危險アルト燃料ニ「アルコール」ヲ使用スルタメ使用者ノ其臭ニ堪ヘザル等ハ尙改良工夫ヲ要スルノ點多シト云フベシ唯夫レ構造ノ堅牢ナルハ最モ喜ブベシトナス他ノ出品ハ盡ク裁縫用針箱ニシテ製作粗雜、考案亦凡、唯雜然諸用具ヲ收容シテ之ヲ羅列セルノミニシテ體裁亦極メテ拙ニシテ特ニ云フニ足ルモノナシ縫綴機ニ至リテハ二、三ノ出品ヲ見ルノミナレドモ稍出色ノモノト和歌山縣三浦周治出品ノ甲馳縫綴機ニシテ普通ノ裁縫機臺上ニ繼足シ板及ビ甲馳ノ脱出ヲ防グベキ定杆ト甲馳配列板トヲ嵌合スベキ圓杆ト配列板ヲ推進スル齒桿ヲ動搖セシメ正確迅速ニ甲馳ヲ縫綴シ得ルナリ即チ從來ノ手縫ヲ廢シ之ヲ機械縫トナシ得タルハ慥ニ優良ナル發明ト稱シ得ベシ「メリヤス」製造機ハ機械館ニ二、三ノ出品アリ特許館ニ於ケル出品ハ僅ニ大阪府中田松次郎出品ノ莫大小機附屬具タル撥條式把手、輕便把手及目立幅板アルノミ然レドモ該機ハ尙多ク將來ニ改良スベキ點ヲ有シ未ダ完全ナル器具トハ稱シ難シ

七、化學工業品

化學工業品ノ出品ハ少ナカラズ其中優秀ナルモノ亦多シ東京府鈴木三郎助出品ノ特許第一四八〇四號味の素ハ鯉節昆布等ニ代用スベキ一種ノ調味料ニシテ其主成分タル「グルタミン」酸鹽ハ學術上既知ノ化合物ナレドモ之ヲ工業的ニ製造シ調味料トシテ實用ニ供シ得ル如クナセルハ發明ノ價值ノ存スル所

ニシテ其價格稍不廉ニ失スルノ憾アリト雖斯カル斬新優秀ナル發明ハ工業上大ニ歡迎スベキモノナラシ唯夫レ實施日尙淺ク販路亦甚ダ廣カラズ將來勉メテ止マズンバ有望ノ事業タルヤ必セリ東京府堀井新次郎出品ノ鐵筆騰瀉版用原紙ハ最初ノ發明ニ改良ヲ加ヘ且原料ヲ精選シタルバ製品良好其販路モ内地ニ普及シ進ミテ之ヲ海外ニ輸出スルハ同種工業中一頭地ヲ拔クモノナリトス東京府法田富松出品ノ大氣堂製透寫印刷器ハ毛筆ヲ以テ特許第一二五五〇號ノ「インキ」ヲ用ヒテ原紙ニ書シ之ヲ騰寫スルモノニシテ直筆ト異ナラザル鮮明ノ印刷ヲ有スルモノナレドモ「インキ」ノ成分ニ就キテハ一段ノ改良ヲ望マザルヲ得ズ三重縣合名會社柔軟「オブライト」製造所出品ノ「オブライト」ハ其質柔軟ニシテ無臭品質優良價亦貴カラズ需用者ノ歡迎スル所ナレバ將來尙大ニ發展スベキヤ明ナリ岐阜縣名和昆蟲研究所出品ノ特許第一二七三六號蝶蛾鱗粉轉寫法應用品ハ蝶蛾ノ自然的美觀ヲ屏風其他各種ノ材料ニ轉寫シ一種優美ノ品ナレトモ尙鱗粉磨滅ノ虞アルト未ダ應用ノ範圍ノ狹隘ナルヲ憾トス靜岡縣靜岡漆器會社出品ノ特許第九二四九號ノ應用品タル額面及小函ハ漆器面ニ箔抜キヲ施シタルモノニシテ此方法ニ依レバ書畫等ヲ眞筆ノ儘容易ク漆器面ニ著ハスコトヲモナシ得ルヲ以テ其應用ハ將來ニ益々擴布セララルニ至ラン大阪府日本防水合資會社出品ノ防水布ハ其質柔軟ニシテ堅牢郵便集配夫用雨具其他ノ下等品ハ保存宜シキヲ得ザレバ膠看スルノ虞アレドモ價低廉ナルヲ以テ需用年ヲ逐テ増加シ販路ハ内地ノミナラズ海外ニモ輸出スルニ至レルハ喜ブベシ東京府扇橋製藥株式會社出品ノ「アルボース」液及同石

鹼ハ之ヲ他ノ同種ノ礦物性製劑ニ比スレバ使用上ノ危險ナク且石鹼ハ攜帶ニ便ナルノミゲラズ普通石鹼ニ代用シ得ルノ利益アルヲ以テ夙ニ衛生界ニ知ラレ防臭消毒劑トシテ歡迎セラレ其代價ノ低廉ナルハ年々需用者ヲ増加シ其効果ノ顯著ナルコトヲ表スルモノナリ神奈川縣中井文之助出品ノ麥稈眞田ハ其漂泊法稍複雜ニ涉レドモ漂泊中少シク香味ヲ帶バンメ嗜好ニ適セシメタル色澤ヲ附與シタル良品ニシテ帽子其他麥稈製品ノ原料トシテ廣ク需用ヲ充タスニ至ラン岐阜縣美濃紙同業組合出品ノ染色傘紙ハ其考案ニ於テハ見ルベキモノアリト雖實施不完全ニシテ尙未ダ實用ニ適スルモノト認メ難シ一層ノ注意改良ヲ望マザルヲ得ズ廣島縣高田嘉助出品ノ特許第九〇二八號製鹽釜ハ熱ノ分配ヲ平等ニシ鹽水ノ蒸發ヲ均一ナラシムルノミナラズ堅牢ニシテ龜裂ヲ生ゼズ而シテ其製作極メテ簡易ナル構造トナセルハ有益ナル發明ト云フベシ愛知縣日比野合資會社出品ノ安全肥料ハ奏効神速ニシテ之ヲ持續スルヲ特色トス此種ノ肥料ハ類似品少カラズト雖原料ノ配合適良ナルヲ佳トス其他大阪府野口庄吉出品ノ實用新案輕便切炭、京都府山田良吉出品ノ日本卷紙、東京府大石儀作出品ノ擬革布富貴表、愛知縣藤井源二出品ノ和製改良塞子東京府遠藤要出品ノ「オートミール」兵庫縣清水眞介出品ノ紙製雷管愛知縣林正城出品ノ標本閉鎖接劑等ハ何レモ發明ノ特色ヲ具備シ既ニ多數ノ製品ヲ市場ニ供給スルアリ又其發展ヲ將來ニ期スルアルモ要スルニ有望ノモノタルヲ失ハズ

八、電氣器具

電氣事業ハ近來長足ノ進歩ヲナシ之ニ關スル器具ニシテ特許又ハ登録セラレタルモノ最近ニ至リテ大ニ増加セルニ拘ハラズ今回ノ出品其數甚ダ僅少ナルハ大ニ遺憾トスル所ナリ其中東京府石渡幸之輔出品ノ「安全」ソツケット」ハ巧妙ノ考案ニ成リ價格低廉實用上ノ効果顯著ナル優良品ト認ム又同人ノ二重碍子ハ堅牢ニシテ絶縁力ニ富ミ有益ナル發明トス同小浦初太郎出品ノ小浦式電池送受話機ハ着想斬新構造簡易能ク實用ニ適セリ耐久乾電池ハ使用ニ際シ注水スルヲ以テ一時ニ多數ヲ製作シ永ク貯藏シ得ルノ利益アリ是又一種ノ有益ナル考案タリ

九、被服裝身具及履襪

趣味ト實用トハ必シモ相背馳スルモノニアラズ然レドモ其好ク一致シテ稱賛スベキモノヲ見ルハ甚ダ稀ナリ本類ノ如キハ實用ヲ主トシ之ニ加フルニ相當ノ趣味外觀ヲ要スルモノナルニ拘ハラズ往々一方ニ偏スルヲ免レズ其實施ノ困難ナルモ蓋亦茲ニ因スルモノ、如シ之ヲ今回ノ出品ニ徴スルモ適マ優良ナリト認メラル、モノハ既ニ前回ヨリ親炙セルモノ、ミニシテ新規ナル出品ニ於テハ殆ンド特記スベキモノヲ見ス今其出品ヲ細別スレハ次ノ如シ

種 類	出 品 點 數	出 品 人 員
携 帽 子 帶 品 類	一 八	七 七

被 裝 服 身 類 具	一 七	一 五
	四 二	三 六

帽子類ハ考案卓絶セリト雖其趣味ヲ害ハザルモノ殆ンド少シ中ニハ考案寧ろ奇ニ馳セ世人ノ使用ヲ躊躇スベキモノアリ趣味外觀ニ於テ良好ナルモ實用ニ疎キモノアリ神奈川縣湯川安成出品ニハ稍見ルヘキモノアリ一ハ麥稈ヲ編ムニ「りんとう」ヲ添付セルヲ以テ「りんとう」ハ麥稈ノ剛味ヲ相當ニ和ゲ從來曾テ見ザル處ノ觸感ヲ有スルモノナリ一ハ經木眞田ヲ葦ニテ結ヒ付ケナガラ編ミタルモノナリシモ趣味實用共ニ麥稈ニ及バザルモノト認ム帽子兼用傘ノ如キ出品アリタレドモ帽子ノ頂部周圍ニ伸縮自在ナル金屬線ヲ取付ケ爲メニ重量甚ダ増加セルノミナラズ餘ニ珍奇ニ過ギ時代ノ嗜好ニ背クモノト謂ハザル可ラス

携帶品ニ於テハ何等記スルニ足ルモノナシ獨リ神奈川縣河部彦太郎出品ノ貨幣入ハ之ヲ開キタル時蓋ノ内面ニ貨幣ヲ滑リ出デシメ一目計算ニ且取出ニ便スル如ク構成セルモノニシテ一應面白キ考案ト云フヘシ

裝身具ニ於テハ東京府高松長一郎出品ノ回轉式「チツクタイ」ノ外何等注目スベキモノナシ該「チツクタイ」ハ二個ノ止メ具ヲ表裏ニ具ヘ裏返ストキハ其裏面ヲモ使用シ得ル如クナセルモノナリ

被服類、大阪府野口金貨莫大小商會出品ノ金貨「シヤツ」ハ前胸部ノ兩側ニ達スル全體ハ一ノ匿囊ヲ設

ケ腹巻兼用トナシタルモノニシテ實用的方面ヨリスルモ趣味的方面ヨリスルモ共ニ完全ニ近キモノト云フベク腹掛使用ニ慣レタル勞働者ノ如キハ大ニ之ヲ好ミ多大ノ産出ヲ見ルノミナラズ之ガ改良若クハ類似ト認ムヘキ品ノ續々世上ニ現ハレ相當ノ需用アルヲ見ルモ其優良ノ考案タルヲ認ムルニ難カラズ

大阪府川村康太郎出品ノ「秘密」ボツケット「附」シャツハ前身ノ内部ニ「ボツケット」ヲ取着ケテ隱蔽セラルガ故ニ外部ハ普通ノ「シャツ」ニ異ナラズ世ニ歡迎セラルト云フ其他大阪府泉岡宗助出品ノ瀧志保縮「クレートプ」シャツ「愛知縣伊藤庄八出品ノ都帶、同佐藤捨三郎出品ノ「メリヤス」脚絆、伊藤伊三郎出品ノ改良男帶等ハ見ルベキモノナリトス

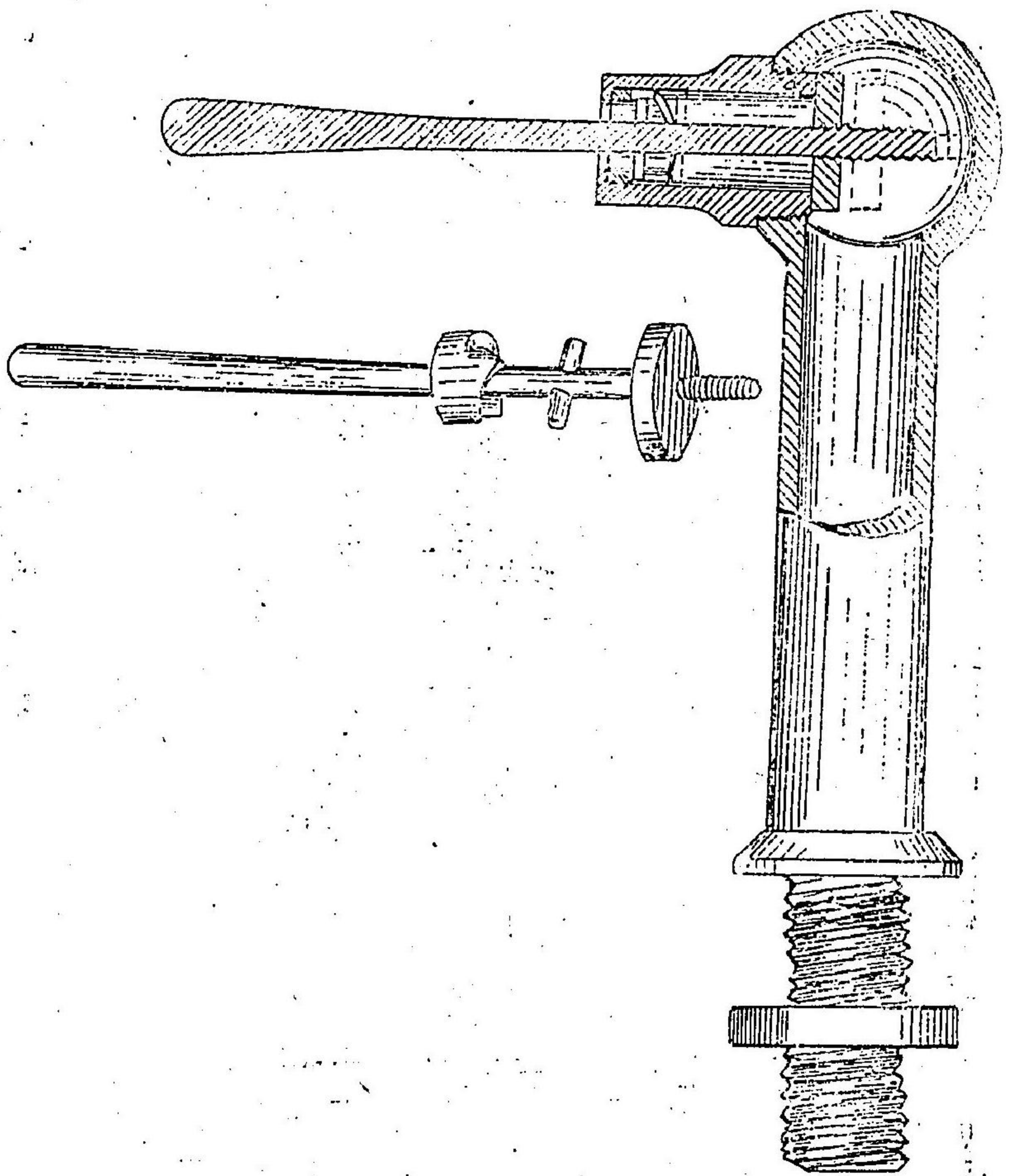
履襪、近年履物表ニ「セルロイド」若クハ其他ノ塗料ヲ應用スルコト案出セラレテヨリ廉價ニシテ優美ナルモノ多ク市場ニ供給セラレ其流行ヲ來シタルハ履物表ノ製造ニ一進歩ヲナシタルモノト云フベシ大阪府吉岡又兵衛出品ノ朝日表及東京府大石儀作出品ノ富貴表ハ各々新規ノ特色ヲ有シタル優良品ニシテ外觀ノ美ナル恰モ藤表ノ如ク價格低廉ニ頗ル世人ノ嗜好ニ適ヒ年々需用ヲ増シ産額亦少カラズ然レドモ其心ハ縫合多少ノ防水劑ヲ施シアルモ水ノタメ毀損ヲ免ル、能ハザルハ更ニ一考ヲ要スベキモノナラン吉岡又兵衛出品ノ「セルロイド」表、優美表、芙蓉表、及蘆邊表共ニ「セルロイド」ヲ用キテ製シタルモノニシテ各固有ノ構造ヲ具ヘ製作外觀共ニ佳ナルモ足袋底ノ當リ強キト「セルロイド」表及優美

表ノ不廉ナルトハ寧ロ取ラザル所ナリ東京府小出幾太郎出品ノ凱旋下駄ハ廢物ノ材料ヲ巧ニ連結シテ製作シタルモノニシテ外觀美ニ價格廉ナルハ本品ノ特色ト云フヘシ静岡縣遠藤鐵雄出品ノ御園履及大阪府余川由太郎出品ノ實用「スリッパ」ハ共ニ普通品ニ改良ヲ加ヘ一歩ヲ進メタルモノナリ大阪府山西玄兵衛出品ノ大阪足袋ハ爪切レ鼻緒磨ヲ防止スルタメ特ニ堅牢ナル布片ヲ縫着シタル經濟的製品ニシテ世ノ需用ニ適シ産額亦頗ル大ナルハ稱スルニ堪ヘタリ大阪府丹羽莊治郎出品ノ「メリヤス」綿布合皮足袋ハ甲部「メリヤス」ヨリ成ルヲ以テ履キ心地良キト履脱簡便ナルニ加ヘ耐久ニシテ代價普通品ト大差ナク年々需用ヲ増シ將來發展ノ趨勢アリ大阪府菱川庄五郎出品ノ足袋ハ足ニ不快ノ感ヲ與ヘザル特色ヲ有シ「コハゼ」止メ構造ニ一歩ヲ進メタルモノナリ

十、家具庖厨具金庫及鎖鑰

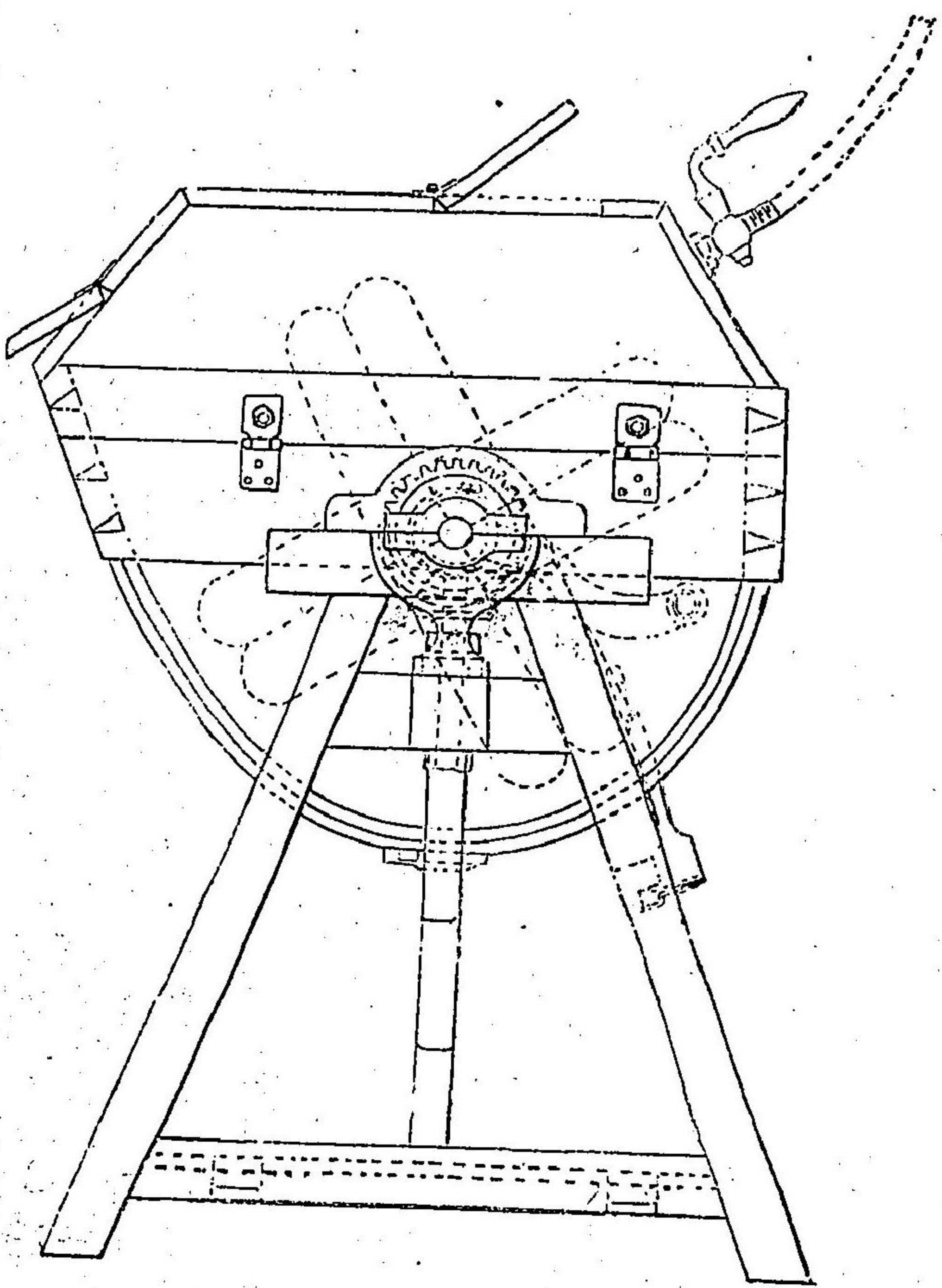
家具及庖厨具ハ其種類多ク從テ出品點數亦少カラズト雖比較的優秀ナルモノナシ製作上ヨリ見ルトキハ箆笥、風呂槽、飯櫃、火鉢、及煙草盆等ノ如キ木製ノモノ良好ニシテ金屬製ノモノハ概テ粗雜ナルノ傾向アリ庖厨用ノ諸器具ハ暫ク措クトスルモ日常室内用ノモノニ至リテハ今少シク製作ニ注意ヲ拂ヒ體裁意匠ヲ善クシ實用ヲ害セス價格ヲ不廉ナラシメサル範圍ニ於テ精製セバ世ノ需用ヲ増加スルニ庶幾アラシカ大阪府浪川虎之助出品ノ鏡數種ハ製作相當ノ價格ヲ有スレドモ何レモ普通小形ノモノノミニシテ觀者ノ注意ヲ惹クニ足ラズ東京府林九兵衛出品ノ廻轉蓋卷煙草灰落シハ製作可ニ體裁頗ル

良少産額亦少カラズ東京府石田吉次出品ノ引手錠箆筒ハ引手ト鎖杆トヲ接続シアリテ引手ヲ押上ゲテ抽斗ヲ鎖ストキハ引手ハ座孔ニ俯着シテ起キズ若シ其閉鎖ヲ解キ引手ヲ下降セシムルトキ引手ハ自由ニ起キテ普通引手ノ働ヲナシ考案適切製作亦頗ル佳ナリ又手洗用「コック」トシテハ兵庫縣後藤勝造出品ノ若葉式自在栓、同自閉栓何レモ構造簡單製作堅牢價亦低廉ニシテ能ク實用ニ適スベシ唯使用セザル場合ニ於テモ全然水ノ滴下セザルモノト認メ難キヲ憾トス廣島縣小田巽兵庫縣寺田梅吉出品ノ同器ハ何レモ水槽又ハ水道等ノ強キ水勢ヲ殺ギテ除々ニ洗淨スルヲ得ベク且活栓ヲ常ニ清潔ニ保ツ考案ニシテ製作亦拙ナラズ實用上遺憾ナカルベシ東京府梶仁太郎出品ノ洋燈用自在鉤ハ上面圓錐部ニ切欠孔ヲ有スル中空球内ニ吊鎖ヲ收藏シ置キ鎖ト切欠孔トノ關係ニ依リ鎖ヲ長短任意ノ處ニ懸止セシムルモノニシテ構造極メテ簡ナルモ作用正確ヲ失ハズ價格ノ低廉ト相待チテ頗ル世人ニ歡迎セラル唯其體裁稍優ナラス該球ニ適切ナル意匠ヲ加フルアラバ更ニ佳ナルヲ見ン東京府帝國冷蔵株式會社ノ冷蔵函及東京府中川庄之助山口縣濱部吉之助出品ノ野菜細切器ノ内前者ハ專ラ家用トシテ小形ニ作リタル飲食物貯藏用ノ函ニシテ冷蔵器トシテノ要件略ホ具備スト雖價格上ヨリセバ今少シク輕便廉價ノモノヲ必要トスヘキカ兎ニ角庖厨ノ一要具タルヲ疑ハズ後者即チ野菜細切器ハ調刃物ト野菜ヲ貫通スベキ彈性軸トヲ具ヘ茶根ヲ廻旋シテ其上層ヨリ中心ニ向ヒテ漸次剝取ヲナスニ其厚サヲ加減スルコトヲ得テ使用輕便料理用トシテ極メテ重寶ナルモノナランカ唯夫レ此種ノ器具ノ通弊タル破損シ易キ缺點ヲ免



若葉式自在栓

後藤勝造



ル、アラハ可ナリ製作上ノ注意ヲ望ム廣島縣益田龜太郎出品ノ洗米機ハ主トシテ醸造場ニ使用スルモ

ノニシテ容器内互ニ反對ニ廻轉スヘキ攪拌子ト原料排出ノ際容器ヲ顛倒スルトニ依リ其作業ヲ輕易ナ  
ラシメタルモノニシテ成績良好需用日ニ増加ノ見込アリト云フ製作堅牢ナリ  
扇類 ハ數種ノ出品中愛知縣佐藤慶三郎出品ノ絲張扇、水野彦吉出品ノ木骨扇何レモ輸出向トシテ相  
當ノ生産額アリ火鉢及爐ノ類ニ於テハ可ナリノ出品アレドモ特ニ記スベキモノナシ和歌山縣大島供清  
ノ鋸屑地漆塗火鉢ノ如キハ材料ノ安價ナルニ拘ハラズ體裁頗ル優美製作亦甚可ナリ大阪府菊地幾次郎  
出品ノ石油厨爐ノ如キ卓越セルモノニアラザレドモ二顧ヲ價スルモノナルベシ  
噴霧器ノ出品ハ四五種アリ就中成績良好ナリト認ムルモノハ廣島縣河村秀行ノ出品ヲ首トシ東京府内  
外農蠶器商會愛媛縣小倉増太郎靜岡縣八木文吉等ノ出品之ニ次テ河村秀行ノ噴霧器ハ各種消毒用ノモ  
ノニシテ最も高所ニ撒布スルニ適ス噴出量ハ一分時間ニ約二升三合ニシテ善ク廣面積ニ撒霧ス製作亦  
良好内部ノ掃除ニ故障勿ラシメタリ  
風呂槽ノ如キハ浴槽ノ製作可ナリト雖要部考按ノ點ニ於テ特ニ賞揚スベキモノアルナシ卓椅子寢具類  
ニ於テハ大阪府伊藤喜次郎出品ノ大和式卓較々見ルベク寢具中枕ノ如キハ孰レモ寧ロ其製作ノ粗惡ナ  
ルニ驚クベシ岐阜縣片桐泰二出品ノ障子引手兵庫縣山田由松出品ノ飯櫃、愛知縣高木鋼太郎出品ノ元  
祿金鋼、東京府鳴原虎治出品ノ衣紋掛、大阪府三好鹿藏出品ノ密閉器付漬物瓶、岐阜縣坪井誠爾出品ノ  
剃身皿及東京府關川嘉三郎出品ノ醬油、ポンプノ如キハ何レモ實用上適切ナル考按品タルヲ失ハズ金

庫及鎖鑰ノ出品ハ人員六名點數十三ノ少數ニ過ギズ其内金庫ノ出品ハ二點ニシテ一ハ愛知縣岡谷合資會社ノ出品ニ係リ他ハ同石垣伊助ノ出品ニ係ル此兩者ハ考案ニ於テモ製作ニ於テモ殆ンド大差ナク唯業況ニ於テ前者ノ遙カニ卓絶セルヲ見ルノミ蓋金庫トシテノ要件ハ製作可嚙ニシテ水火盜難ニ堪ヘザルベカラス盜難ヲ避クル方法トシテハ兩者共ニ其符號變換錠ニ於テ各特許ヲ得タルモノニシテ非難ノ點ナシト認ムレドモ其製作ニ於テハ共ニ絶對の完全ト稱スルヲ得ス扉ノ嵌合部ニ間隙ヲ生スル如キハ忌ムベキモノナリ共ニ尙改良工夫ヲ要スベシ手提金庫ニ至テハ考案平凡殊ニ製作不完全取ルニ足ラズ消火器ノ出品ハ人員二名點數三ノ少數ニシテ愛知縣野崎宇之助ノ空管消火器及新潟縣山口喜助ノ輕便消火器ナリ前者ハ罐ノ内部ニ鉛製圓筒ヲ立テ其内ニ硫酸入罐ヲ收メ圓筒ノ上部ハ護膜製蓋ヲ以テ密閉シタルモノニシテ一朝事アルニ當テ之ヲ轉倒スレバ硫酸ハ流出シテ罐内ノ炭酸曹達水ニ混和シ以テ噴水作用ヲ起スベシ後者ハ罐内上部ニ硫酸壺ヲ釣シ使用ノ際ハ罐ノ上部ノ捻ヲ廻轉スレバ壺ハ落下シ且重心作用ニヨリ轉倒シテ硫酸ヲ罐内ニ流出セシムルモノナリ而シテ考案及實用上ノ見地ヨリ前者ヲ以テ優レリトスベシ

十一、箱靴及袋物

箱靴袋物類ノ要點ハ寧ロ其堅牢ト意匠トニ存シ而シテ其使用ノ輕便ナルヲ要ス今回ノ出品人員二十二名其點數百ニ達スルモ如上ノ要件ヲ具備スルモノ甚ダ少シ就中注目ニ價スルモノハ岡山縣日本柳織製

造合資會社出品ノ柳織「トランク」類ナルヘシ是等ノ材料ハ普通ノ柳條ナレドモ發明ノ要點ハ柳條ノ皮ヲ去リ乾燥セシメタル後之ヲ水ニ浸シ柔軟トナリタルトキ適宜ノ壓搾器内ニ數百ノ柳條ヲ列ベ表裏兩面ヨリ一定距離ノ間隔ヲ置キテ之ヲ壓シ絲線又ハ金屬線ヲ通スルニ適當セル深サニ壓痕ヲ附シ日光又ハ炭火ニテ濕潤セル柳條ヲ乾燥シテ後壓搾器ヲ解放シテ得タル材料ヲ緯トシ絲線又ハ金屬線ヲ經トシ織機ニ依リ織成スルモノトス尙行李ノ縫綴方法トシテハ從來ノ如ク其四隅ニ於テ縫綴スルコトナキヲ以テ製作堅牢ナリ即チ經營宜シキヲ得バ輸出品トシ有望ナルヲ疑ハズ然レドモ其價ノ稍不廉ナルト附屬金具ノ良好ナラザル等ハ尙改良ヲ要スベキモノナラン袋物トシテハ頭角ヲ顯ハスモノハ大阪府萩原重出品ノ理想袋ナリ本品ハ上部ヲ千代田袋狀トナシタル袋ノ底部ニ適宜ニ開閉スル如ク匣ヲ設ケタルモノニシテ千代田袋ノ形狀ヲ失ハスシテ化粧品ヲ入レ得ヘク婦人携帶袋トシテハ頗ル斬新ニシテ廣大ナル販路ヲ得ルニ至ラン大阪府鎌田榮藏出品ノ「カード」容器ハ一種ノ分離的帳簿ナルヲ以テ紛亂錯雜ノ憂ヲ避ケ「カード」ヲ順次ニ排列シ得ヘク適切ナル用具ナリ

十二、文房具

文房具ノ出品ハ少カラズト雖先ツ指ヲ屈スルハ東京府欄木松次郎出品ノ「ランキペン」ナリ其構造簡單ニシテ代價低廉能ク實用ニ適スルヲ見ル唯「ペン」先ノ永ク使用ニ堪ヘサルハ缺點ナルベシ「マセキペン」ハ「インキ」ノ流出ヲ調整スル裝置ヲ設ケ「ランキペン」ノ改良ト認メ得ヘキモ却テ之カ爲メニ具

合ノ狂フ虞アレバ考慮スベキモノナラン如意軸ハ着裝斬新永ク使用ニ堪ヘ毛筆使用者ニ多大ク便益ヲ與フル優良ナル發明ト認ム大阪府野崎龜太郎出品ノ「ノールペン」ハ輕便有益ノ品ナレドモ「インキ」ヲ吸入スル唧筒ノ調整稍面倒ニシテ其合狂ヒ易キ虞アルハ遺憾トス大阪府柳瀬九一出品ノ各種複寫簿ハ共ニ簡易ナル方法ニ依リ本書ト副書トヲ得ヘク繁雜ナル事務ヲ處スルニ當リテハ便益多キモノナリトス石川縣洲崎留次郎出品ノ自在毛筆ハ毛穂ノ取換自在ナル特徴ヲ有シ東京府木村太市出品ノ改良毛筆ハ軸管ヲ保存スルニミナラス穂先ノ長短ヲ適宜ニ伸縮シ得ルヲ以テ細大任意ノ大字ヲ書スルニ適シ他ニ其類ヲ見サル斬新ノ考案ト云フヘシ其他東京府欄木松次郎出品ノ鉛筆削靜岡縣小野定吉出品ノ雲形兼用三角定規、愛知縣小林篤太郎出品ノ輕便視箱、高知縣森岡貞義出品ノ封箋復寫簿等ハ共ニ有益ナル改良ニシテ勉メテ止マズンハ時ト共ニ需用ノ増加スルニ至ラン

十三、雜種類

飲食物製造機 ノ出品ハ大隈式及麵機合資會社ノ出品ニ係ル製麵機、伊東式製茶機及瀧川式自働煎餅燒機械ノ三種アルノミ製麵機ノ發明ハ其淵源遠ク二十餘年以前ニアリテ歲ト共ニ改良ヲ加ヘタル結果、今日ニアリテハ何レモ大ナル缺點ヲ認メズ大隈式ノ如キハ其製作佳良考按亦頗ル巧、販路産額共ニ漸次擴張ノ状態ニ在リ瀧川式煎餅燒機械ハ原料及胡麻類ノ注入給輪燒型ノ開閉ヲ自働的トシ火爐ヲ上下ニ設クル廻轉式ノモノニシテ一時間約四百個ノ煎餅ヲ製出シ得ルヲ以テ之ヲ從來ノ全然手工的ナル

ニ比スレバ優良ナルコト明ナリト雖炭ノ供給火力ノ調整ノ困難ナルト尙人手ヲ要スルコト多キヲ以テ改良ヲ要スル點ハ少カラザルモノト認ム

義手義足 ノ出品ハ東京市万木九兵衛出品ノ特許大腿義足、實用新案登錄上膊切斷義手、同万木式大腿義足、及同「アルミニウム」製正座式大腿切斷義足アリ其中特許義足ハ膝ノ兩側ニ於テ其上下兩部ニ附設セル金具ヲ伸縮スベク作りタル軸杆ニテ關着シ該兩側部ニ各同一構造ノ屈折裝置ヲ設ケタル金具ヲ取着ケタルモノニシテ大腿式義足ニ於テ膝ノ上部ヨリ切斷セル足部ノ長キ場合ニ適シ九十度屈折式及正座式ノ何レニモ應用セラレ同一金具ニテ大小何レニモ適用セシムルノ効アリ實用新案義手ノ特長トスル所ハ從來行ハル、直伸ト屈曲トノ兩作用ニ加フルニ其中間ニ於テ屈曲ノ度ヲ數様ニ支持變更シ得ルニ在リ又万木式大腿義足ハ特殊ノ金具ヲ用ヒタルタメ膝ノ下部ニ桐材ヲ使用シ得ベク全體ノ重量ヲ輕減セルモノナリ蓋義手義足ハ日清日露ノ戰役ニヨリ一時ニ非常ノ需用ニ達セシ以來大ニ改良進歩ヲ促シ毫モ輸入品ニ依ラズシテ不幸ナル需用者ヲ満足セシメタルハ喜フヘキ所ナリ特ニ万木製造ノモノハ使用ノ結果殆ンド缺點ナシト稱セラル歐洲諸國ニ於テハ材料ヲ専ラ皮革ト金屬トニ求ムレトモ万木製ノ巧ミニ桐材ヲ使用シ主眼ノ要件タル輕量ノ効ヲ奏シタルハ一進歩ト見ルベシ義手義足ノ上被トスヘキ皮革ハ最モ精撰セルハ降雨又ハ洗滌等ニ依リ濕氣ヲ受クルガ如キ故障ニ逢ヘハ普通和製ノ如キハ忽チ原形ヲ變シ使用不適トナルノ虞アリ其他關部等ニ使用スル鋼鐵ノ如キモ品質優良ナルモノヲ



用ヒテ其重量ノ輕減ヲ考慮セサル可ラス是等ハ製作者ノ特ニ注意ヲ要スル所ナルベシ又皮革ハ全然其汚損ヲ防ク能ハズ之ニ換フニ「セルロイド」ノ用法宜シキヲ得バ或ハ其缺點ヲ補フヲ得ンカ要スルニ猶攻究ノ餘地少シトセス斯業者ノ工夫ヲ望ム所以ナリ

蒸汽消毒機 ノ出品ハ大阪府岡實康出品ノ實用新案アリ二重筒内ニ網棚式積載車ヲ軌道ニ依リ出入セシメ筒内ハ可及的剛角部ヲ有スルヲ避ケ被消毒物ヲ入レ蓋ヲ密閉シタル後筒内ノ空氣ヲ抽去リタル後蒸汽ヲ導入スルヲ以テ蒸汽ノ供給輸送ヲ良好ニシ下部ニ設ケラレタル安全弁兼溜水弁ハ自動的ニ凝縮水ト低温蒸汽ヲ排出スルヲ以テ消毒ヲ迅速ニシ且完全ナラシムルヲ得、消毒器トシテ特ニ奇抜ナル點ナキモ製作堅牢非難スヘキ點ヲ認メス

利器 ノ出品モ其數僅少ナルモ實用的ノモノ多キヲ喜フヘシトナス東京府龜山久太郎出品ノ髮刈器ハ製作精巧、考案亦見ルヘキモノアリ出品利器中ノ白眉トス岡山縣藤源要太郎出品ノ麥稈分割器ハ其構造ハ極メテ簡單ニシテ圓錐管狀ノ一端ニ麥稈ヲ二等分又ハ三等分スヘキ刃物ヲ設ケタルノミナレトモ實用上ノ効果ハ顯著ナルモノアリ東京府藤卷祐吉出品ノ「ナイフ」ハ板狀彈機ト柄ニ設ケタル溝ニ依リ刃部ヲ柄内ニ收メ得ル如クナシタルモノナリ材料頗ル良好、大阪府、寺田楠次郎出品ノ元折柄鋸ハ刃部ト柄トヲ鋸ニヨリ兩折シ得ル如クシ之ヲ使用スルニ當リテハ柄ニ附セル金屬部ハ刃部ノ下端ノ溝内ニ確實ニ嵌合シ以テ鋸ノ用ヲナス、故之ヲ小道具函等内ニ收容スルニ最モ便利ナル考案ナリトス其

他大阪府、伊藤喜十郎出品ノ安全剃刀ハ本邦古來ノ剃刀ノ身ヲ用ヒタルモノニシテ和歌山縣田邊才五郎出品ノ木板接合用釘ハ接合部ヲ確實ナラシメ共ニ頗ル實用ニ適セル良品ナリト云フベシ

樂器 ノ出品ハ人員二名點數十四ナリ一ヲ今井式手風琴トシ他ヲ賴母木式尺八トス前者ハ大阪府今井文治郎ノ出品ニ係リ金屬板ヲ普通ノ如ク鋸着セズシテ之ヲ鑢着シタルモノナレバ製作上頗ル簡便ナルガ如シ但鋸着ト鑢着ノ可否ハ俄ニ決スルヲ得ズト雖本品ハ調子ニ於テ間然スル所ナク業況亦頗ル盛ナリ賴母木式尺八ハ東京府賴母木源七、出品ニシテ材料ヲ木材ニ取リタルモノニシテ竹材ノ缺乏セル今日ニ在リテハ時機ニ適シタルモノナランカ

# 附 錄

## 第十回關西府縣聯合共進會規則

### 第一章 總 則

第一條 本會ハ三府(東京、京都、大阪)二十八縣(神奈川、兵庫、新潟、埼玉、群馬、茨城、栃木、奈良、三重、静岡、山梨、滋賀、岐阜、長野、福井、石川、富山、鳥取、島根、岡山、廣島、山口、和歌山、徳島、香川、愛媛、高知、愛知)聯合シ明治四十三年三月十六日ヨリ六月十三日迄愛知縣名古屋市ニ開設ス

第二條 聯合府縣ハ各管内ノ出品ニ關スル事務ヲ處辨スル爲メ開會ニ箇月前迄ニ其事務所ヲ開催地ニ設置スルモノトス

第三條 本會ノ出品ヲ分ツテ左ノ十一部九十一類トス

#### 第一部

第一類 玄米

第二類 麥

愛知縣主催第十回關西府縣聯合共進會附錄

- 第三類 豆
- 第四類 茶
- 第五類 葉烟草
- 第六類 繭、天蠶繭、柞蠶繭
- 第七類 蠶種
- 第八類 染色原料(葉藍、製藍等)
- 第九類 製糸原料(三椏、楮、雁皮等)
- 第十類 製油原料(菜種、胡麻、薄荷等)
- 第十一類 工業用農產原料(油、麥稈、絲瓜、杞柳、麻等)
- 第十二類 香辛類(蕃椒、乾薑等)
- 第十三類 肥料(化學肥料、動物性肥料、植物性肥料、調合肥料等)
- 第十四類 農業、園藝ニ關スル種子、苗
- 第十五類 農業及農產製造用器具
- 第十六類 花卉、盆栽、裝飾植物
- 第十七類 農業、園藝、養蠶等ニ關スル方法、成績并特種ノ器具等

第二部

- 第十八類 建築、土木、船艦、車輛、其他工業用木竹材(角材、丸材、小割材、板材、竹材)
- 第十九類 加工木竹材(屋根板、挽物、燐寸軸木、箱木地、時計枠、下駄、經木、舩、櫂、桶、樽、版木、彫刻、杞柄等ノ用材)
- 第二十類 森林副產物(樹皮、蔓、樹脂、生漆、五倍子、櫨實、菌茸等)
- 第二十一類 林產製品(木炭、灰、木精、木酸、松煙、樟腦等)
- 第二十二類 林業ニ關スル種子、苗木
- 第二十三類 林業(山地砂防工ヲ含ム)及狩獵ニ關スル方法、成績并特種ノ器具等

第三部

- 第二十四類 染物(染糸ヲ除ク)
- 第二十五類 絹織物
- 第二十六類 綿織物
- 第二十七類 絹綿交織物
- 第二十八類 麻毛其他ノ織物
- 第二十九類 刺繡及其用糸

- 第三十類 敷物(絨氈、毛氈、段通、由多加織等)
- 第三十一類 被服、寢具(布帛製品ニ限ル)窓掛、卓被、ドロンウオーク、レース、手巾等
- 第三十二類 糸組物、編物(莫大小製品ヲ含ム)及其原糸
- 第三十三類 織物用糸、裁縫用糸、真綿、線綿
- 第三十四類 各類ノ製造ニ關スル方法、成績并特種ノ器具等

第四部

- 第三十五類 陶磁器
- 第三十六類 煉瓦、瓦、敷磚、土管等
- 第三十七類 玻璃
- 第三十八類 七寶
- 第三十九類 玳瑁
- 第四十類 セメント、石灰、漆喰、石膏及其製品
- 第四十一類 庭園裝飾品(庭石、燈籠、植木鉢、水盤、椅榻等)
- 第四十二類 金屬製品(金庫、煖爐、火鉢、花瓶、置物、燈籠、鐵瓶、厨爐、鍋釜、刀物等)
- 第四十三類 牙角甲介製品、玉石及其製品(瑪瑙、水晶、珊瑚、真珠、蠟石等)

- 第四十四類 漆器、假漆器、佛壇及其附屬品等
- 第四十五類 各類ノ製造ニ關スル方法、成績并特種ノ器具等

第五部

- 第四十六類 木竹製品(指物、建具、彫物、鋤作物、曲物、桶、樽、籃籠、行李、籠箱、齒朶細工、藤蔓細工、經木細工、棕櫚細工等)
- 第四十七類 花筵、疊表、莫塵
- 第四十八類 網地、網糸、緋糸、綱索等
- 第四十九類 紙及其製品(加工紙、扇子、團扇、提灯、傘、屏風、紙函等)
- 第五十類 携帶品(洋傘、洋杖、靴、袋物、喫煙具等)
- 第五十一類 裝身具(冠物、履物及其附屬品、指環、簪、櫛、笄等)
- 第五十二類 加工皮革、擬革布、擬革紙及其製品
- 第五十三類 刷毛、刷子、羽帚
- 第五十四類 麥稈真田、經木真田
- 第五十五類 造花、押繪等
- 第五十六類 各類ノ製造ニ關スル方法、成績并特種ノ器具等

第六部

第五十七類 工業及醫療用藥品

第五十八類 油、脂、蠟、膠、護膜及之ヲ主要原料トスル諸品

第五十九類 顏料、染料、塗料

第六十類 花火、燐寸、燻香

第六十一類 化粧用品、化粧用具

第六十二類 各類ノ製造ニ關スル方法、成績并特種ノ器具等

第七部

第六十三類 樂器、樂譜

第六十四類 印刷物、寫真、寫真器械

第六十五類 文房具(筆、墨、硯、算盤、インキ、印肉、製圖器具等)

第六十六類 遊戲具

第六十七類 測定器(度器、量器、衡器、時計、寒暖計、晴雨計、比重計等)

第六十八類 各類ノ製造ニ關スル方法、成績并特種ノ器具等

第八部

第六十九類 清酒(新酒)麥酒、味淋、葡萄酒等

第七十類 醬油、溜、酢、味噌

第七十一類 嗜好飲料(沸騰水、礦水、果實水等)

第七十二類 菓子、飴

第七十三類 砂糖

第七十四類 食料罐詰、塩詰等

第七十五類 漬物、乾物(水産製品ヲ除ク)

第七十六類 麵類、麥粉

第七十七類 各類ノ製造及貯藏ニ關スル方法、成績并特種ノ器具等

第九部

第七十八類 原動機

第七十九類 傳動機、機構

第八十類 試驗機械

第八十一類 醫療機械

第八十二類 電氣機械

第八十三類 瓦斯機械

第八十四類 揚水機、唧筒、水壓機、送風機、土工用器具等

第八十五類 乾燥機、冷却機等

第八十六類 各種工業用機械

第八十七類 車輛(汽車、電車其他軌道用車輛ヲ除ク)及其附屬品

第八十八類 船舶(模型ニ限ル)船具

第十部

第八十九類 特許品

第九十類 意匠登錄品

第九十一類 實用新案登錄品

第十一部 參考品

第四條 本會ノ出品人ハ聯合府縣内ニ於テ出品物ノ採取產出又ハ製造ヲ業トスル者トシ同種ノ出品ハ

一箇一人トス

前項ノ外玄米、麥、豆、蠶種及菜種ノ出品ヲナスモノハ其出品ト同種ノモノヲ聯合府縣内ニ於テ左記標準ニヨリ製産スル者ナルコトヲ要ス

一玄 米

三反歩以上作付スル者

一麥

二反歩以上作付スル者

一豆

三畝歩以上作付スル者

一菜 種

一反歩以上作付スル者

一蠶 種

製糸用種ハ百枚以上原種ハ壹萬蛾以上ヲ製造スル者

前二項ノ規定ハ之ヲ參考品ニ適用セス

官廳、學校、公共團體、産業組合及營利ヲ目的トナササル團體ハ前各項ニ拘ラス出品ヲ爲スコトヲ得

第五條 本會ノ出品ハ參考品ヲ除クノ外聯合府縣各管内ニ於テ出品人ノ採取、產出又ハ製造ニ係ルモノ

ニシテ第三條ノ部類別ニ該當スルモノトス但左ニ掲クルモノハ出品スルコトヲ得ス

一、明治四十一年以前ノ採取、產出又ハ製造ニ係ルモノ

二、賣品ニ非サルモノ但樟腦、葉烟草及官廳、學校、公共團體、産業組合及營利ヲ目的トセサル團體ヨリノ出品ヲ除ク

三、風致若クハ秩序ヲ紊リ又ハ衛生ニ害アルモノ及他ニ損害ヲ及ホシ又ハ危險ノ虞アルモノ

四、内外國博覽會又ハ二府縣以上聯合ノ共進會、品評會ニ出品シ審査ヲ受ケタルモノ

五、前各號ニ掲クルモノノ外物品ノ種類、性質、容積等ニヨリ出品ニ適セスト認メタルモノ  
 米、麥、大豆、菜種、繭、天蠶繭及柞蠶繭ハ市町村農會又ハ産業組合ニ於テ其會員又ハ組合員ノ生  
 産スルノ品種ノ産額カ其總會員又ハ總組合員ノ生産スル同種類ノ物ノ總産額ノ三分ノ一ニ達スル  
 トキハ市町村農會又ハ産業組合ノ名ヲ以テ該品種ノ出品ヲ爲スコトヲ得  
 市町村農會又ハ産業組合ニ於テ出品シタルトキハ其會員又ハ組合員ハ同種類ノ出品ヲ爲スコトヲ得  
 ス

市町村農會及市町村農會ノ區域ノ全部又ハ一部ヲ其區域中ニ包容スル産業組合ニ於テ同一種類ノ出  
 品ヲ爲サントスルトキハ出品人ハ府縣知事之ヲ指定ス

第六條 參考品ハ出品人ノ所在、職業、採取、産出又ハ生産ノ土地時代ノ新古ヲ問ハス出品スルコト  
 ヲ得

第七條 事務長ノ許可ヲ受ケタル場合ノ外館内ニ於テ火氣ヲ用ヒ及ヒ貼紙撤紙標札音樂等ノ方法ヲ以  
 テ廣告スルコトヲ得ス

第二章 出 品

第八條 一人ノ出品種類ハ第九部乃至第十一部ノ出品ヲ除クノ外各種一點トシ出品數及其數量ヲ定ム  
 ルコト左ノ如シ

出 品 種 類	出 品 數	出 品 數	量
玄 米	水稻梗 陸稻梗 各一種	一升	但第五條第二項ニ依ル出品ハ五升以上
麥	大麥、小麥、裸麥等各一種	一升	但同
豆	大豆、小豆、落花生等各一種	一升	但大豆ハ第五條第二項ニ依ル出品ハ五升以上
茶	煎茶、玉露、碾茶、紅茶、磚茶、壓捲茶 等各一種	一斤、二枚	
葉烟草	一 種	百 匁	
繭、天蠶繭、柞蠶繭	春夏秋蠶各一種	一升	但第五條第二項ニ依ル出品ハ三升以上
蠶 種	同	原種用ハ二枚、製糸用ハ一枚	
染色原料	各一種	百 匁	
製糸原料	同	五百匁	
製油原料	同	一升	但菜種ハ第五條第二項ニ依ル出品ハ五升以上 <small>ニ依ル出品ハ五升以上</small>
工業用農産原料	同	同	同、麥稈ハ五十匁、絲瓜ハ三箇其他ハ百匁
香辛類	各二種以內	蕃椒ハ五十匁其他ハ二斤	
肥 料	各一種	一貫目、一箇	
農業、園藝ニ關スル種子、苗	各五種以內	種子ハ一升、十箇、苗ハ一束、三十本	

愛知縣主催第十回關西府縣聯合共進會附錄

農業及農產製造用器具	各一種	一箇
花卉、盆栽、裝飾植物	各五種以內	一箇
農業、園藝、養蠶等ニ關スル方法、成績并特種ノ器具等	各一種	一箇、一組
建築、土木、船纜、車輛其他工業用木竹材	樹種、材種毎ニ五種以內	三本、三挺、三枚(巨材及匠柱ハ一本、一挺、一枚、丸材ノ内細丸太、ナグリハ十本、小割材ノ内天井、棹、月線、欄、車輛材ハ一束、板材ノ内天井板、五坪以內其他ノ板類ハ一束)
加工木竹材	五種以內	燧寸軸木ハ十把其他ハ一本、一挺、一枚、一束
森林副產物	同	一斤、二百目、一束
林產製品	同	一俵、一罎(一封度入)一斤、二百目
林業ニ關スル種子、苗木	同	種子ハ一升、十箇、苗ハ一束、三十本
林業及狩獵ニ關スル方法、成績并特種ノ器具等	器具ハ五種以內其他ハ各二種	一箇、一挺、一組
染物	五種以內	一反、一疋、一本、一卷、一釜、一枚
織物類	同	同
刺繡及其用糸	同	一打、一枚、一組、一拵
敷物	二種以內	一枚
被服、寢具、窓掛、卓被、ドロノウォーク、レース、手巾等	五種以內	一枚、一組、一拵、一打
糸組物、編物及其原糸	各三種以內	一組、一本、一拵

織物用糸、裁縫用糸、真綿、繰綿	各五種以內	生糸、玉糸ハ一拵、綿糸ハ一玉、真綿糸ハ五十匁其他ハ三百匁
陶磁器	五種以內	一箇、一對、一拵、一組
煉瓦、瓦、敷磚、土管等	同	同
玻璃	同	同
七寶	同	一箇、一對
珫瑯	同	同
セメント、石灰、漆喰、石膏及其製品	各二種以內	製品ハ一箇、一對、一組、一拵其他ハ六百匁
庭園裝飾品	各一種	五箇以內
金屬製品	五種以內	一箇、一對、一拵、一組
牙角甲介製品、玉石及其製品	同	同
漆器、假漆器、佛壇及其附屬品等	佛壇ハ二種以內其他ハ五種以內	同
木竹製品	彫物、雜作物、曲物、齒齋細工、經木細工、棕櫚細工ハ五種以內其他ハ二種以內	一箇、一對、一拵、一組、一打
花筵、疊表、蓆座	各二種以內	一本、一枚
網地、網糸、縉糸、綱索等	各五種以內	一反、一卷、一把、三十匁
紙及其製品	屏風ハ二種以內其他ハ五種以內	紙ハ五十枚乃至二百枚(大形ノモノハ十枚)其他ハ一本、一箇、一對、一箱、一打

愛知縣主催第十回關西府縣聯合共進會附錄



- 携帶品 五種以內 一箇、一本、一對、一組
- 裝身具 同 一足、一對、一組、一揃
- 加工皮革、擬革布、擬革紙及其製品 五種以內 一枚、一箇、一組
- 刷毛、刷子、羽帚 同 一箇、一組
- 麥稈真田、經木真田 各二種以內 一組、一反
- 造花、押繪等 造花、押繪ハ五種以內其他ハ二種以內 一箇、一對、一張、一組
- 工業及醫療用藥品 五種以內 一罐、一瓶、一磅
- 油脂、蠟、膠、護膜及之ヲ主要原料トスル諸品 各二種以內 一箇、一箱、一斤、半打
- 顏料、染料、塗料 同 一箇、一箱、一斤、一升
- 煙火、燐寸、燻香 煙火燻香ハ五種以內燐寸ハ二種以內 煙火ハ五種以上、一棚以上、五把以上、一本以上、燐寸、燻香ハ一包
- 化粧用品、化粧用具 各五種以內 一箇、一組、半打
- 樂器、樂譜 五種以內 一箇、一枚、一冊
- 印刷物、寫真、寫真器械 寫真器械ハ二種以內其他ハ五種以內 一箇、一枚、一組
- 文房具 五種以內 一箇、一對、一組
- 遊戲具 五種以內 一箇、一組

- 測定器 度量器、衡器ハ各五種以內其他各二種以內 一箇、一組
  - 酒類 各二種以內 四合入二箇
  - 醬油、溜、酢、味噌 同 醬油、溜、酢ハ四合入二箇、味噌ハ五百匁
  - 嗜好飲料 同 四合入以下三箇
  - 菓子、飴 各五種以內 一箱、一箇
  - 砂糖 二種以內 一斤
  - 食用罐詰、壘詰等 罐詰ハ六箇其他ハ二箇以內 罐詰ハ六箇其他ハ二箇以內
  - 漬物、乾物 各三種以內 漬物ハ二箇、乾物ハ一斤
  - 麵類、麥粉 各二種以內 三百匁
  - 各種ノ製造及時議ニ關スル方法、成績並特種ノ器具等 各一種 一箇
- 第九條 第一部乃至第八部ノ出品ヲ爲サントスル者ハ第一號樣式ニ倣ヒ出品願書二通ヲ作り明治四十二年十月三十一日迄ニ所轄府縣廳ニ差出スヘシ
- 前項ノ出品願書ハ所轄府縣廳ニ於テ許可シ其一通ヲ十一月二十日マテニ本會事務所へ送附スヘシ
- 第十條 第九部乃至第十一部ノ出品ヲ爲サントスル者ハ第二號樣式ニ倣ヒ出品願書二通ヲ作り所轄府縣廳ヲ經テ明治四十二年八月三十一日迄ニ本會事務所へ差出スヘシ但參考品ノ出品人ニシテ聯合府

愛知縣主催第十四回四府縣聯合共進會附錄

縣外ニ居住スル者ハ直接本會事務所ニ差出スヘシ

第十一條 前二條ノ許可ヲ受ケタルモノハ第三號様式ニ倣ヒ出品解説書ニ通テ作り所轄府縣廳ヲ經テ明治四十三年一月三十一日迄ニ本會事務所ニ差出スヘシ但第一部第二部ノ出品ニ付テハ第一號様式備考ニ記載スル事項ヲ出品願書ニ附記シテ本條ノ解説書ニ代フルコトヲ得

第十二條 許可シタル出品ト雖モ本規則ノ規定ニ違背シ又ハ偽造變造ニ係ルモノト認ムル出品ハ之ヲ搬出セシムヘシ若シ搬出セサルトキハ適宜之ヲ處分シ之カ爲メニ要シタル費用ハ出品人ノ負擔トシ且損害賠償ノ責ニ任セス許可ヲ受ケスシテ陳列シタル物品ニ付亦同シ

第十三條 出品ハ明治四十三年一月十五日迄ニ所轄府縣事務所ニ差出スヘシ但玄米ハ明治四十三年二月二十日迄清酒ハ明治四十三年三月十日迄ニ差出スコトヲ得

第十四條 參考品ノ出品人ニシテ聯合府縣外ニ居住スルモノハ前項ノ期日迄ニ直接本會事務所ニ差出スヘシ  
第十五條 參考品ヲ除クノ外出品ノ陳列及搬入搬出ハ總テ出品人又ハ當該府縣委員ニ於テ所辦スルモノトス

第十五條 賣約濟ノ出品ニハ左ノ雛形ノ附札ヲ貼付スヘシ但非賣品ハ出品目錄中ニ非賣品タルコトヲ明記スヘシ

賣 約 濟  
S O L D

第十六條 開會中新ニ出品ヲ爲シ又ハ陳列品ヲ搬出又ハ撤去スルコトヲ得ス但事務長ノ命令又ハ許可ヲ受ケタル場合ハ此限ニアラス

前項但書ニ依リ搬出又ハ撤去ヲ命セラレ又ハ許可セラレタル場合ニ限り其出品人ハ事務長ノ許可ヲ受ケ同種ノ代品ヲ陳列スルコトヲ得但第十二條ノ規定ニ依リ撤去ヲ命セラレタル場合ハ此限ニアラス  
第十七條 出品物ニシテ審査ノ爲メ毀損若クハ消耗ヲ要スルモノハ同種ノ物品ヲ補充セシムルコトアルヘシ

第十八條 本會ハ出品ノ紛失又ハ損害ニ對シ一切其責ニ任セス  
第三章 出品陳列

第十九條 出品ノ陳列ハ明治四十三年二月一日ニ始メ三月十五日ニ了ルモノトス  
第二十條 出品ハ第九部第十部ヲ除クノ外類別ノ下ニ府縣別ヲ用ヒテ陳列スヘシ但出品ノ種類性質形狀效用等相近キモノハ之ヲ綜合陳列シ或ハ館外ニ分陳スルコトヲ得

前項但書ノ場合ニ於テハ豫メ本會ノ承認ヲ受クルコトヲ要ス

十八

第二十一條 聯合各府縣ニ於テ重要物産ト認メタル出品ニ付テハ其縣下ノ産額及販路ヲ記載シタルモノヲ各府縣事務所ニ於テ之ヲ調査シ出陳ノ物品ニ添ヘ標示スヘシ

第二十二條 參考品第九部及第十部ニ屬スル出品ハ各其部ニ陳列ス

第二十三條 出品ニシテ發火爆發ノ虞アルモノハ其原因タル火藥其他ノ危險物ヲ除キ陳列スルコトヲ得

第二十四條 出品ノ附札ニハ部類番號品名代價非賣品ニハ其旨朱書スヘシ及住所氏名ヲ記スヘシ但附札ハ本會ヨリ交付ス

第二十五條 陳列シタル出品ノ價格ハ本會ノ承認ヲ經ルニアラサレハ變更スルコトヲ得ス

第二十六條 出品ハ閉場ノ翌日ヨリ二十日以内ニ場外ニ搬出スヘシ

#### 第四章 審査及褒賞

第二十七條 出品ハ參考品ヲ除クノ外總テ之ヲ審査ス但官廳又ハ學校ノ出品ニ付テハ審査開始前其官廳又ハ學校ヨリ特ニ審査ノ請求アルトキニ限り之カ審査ヲ行フモノトス

第二十八條 出品ノ審査ハ明治四十三年四月一日ニ始メ五月二十日ニ終ル但審査長ニ於テ必要ト認ムル品種ニ付テハ其審査期日ヲ繰上クルコトヲ得

第二十九條 褒賞授與式ハ明治四十三年六月五日ヲ以テ執行ス

第三十條 出品中審査ノ結果優等ト認メタルモノハ其出品人ニ對シ一等ヨリ四等ニ至ル等級ニ從ヒ農商務大臣ニ褒賞ノ授與ヲ申請スルモノトス

第三十一條 一人ニシテ同一類中數箇ノ褒賞ヲ受クヘキトキハ賞牌ハ最高等ノモノ一箇ヲ授與シ其他ハ證狀ノミヲ授與ス

第三十二條 第一部乃至第十部ニ列記スル物品若クハ事項ニ關シ特別ノ功勞アルモノハ其人ノ存亡ニ拘ラス特ニ功勞賞ノ授與ヲ農商務大臣ニ請フモノトス

第三十三條 前條功勞賞ニ擬スヘキ者ノ事績ハ各府縣知事ニ於テ之ヲ詳細ニ調査シ履歷書ヲ添付シ明治四十三年一月十五日迄ニ事務長ニ提出スルモノトス

第三十四條 出品人ハ出品ノ審査ヲ辭シ若クハ之ヲ拒ミ再審ヲ請ヒ授與ノ褒賞ヲ辭シ若クハ之ヲ拒ミ又ハ審査ノ決定ニ對シテ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得ス

#### 第五章 觀覽

第三十五條 觀覽時間ハ午前九時ヨリ午後四時迄トス但都合ニヨリ之ヲ伸縮シ又ハ觀覽若クハ入場ヲ停止スルコトアルヘシ

第三十六條 觀覽人ハ觀覽券ヲ携フヘシ但六歲未滿ノ小兒ハ之ヲ要セス

愛知縣主催第十回關西府縣聯合共進會附錄

十九

出品人ニハ入場券ヲ交付ス

第三十七條 觀覽料ハ一人平日金十錢日曜日大祭祝日金十五錢トシ夜間入場料ハ金五錢トス但學校生徒等團體ヲ爲シテ觀覽スル場合其他本會ニ於テ必要ト認メタルトキハ料金ノ割引ヲ爲シ又ハ無料ト爲スコトアルヘシ

第三十八條 觀覽人ハ荷物ヲ携帶シ又ハ畜類ヲ牽キテ入場スルコトヲ得ス但杖傘又ハ小形手提類ハ此限ニアラス

第三十九條 觀覽人出場ノ際門衛ニ於テ其携帶ノ物品ヲ檢閲スルコトアルヘシ

第四十條 觀覽人ハ府縣委員又ハ看守人ノ承諾ヲ經ルニアラサレハ陳列品ニ觸ルルコトヲ得ス

第四十一條 陳列場内ニ於テハ喫煙シ又ハ指定以外ノ場所ニ於テ略痰ヲ禁ス

第四十二條 醉狂又ハ瘋癲其他妨害ノ虞アリト認ムルモノ及前二條ニ違背スルモノハ入場ヲ謝絶シ又ハ退場ヲ命スルコトアルヘシ此場合ニ於テハ觀覽料ヲ拂戻ササルモノトス

第四十三條 出品又ハ會場内ノ光景ヲ模寫又ハ撮影セント欲スルモノハ本會ノ許可ヲ受クヘシ

第六章 事務

第四十四條 本會ノ職員左ノ如シ

事務長 一人

審査長	一人
事務委員長	一人
審査部長	若干名
審査官	同
事務委員	同
審査員	同
書記	同

第四十五條 事務長ハ主催縣ノ知事ヲ以テ之ニ當テ本會一切ノ事務ヲ統理ス事務長事故アルトキハ事務委員長之ヲ代理ス事務長ハ事務委員長ニ事務ノ幾分ヲ委任スルコトヲ得

第四十六條 審査長、審査部長、審査官、審査員ハ農商務省ニ其派遣ヲ請フモノトス

第四十七條 審査長ハ審査ニ關スル諸規程ヲ定メ審査事務ヲ統理ス

審査部長ハ審査長ノ命ヲ承ケ其部ニ屬スル出品ノ審査及之ニ關スル事務ヲ監理ス

審査官ハ審査長及審査部長ノ指揮ヲ受ケ出品ノ審査及之ニ關スル事務ヲ分掌ス

審査員ハ審査長、審査部長及審査官ノ指揮ヲ受ケ審査ヲ補助ス

第四十八條 事務委員長ハ主催縣ノ内務部長ヲ以テ之ニ當テ事務長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ處理スルモノ

エ 238

トス

事務委員長事故アルトキハ主催縣事務委員ヲシテ之ヲ代理セシム

第四十九條 事務委員ハ府縣委員ノ中ヲ以テ之ニ當テ事務長及事務委員長ノ指揮ヲ承ケ分掌ノ事務ヲ

ヲ整理スルモノトス

第五十條 事務長ハ事務ノ都合ニ依リ特別委員ヲ設クルコトアルヘシ

第五十一條 書記ハ事務長之ヲ選任ス

書記ハ事務委員及審査官ノ指揮ヲ承ケ記録計算ニ従事スルモノトス

願書ハ一類毎ニ別紙ニ作ルモノトス

番號ハ一類毎ニ起スモノトス

第五條第二項ニ依ル團體出品ノ出品願書ニハ賣價ノ下ニ一欄ヲ設ケ其生産者氏名ヲ記載スヘシ

第二號様式

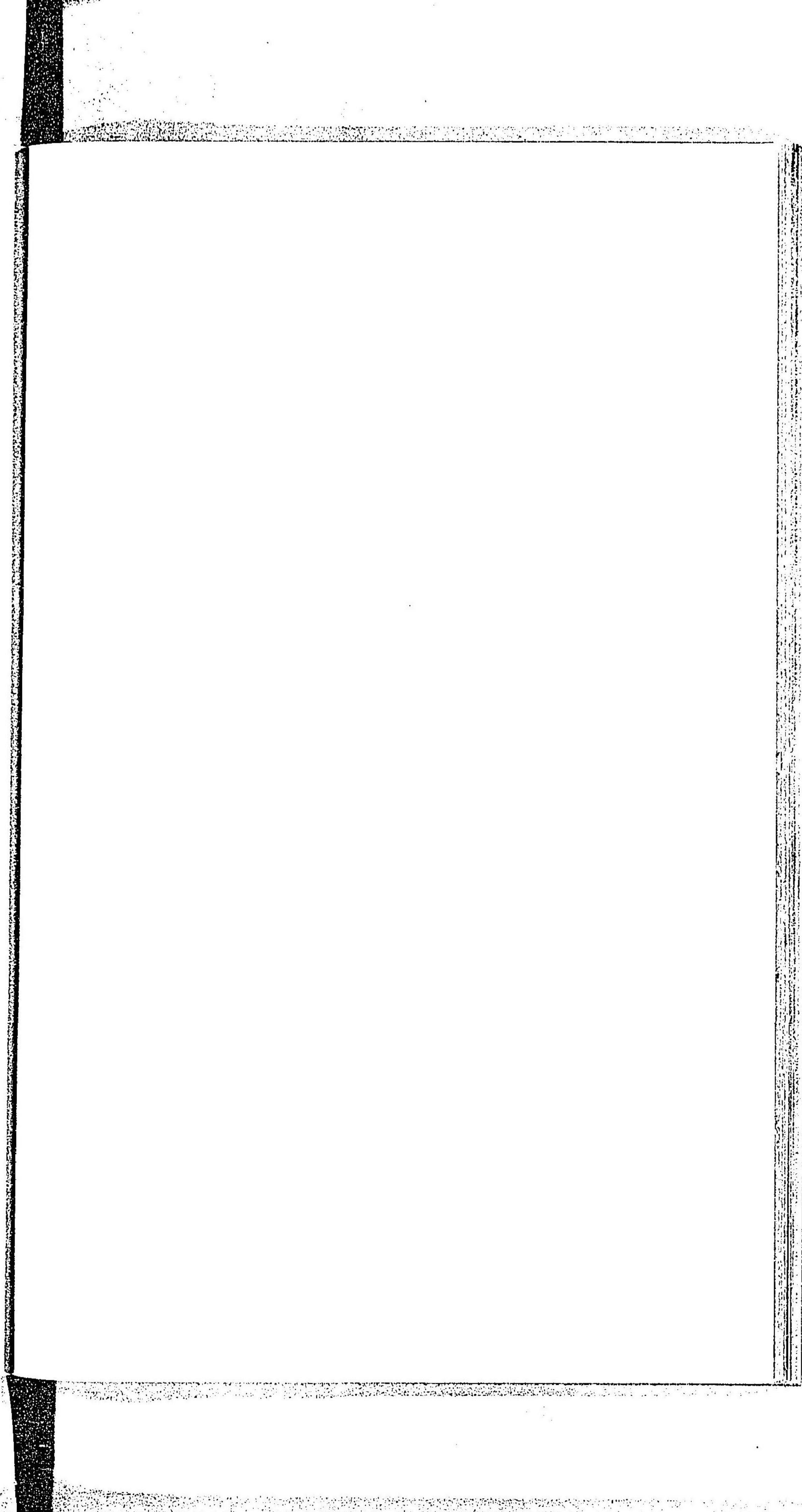
(用紙半紙)

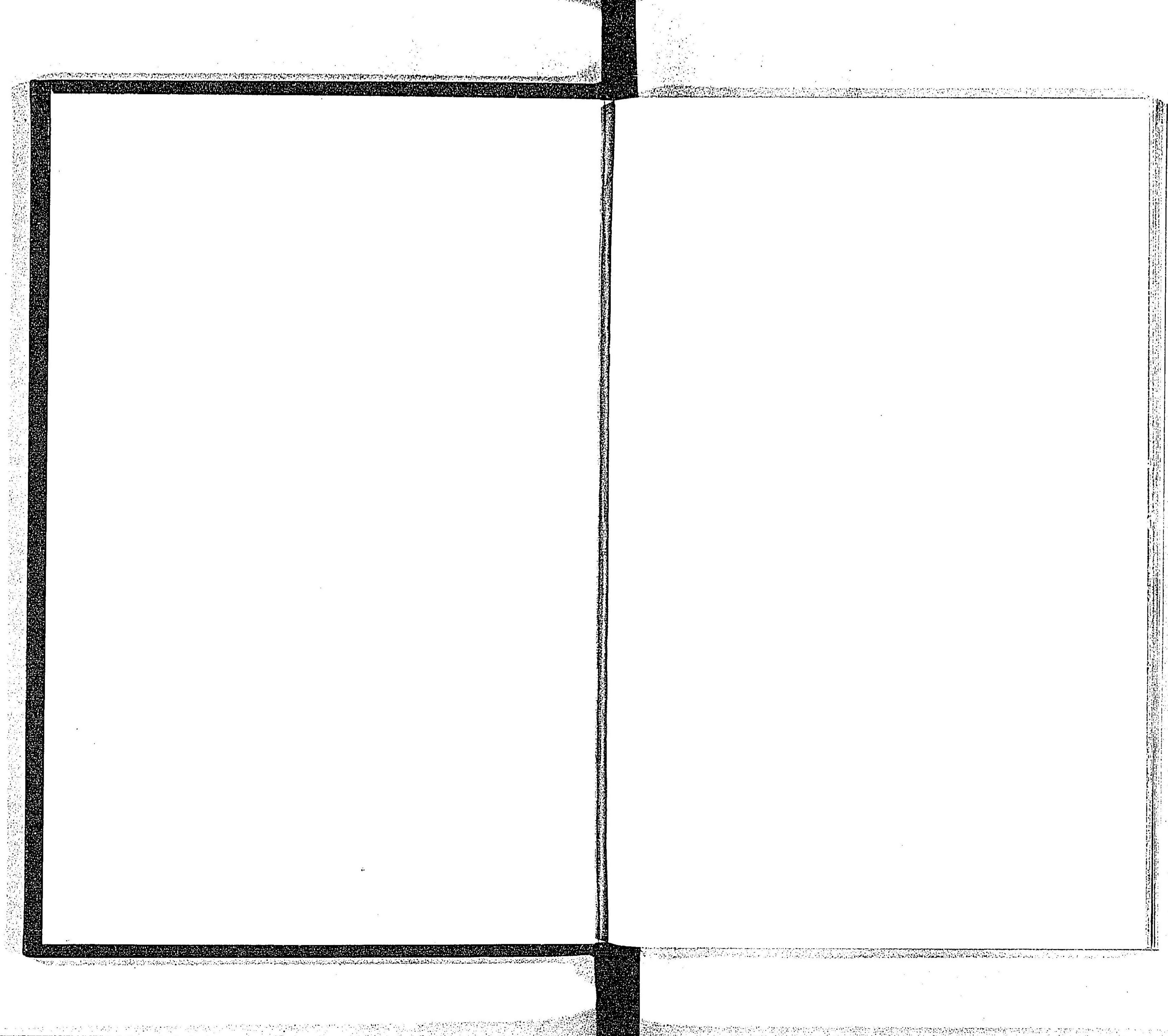
第十回關西府縣聯合共進會出品願書

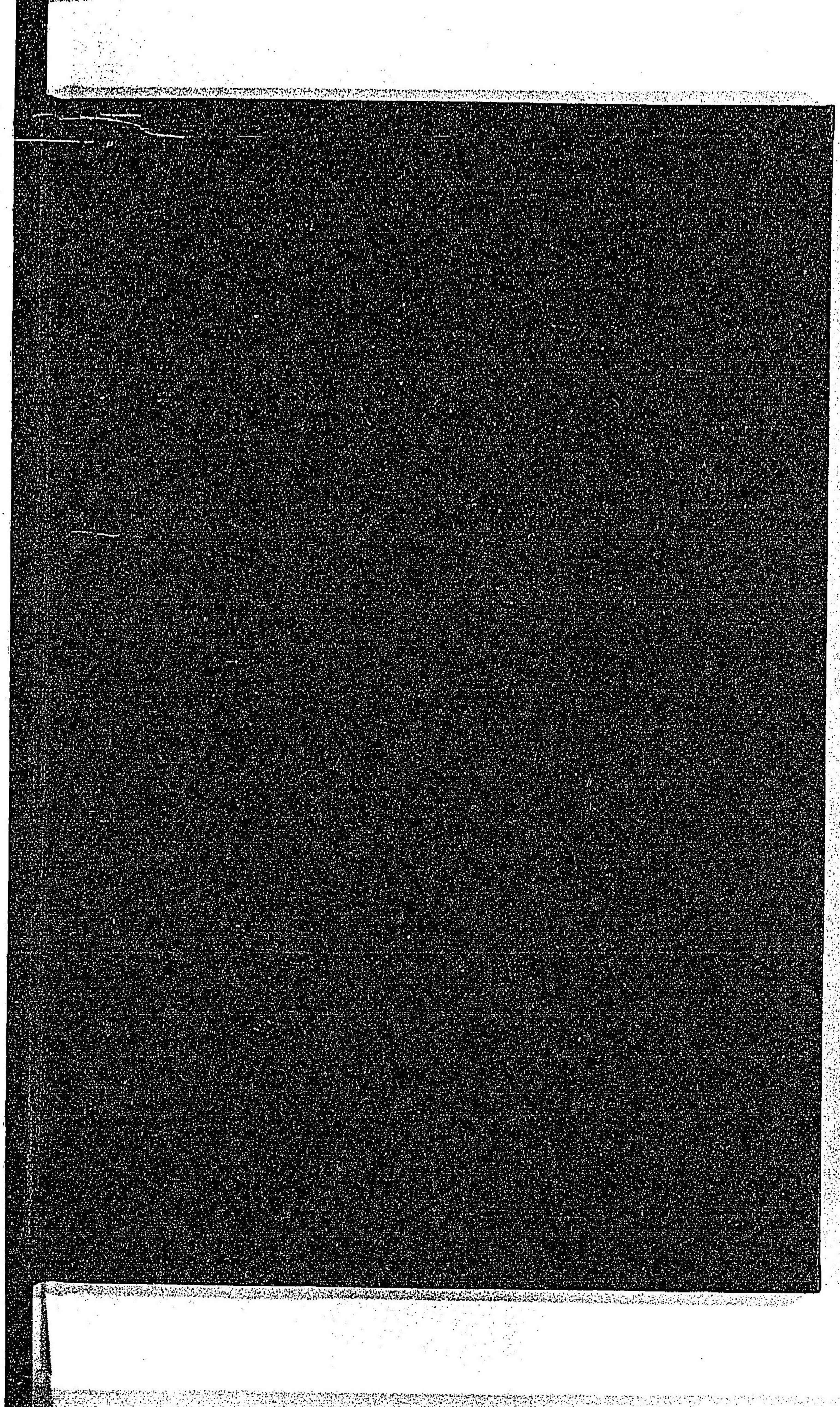
何府縣何郡市町村

出品人 何 之 誰

番 號	品 名	數 量	陳 列 容 積	賣 價









79

687

